SoftBank 840P

User Guide 取扱説明書

はじめに

このたびは、「SoftBank 840P」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- SoftBank 840Pをご利用の前に、「クイックスタート」、「お願いとご注意」および「取扱説明書（本書）」をご覧になり、正しくお取り扱いください。
- ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

SoftBank 840Pは、3G方式とGSM方式に対応しております。

ご注意

- 本書の内容の一部でも無断転載することは禁止されております。
- 本書の内容は将来、予告なしに変更することがございます。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたらお問い合わせ先（☞P.16-30）までご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

本書の最新版は、ソフトバンクモバイルのホームページからダウンロードできます。
http://www.softbank.jp/mb/r/support/840p/

本書の構成と検索方法

したいこと検索

新しいケータイを友達に知らせたい

自分の電話番号を確認したい
自分の電話番号は、本機の画面で簡単に確認できます。

自分の電話番号を確認する☞P.1-24

メールアドレスを変更したい
お好きなメールアドレスに変更できます。

メールアドレスの変更☞P.12-3

自分だけのケータイにカスタマイズしたい

着うたフル® などを着信音に設定したい
着信音選択で着うたフル® を選ぶだけでOKです。着信音 Flash® も利用できます。

着信音を変える☞P.15-2

お気に入りの着うたフル® を入手したい
簡単なメニュー操作で着うたフル® サイトからダウンロードできます。

音楽のダウンロード☞P.7-3

とにかく早く基本操作を覚えたい

操作の基本を覚えたい
メニューからの機能選択が操作の基本です。ボタンの使いかたなども覚えておきましょう。

機能の呼び出しかた☞P.1-16
各部の名称と機能☞P.1-4

電話としてすぐに使いたい
音声電話はもちろんテレビ電話も利用できます。

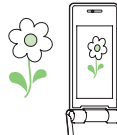
音声電話をかける☞P.2-2
TVコールをかける☞P.2-6

電話やメール以外でも楽しく便利に使いたい

音楽プレイヤーとして使いたい
音楽のダウンロードも簡単にできます。

メディアプレイヤー☞P.7-1

カメラ／ビデオとして使いたい
内蔵のカメラで静止画や動画を撮影できます。

静止画の撮影☞P.5-5
動画の撮影☞P.5-6

電話帳に自分の情報を登録したい

自分のメールアドレスや住所などを登録しておくと、友達に情報を伝えるときなどに便利です。

オーナー情報☞P.4-14

友達に一斉にアドレスを伝えたい

メールを送るだけで伝えられます。複数の人にも、同じメールを同時に送信できます。

メール送信☞P.12-4
宛先を追加／編集／削除する☞P.12-9

近くの友達にアドレスを伝えたい

赤外線通信が便利です。オーナー情報に自分のメールアドレスを登録してから操作しましょう。

赤外線送信☞P.4-14

待受画面をアレンジしたい

壁紙を利用しましょう。選んだ壁紙の上に時計やカレンダーを表示できます。

壁紙登録☞P.8-7
ディスプレイ設定☞P.15-4

ボタンをカスタマイズしたい

よく使う機能をボタンに登録すると、ワンタッチでその機能を呼び出せます。

ボタン設定☞P.15-6

各機能を手早く使いたい

よく使う機能のショートカットを待受画面上に登録して、すぐに呼び出すことができます。

待受ウィンドウ☞P.1-19

文字入力のしくみを覚えたい

メールや電話帳では文字入力が必要です。便利な入力機能も活用しましょう。

文字入力☞P.3-1

メールを使ってみたい

メールを目的に応じて使い分けましょう。表現力豊かなメールも利用できます。

メール☞P.12-1
フィーリングメール☞P.12-5
デコレメール☞P.12-6

インターネットを利用したい

ソフトバンクならではのYahoo!連動サービスが利用できます。

Yahoo!ケータイ☞P.13-2

ゲームを楽しみたい

S!アプリを使ってみましょう。Yahoo!ケータイからダウンロードもできます。

S!アプリ☞P.14-1

最新ニュースが知りたい

最新ニュースなどを登録したコンテンツの最新情報を確認できます。

S!速報ニュース☞P.6-5

できること検索

840Pだから できること

便利なワンタッチ機能
新着メール表示やカレンダー表示、スピードダイヤルなどの便利なワンタッチ機能の操作説明と使用するボタンを表示します。
☞P.11-12

シンプルモード
表示するメニューを基本的な機能に絞り、簡単な操作で使用できるようにしたメニューです。
☞P.1-21

ソフトバンク ケータイだから できること

Yahoo!ケータイサイト
ソフトバンクケータイ専用のポータルサイトを提供。インターネットをより便利に利用できます。
☞P.13-2

デコレメール
メール本文の文字色や背景などをデコレーションしたり、画像などを挿入して表現豊かなHTMLメールを作成できます。
☞P.12-6

おなじみの機能も さらに使いやすく

電話帳／S!電話帳バックアップ
本機の電話帳は基本機能が充実。大切な電話帳の控えはオンラインサーバーにバックアップし、保管することもできます。
☞P.4-1、P.4-11

カメラ／ビデオ
約2メガピクセルのカメラを内蔵。オートフォーカス機能が付いているから、簡単キレイに撮影できます。
☞P.5-5、P.5-6

パソコンをはじめ 生活に便利な機器と 親密な関係に

PCサイトブラウザ
パソコン用サイトをフル表示。パソコン並みの情報表示を可能にします。
☞P.13-5

データバックアップ／管理
本機とパソコンの間でデータをやりとり。バックアップや編集ができます。
☞P.9-5

ビューブラインド
メールや電話帳などのプライベート情報が周りの人からのぞき見されないように、ディスプレイを見えにくくします。

☞P.1-24

拡大ルーペ
本機のカメラを拡大鏡のように使って、細かい文字などを画面に大きく表示できます。

☞P.5-8

3Gハイスピード
HSDPA（High Speed Downlink Packet Access）規格に準拠した高速データ通信サービスで、音楽や動画もより快適にダウンロードできます。

S!情報チャンネル
さまざまな情報を自動的に受信できる情報サービスです。画面で天気をお知らせするサービス（お天気アイコン）も利用できます。

☞P.6-2

S!速報ニュース
選んだジャンルの最新ニュースを待受画面に表示させることができます。

☞P.6-5

ケータイ書籍／ブックサーフィン®
電子書籍用の便利なビューアです。ダウンロードした電子書籍などが閲覧できます。

☞P.6-6

カレンダー／アラーム
予定を登録して管理できます。
朝の目覚めはアラームで。

☞P.11-2、P.11-6

メディアプレイヤー
本機が携帯音楽／動画プレイヤーに変身。音楽／動画のダウンロードなどが簡単にできます。

☞P.7-1

ボイスレコーダー
自分の声や通話内容を録音することができます。

☞P.11-9

メモリカード
小型で大容量データの保存が可能なmicroSDカードに対応。パソコンとのやりとりも手軽に行えます。

☞P.8-13

目次

1. ご利用になる前に

2. 電話

3. 文字入力

4. 電話帳

5. カメラ

6. ニュース／エンタテイメント

7. メディアプレイヤー

8. データ管理

9. 通信・外部接続

10. セキュリティ

11. ツール

12. メール

13. インターネット

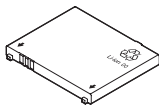
14. S!アプリ

15. 設定（カスタマイズ）

16. 付録

お買い上げ品の確認

□840P本体

□電池パック（PMBAT1）

□クイックスタート

□お願いとご注意

お知らせ

- 本機の充電には、ソフトバンクが指定した充電器（オプション品）を使用してください。
- 本機の充電器および、その他の付属品・オプション品につきましては、お問い合わせ先（☞P.16-30）までご連絡ください。
- 電池パックは、オプション品としても取り扱っています。
- 本機は、microSDカード（以降「メモリカード」と記載します）を利用できますが、本製品にはメモリカードが同梱されていません。メモリカードに関する機能をご利用いただくためには、市販のメモリカードをご購入ください。（☞P.8-13）

本書の見かた

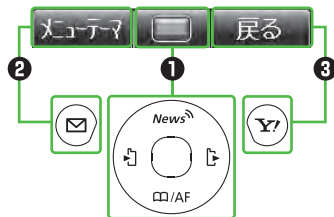
本書での表記や画面表示について

本書において、あらかじめご了承いただきたい内容

- 「SoftBank 840P」を「本機」と表記しています。
- 「microSDカード」を「メモリカード」と記載しています。
- 説明用画面およびイラストは、実際の画面表示や字体、形状などと異なる場合があります。また、周囲の明るさなどにより、実際の画面の階調と明るさが異なる場合があります。
- ボタンを押す操作は、簡略なボタンイラストを使用しています。
- 特に説明がない限り待受画面から操作を開始する手順を記載しています。
- ボタンを1秒以上押す操作を、「長押し」と表記しています。

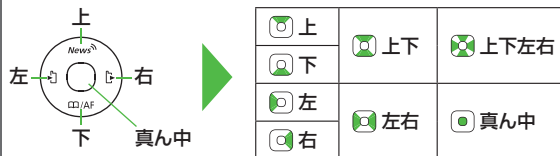
ナビゲーションボタン（ナビボタン）／ソフトボタンについて

画面下部に表示されているナビゲーション表示の内容を実行する場合は、それぞれの表示に対応するボタンを押します。

例）

●表示は画面によって変わります。

ナビゲーションボタン（❶）を押す表記について

本書では次のように表記しています。

上	上下	上下左右
下		
左	左右	真ん中
右		

ソフトボタン（❷❸）を押す表記について

本書では次のように表記しています。

例）**[メニューテーマ]**、**[戻る]**

- **[メニューテーマ]**、**[戻る]**は左記例の場合です。表示は画面によって変わります。

操作手順の表記について

- ここで記載している操作手順や応用操作の内容は説明用のイメージです。実際の内容とは異なります。

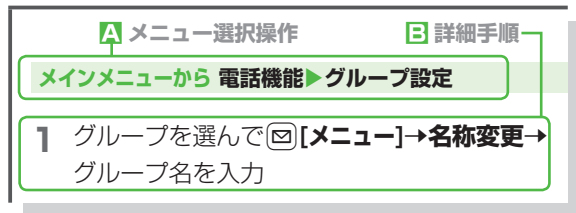
手順記載の簡略化

本書では次のように設定操作手順を簡略化して記載している箇所があります。

例1）

A メニュー選択操作　B 詳細手順

メインメニューから 電話機能▶グループ設定

1 グループを選んで[メニュー]→名称変更→グループ名を入力

A メニュー選択操作

❶ 待受画面でを押し、メインメニューを表示させます。

❷ メインメニューでを押して**電話機能**を選び、を押します。

❸ 電話帳の画面でを押して**グループ設定**を選び、を押します。

B 詳細手順

❶ グループ設定の画面でを押してグループを選び、**[メニュー]**を押します。

❷ グループ編集の画面でを押して**名称変更**を選び、を押します。

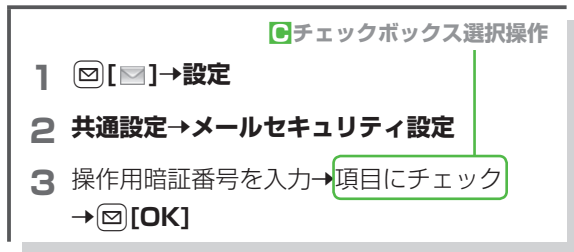
❸ グループ名を入力します。

例2）

C チェックボックス選択操作

1 [ ]→**設定**

2 **共通設定→メールセキュリティ設定**

3 操作用暗証番号を入力→項目にチェック→**[OK]**

C チェックボックス選択操作

❶ 選択するには、を押して項目を選び、を押します。
項目の左端のマークが「 」に変わります。
この操作を繰返して、複数の項目を選択できます。

❷ 選択を解除するには、を押して「 」の付いた項目を選び、を押します。
選択が解除されると、チェックマークが消えます。

応用操作をまとめて記載

主な操作手順の他に、使いこなす機能や設定を変えて使う機能がある場合は、次のようにまとめて記載しています。

例）

こんなこともできます！

●音声電話中に利用できる機能（☞P.2-9）

●通話履歴を利用して電話をかける（☞P.2-11）

●入力した電話番号を電話帳に登録する（☞P.4-5）

●電話帳から電話をかける（☞P.4-6）

●スピードダイヤルを利用する（☞P.4-8）

設定 ●通話時間／料金に関する設定 ●本機を閉じるだけで通話や発着信を終了する（☞P.15-10）

設定 15章「設定（カスタマイズ）」を参照してください。

共通操作／操作開始条件の記載

「設定 設定（カスタマイズ）」のページなど、共通の操作が多い場合は、共通の操作や操作を開始する条件を次のように記載しています。

例）

■ その他のデコレーションを利用する

＞ S!メール本文入力中に→項目を選択

C 操作開始条件

操作を開始する条件を記載しています。上記例の場合は、S!メールの本文入力中の画面から操作を開始します。

安全上のご注意

■ ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになったあとは大切に保管してください。
■ ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
■ 本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
■ 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。
内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

■ 次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。
内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

	禁止（してはいけないこと）を示します。
	分解してはいけないことを示します。
	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示します。
	濡れた手で扱ってはいけないことを示します。
	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示します。
	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示します。

本機、電池パック、USIMカード、充電器（オプション品）、メモリカード（オプション品）の取り扱いについて（共通）

高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で充電・使用・放置しないでください。
また、暖かい場所や熱のこもりやすい場所（こたつや電気毛布の中、携帯カイロのそばのポケット内など）においても同様の危険がありますので、充電・放置・使用・携帯しないでください。
機器の変形・故障や電池パックの漏液・発熱・発火・破裂の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどなどの原因となることがあります。

本機に電池パックを取り付けたり、充電器を接続する際、うまく取り付けや接続ができないときは、無理に行わないでください。電池パックや端子の向きを確かめてから、取り付けや接続を行ってください。
電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

分解・改造・ハンダ付けなどお客様による修理をしないでください。
火災・けが・感電などの事故または故障の原因となります。また、電池パックの漏液・発熱・破裂・発火などの原因となります。
電話機の改造は電波法違反となり、罰則の対象となります。

濡らさないでください。
水やペットの尿などの液体が入ったときに、濡れたまま放置したり、濡れた電池パックを充電すると、発熱・感電・火災・けが・故障などの原因となります。
使用場所、取り扱いにご注意ください。

本機に使用する電池パック・充電器（オプション品）・卓上ホルダー（オプション品）は、ソフトバンクが指定したものを使用してください。
指定品以外のものを使用した場合は、電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、充電器の発熱・発火・故障などの原因となります。

警告

本機・電池パック・充電器を、加熱調理機器（電子レンジなど）・高圧容器（圧力釜など）の中に入れたり、電磁調理器（IH調理器）の上に置いたりしないでください。
電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、本機と充電器の発熱・発煙・発火・故障などの原因となります。

落としたり、投げたりして、強い衝撃を与えないでください。
電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や火災・感電・故障などの原因となります。

充電端子や外部接続端子、メモリカードスロットに水やペットの尿などの液体や導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないようにしてください。また内部に入れないようにしてください。
ショートによる火災や故障などの原因となります。

プロパンガス、ガソリンなどの引火性ガスや粉塵の発生する場所（ガソリンスタンドなど）では、必ず事前に本機の電源をお切りください。また、充電もしないでください。
ガスに引火する恐れがあります。
プロパンガス、ガソリンなど引火性ガスや粉塵の発生する場所で使用すると、爆発や火災などの原因となります。

使用中、充電中、保管時に、異音・発煙・異臭など、今までと異なることに気づいたときは、次の作業を行ってください。
1. 充電器を持ってプラグをコンセントから抜いてください。
2. 本機の電源を切ってください。
3. やけどやけがに注意して、電池パックを取り外してください。

異常な状態のまま使用すると、火災や感電などの原因となります。

注意

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。
落下して、けがや故障などの原因となります。バイブレーション（振動）を設定中や充電中は、特にご注意ください。

乳幼児の手の届かない場所に保管してください。
誤って飲み込んだり、けがなどの原因となります。

子供が使用する場合は、保護者が取り扱い方法を教えてください。使用中においても、指示どおりに使用しているかをご注意ください。
けがなどの原因となります。

電池パックの取り扱いについて

危険

電池パックのラベルに記載されている表示により、電池の種類を確認した上で、ご利用・処分をしてください。

表示	電池の種類
Li-ion 00	リチウムイオン電池

火の中に投下しないでください。
電池パックを漏液・破裂・発火させるなどの原因となります。

釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたり、強い衝撃を与えないでください。
電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

電池パックの端子に、針金などの金属類を接触させないでください。また、導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）と一緒に電池パックを持ち運んだり保管したりしないでください。
電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

電池パック内部の液が眼の中に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗い流し、ただちに医師の診察を受けてください。
失明などの原因となります。

警告

電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、ただちに本機の使用をやめ、きれいな水で洗い流してください。
皮膚に傷害を起こすなどの原因となります。

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。
電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

電池パックの使用中・充電中・保管時に、異臭・発熱・変色・変形など、今までと異なることに気づいたときは、やけどやけがに注意して電池パックを取り外し、さらに火気から遠ざけてください。
異常な状態のまま使用すると、電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

注意

不要になった電池パックは、一般のゴミと一緒に捨てないでください。
端子にテープなどを貼り、個別回収に出すか、最寄りの「ソフトバンクショップ」へお持ちください。
電池を分別している市町村では、その規則に従って処理してください。

本機の取り扱いについて

警告

自動車、バイク、自転車などの乗り物の運転中には使用しないでください。
交通事故の原因となります。
乗り物を運転しながら携帯電話を使用することは、法律で禁止されており、罰則の対象となります。
運転者が使用する場合は、駐停車が禁止されていない安全な場所に止めてからご使用ください。

赤外線ポートを目に向けて送信しないでください。
目に影響を与える可能性があります。

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本機の電源を切ってください。
電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。
※ご注意いただきたい電子機器の例
補聴器・植込み型心臓ペースメーカ・植込み型除細動器・その他の医用電気機器・火災報知器・自動ドア・その他の自動制御機器など

本機の電波により運航の安全に支障をきたす恐れがあるため、航空機内では電源をお切りください。
機内で携帯電話が使用できる場合は、航空会社の指示に従い適切にご使用ください。

心臓の弱い方は、着信時のバイブレーション（振動）や着信音量の設定に注意してください。
心臓に影響を与える恐れがあります。

屋外で使用中に雷が鳴りだしたら、ただちに電源を切って屋内などの安全な場所に移動してください。
落雷や感電の原因となります。

注意

車両電子機器に影響を与える場合は使用しないでください。
本機を自動車内で使用すると、車種によりまれに車両電子機器に影響を与え、安全走行を損なう恐れがあります。

本機に磁気カードなどを近づけたり、挟んだりしないでください。
キャッシュカード･クレジットカード･テレホンカード･フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。

ストラップなどを持って本機をふり回さないでください。
本人や周囲の人に当たったり、ストラップが切れたりして、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。

着信音が鳴っているときや、本機でメロディを再生しているときなどは、スピーカーに耳を近づけないでください。
難聴になる可能性があります。

本機を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。
長時間肌にふれたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。

本機を開閉する際は、指やストラップなどを挟まないようご注意ください。
けがなどの事故や破損の原因となります。

イヤホンを使用するときは音量に気をつけてください。
長時間使用して難聴になったり、突然大きな音が出て耳をいためたりする原因となります。

本機の使用により、皮膚に異常が生じた場合は、ただちに使用をやめて医師の診察を受けてください。
本機では材料として金属などを使用しています。お客様の体質や体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じることがあります。

使用箇所		材質／表面処理
外装ケース	ディスプレイ面	PC+GF樹脂／ アクリル系UV硬化塗装処理
	操作ボタン面、着信／充電ランプパネル面、電池カバー・電池面	ABS樹脂／ アクリル系UV硬化塗装処理
着信／充電ランプパネル		PC樹脂／蒸着コート、表面 アクリル系UV硬化塗装処理
ディスプレイパネル、カメラパネル		アクリル樹脂／ 表面ハードコート
ヒンジホルダー		PC+GF樹脂／ アクリル系UV硬化塗装処理
操作ボタン		PC樹脂／ アクリル系UV硬化塗装処理
外部接続端子キャップ		エラストマー樹脂
充電端子		りん青銅／金メッキ処理 （下地ニッケルメッキ）
操作ボタン面開閉ストッパー		アクリルウレタン樹脂
ネジ（電池収納部）		アルミキルド鋼／ ニッケルメッキ処理
電池面ネジカバー		ABS樹脂
電池収納面		PC樹脂
電池端子	電池端子コネクター本体	PPS樹脂
	電池端子	ベリリウム銅／金メッキ処理 （下地ニッケルメッキ）

使用箇所		材質／表面処理
電池パック	電池パック本体	樹脂部：PC樹脂 ラベル：PET樹脂
	端子部	ガラスエポキシ基板／ 金メッキ処理 （下地ニッケルメッキ）

充電器（オプション品）の取り扱いについて

警告

充電中は、布や布団でおおったり、包んだりしないでください。
熱がこもって火災や故障などの原因となります。

指定以外の電源・電圧で使用しないでください。
指定以外の電源・電圧で使用すると、火災や故障などの原因となります。
急速充電器：AC100V～240V（家庭用ACコンセント専用）
シガーライター充電器（オプション品）：DC12V・24V（マイナスアース車専用）

シガーライター充電器（オプション品）は、マイナスアース車専用です。プラスアース車には絶対に使用しないでください。
火災などの原因となります。

雷が鳴り出したら、充電器には触れないでください。
感電などの原因となります。

濡れた手で充電器のプラグを抜き差ししないでください。
感電や故障などの原因となります。

シガーライター充電器（オプション品）のヒューズが切れたときは、必ず指定のヒューズに交換してください。
指定以外のヒューズを使用すると、火災や故障の原因となります。指定のヒューズに関しては、シガーライター充電器の取扱説明書でご確認ください。

プラグにほこりがついたときは、充電器を持ってプラグをコンセントから抜き、乾いた布などでふき取ってください。
火災の原因となります。

充電器をコンセントに差し込むときは、卓上ホルダーの端子および充電器のプラグや端子に導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないように注意して、確実に差し込んでください。
感電・ショート・火災などの原因となります。

長時間使用しない場合は、充電器を持ってプラグをコンセントから抜いてください。
感電・火災・故障の原因となります。

万一、水やペットの尿などの液体が入った場合は、ただちに充電器を持ってプラグをコンセントやシガーライターソケットから抜いてください。
感電・発煙・火災の原因となります。

注意

充電器をコンセントやシガーライターソケットから抜くときは、コードを引っ張らず、充電器を持ってプラグを抜いてください。
コードを引っ張るとコードが傷つき、感電や火災などの原因となります。

お手入れの際は、コンセントやシガーライターソケットから、必ず充電器を持ってプラグを抜いてください。
感電などの原因となります。

医用電気機器近くでの取り扱いについて

警告

ここで記載している内容は、「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」（電波環境協議会［平成９年４月］）に準拠、ならびに「電波の医用機器等への影響に関する調査研究報告書」（平成13年3月「社団法人 電波産業会」）の内容を参考にしたものです。

植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、ペースメーカ等の装着部位から22cm以上離して携行および使用してください。
電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。

自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカなどに確認してください。
電波により医用電気機器の作動に影響を与える場合があります。

医療機関などでは、以下を守ってください。本機の電波により医用電気機器に影響を及ぼす恐れがあります。
・手術室・集中治療室（ICU）・冠状動脈疾患監視病室（CCU）には、本機を持ち込まないでください。
・病棟内では、本機の電源を切ってください。
・ロビーなど、携帯電話の使用を許可された場所であっても、近くに医用電気機器があるときは本機の電源を切ってください。
・医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。

満員電車などの混雑した場所にいるときは、本機の電源を切ってください。
付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている方がいる可能性があります。
電波により、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

お願いとご注意

ご利用にあたって

- 事故や故障、修理などにより本機やメモリカードに登録したデータ（電話帳・画像・音楽など）が消失・変化したときの損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。大切な電話帳などのデータは、控えをとっておかれることをおすすめします。
- 本機は、電波を利用しているため、特に屋内や地下街、トンネル内などでは電波が届きにくくなり、通話が困難になることがあります。また、通話中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通話が急に途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本機を公共の場所でご利用いただくときは、周囲の迷惑にならないようにご注意ください。
- 本機は電波法に定められた無線局です。従って、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。あらかじめご了承ください。
- 一般の電話機やテレビ、ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、雑音が入るなどの影響を与えることがありますので、ご注意ください。
- メモリカード（市販）をご利用される場合は、あらかじめメモリカードの取扱説明書をよくお読みになり、安全に正しくご使用ください。
- 傍受にご注意ください。
  本機は、デジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を利用している関係上、通常の手段を超える方法をとられたときは第三者が故意に傍受するケースもまったくないとは言えません。この点をご理解いただいたうえで、ご使用ください。
  傍受（ぼうじゅ）とは
  無線連絡の内容を第三者が別の受信機で故意または偶然に受信することです。
- インターネットのサイトには、悪質なものや有害なものもあります。特に、個人情報の書き込みなどは慎重に行いましょう。

お取り扱いについて

- 本機は防水仕様にはなっていません。水に濡らしたり、湿度の高い所に置いたりしないでください。
  - 雨の日にバッグの外のポケットに入れたり、手で持ち歩いたりしないでください。
  - エアコンの吹き出し口に置かないでください。急激な温度変化により結露し、内部が腐食する場合があります。
  - 洗面所などでは衣服に入れないでください。ポケットなどに入れて、身体をかがめると、洗面所に落としたり、水で濡らしたりする場合があります。
  - 海辺などに持ち出すときは、バッグなどに入れて、海水がかかったり、直射日光が当たらないようにしてください。
  - 汗をかいた手で触ったり、汗をかいた衣服のポケットに入れたりしないでください。手や身体の汗が本機の内部に浸透し、故障する場合があります。

- 本機の電池パックを長い間外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、お客様が登録・設定した内容が消失または変化してしまうことがありますので、ご注意ください。なお、これらに関しまして発生した損害につきましては当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本機は温度：5℃～35℃、湿度：35%～85%の範囲でご使用ください。
  極端な高温や低温環境、直射日光の当たる場所でのご使用、保管は避けてください。
- 使用中や充電中は本機や電池パックが温かくなることがありますが、異常ではありませんので、そのままご使用ください。
- 電池パックの使用条件によっては、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れることがありますが、安全上問題はありません。
- カメラ部分に、直射日光が長時間当たると、内部のカラーフィルターが変色して、映像が変色することがあります。
- 端子が汚れていると接触が悪くなり、充電不十分の原因となりますので、汚れたときは、端子を乾いた布、綿棒などでふいてください。
- お手入れの際は、乾いた柔らかい布でふいてください。また、アルコール、シンナー、ベンジンなどを用いると色があせたり、文字が薄くなったりすることがありますので、ご使用にならないでください。

- 本機のディスプレイを堅いものでこすったり、傷つけたりしないようご注意ください。
- 本機に無理な力がかかるような場所には置かないでください。
  - ・本機をズボンやスカートの後ろのポケットに入れたまま、座席や椅子などに座らないでください。
  - ・荷物のつまった鞄などに入れるときは、重たいものの下にならないようにご注意ください。
- 本機の銘板シールを、はがさないでください。修理をお受けできないことがあります。
- 電池パックを取り外すときは、必ず本機の電源を切ってから取り外してください。急速充電器を接続して充電しているときは、必ず急速充電器を取り外したあと、本機の電源を切ってから取り外してください。またデータの登録やメールの送信などの動作中に電池パックを取り外すと、データが消失・変化・破損することがあります。
- 液晶ディスプレイは非常に精密度の高い技術で作られていますが、画素欠けや常時点灯する画素がありますのであらかじめご了承ください。
- 本機の外部接続端子に指定品以外のものは取り付けないでください。誤動作を起こしたり、本機が破損することがあります。
- 歩行中は、周囲の音が聞こえなくなるほど、イヤホンの音量を上げないでください。周囲の音が聞こえにくくなり事故の原因となります。
- 本機を手に持って使用するときは、スピーカーをふさがないようにご注意ください。

機能制限について

本機を機種変更、解約したときは、下記の機能が利用できなくなります。また、本機を長時間使用しなかった場合も利用できなくなる可能性があります。

・カメラ
・メディアプレイヤー
・S!アプリ

モバイルカメラについて

- カメラ機能は、一般的なモラルを守ってご使用ください。
- カメラのレンズに太陽の光が進入する状態で放置しないでください。レンズの集光作用により、故障の原因となります。
- 大切なシーン（結婚式など）を撮影される場合は、必ず試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。
- カメラを使用して撮影した画像は、個人として楽しむ場合などを除き、著作権者（撮影者）などの許諾を得ることなく使用したり、転送することはできません。
- 撮影が禁止されている場所での撮影はおやめください。

著作権などについて

肖像権について

他人から無断で写真を撮られたり、撮られた写真を無断で公表されたり、利用されたりすることがないように主張できる権利が肖像権です。肖像権には、誰にでも認められている人格権と、タレントなど経済的利益に着目した財産権（パブリシティ権）があります。したがって、勝手に他人やタレントの写真を撮って公開したり、配布したりすることは違法行為となりますので、適切なカメラ機能のご使用を心がけてください。

著作権について

音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作物および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本製品を使用して複製などをなされるときは、著作権法を遵守のうえ、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。
また、本製品にはカメラ機能が搭載されていますが、本カメラ機能を使用して記録したものにつきましても、上記と同様の適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。

本製品は、MPEG-4 Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する行為に係る個人使用を除いてはライセンスされておりません。

- MPEG-4 Visualの規格に準拠する動画（以下、MPEG-4ビデオ）を記録する場合
- 個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録されたMPEG-4ビデオを再生する場合
- MPEG-LAよりライセンスをうけた提供者から入手されたMPEG-4ビデオを再生する場合

詳細については米国法人MPEG LA, L.L.C.
（http://www.mpegla.com）をご参照ください。

JavaおよびすべてのJava関連の商標およびロゴは、米国およびその他の国における米国Sun Microsystems, Inc.の商標または登録商標です。

アプリックス、microJBlend 及びJBlend、並びに、アプリックスまたはJBlendに関連する商標並びにロゴは、米国、日本国及びその他の国における株式会社アプリックスの商標または登録商標です。

BookSurfing® は、株式会社セルシス、株式会社ボイジャー、株式会社インフォシティの登録商標です。

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

microSDロゴは商標です。

着うた®、着うたフル® は、
株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です。

「待ちうた™」はKDDI株式会社の商標です。

Powered by MascotCapsule®
MascotCapsule® is a registered trademark of HI CORPORATION

NetFront® Mobile Client Suite　ACCESS™

本製品は、インターネット機能として株式会社ACCESSのNetFrontを搭載しています。
NetFrontは株式会社ACCESSの日本およびその他の国における登録商標または商標です。
本製品の一部分にIndependent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。

本製品はAdobe Systems Incorporatedによる Flash®、Flash® Lite™および／もしくはReader® 技術を含んでいます。

Adobe及びFlashはアドビ システムズ社の商標です。

SOFTBANKおよびソフトバンクの名称、ロゴは日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。

TVコール、S!アプリ、デルモジ、インプットメモリ、S!メール、デコレメール、フィーリングメール、S!情報チャンネル、PCサイトブラウザ、お天気アイコン、S!速報ニュース、S!電話帳バックアップ、安心遠隔ロック、3G HighSpeed、COLOR LIFEはソフトバンクモバイル株式会社の登録商標または商標です。

「Yahoo!」および「Yahoo!」「Y!」のロゴマークは、米国Yahoo! Inc.の登録商標または商標です。

本製品は、InterDigital Technology社からのライセンスに基づき生産・販売されています。

その他、本書に記載されている会社名および製品名は、各社の登録商標または商標です。

本機に搭載のソフトウェアは著作物であり、著作権、著作者人格権などをはじめとする著作者等の権利が含まれており、これらの権利は著作権法により保護されています。ソフトウェアの全部または一部を複製、修正あるいは改変したり、ハードウェアから分離したり、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング等は行わないでください。第三者にこのような行為をさせることも同様です。

携帯電話機の電波比吸収率（SAR）について

この機種840Pの携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。

この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR: Specific Absorption Rate）について、これが2W/kg※の許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が示した国際的なガイドラインと同じ値になっています。

すべての機種の携帯電話機は、発売開始前に、電波法に基づき国の技術基準に適合していることの証明（技術基準適合証明）を受ける必要があります。

この携帯電話機840Pも財団法人テレコムエンジニアリングセンターから技術基準適合証明を受けており、SARは0.975W/kgです。この値は、技術基準適合証明のために財団法人テレコムエンジニアリングセンターによって取得されたものであり、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、次のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ
http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm
社団法人電波産業会のホームページ
http://www.arib-emf.org/

※ 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。

「ソフトバンクのボディSARポリシー」について

＊ボディ（身体）SARとは：携帯電話機本体を身体に装着した状態で、携帯電話機にイヤホンマイク等を装着して連続通話をした場合の最大送信電力時での比吸収率（SAR）のことです。

＊＊比吸収率（SAR）：6分間連続通話状態で測定した値を掲載しています。

当社では、ボディSARに関する技術基準として、米国連邦通信委員会（FCC）の基準および欧州における情報を掲載しています。詳細は「米国連邦通信委員会（FCC）の電波ばく露の影響に関する情報」「欧州における電波ばく露の影響に関する情報」をご参照ください。

＊＊＊身体装着の場合：一般的な携帯電話の装着法として身体から1.5センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。電波ばく露要件を満たすためには、身体から1.5センチの距離に携帯電話を固定出来る装身具を使用し、ベルトクリップやホルスター等には金属部品の含まれていないものを選んでください。

ソフトバンクモバイルのホームページからも内容をご確認いただけます。
http://www.softbankmobile.co.jp/ja/info/public/emf/emf02.html

「米国連邦通信委員会（FCC）の電波ばく露の影響に関する情報」
米国連邦通信委員会の指針は、独立した科学機関が定期的かつ周到に科学的研究を行なった結果策定された基準に基づいています。この許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。
携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR: Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。FCCで定められているSARの許容値は、1.6W/kgとなっています。
測定試験は機種ごとにFCCが定めた基準で実施され、下記のとおり本取扱説明書の記載に従って身体に装着した場合は0.454W/kgです。

身体装着の場合：この携帯電話機840Pでは、一般的な携帯電話の装着法として身体から1.5センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。FCCの電波ばく露要件を満たすためには、身体から1.5センチの距離に携帯電話を固定出来る装身具を使用し、ベルトクリップやホルスター等には金属部品の含まれていないものを選んでください。

上記の条件に該当しない装身具は、FCCの電波ばく露要件を満たさない場合もあるので使用を避けてください。
比吸収率（SAR）に関するさらに詳しい情報をお知りになりたい方は下記のホームページを参照してください。

Cellular Telecommunications & Internet Association（CTIA）のホームページ
http://www.phonefacts.net（英文のみ）

「欧州における電波ばく露の影響に関する情報」
この携帯電話840Pは無線送受信機器です。本品は国際指針の推奨する電波の許容値を超えないことを確認しています。この指針は、独立した科学機関である国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が策定したものであり、その許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。
携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR: Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。携帯機器におけるSAR許容値は2W/kgで、身体に装着した場合のSARの最高値は0.545W/kg※です。

SAR測定の際には、送信電力を最大にして測定するため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。
これは、携帯電話機は、通信に必要な最低限の送信電力で基地局との通信を行なうように設計されているためです。
世界保健機構は、モバイル機器の使用に関して、現在の科学情報では人体への悪影響は確認されていないと表明しています。また、電波の影響を抑えたい場合には、通話時間を短くすること、または携帯電話機を頭部や身体から離して使用することが出来るハンズフリー用機器の利用を推奨しています。さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機構のホームページをご参照ください。
（http://www.who.int/emf）（和文非対応）

※ 身体に装着した場合の測定試験はFCCが定めた基準に従って実施されています。値は欧州の条件に基づいたものです。

Safety Precautions

- Before use, read these safety precautions carefully and use your handset properly. Keep this guide in a safe place for future reference.
- These safety precautions contain information intended to prevent bodily injury to the user and to surrounding people, as well as damage to property, and must be observed at all times.
- SoftBank is not liable for any damages resulting from use of this product.
- These symbols indicate level of harm from failure to observe cautions or improper usage.
  Make sure to understand these symbols and precautions before reading this guide.

	Danger	**Great risk of death or serious injury from improper use**
	Warning	**Risk of death or serious injury from improper use**
	Caution	**Risk of injury or damage to property from improper use**

- Symbol Explanations
  Make sure to understand these symbols and precautions before reading this guide.

	Prohibited Action		**Avoid Moisture**
	Disassembly Prohibited		**Always Dry Hands First**
	Compulsory Action		**Disconnect Power Source**

Handset, Battery, USIM Card, Charger (sold separately) & Memory Card (not included)

Danger

Do not use or leave handset or related hardware in locations subject to high temperatures, such as near an open flame/heater, in sunlight or inside a car on an extremely hot day. Do not charge, leave, use, or be carrying handset or related hardware in a warm place or where heat collects, such as under a kotatsu (blanketed warming table) or electric blanket, next to a kairo (worn warming patch), etc.
Battery may leak, overheat, explode, or ignite. Handset or related hardware may deform or malfunction. Part of the casing may also become hot and cause burns.

Do not use excessive force to attach battery or connect charger to handset. Battery or connector may be the wrong way around.
Battery may leak, overheat, explode or catch fire.

Do not disassemble, modify or solder handset.
May cause accidents such as fire, bodily injury, electric shock or equipment malfunction. Battery may leak, overheat, explode or catch fire. Modifying handset is a violation of Radio Law and subject to prosecution.

Do not get handset, battery and charger wet.
If handset, battery or charger is left wet or battery is charged after exposure to liquids such as water or pet urine, overheating, electric shock, fire, injury or malfunction may occur.
Be mindful of location when using handset, battery and charger. Handle with care.

Use specified battery, charger (sold separately) and Desktop Holder (not included).
Battery may leak, overheat, explode or catch fire, and charger may overheat, catch fire or cause malfunction.

Warning

Do not place handset, battery or charger inside cooking appliances, such as microwave ovens or high-pressure containers, or on IH cooking heaters.
Battery may leak, overheat, explode or catch fire, and handset and charger may overheat, emit smoke, catch fire or cause malfunction.

Do not drop, throw or otherwise subject to strong force or impacts.
Battery may leak, overheat, explode, catch fire, or cause electric shock or damage to handset.

Do not allow liquids (water, pet urine, etc.) or conductive objects (pencil leads, metal pieces, necklaces, hair pins, etc.) to contact charger terminals, external port terminals or Memory Card slot.
May cause fire or malfunction triggered by short-circuit.

Keep handset off and charger disconnected near propane gas, in filling stations or places where flammable gas is generated.
Handset use in such areas may lead to fire.

If handset, battery or charger emits an unusual sound, smoke or odor, perform following steps:
1. Unplug charger from outlet.
2. Turn off handset.
3. Remove battery. (Take care to avoid burns or injuries.)
May cause fire or electric shock.

Caution

Do not place handset, battery or charger on an unstable surface.
May fall, causing injury or malfunction. Take extra precautions while vibration alert is active or during charging.

Keep handset out of the reach of young children.
May result in accidental ingestion or bodily injury.

If for use by child, guardian should teach proper handling and ensure handset is used as directed.
May result in bodily injury.

Battery

Danger

See battery label to confirm battery type.

Label	Battery Type
Li-ion 00	Lithium-ion

Do not throw battery into fire.
Battery may leak, explode or catch fire.

Do not pierce battery with a nail or other sharp object, hit it with a hammer, step on it, or subject it to strong shocks.
Battery may leak, overheat, explode or catch fire.

Do not touch terminals with metallic objects or carry/store battery with conductive objects (pencil leads, metal pieces, necklaces, hair pins, etc.).
Battery may leak, overheat, explode or catch fire.

If battery fluid gets into eyes, do not rub; flush with clean water and see a doctor immediately.
Failure to do so may cause blindness.

Warning

If battery fluid comes into contact with your skin or clothing, stop using handset immediately and rinse it off with clean water.
Battery fluid is harmful to your skin.

If battery does not charge after specified time, stop charging.
Battery may leak, overheat, explode or catch fire.

If battery emits an unusual odor, overheats, discolors or deforms, immediately remove battery and move it away as far as possible from any flame or fire. Take care to avoid burns or injuries.
Battery may leak, overheat, explode or catch fire.

Caution

Do not dispose of battery with ordinary refuse.
Place tape over the terminals to insulate battery, and take it to a SoftBank retailer or institution that handles used batteries in your area. Comply with local waste disposal regulations for recycling.

Handset

Warning

Do not use handset while driving a vehicle.
Doing so may interfere with safe driving and cause an accident. Stop your vehicle to park in a safe place before using handset. Drivers using handsets while driving are subject to prosecution.

Do not aim the infrared port at eyes when using infrared communication.
Doing so may affect eyes.

Turn off handset near high-precision electronic devices or devices using weak electronic signals.
Handset may cause these devices to malfunction.
*Electronic devices that may be affected: Hearing aids, implantable cardiac pacemakers, implantable cardioverter defibrillators, other medical electronic devices, fire alarms, automatic doors and other automatically controlled devices.

Turn off handset aboard aircraft.
Handset signal may interfere with aircraft operation.
When in-flight handset use is permitted, follow airline instructions for proper use.

If you have a weak heart, take extra precautions when setting functions such as Vibration or Ringer Volume for incoming transmissions.
May affect heart.

In a thunderstorm, immediately turn off handset and seek shelter.
There is a risk of being struck by lightning and suffering electric shock.

Caution

If handset affects car electronics, stop use.
Handset use may affect electronics in some models. In this case, stop use; could impede safe driving.

Do not place a magnetic card near or in handset.
The stored magnetic data in cash cards, credit cards, telephone cards and floppy disks, etc. may be erased.

Do not swing handset by its strap, etc.
Handset may strike you or others, or strap may be broken resulting in injury or damage to handset or other property.

Do not place your ear too close to the speaker while ringer sounds or sound files play.
May impair hearing.

Handset may become hot while used in a hot environment.
Avoid prolonged skin contact that may result in burns.

Make sure not to trap fingers or objects when opening/closing handset.
May result in injury or damage to display.

Do not turn up the volume unnecessarily high when using earphones.
Using earphones with volume turned up for an extended period may impair hearing or injure ears.

If skin abnormality occurs, immediately stop use and seek medical treatment.
Handset contains metals. Handset use may cause itching, rashes, eczema or other symptoms depending on the user's physical condition.

Charger (sold separately)

Warning

Do not cover or wrap charger during charging.
May cause overheating, fire or malfunction.

Always use the specified power supply/voltage.
Using incorrect voltage may cause fire or malfunction.
AC Charger: AC100V-240V (household AC outlet only)
In-Car Charger: DC12V, 24V (vehicles with a negative earth only)

Use In-Car Charger in vehicles with a negative (-) earth. Do not use In-Car Charger if vehicle has a positive (+) earth.
May cause fire.

Do not use charger in thunderstorms.
There is a risk of suffering electric shock.

Do not handle charger with wet hands.
May cause electric shock or malfunction.

If In-Car Charger fuse blows, always replace it with specified fuse.
Using the incorrect fuse may cause fire or malfunction. Refer to the respective manuals for information on the correct fuse specifications.

If dust accumulates on plug, unplug charger and wipe with a dry cloth.
May cause fire.

When plugging charger into outlet, keep conductive materials (pencil leads, metal parts, necklaces, hair pins, etc.) away from Desktop Holder terminals or charger plug/terminals and plug charger firmly into outlet.
May cause electric shock, short-circuit or fire.

Unplug AC Charger during periods of disuse.
May cause electric shock, fire or malfunction.

If liquid such as water or pet urine get into charger, unplug it immediately.
May cause electric shock, smoke emission or fire.

Caution

Pull charger (not cord) to unplug charger.
Pulling on the cord may damage the cord and cause electric shock or fire.

Always unplug charger before cleaning it.
May result in electric shock.

Near Electronic Medical Equipment

Warning

This section is based on "Guidelines on the Use of Radio Communications Equipment such as Cellular Telephones and Safeguards for Electronic Medical Equipment" (Electromagnetic Compatibility Conference, April 1997) and "Report of Investigation of the Effects of Radio Waves on Medical Equipment, etc." (Association of Radio Industries and Businesses, March 2001).

If you use an implantable cardiac pacemaker or cardioverter defibrillator, keep handset more than 22 cm away from the implant at all times.
Handset radio waves may affect implantable cardiac pacemaker or cardioverter defibrillator operations.

Persons using electronic medical equipment outside medical facilities should consult the vendor about possible radio wave effects.
Handset radio waves may affect electronic medical equipment operations.

Observe the following in medical facilities. Handset radio waves may affect electronic medical equipment.

- Do not take handset into operating rooms, Intensive Care Units or Coronary Care Units.
- Turn off handset inside hospital wards.
- Turn off handset even outside hospital wards (in hospital lobbies, etc.); electronic medical equipment may be in use nearby.
- Where a medical facility has specific instructions prohibiting the carrying and use of mobile phones, observe those instructions strictly.

Turn off handset in crowded places such as rush hour trains; implantable cardiac pacemakers or cardioverter defibrillators may be in use nearby.
Handset radio waves may affect implantable cardiac pacemaker or cardioverter defibrillator operations.

Handling Precautions

General Notes

- **SoftBank is not liable for damages from accidental loss/alteration/repair of handset/Memory Card information (Phone Book entries, image/sound files, etc.). Back-up important information.**
- **Handset transmissions may be disrupted inside buildings, tunnels or underground, or when moving into/out of such places.**
- **Use handset without disturbing others.**
- **Handsets are radios as stipulated by the Radio Law. Under the Radio Law, handsets must be submitted for inspection upon request.**
- **Handset use near landlines, TVs or radios may cause interference.**
- **Read Memory Card manual beforehand for proper use.**
- **Beware of eavesdropping.**
  Digital signals reduce interception, however transmissions may be overheard. Deliberate/accidental interception of communications constitutes eavesdropping.
  "eavesdropping" means radio communication is received by another receiver deliberately or accidentally.
- **Be cautious of unsafe websites. Take extra precautions especially when posting personal information on websites.**

Electromagnetic Waves

- **For body worn operation, this mobile phone has been tested and meets RF exposure guidelines when used with an accessory containing no metal and positioning the handset a minimum 15 mm from the body. Use of other accessories may not ensure compliance with RF exposure guidelines.**

FCC Notice

- **This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:**
  (1) This device may not cause harmful interference, and
  (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.
- **Changes or modifications not expressly approved by the manufacturer responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.**

FCC RF Exposure Information

Your handset is a radio transmitter and receiver. It is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government.
The guidelines are based on standards that were developed by independent scientific organization through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The standards include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.
The exposure standard for wireless handsets employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg. The tests are performed in positions and locations (e.g. at the ear and worn on the body) as required by the FCC for each model.
The highest SAR value for this model handset as reported to the FCC when tested for use at the ear is 0.769 W/kg, and when worn on the body in a holder or carry case, is 0.454 W/kg.
Body-worn Operation; This device was tested for typical body-worn operations with the back of the handset kept 1.5 cm from the body. To maintain compliance with FCC RF exposure requirements, use accessories that maintain a 1.5 cm separation distance between the user's body and the back of the handset. The use of beltclips, holsters and similar accessories should not contain metallic components in its assembly.
The use of accessories that do not satisfy these requirements may not comply with FCC RF exposure requirements, and should be avoided. The FCC has granted an Equipment Authorization for this model handset with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF emission guidelines. SAR information on this model handset is on file with the FCC and can be found under the Display Grant section of http://www.fcc.gov/oet/ea/ after searching on FCC ID UCE209019A.
Additional information on Specific Absorption Rates (SAR) can be found on the Cellular Telecommunications & Internet Association (CTIA) website at http://www.phonefacts.net.

European RF Exposure Information

Your mobile device is a radio transmitter and receiver. It is designed not to exceed the limits for exposure to radio waves recommended by international guidelines. These guidelines were developed by the independent scientific organization ICNIRP and include safety margins designed to assure the protection of all persons, regardless of age and health.
The guidelines use a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit for mobile devices is 2 W/kg and the highest SAR value for this device when tested at the ear was 0.800 W/kg*. As mobile devices offer a range of functions, they can be used in other positions, such as on the body as described in this user guide**. In this case, the highest tested SAR value is 0.545 W/kg. As SAR is measured utilizing the devices highest transmitting power the actual SAR of this device while operating is typically below that indicated above. This is due to automatic changes to the power level of the device to ensure it only uses the minimum level required to reach the network.
The World Health Organization has stated that present scientific information does not indicate the need for any special precautions for the use of mobile devices. They note that if you want to reduce your exposure then you can do so by limiting the length of calls or using a hands-free device to keep the mobile phone away from the head and body.

*The tests are carried out in accordance with international guidelines for testing.
** Please see Electromagnetic Waves on page xxxi for important notes regarding body worn operation.

Declaration of Conformity

CE0168

We, Panasonic Mobile Communications Development of Europe Ltd., declare that SoftBank 840P conforms with the essential and other relevant requirements of the directive 1999/5/EC.
A declaration of conformity to this effect can be found at http://panasonic.net/pmc/support/index.html

- **This product is only intended for sale in Japan.**
- **Compliance to the European RTTE directive applies to: SoftBank 840P handset, Battery (PMBAT1) and AC Charger (SoftBank ZTDAA1).**

Handset Care

- **840P is not waterproof. Avoid exposure to liquids and high humidity.**
  - Do not expose handset to precipitation.
  - Air conditioned air may cause condensation, resulting in corrosion.
  - Do not put handset in damp places like bathrooms.
  - On the beach, keep handset away from sun and surf.
  - Perspiration in handset may cause malfunction.

- **If handset is left with no battery or an exhausted one, data may be altered/lost. SoftBank is not liable for any resulting damages.**
- **Use handset within temperatures of 5°C to 35°C and humidity 35% to 85%. Avoid extreme temperatures/direct sunlight.**
- **Handset may become warm during use or charging. This is not malfunction.**
- **Battery may swell as service life nears end; this is not a problem.**

- **Exposing lens to direct sunlight may damage color filter and affect image color.**
- **Soiled terminals may cause poor connection. If the terminals are dirty, use a dry cloth or cotton swab to wipe them clean.**
- **Clean handset with dry, soft cloth. Using alcohol, thinner, etc. may damage it.**
- **Avoid forceful rubbing or scratching handset display.**
- **Do not subject handset to excessive force.**
  - Do not sit down with handset in a back pocket.
  - Do not place heavy objects on a bag with handset inside.
- **Do not remove nameplate from handset; doing so invalidates warranty.**
- **Always turn off handset before removing battery. If battery is removed while saving or sending mail, data may be altered or lost.**
- **LCD is manufactured with high precision technology, however, some pixels may appear darker/brighter.**
- **Connect only specified products to External Port.**
- **While walking, moderate earphone volume to make sounds around you audible and help avoid accidents.**
- **When holding handset in use, do not cover Speaker.**

Function Usage Limits

These functions are disabled after handset replacement/upgrade or service cancellation: Camera; Media Player; S! Appli.
After a period of disuse, these functions may become unusable.

Mobile Camera

- **Be sure to observe proper etiquette when using the camera.**
- **Do not expose the camera lens to direct sunlight. Concentrated sunlight through the lens may cause the handset to malfunction.**
- **Be sure to try taking and previewing pictures before using the camera on important occasions like wedding ceremonies.**
- **Do not commercially use or transfer pictures taken with the camera without the permission of the copyright holder (photographer), except for personal use.**
- **Do not use the camera in locations where taking photos and recording videos are prohibited.**

Copyrights and Others

Right of Portrait

Portrait right is the right of an individual to refuse to be photographed by others and protects from the unauthorized publication or use of an individual's photograph by others. Right of personality is a portrait right applicable to all citizens and right of publicity is a portrait right (property right) designed to protect celebrities' interests. Be careful when taking pictures with the handset camera. Photographing, publicizing and distributing photographs of citizens and celebrities without permission are illegal.

Copyrights

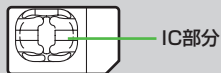
Sounds, images, computer programs, databases, other copyrighted materials, their respective works and copyright holders are protected by copyright laws. Duplicated materials are limited to private use only. If duplications (including conversion of data types), modifications, transfer of duplicates or distribution on networks are made without permission of copyright holders, this constitutes "Literary Piracy" and "Infringement of Copyright Holder Rights" and a criminal action for reparations and criminal punishment may be filed. If duplicates are made using handset, please observe the copyright laws. Materials captured with handset camera are also subject to the above.

ご利用になる前に

USIMカードのお取り扱い

USIMカードをご利用になる前に

USIM（ユーシム）カード（以下「USIMカード」）は、電話番号やお客様情報が入ったICカードです。USIMカード対応のソフトバンク携帯電話に取り付けて使用します。USIMカードが取り付けられていないときは、電話の発着信、メール、インターネットなどの機能が利用できません。

USIMカード

- USIMカードの詳細については、USIMカードに付属の説明書を参照してください。
- USIMカードに保存したデータは、他のUSIMカード対応のソフトバンク携帯電話でもご利用いただけます。
- USIMカードはソフトバンクが指定したものを使用してください。指定以外のものを使用すると、正常に動作しない場合があります。
- 他社製品のICカードリーダーなどにUSIMカードを挿入して故障したときは、お客様ご自身の責任となり、当社では一切責任を負いかねますのでご注意ください。
- IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- IC部分を傷つけたり、不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。データの消失、故障の原因となります。
- お手入れは乾いた柔らかい布などでふいてください。
- USIMカードにラベルなどを貼り付けないでください。故障の原因となります。
- 本機を落としたり、強い衝撃を与えると、USIMカードを正しく認識しなくなり、本機がリセットされる場合があります。その場合、リセット終了後に待受画面に戻りますが、故障ではありません。また、「USIM未挿入です」と表示された場合は、電源を切り、USIMカードが正しく装着されているか確認のうえ、電源を入れ直してください。

その他ご注意

- USIMカードの所有権は当社に帰属します。
- 解約・休止などの際は、USIMカードを当社にご返却ください。
- 紛失・破損などによるUSIMカードの再発行は有償となります。
- USIMカードや、ソフトバンク携帯電話（USIMカード装着済）を盗難・紛失された場合は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。緊急利用停止の手続きについては、お問い合わせ先（☞P.16-30）までご連絡ください。
- お客様ご自身でUSIMカードに登録された情報内容は、別途、メモなどに控えて保管することをおすすめします。万一、登録された情報内容が消失した場合でも、当社では一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- USIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。
- 別のUSIMカードを挿入すると、お買い上げ時に登録されているS!アプリが利用できなくなる場合があります。
- お客様からご返却いただいたUSIMカードは、環境保全のためリサイクルされています。

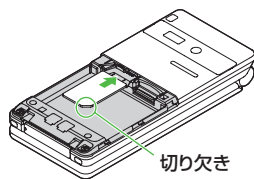
お知らせ

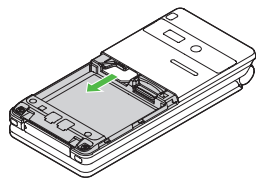
- 解約／機種変更をしたときやUSIMカードを変更したとき、本機を修理したときは、本機やメモリカードに保存した着うた® ／着うたフル® ／音楽／静止画／動画／S!アプリ／ブックなどのファイルが利用できなくなることがあります。あらかじめご了承ください。

USIMカードを取り付ける／取り外す

●必ず電源を切り、電池パックを取り外してから（☞P.1-12）、行ってください。

取り付ける

1 金色のIC面を下にし、右図に示す向きでUSIMカードをゆっくりと奥まで差し込む

取り外す

1 USIMカードをスライドさせながら、ゆっくりと引き抜く

お知らせ

●無理な取り付け／取り外しを行うと、USIMカードや本機が破損することがありますので、ご注意ください。
●取り外したUSIMカードは紛失しないよう、ご注意ください。
●USIMカードの取り付け／取り外しを行うときは、IC部分に不用意に触れたり、傷を付けたりしないでください。IC部分に汚れなどが付着すると、USIMカードを正しく認識しなくなることがあります。

PINコード／PIN2コード

USIMカードには、「PINコード」と「PIN2コード」という2つの暗証番号があります。

●お買い上げ時は、どちらも「9999」に設定されています。
●PINコード／PIN2コードを変更するには（☞P.10-3）

PINコード	第三者による無断使用防止のため、電源ON時に入力する4～8桁の暗証番号です。 ●PINコード設定（☞P.10-2）を**ON**にすると、電源を入れたときにPINコードを入力しないと本機を使用することができなくなります。
PIN2コード	通話料金の各設定（☞P.15-10）に使用する暗証番号です。

PUK／PUK2について

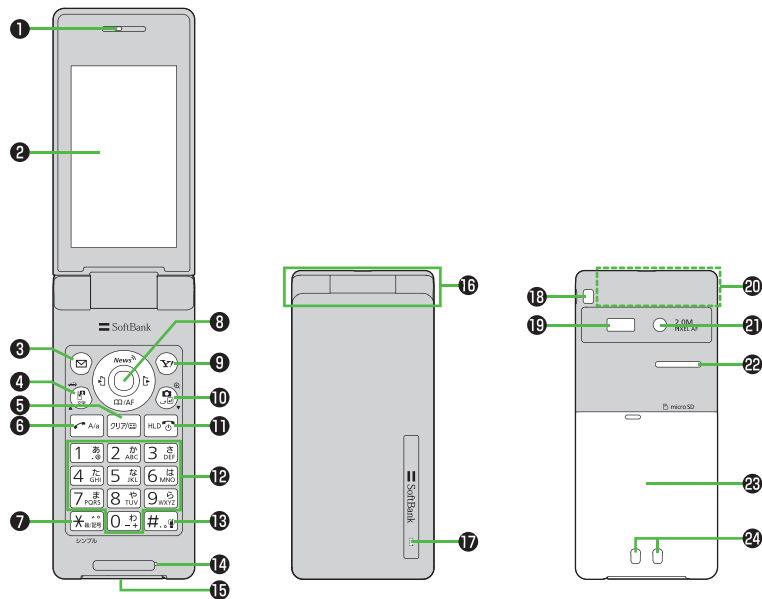
PINコードまたはPIN2コードの入力を3回間違えると、PIN／PIN2コードがロックされます。PUK／PUK2は、このPINロックを解除（☞P.10-3）するための暗証番号です。

●PUK／PUK2については、お問い合わせ先（☞P.16-30）までご連絡ください。

お知らせ

●PUK／PUK2の入力を10回間違えると、USIMカードがロックされ、本機が使用できなくなります。PUK／PUK2はメモに控えるなどして、お忘れにならないようにご注意ください。
●USIMカードがロックされた場合は、所定の手続きが必要となります。お問い合わせ先（☞P.16-30）までご連絡ください。

各部の名称と機能

本体

イヤホンマイク／イヤホンを使用するには

共通イヤホン変換ケーブル（オプション品）を外部接続端子に接続して使用します。

- 接続の際にイヤホンマイクの応答ボタンを押さないでください。イヤホンマイクが正しく動作しなくなる場合があります。その場合は、いったんイヤホンマイクを抜いて、再度差し込んでください。
- ステレオイヤホン変換ケーブル（PMLAJ1）をお持ちの場合、継続して使用できます。

❶ 受話口

❷ ディスプレイ

❸ メールボタン
- メールを利用する
- ナビゲーション表示の内容を実行する（☞P.ix）

❹ TVコール／文字／運転中モードボタン
- TVコールをかける
- 文字入力中に文字入力モードを切り替える
- 運転中モードを設定／解除する

❺ クリア／メモボタン
- 入力した文字を消去する
- 各種メニューをキャンセルする
- 簡易留守録を利用する

❻ 開始ボタン
- 電話をかける／受ける
- 文字入力中に大文字／小文字を切り替える

❼ ＊／絵文字／記号／シンプルモードボタン
- 「＊」を入力する
- 文字入力中に絵文字一覧を表示する
- 絵文字一覧表示中に記号一覧を表示する
- シンプルモードを設定／解除する

❽ ナビゲーションボタン
- カーソルを移動したりメニュー操作を行う（☞P.ix）
- 待受ウィンドウを表示／選択する（シンプルモード設定中は無効）
- 電話帳を開く／カメラのピントを合わせる（オートフォーカスロック）
- 着信履歴を表示する
- 発信履歴を表示する

❾ Y!ボタン
- Yahoo!ケータイを利用する
- ナビゲーション表示の内容を実行する（☞P.ix）

❿ カメラボタン／改行ボタン
- カメラ／拡大ルーペを起動する
- 文字入力中に改行する
- 文字変換候補を逆順に表示する

⓫ 電源／終了ボタン
- 電源を入れる／切る（☞P.1-14）
- 通話を終了する
- 待受画面に戻る
- 着信を保留する

⓬ 0～9ダイヤルボタン
- 電話番号や文字を入力する

⓭ ＃／マナーモードボタン
- 「＃」を入力する
- マナーモードを設定／解除する

⓮ 送話口

⓯ 外部接続端子
- 急速充電器など各種オプション品を接続する

⓰ ヒンジ

⓱ 着信／充電ランプ
- 電話着信時、メール受信時、カメラ使用時などに点滅する
- 充電中に点灯する（赤色）

⓲ ストラップ取り付け穴

⓳ 赤外線ポート
- 赤外線通信に使用する

⓴ 内蔵アンテナ部分

㉑ カメラ

㉒ スピーカー

㉓ 電池カバー

㉔ 充電端子

待受画面からの各ボタン操作

待受画面で各ボタンを1回押し（1秒以下）または長押し（1秒以上）すると、以下の操作ができます。

ボタン操作		利用できる機能
	1回押し	電話をかける
	長押し	電話をかける
	1回押し※1	待受ウィンドウの表示／非表示を切り替える
	長押し（2秒以上）	電源を切る
	1回押し	メインメニューを開く
	長押し	誤操作防止を設定する
クリア/	1回押し	簡易留守録リストを開く
クリア/	長押し	簡易留守録を設定／解除する
	1回押し	メールメニューを開く
	長押し	S!メール新規作成画面を開く
Y!	1回押し	Yahoo!ケータイに接続する
Y!	長押し	Yahoo!ケータイメニューを開く
	1回押し※2	カレンダーを開く
	長押し※2	運転中モードを設定／解除する
	1回押し※2	カメラを起動する
	長押し※2	拡大ルーペを起動する
	1回押し※1	待受ウィンドウを表示／選択する
	長押し※2	プライベートメニューを表示する
	1回押し	電話帳を開く
	長押し※2	電話帳の新規登録画面を開く
	1回押し	着信履歴を開く
	長押し※2	最新未読メールの本文を表示する ●未読メールがない場合は、受信ボックスを表示する
	1回押し	発信履歴を開く
	長押し※2	送信済みボックスを表示する
1	1回押し	「1」を入力する
1	長押し※3	「あ」行の電話帳を開く／スピードダイヤルを起動する
2	1回押し	「2」を入力する
2	長押し※3	「か」行の電話帳を開く／スピードダイヤルを起動する
3	1回押し	「3」を入力する
3	長押し※3	「さ」行の電話帳を開く／スピードダイヤルを起動する
4	1回押し	「4」を入力する
4	長押し※3	「た」行の電話帳を開く／スピードダイヤルを起動する
5	1回押し	「5」を入力する
5	長押し※3	「な」行の電話帳を開く／スピードダイヤルを起動する
6	1回押し	「6」を入力する
6	長押し※3	「は」行の電話帳を開く／スピードダイヤルを起動する
7	1回押し	「7」を入力する
7	長押し※3	「ま」行の電話帳を開く／スピードダイヤルを起動する

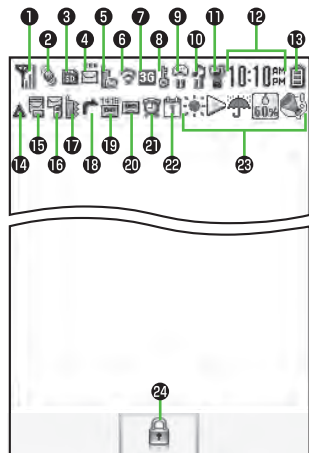
ボタン操作		利用できる機能
8	1回押し	「8」を入力する
	長押し※3	「や」行の電話帳を開く／ スピードダイヤルを起動する
9	1回押し	「9」を入力する
	長押し※3	「ら」行の電話帳を開く／ スピードダイヤルを起動する
0	1回押し	「0」を入力する
	長押し※3	「わ」行の電話帳を開く
*	1回押し	「*」を入力する
	長押し	シンプルモードを設定／解除する
#	1回押し	「#」を入力する
	長押し	マナーモードを設定／解除する

※1 **待受ウィンドウ設定**（☞P.15-4）に従います。ただし、シンプルモード設定中は無効になります。

※2 **ボタン設定**（☞P.15-6）で利用できる機能を変更できます。ただし、シンプルモード設定中はお買い上げ時の機能になります。

※3 **ワンタッチボタン設定**（☞P.4-8）に従います。

ディスプレイ

ディスプレイアイコン

❶ **電波状態表示**
強　中　弱　微弱
圏外
電波OFFモード設定中
（赤色）パケット通信のみ利用可能

❷ S!速報ニュース未読情報あり
位置情報取得中

❸ **メモリカード**
装着中　使用不可
非対応　書き込み不可

通話状態表示
TVコール中
音声通話中

❹ シークレットモード設定中
シークレット専用モード設定中
未読メールあり

❺ ソフトウェア更新中／開始通知／結果通知
S!情報チャンネルの未読情報あり

❻ PCサイトブラウザ起動中
赤外線通信通信中
USBケーブル接続中

❼ **ネットワーク表示**
3Gパケット通信可能
GSMパケット通信可能

データ通信状態表示
パケット回線利用時のデータ通信中（モデムとして利用時）
電話回線利用時のデータ通信中（モデムとして利用時）
3G／GSMパケット接続中（待機中）
3G／GSMパケット接続中（送受信中）

❽ セキュリティで保護されている情報画面に接続中
S!電話帳バックアップ同期中
自動同期設定がON

❾ S!アプリ実行中　一時停止中

❿ **音楽／動画再生表示**
BGM再生中　一時停止中
ストリーミング中　一時停止中

⓫ マナーモード設定中
オリジナルマナーモード設定中
運転中モード設定中

⓬ 時計表示

⓭ 電池レベル表示

→→→（電池残量が赤色）

⓮ ローミング中

⓯ メールがいっぱい

⓰ メール使用禁止

電話帳使用禁止

メール・電話帳使用禁止

⓱ 音量設定がサイレント

バイブレーションがON

音量設定がサイレントで
バイブレーションがON

⓲ 転送電話または留守番電話サービスがON

⓳ 留守番電話サービスのメッセージあり

⓴ 簡易留守録設定がON

留守メッセージがいっぱい

未確認留守メッセージあり

未確認留守メッセージあり＆
留守メッセージがいっぱい

㉑ アラームがON

㉒ スケジュール登録あり（☞P.11-3）

㉓ お天気アイコン（☞P.6-3）

㉔ ナビゲーションボタン操作表示

誤操作防止設定中

キー操作ロック設定中

/ 誤操作防止・キー操作ロック設定中

電池パックと充電器のお取り扱い

電池パックと充電器（オプション品）を ご利用になる前に

はじめてお使いになるときや、長時間ご使用にならなかったときは、必ず充電してお使いください。

充電時間と利用可能時間の目安

項目		3Gモード	GSMモード
充電時間		約150分	
連続待受時間		約460時間	約360時間
連続通話時間	音声通話	約230分	約250分
	TVコール	約110分	―

- 3Gモード／GSMモードについて（☞P.2-9）
- 充電時間とは、本機を温度5℃～35℃の範囲で充電した場合の目安です。
- 連続通話時間とは、充電を満たした新品の電池パックを装着し、電波を正常に送受信できる状態で算出した、通話に使用できる時間の目安です。
- 連続待受時間とは、充電を満たした新品の電池パックを装着し、本機を閉じた状態で通話や操作をせず、電波を正常に受信できる状態で算出した、時間の目安です。
- 電池の充電状態、機能設定状況、気温などの使用環境や利用場所の電波状態などにより、ご利用可能時間が変動します。

電池パックについて

- 電池パックや本機、充電器の金属部分（充電端子）が汚れると、接触が悪くなり、電源が切れたり、充電できないことがあります。汚れたら、乾いたきれいな綿棒で清掃をしてからご使用ください。
- 電池パックは消耗品です。電池パックを完全に充電しても使用できる時間が極端に短くなったら、交換時期です。新しい電池パックをお買い求めください。
- 電池パックを使い切った状態で、保管・放置はしないでください。電池パックが使用できなくなることがあります。長期間保管・放置されるときは、半年に1回程度、電池パックを充電してください。
- 電池パック単体を持ち運ぶときは、袋などに入れてください。

充電を行うときは

- 電池パック単体で充電することはできません。本機に電池パックを取り付けた状態で充電してください。
- 電源を入れたままでも充電できますが、充電時間は長くなります。
- 充電器を使用中、テレビやラジオなどに雑音が入る場合は、充電器を雑音の入らない場所まで遠ざけてください。

電池パックの持ちについて

- 次のような場合は、電池パックの消耗が早いため、電池パックの利用可能時間が短くなります。
  - ・極端な低温／高温の状態で使用／保存されているとき
  - ・本機や電池パック、充電器の充電端子が汚れているとき
  - ・電波の弱い場所で通話しているときや圏外表示で待受にしているとき
  - ・操作の途中で、待受画面に戻らずに放置しているとき
  - ・音楽再生やS!アプリ起動時など
- 次のような機能を設定することによって、電池パックの消耗を軽減できます。
  - ・ディスプレイのバックライト点灯時間を短くする／ボタンのバックライトを**OFF**にする／点灯時間を短くする（☞P.15-6）
  - ・ボタンの確認音量を**サイレント**にする（☞P.15-3）

電池が切れたら

●通話中以外のとき

電池残量が不足している旨のメッセージが表示され、電池切れアラーム音が「プープー…」と鳴り、約2分後に電源が切れます。電池切れアラーム音が鳴っているときに〔終話〕／〔Y!〕／〔クリア/メモ〕を押すと、電池切れアラーム音は鳴りやみます。電池パックを充電してください。

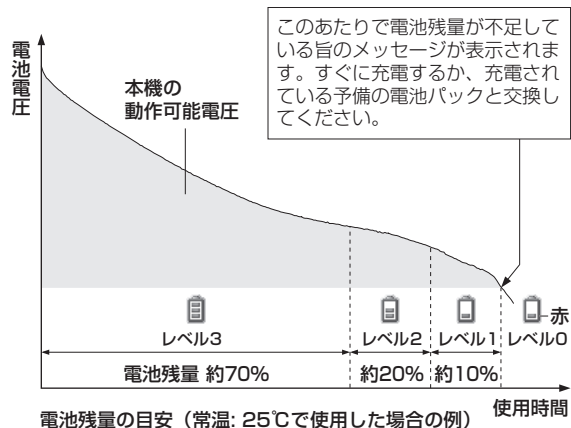
- ・マナーモード設定中やエラー音設定が**OFF**の場合は、電池切れアラーム音は鳴りません。

●通話中のとき（音声電話／TVコール共通）

電池残量が不足している旨のメッセージが表示され、受話口またはスピーカーから電池切れアラーム音が「プープー…」と鳴り、約1分30秒後に通話が切断され、さらに約30秒後に電源が切れます。電池パックを充電してください。

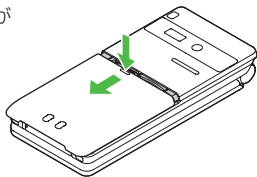
電池レベル表示について

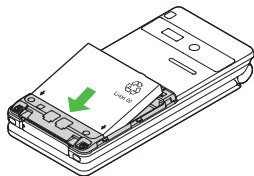
- 電池レベル表示は、ご使用の時間経過とともに変化します。電池レベル表示（☞P.1-9）とメッセージをご確認のうえ、充電または電池パック交換の目安にしてください。

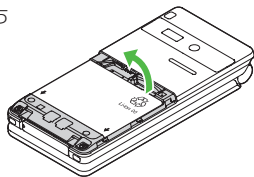
電池残量の目安（常温: 25℃で使用した場合の例）

電池パックを取り付ける／取り外す

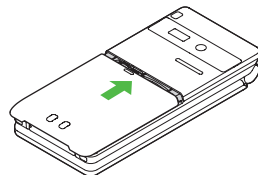
●必ず電源を切ってから取り付け／取り外しを行ってください。

1 電池カバーを外す

「⊂⊃」部分を押しながらロックが外れるまでスライドさせて外します。

2 電池パックを取り付ける場合

電池パックの矢印面を上にして、本機と電池パックの端子を合わせてはめ込みます。

電池パックを取り外す場合

電池パックの突起を上方向に持ち上げます。

3 電池カバーを取り付ける

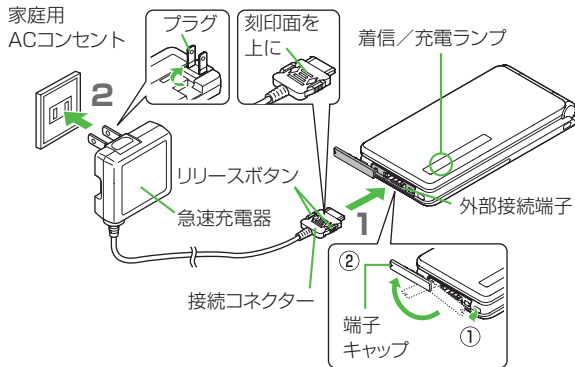
本体の溝に電池カバーのツメを合わせて置き、カチッと音がするまでスライドさせます。

お知らせ

●電池パックを取り外すと、まれに直前に行った設定変更の内容が反映されない場合があります。
●この製品には、リチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。

・リサイクルは、お近くのモバイル・リサイクル・ネットワークのマークのあるお店で行っています。
・リサイクルのときは、分解したり、ショートさせないようにご注意ください。火災や感電の原因となります。

急速充電器（オプション品）を利用して充電する

必ず指定の急速充電器を使用してください。

充電時間：約150分

1 急速充電器の接続コネクターを本機の外部接続端子に差し込む

接続コネクターの刻印がある面を上にして、外部接続端子に差し込みます。

2 急速充電器のプラグを家庭用ACコンセントに差し込む

プラグを起こしてからACコンセントに差し込みます。
着信／充電ランプが点灯し、充電を開始します。
着信／充電ランプが消灯すれば、充電は完了です。

3 充電が完了したら、急速充電器を外す

プラグをACコンセントから抜き、接続コネクターを本機から抜きます。接続コネクターは両側のリリースボタンを押さえながらまっすぐに引き抜き、プラグを倒して保管してください。
抜いたあとは、端子キャップを元に戻してください。

お知らせ

- 急速充電器の操作方法などについては、急速充電器の取扱説明書を参照してください。
- 卓上ホルダー（オプション品）を利用して充電することもできます。

電源を入れる／切る

1 ◯を長く押す（3秒以上）

ディスプレイが点灯し、待受画面が表示されます。

●電源を入れたときにPINコードの入力照合を行うには（☞P.10-2）

2 電源を切るには

◯を長く押す（2秒以上）

ディスプレイが消灯します。

●電源を切った直後に電源を入れる場合は、数秒お待ちください。

待受画面

初めて電源を入れたとき

日付と時刻の確認画面が表示されます。

日付を入力➜時刻（24時間制）を入力

曜日は自動的に設定されます。

●日付と時刻を入力しなかった場合は、自動的に「2000年1月1日 00:00」に設定されます。

●日時を変更するには（☞P.15-8）

■ ご案内メールを確認する

お買い上げ時は、「P-eggオススメ情報」などのメールが保存されています。以下の方法でご確認ください。

＞ ◯➜**受信ボックス**➜**受信メール**➜メールを選択

お知らせ

●電源を入れてから待受画面になるまでに30秒程度時間がかかります。

●USIMカードを装着していても「USIM未挿入です」と表示されるときは、電源を切ったあとUSIMカードが正しく装着されているか、IC部分が汚れていないか確認したうえで、電源を入れ直してください。

●本機を開いたまま操作しない状態が続くと、電池の消耗を抑えるため、自動的に画面が暗くなります。

ネットワーク自動調整について

お買い上げ後、待受画面で初めて◯、◯、を押すと、確認画面が表示されます。◯を押してネットワーク自動調整を行ってください。

●ネットワーク自動調整をすると、メールやインターネットなどのネットワーク接続を伴うサービスが利用できます。

●ネットワーク情報は、**メインメニューから** **設定** ▶**ネットワーク自動調整**▶◯で手動で取得することもできます。

こんなこともできます！

設定 ●待受画面の壁紙を変える ●待受画面の時計表示を変える（☞P.15-4）

マナーモード

マナーについて

携帯電話をお使いになるときは、周囲への気配りを忘れないようにしましょう。

- ●劇場や映画館、美術館などでは、周囲の迷惑にならないように電源を切りましょう。
- ●レストランやホテルのロビーなど、静かな場所では周囲の迷惑にならないように気をつけましょう。
- ●新幹線や電車の中などでは、車内のアナウンスや掲示に従いましょう。
- ●街の中では、通行の妨げにならない場所で使いましょう。

マナーを守るための機能

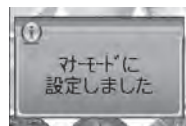
マナーモード (☞右記)	電話がかかってきたときなどに、着信音を鳴らさずに振動でお知らせします。
バイブレーションの設定 (☞P.15-2)	電話がかかってきたときなどに、振動でお知らせします。
音量の設定 (☞P.15-2)	着信音や再生音などの音量を調節することができます。
電波OFFモード (☞P.1-16)	電源を入れたままで、電波の送受信を停止します。
簡易留守録 (☞P.2-12)	電話に出られないときに相手の用件を本機に録音できます。
運転中モード (☞P.1-16)	運転中、電話をかけてきた相手に、電話に出られない旨のガイダンスを流します。(着信音は鳴りません)

マナーモードを設定/解除する

着信音やボタン確認音を鳴らさないよう、簡単な操作で設定できます。電話がかかってくると、振動でお知らせします。

- ●マナーモード設定中の動作は変更できます。(☞P.15-7)
- ●設定すると「 」が表示されます。

1 待受画面で# (長押し)

- ●解除するには:設定中に# (長押し)

お知らせ

- ●マナーモードを設定しても、次の音は鳴ります。
  静止画撮影時のシャッター音、動画撮影時の開始/停止音、拡大ルーペでの画面静止音、自動応答での応答音、イヤホンからの着信音(**レベル1**で鳴ります)
- ●マナーモード設定中にメディアプレイヤーを起動すると音は鳴りませんが、再生中に音量を変更できます。
- ●アラーム登録の優先設定を**アラーム優先**にすると(☞P.11-6)、マナーモード設定中でもアラーム音は鳴ります。

こんなこともできます!

設定 ●環境や状況に合ったマナーモードに切り替える(☞P.15-7)

電波OFFモードを設定／解除する

電源を入れたままで、電波の送受信を停止します。この場合、電話の発着信、メールやデータの送受信、インターネットなど、電波のやりとりを行う機能は利用できなくなります。

●設定すると、電波状態表示が「」に変わります。

メインメニューから 設定▶通話設定▶電波OFFモード

1 **ON／OFF**

お知らせ

●電波OFFモードを設定すると、自動的に赤外線通信が無効になります。

●電波OFFモード設定中は緊急電話番号（110／119／118）への発信はできません。

運転中モードを設定／解除する

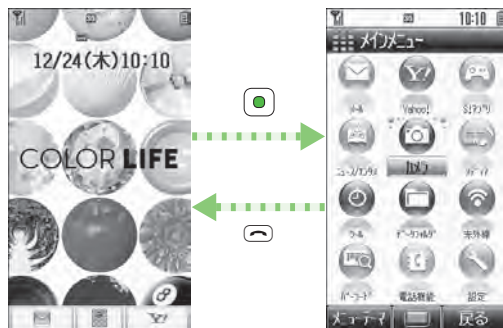
着信音を鳴らさずに、電話をかけてきた相手に電話に出られない旨のガイダンスを流し、メッセージを録音します。

●設定すると「」が表示されます。

1 待受画面で（長押し）

●解除するには：設定中に（長押し）

機能の呼び出しかた

メインメニューから機能を呼び出す

待受画面　メインメニュー

1 **待受画面でを押す**

メインメニューが表示されます。

●メインメニューのテーマを変えるには（メニューテーマ切替）：**[メニューテーマ]** →テーマを選択→

2 **でアイコンを選び、を押す**

各項目内のメニューが表示されます。

●待受画面に戻るには：各画面で

メインメニューの項目について

メール	Yahoo! (Yahoo!ケータイ)	S!アプリ
 メールの作成や送受信を行います。	 インターネットに接続します。	 S!アプリの起動、設定を行います。
ニュース/エンタメ	**カメラ**	**メディア (メディアプレイヤー)**
S!速報ニュースや電子ブックなどが利用できます。	 静止画や動画の撮影を行います。	 メディアプレイヤーが利用できます。
ツール	**データフォルダ**	**赤外線 (赤外線通信)**
 アラームやカレンダーなど便利な機能が利用できます。	 画像や音楽ファイルなどのデータの保存、管理を行います。	 赤外線通信が利用できます。
バーコード (バーコードリーダー)	**電話機能**	**設定**
 QRコード/バーコードを読み取り、利用できます。	 電話帳やメール・通話履歴などが利用できます。	 各種設定を行います。

こんなこともできます！

●画面の配色を変える（☞P.15-4）●好きな画像をメインメニューの背景に設定する ●好きな画像をメインメニューのメニューアイコンに設定する（☞P.15-5）

番号で機能を呼び出す

メインメニュー画面から、ダイヤルボタンを使ってすばやく機能や項目を選択できます。

各機能や項目に番号がない場合

メインメニューには、ダイヤルボタンの番号が割り当てられています。

例）**設定**を選ぶには、#を押す

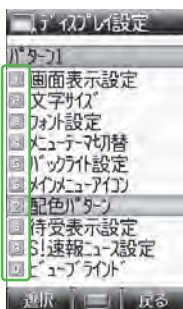
＝

メインメニューの数字の割り当て

● 0を押すと、オーナー情報画面が表示されます。電話機能のトップメニューを開くには、で**電話機能**を選択してください。

各機能や項目に番号がある場合

設定画面や✉[メニュー]を押したあとに表示されるメニュー画面では、メニュー名の先頭にある番号を押してメニューを選択できます。

例）ディスプレイ設定画面で
配色パターンを選択するには、
7を押す

ボタンで機能を呼び出す

待受画面で各ボタンを押すと、あらかじめ登録されている機能を呼び出すことができます。（☞P.1-6）

- ●、●、●を押したときの機能を変更したり無効にすることができます。（☞P.15-6）ただし、シンプルモード設定中はお買い上げ時の機能になります。

待受画面に表示される情報

インフォメーション表示

待受画面にインフォメーションを表示して、いろいろな情報をお知らせします。

1 内容を確認するには、●でインフォメーションの項目を選択

- ●インフォメーション表示を消すには：●／●[終了]／●

■ インフォメーションで表示されるお知らせ内容

不在着信	応答しなかった電話があります。（☞P.2-10）
メール	メールを受信しました。（☞P.12-12） フィーリングメールを受信すると、さらに感情アイコンと送信元が表示されます。
簡易留守録	簡易留守録にメッセージがあります。（☞P.2-13）
留守電メッセージ	留守番電話センターに新しい伝言メッセージがあります。（☞P.2-16）
着信のお知らせ	留守番電話サービスの着信お知らせ機能を開始すると、圏外や電源OFF時、通話中に受けられなかった着信をお知らせします。（☞P.2-16）
ソフトウェア更新結果	ソフトウェア更新の結果をお知らせします。（☞P.16-10）
新着S!情報チャンネル	S!情報チャンネルを受信しました。（☞P.6-2）
S!情報チャンネル	S!情報チャンネルの受信に失敗しました。（☞P.6-2）
新着天気予報	天気予報を受信しました。（☞P.6-3）
天気予報	天気予報の受信に失敗しました。（☞P.6-4）

待受ウィンドウ

待受画面にS!速報ニュースやよく使う機能のショートカットアイコンを表示できます。（待受ウィンドウ）

●S!速報ニュースについて（☞P.6-5）

S!速報ニュース

待受ウィンドウの表示／非表示を切り替えるには

お買い上げ時の設定では、⌒を押して表示／非表示を切り替えられます。非表示の状態で○を押して、表示させることもできます。その場合、アイコンやテロップが選択された状態になります。選択を解除するには[クリア/メモ]を押してください。

●待受ウィンドウは、常時表示にしたり、表示しないようにも設定できます。（☞P.15-4）

待受ウィンドウの表示を変える

《お買い上げ時》ショートカット+S!速報ニュース

S!速報ニュースとショートカットアイコンを同時に、またはそれぞれ単独で表示させることができます。

1 待受画面で○→✉**[メニュー]**→**パネルデザイン変更**→項目を選択

パネルの色の濃さを変える

《お買い上げ時》淡い

1 待受画面で○→✉**[メニュー]**→**パネル背景表示**→項目を選択

S!速報ニュースを登録／設定する

テロップ表示中にS!速報ニュースの登録や設定ができます。

1 待受画面で○→テロップを選んで✉**[メニュー]**

2 **S!速報ニュース登録の場合**

S!速報ニュース登録

インターネットに接続します。
以降は画面の指示に従って操作してください。

S!速報ニュース設定の場合

S!速報ニュース設定→自動更新設定／表示設定

以降の操作について（☞P.15-17）

ショートカットアイコンから直接機能を呼び出す

1 待受画面で○→アイコンを選ぶ

アイコンのバックの色が変わり、パネルの上に機能名が表示されます。

●選択を解除するには：[クリア/メモ]

2 機能を呼び出すには●

ショートカットアイコンを登録する

よく使う機能やブックマーク、電話帳などを待受画面上にショートカットアイコンとして登録できます。

●お買い上げ時はメニューリスト、各種手続･料金、待ちうた、便利なワンタッチ機能、ピクチャー（データフォルダ）、アラーム、電卓、カレンダー、Web検索が登録されています。

1 待受画面で○→登録位置を選んで ✉**[メニュー]→ショートカット登録**

2 項目を選択→機能やブックマーク、電話帳を選んで✉**[登録]**

■ アイコンの位置を変える

> 手順1でアイコンを選んで✉**[メニュー]→ショートカット移動→**場所を選択

■ アイコンの登録を削除する

> 手順1でアイコンを選んで✉**[メニュー]→登録解除→**●

プライベートメニューを利用する

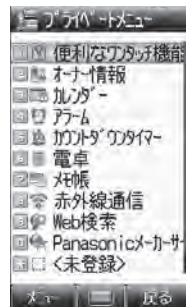
よく使う機能をプライベートメニューに登録すると、少ない操作でその機能を呼び出せます。

●最大12件登録できます。
●あらかじめ登録されている機能は変更できます。

プライベートメニューから機能を呼び出す

1 待受画面で○（長押し）

プライベートメニューが表示されます。

●待受画面に戻るには：Y!**[戻る]**

2 メニューを選択

プライベートメニュー画面

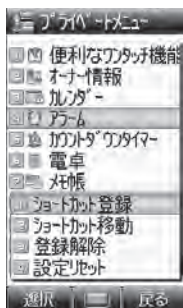
よく使う機能をプライベートメニューに登録する

プライベートメニュー設定画面

1 待受画面で ◯（長押し）

2 登録位置を選んで ✉ **[メニュー]→ショートカット登録**

3 項目を選択

4 機能などを選んで ✉ **[登録]**

■ **メニューの位置を変える**

> 手順2でメニューを選んで ✉ **[メニュー]→ショートカット移動→** 場所を選択

■ **メニューの登録を解除する**

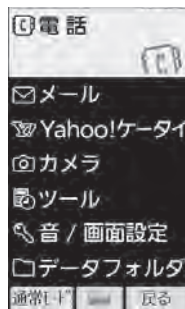
> 手順2でメニューを選んで ✉ **[メニュー]→登録解除→** ●

■ **メニューをお買い上げ時の状態に戻す**

> 手順2で ✉ **[メニュー]→設定リセット→** ●

シンプルモード

シンプルモードに設定すると、基本的な機能だけがメニューに表示されるようになります。
また、メール、電話帳、発着信履歴、ブラウザなどで画面に表示される文字が大きくなり、受話音量が最大になります。

- 各機能内のメニューも基本的なものに限定されています。(☞P.1-22)
- 文字サイズは変更できません。
- 受話音量を変えるには (☞P.1-22)

通常モード画面　　シンプルモード画面

文字サイズ：大
受話音量：レベル6

シンプルモードを設定／解除する

1 待受画面で(＊)（長押し）→(●)

●解除するには：設定中に(＊)（長押し）→(●)

■ 受話音量を変える

> 通話中に(○)／(○)または(○)／(○)

■ 待受画面の時計位置を変える

> **メインメニューから 音/画面設定▶待受時計▶中央下**

■ メインメニューから解除する

> 待受画面で(●)→(✉)**[通常モード]**→(●)

お知らせ

- 切り替え中は他の機能を操作できません。
- 電源を切ってもシンプルモードは解除されません。
- シンプルモードを設定すると、待受ウィンドウやプライベートメニューは使用できません。また、ボタン設定は一時的にお買い上げ時の状態になります。
- **メインメニューから 設定▶一般設定▶シンプルモード切替▶**(●)でも設定できます。

シンプルモード設定中のメニュー一覧

メニュー項目	参照先
電話	
電話帳を見る	4-6
電話帳に登録	4-3
メール・通話履歴	2-10
簡易留守録リスト	2-12
留守番電話	2-15
ワンタッチボタン設定	4-8
自分の電話番号	1-24
メール	
受信ボックス	12-12
S!メール新規作成	12-4
下書き	12-18
新着メール受信	12-17
送信済みボックス	12-18
未送信ボックス	12-18
SMS新規作成	12-8
Yahoo!ケータイ	
Yahoo!ケータイ	13-3
ブックマーク	13-8
画面メモ	13-8
URL入力	13-4
カメラ	
写真をとる	5-5
写真を見る	5-8
動画をとる	5-6
動画を見る	5-8

メニュー項目	参照先
ツール	
便利なワンタッチ機能	11-12
アラーム	11-6
バーコードリーダー	11-10
電卓	11-7
メモ帳	11-8
ボイスレコーダー	11-9
赤外線通信	9-2
音/画面設定	
着信音量	15-2
着信メロディ	15-2
バイブレーション	15-2
壁紙	15-4
待受時計	左記
日時	15-8
データフォルダ	
ピクチャー	8-2
ムービー	8-2
着うた･メロディ	8-2
S!アプリ	8-2
ブック	8-2
デコレメールテンプレート	8-2
メモリ容量確認	8-3

暗証番号

本機のご使用にあたっては「操作用暗証番号」と「交換機用暗証番号」、「発着信規制用暗証番号」が必要になります。

操作用暗証番号

《お買い上げ時》9999

4～8桁の暗証番号で、本機の各機能を操作するときに使用します。

- 入力した操作用暗証番号は「*」で表示されます。
- 操作用暗証番号を変更するには（☞P.10-2）
- 入力を3回間違えると、警告画面が表示されます。いったん電源を切ると、再び入力できるようになります。

交換機用暗証番号

ご契約時の4桁の暗証番号で、オプションサービスを一般電話から操作するときや、インターネットの有料情報の申し込みの際に使用します。

- 交換機用暗証番号は本機の操作では変更できません。交換機用暗証番号を変更するときは、手続きが必要となります。詳しくは、お問い合わせ先（☞P.16-30）までご連絡ください。

発着信規制用暗証番号

ご契約時の4桁の暗証番号で、本機で発着信規制サービス（☞P.2-19）の設定を行うときに使用します。

- 入力を3回間違えると、発着信規制サービスの設定変更ができなくなります。この場合、発着信規制用暗証番号と交換機用暗証番号の変更が必要となりますので、ご注意ください。詳しくは、お問い合わせ先（☞P.16-30）までご連絡ください。
- 発着信規制用暗証番号を変更するには（☞P.2-19）

お知らせ

- 操作用暗証番号や交換機用暗証番号、発着信規制用暗証番号は、お忘れにならないようご注意ください。また、他人に知られないようご注意ください。他人に知られ悪用されたときは、その損害について当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 暗証番号について詳しくは、お問い合わせ先（☞P.16-30）までご連絡ください。

のぞき見されないように設定する（ビューブラインド）

斜めの角度からディスプレイを見えにくくすることができます。周囲の人の視線を気にしないで利用できます。

1 各画面を表示中に8（長押し）

お買い上げ時はレベル1の画面になります。

●解除するには：設定中に8（長押し）

■ **レベルを変更する**

＞ **メインメニューから 設定▶ディスプレイ設定▶ビューブラインド▶レベル**▶レベルを選択（レベル3が一番見えにくくなります。）

お知らせ

- ●**メインメニューから 設定▶ディスプレイ設定▶ビューブラインド▶設定ON/OFF**でも設定／解除できます。
- ●以下の場合は8（長押し）を行っても設定できません。
  待受画面表示中、ビューブラインド設定画面表示中、S!アプリ実行中
- ●S!アプリ実行中はビューブラインドが一時的に解除されます。
  S!アプリを終了／中断すると、再び設定されます。

自分の電話番号を確認する

オーナー情報（☞P.4-14）を呼び出して、自分の電話番号を確認できます。名前やメールアドレスなど、登録している情報も同時に確認できます。

1 待受画面で●→0

オーナー情報が表示されます。

電話

電話のかけかた／受けかた

音声電話をかける

まず待受画面で確認！

- 電波状態を確認する。（☞P.1-8）
- 表示を確認する。

 →ご利用になれません。（☞P.1-8、P.1-9、P.16-10）

1 市外局番から電話番号を入力する

- 同一市内でも必ず市外局番から入力してください。

2 電話番号を確認し、[発信]を押す

電話がかかります。

- 相手の声の大きさを調節するには：[上]または[下]

3 通話が終わったら、[終話]を押す

通話時間の目安が表示されます。

電話番号の入力を間違えたとき
[方向]で消したい数字の後ろにカーソルを移動して[クリア]を押し、正しい数字を入力します。[クリア]を長押しすると、入力した数字がすべて消えます。

お知らせ
- 内蔵アンテナ部分（☞P.1-5）を手やシールなどで覆わないでください。電波感度が弱まり、通話、通信のご利用ができなくなる場合があります。

こんなこともできます！

- 音声電話中に利用できる機能（☞P.2-9）
- 通話履歴を利用して電話をかける（☞P.2-11）
- 入力した電話番号を電話帳に登録する（☞P.4-5）
- 電話帳から電話をかける（☞P.4-6）
- スピードダイヤルを利用する（☞P.4-8）

設定
- 通話時間／料金に関する設定（☞P.15-10）
- 本機を閉じるだけで通話や発着信を終了する（☞P.15-11）

発信時の機能

電話番号通知／非通知の設定をする

1 電話番号を入力したあとに[メール][メニュー]**→発信者番号設定**

2 通知／非通知

- 常に通知／非通知にするには（発信者番号通知サービス☞P.2-20）

プッシュ信号を送り出す（ポーズダイヤル）

プッシュ信号を送って、チケットの予約や銀行の残高照会などのサービスを利用できます。ダイヤルデータをあらかじめポーズで区切って入力しておくと、自動的に送出します。

1 電話番号入力中に[＊]（長押し）→ダイヤルデータを入力

緊急電話（110／119／118）発信について

本機の各機能を利用して発信を制限しているときでも、110番（警察）、119番（消防・救急）、118番（海上保安庁）へは発信できます。

次の場合は発信できませんので、ご注意ください

- 電波OFFモードが**ON**のとき
- PINコード入力画面が表示されているとき（PINコード設定が**ON**で電源を入れたとき）
- 安心遠隔ロック設定中
- USIMカードが挿入されていないとき（発信してもつながりません）

緊急通報位置通知について

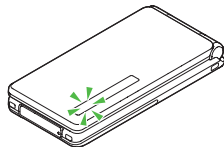
緊急通報位置通知とは、本機から緊急通報を行った場合、発信した際の位置の情報を緊急通報受理機関（警察など）に対して通知するシステムです。

本機では受信している基地局測位情報をもとに算出した、位置情報を通知します。

- 発信場所や電波の受信状況により、正確な位置が通知されないことがあります。緊急通報受理機関に対して、必ず口頭で発信場所や目標物をお伝えください。
- 基地局測位情報の精度は、数100m～10km程度となります。また、実際の位置とは異なった位置情報が通知される場合があります（遠方の基地局電波を受信した場合など）。
- 緊急通報位置通知機能は、接続先となる緊急通報受理機関が、位置情報を受信できるシステムを導入したあとにご利用いただけるようになります。
- 「184」を付けて、「110」、「119」、「118」の緊急通報番号をダイヤルした場合などは、緊急通報受理機関に位置情報は通知されません。ただし、緊急通報受理機関が人の生命等に差し迫った危険があると判断した場合には、同機関が発信者の位置情報を取得する場合があります。
- 海外ローミングを使用している場合は対象外となります。
- 申込料金、通信料は一切必要ありません。

音声電話を受ける

電話がかかってくると

着信音が鳴り、着信／充電ランプが点滅します。

相手が電話番号を通知してきたときは、ディスプレイに電話番号が表示されます。
電話帳に登録されているときは、相手の名前が表示されます。

1 を押し、相手と話す

●相手の声の大きさを調節するには：通話中にまたは

2 通話が終わったら、を押す

通話時間の目安が表示されます。

お知らせ

●相手の電話番号が通知されてこなかったときは、「非通知」と表示されます。

こんなこともできます！

●音声電話中に利用できる機能(☞P.2-9)
●特定の種類の着信を拒否する ●特定の電話番号からの着信を拒否する（☞P.10-5）

設定 ●いろいろなボタンで着信に応答できるようにする ●本機を開くだけで着信に応答する ●本機を閉じるだけで通話や発着信を終了する（☞P.15-11）

着信時の機能

着信中に以下の機能が利用できます。

機能	操作
着信音を消す	> [ミュート]
着信を保留する	>
簡易留守録で応答する※	> クリア/伝
着信を拒否する	> [拒否]
電話を転送する	> [転送] ●転送電話サービス（☞P.2-14）を開始しておいてください。開始していないと、着信は拒否されます。

※ 音声電話着信時のみ

TVコールのかけかた／受けかた

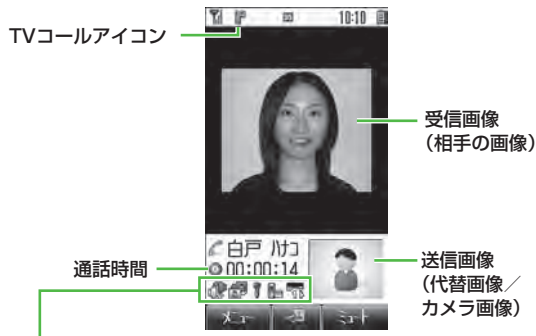
TVコール対応機どうしで、お互いに相手が送ってきた画像を見ながら通話できます。

- 相手に送信する画像は、お買い上げ時は**代替画像**に設定されていますが、カメラを使って風景などの画像を送信することもできます。

TVコール利用時のご注意

- TVコールは3Gサービスエリア内でのみ使用できます。
- 本機は国際標準の3G-324M規格に準拠しています。異なる方式の携帯電話と接続したときは、TVコール通話が切れることがあります。このときは、通話が切れるまでの通話料金がかかります。
- スピーカーホンをご利用のときは、受話音量を大きくすると会話しづらくなることがあります。このときは、音量を下げて通話することをおすすめします。
- TVコール通話中は本機の温度が上がりますが、故障ではありません。
- 音声、画像の送受信に失敗した場合、自動的には復旧しません。再度TVコールをおかけ直しください。

TVコール中の画面の見かた

例）お買い上げ時の状態でTVコールをかけた場合

設定／通話状態を表すアイコン

- 音声送受信中
- 音声送信成功／受信失敗
- 音声送信失敗／受信成功
- 音声送受信失敗
- 画像送受信中
- 画像送信成功／受信失敗
- 画像送信失敗／受信成功
- 画像送受信失敗
- 送話マイクがON
- 送話マイクがOFF（ミュート）
- カメラ画像送信中
- 代替画像送信中
- - 送信画像のズームレベル（1～25）

- 表示される画像の大小やアイコンは、設定や送受信の条件によって異なります。

TVコールをかける

まず待受画面で確認！

●電波状態を確認する。（☞P.1-8）
●他の表示を確認する。
「圏外」「[アイコン]」「[アイコン]（赤色）」「[アイコン]」「[アイコン]」「[アイコン]/[アイコン]」
➜ご利用になれません。（☞P.1-8、P.1-9、P.16-10）

1 **電話番号を入力する**

2 **電話番号を確認し、[TVコールキー]を押す**

相手が電話に出ると、代替画像と相手の画像が表示されます。相手の声はスピーカー（本体背面）から聞こえます。

●相手の声の大きさを調節するには：[方向キー]
●カメラ画像に切り替えるには：[センターキー]➜**カメラ画像**

3 **通話が終わったら、[終話キー]を押す**

お知らせ
●マナーモード設定中は、相手の声は受話口から聞こえます。スピーカーから聞こえるようにするには、スピーカーをオンにしてください。（☞P.2-10）

こんなこともできます！

●発信時の機能（☞P.2-2）
●TVコール中に利用できる機能（☞P.2-10）
●通話履歴を利用して電話をかける（☞P.2-11）
●入力した電話番号を電話帳に登録する（☞P.4-5）
●電話帳から電話をかける（☞P.4-6）
設定 ●相手に送信する代替画像を変える（☞P.15-14）

TVコールを受ける

TVコールがかかってくると

着信音が鳴り、着信／充電ランプが点滅します。

相手が電話番号を通知してきたときは、ディスプレイに電話番号が表示されます。電話帳に登録されているときは、相手の名前が表示されます。

1 **[通話キー]／[TVコールキー]を押して電話に出る**

2 **相手にカメラ画像を送信する場合**
[メールキー][YES]

カメラ画像が相手に送信されます。

相手にカメラ画像を送信しない場合

[Y!][NO]

代替画像が相手に送信されます。

3 通話が終わったら、[終話]を押す

お知らせ

- 手順2で相手に送信する画像を選択しなかった場合は、代替画像が送信されます。
- マナーモード設定中は、相手の声は受話口から聞こえます。スピーカーから聞こえるようにするには、スピーカーをオンにしてください。（☞P.2-10）

こんなこともできます！

- 着信時の機能（☞P.2-4）
- TVコール中に利用できる機能（☞P.2-10）

設定 ●相手に送信する代替画像を変える（☞P.15-14）

国際電話の利用

日本国内から国際電話をかける

- お申し込み手続き不要でご利用いただけます。

1 電話番号を入力

2 **[✉][メニュー]→国際発信**

国/地域番号リストが表示されます。

3 相手の国/地域を選択

4 **音声電話の場合**

TVコールの場合

[TVコール]

■ 直接国/地域番号などを入力してかける

> [発信]→[0]（長押し）で「+（国際コード）」を表示させる→国/地域番号を入力→電話番号を入力（先頭の「0」を除く）→音声電話：[発信]／TVコール：[TVコール]

- 国際コードは、お買い上げ時は「0046010」に設定されていますが、変更することもできます。（☞P.15-9）
- イタリア（国/地域番号39）にかける場合は、電話番号の先頭の「0」は省かずに入力してください。

海外で電話をかける（世界対応ケータイ）

- 世界対応ケータイのしくみ、使用できる国や地域、料金などの詳細については、ソフトバンクモバイルホームページ（http://www.softbank.jp）でご案内しています。また、使用できる機能や制限などについては、お問い合わせ先（☞P.16-30）までご連絡ください。
- 世界対応ケータイのご利用には、別途お申し込みが必要です。
- 海外にお出かけになるときは、「世界対応ケータイサービスガイド」を携帯してください。

例）海外発信アシストがONの場合

- お買い上げ時は**海外発信アシスト**（☞P.15-9）が**ON**に設定されています。

1 **音声電話の場合**

電話番号を入力→[発信]

TVコールの場合

電話番号を入力→[TVコール]

2 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
日本の番号へ発信※	日本の番号へ発信します。
滞在国/地域の番号へ発信	滞在している国/地域の番号へ発信します。
その他の国/地域の番号へ発信※	その他の国/地域の番号へ発信します。 > 国/地域を選択→音声電話：[発信]／TVコール：[TVコール]
このまま発信	入力した番号のまま発信します。 滞在している国/地域の番号へ発信するときに選択します。

※ 電話番号の先頭の「0」を削除し、国際コードと国/地域番号（「+81」など）を付与して発信します。（イタリアの場合は、電話番号の先頭の「0」を削除しません。）

お知らせ

- 手順1で直接国際コードと国/地域番号を入力した場合や、国際コードと国/地域番号の登録のある電話帳を選択した場合などは、そのまま発信されます。

国際電話に関する機能

国/地域番号リスト表示中に新しい番号を登録する

> 日本国内の場合：電話番号を入力→✉**[メニュー]**→**国際発信**→✉**[メニュー]**→**追加**→国/地域名を入力→国/地域番号を入力

> 海外の場合：電話番号を入力→音声電話：☎／TVコール：📱→**その他の国/地域の番号へ発信**→✉**[メニュー]**→**追加**→国/地域名を入力→国/地域番号を入力

ネットワークモードを切り替える

《お買い上げ時》自動

> **メインメニューから 設定**▶**通話設定**▶**通話サービス**▶**国際設定**▶**3G/GSM選択**▶項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
自動	日本国内と海外の3G／GSMサービスエリアで使用できます。日本国内では3Gのみ、海外では3GとGSMの両方を検索します。
手動	> 項目を選択 ・**3G/GSM**：日本国内と海外の3G／GSMサービスエリアで使用できます。3GとGSMの両方を検索します。 ・**3G**：日本国内と海外の3Gサービスエリアで使用できます。 ・**GSM**：海外のGSMサービスエリアで使用できます。日本国内では使用できません。

●通常は**自動**でお使いになることをおすすめします。

こんなこともできます！

設定 ●国際コードを変える ●国/地域番号リストの国/地域番号を編集する ●使用する通信事業者を選択する ●通信事業者を自動で選択する場合の優先度を設定する ●海外発信アシストを無効にする（☞P.15-9）

通話中の機能

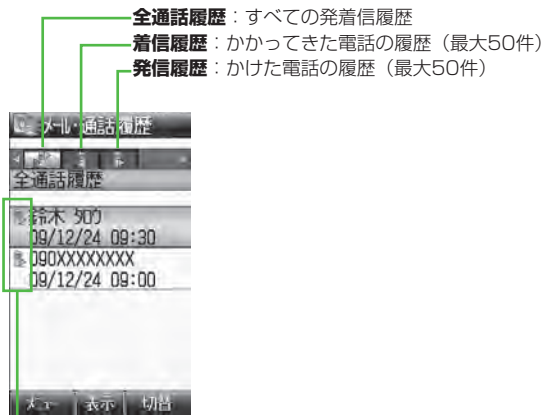
音声電話中に利用できる機能

受話音量を調節する	> 🔼／🔽 ●1秒以内に調節してください。 ●通話終了後や電源を切っても、変更した音量は保持されます。
通話を保留する	> ☎ ●通話に戻るには：☎ ●保留の利用には、割込通話サービスまたはグループ通話サービスのお申し込みが必要です。（☞P.2-18）
スピーカーホンのON／OFFを切り替える	スピーカー／受話口から相手の声が聞こえるように切り替えます。 > ✉**[メニュー]**→**スピーカーオン**／**スピーカーオフ**
通話を録音する（ボイスレコーダー）	1件あたり最大60秒間録音できます。 > ● ●録音を終了するには：● ●録音した音声は着うた・メロディフォルダに保存されます。（☞P.8-2） ●✉**[メニュー]**→**録音**でも録音できます。
電話帳を確認する	> ✉**[メニュー]**→**電話帳**→電話帳を選択
SMSを作成して送信する	> ✉**[メニュー]**→**SMS新規作成**→宛先と本文を入力→Y!**[送信]**

TVコール中に利用できる機能

受話音量を調節する	> ◎ ●1秒以内に調節してください。 ●通話終了後や電源を切っても、変更した音量は保持されます。
スピーカーホンのON／OFFを切り替える	スピーカー／受話口から相手の声が聞こえるように切り替えます。 > ✉**[メニュー]→スピーカーオン／スピーカーオフ**
双方の画像の大小を切り替える	> ✉**[メニュー]→画面切替→相手画像大／自画像大**
画像／音声設定を変える	相手に送信する画像と音声の設定を変更します。 > ●→項目を選択（下記参照） ・**カメラ画像**：カメラで撮影中の動画を送信します。 ・**代替画像**：代替画像を送信します。 ・**送話ミュート**：カメラ画像だけを送信し、音声は送信しません。 ・**代替画像&送話ミュート**：代替画像を送信し、音声は送信しません。
相手にこちらの音声が聞こえないようにする	> Y!**[ミュート]** ●送話音声の状態を示すアイコンが「」になります。 ●元に戻すには：Y!**[ミュート オフ]**
ズームを使う	送信するカメラ画像のズームレベルを調節します。 > ◎（望遠）／◎（広角）
電話帳を確認する	> ✉**[メニュー]→電話帳**→電話帳を選択

通話履歴の確認／利用

発着信した相手の電話番号や日時が履歴として記憶されるので、過去に発着信した相手にかけ直すことができます。

通話履歴を確認する

1 [キー]で履歴の種類を選ぶ

2 個々の履歴の詳細を確認するには、履歴を選択

■ **メール履歴に切り替える**

> 手順1のあと、[Y!]**[切替]**

●メール履歴について（☞P.12-15）

お知らせ

●新しい履歴から順に一覧表示されます。電話帳に登録されているときは、相手の名前が表示されます。
●同じ番号に2回以上電話をかけたときは、最後にかけた日時のデータだけが全通話履歴と発信履歴に記憶されます。
●電源を切っても履歴は消えません。
●最大件数を超えたときは、古いものから削除されます。
●**メインメニューから 電話機能▶メール・通話履歴**でも表示できます。

こんなこともできます！

設定 ●不在着信があるときに本機を開くと着信履歴を直接表示する（☞P.15-11）
●文字のサイズを機能ごとに変える（☞P.15-5）

通話履歴を利用して電話をかける

1 [キー]で履歴の種類を選ぶ

2 履歴を選んで[✉]**[メニュー]→発信**

3 **音声電話の場合**

音声

TVコールの場合

TVコール

国際電話の場合

国際発信→相手の国/地域を選択→音声電話：[発信キー]／TVコール：[TVコールキー]

■ **電話番号の通知／非通知を選択してから電話をかける**

> 手順3で**番号通知**／**番号非通知**→[✉]**[メニュー]→発信→音声**／**TVコール**

履歴表示中に利用できる機能

通話履歴／メール履歴を表示中に[メニュー]を押すと、次の操作ができます。

項目	操作・補足
表示	履歴の詳細を表示します。
発信	履歴の電話番号に電話をかけます。
メール新規作成※	> **S!メール**／**SMS**→メールを作成（S!メール P.12-4手順4以降／SMS P.12-8手順4以降）
電話帳へ登録	> **新規登録**／追加登録する相手を選択→登録の操作を行う（ P.4-3手順2以降）
削除	> **1件**／**全件**→[YES]（→**全件**を選択した場合は、操作用暗証番号を入力）

※ 通話履歴の場合は、相手がソフトバンク携帯電話の場合のみ送信できます。

メッセージの録音（簡易留守録）

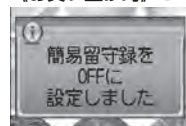
あらかじめ設定しておくと、かけてきた相手のメッセージを最大8件まで本機に録音できます。

- 簡易留守録を設定すると、待受画面に「」が表示されます。
- 簡易留守録は、電源が切れているとき、電波OFFモード設定中や「」「（赤色）」の表示が出ているときは使用できません。このときは、オプションサービスの留守番電話サービスをご利用ください。（ P.2-15）

簡易留守録を設定／解除する

《お買い上げ時》ON

1 クリア/（長押し）

ON／**OFF**を切り替えます。

■ 解除中に電話がかかってきたときに設定する

> クリア/

- 簡易留守録が**ON**になり、録音を開始します。通話終了後も設定は保持されます。

お知らせ

- **メインメニューから ツール▶簡易留守録▶設定▶ON/OFF** でも設定／解除できます。
- 録音件数がいっぱいの状態で簡易留守録を**ON**にしても、簡易留守録は動作しません。不要なメッセージは削除してください。
- TVコール着信は簡易留守録を利用できません。

録音されたメッセージを確認する

新しいメッセージが録音されると、待受画面にインフォメーション（☞P.1-18）と「[icon]」が表示されます。

1 インフォメーションの**簡易留守録**を選択

2 メッセージを選択

メッセージが再生されます。
再生が終わると、インフォメーションと「[icon]」は消えます。

お知らせ

- 待受画面で[クリア/メモ]を押す、または**メインメニューから ツール▶簡易留守録▶簡易留守録リスト▶**メッセージを選択でも再生できます。

簡易留守録に関する機能

共通操作▶ **メインメニューから ツール▶簡易留守録**

応答時間を設定する

《お買い上げ時》18秒

電話がかかってきてからガイダンスが流れるまでの時間を設定します。

> **設定→応答時間→**応答時間を入力

- 簡易留守録をオプションサービスの留守番電話サービス、または転送電話サービスと合わせてご利用になるときは、応答時間の設定により、優先順位が変わります。

例）簡易留守録の応答時間…18秒／各サービスの応答時間…20秒と設定すると、簡易留守録が優先されます。（ただし、電波状況により優先順位が変わることがあります。）

- 簡易留守録を優先していても、録音件数がいっぱいになると転送電話／留守番電話サービスが優先されます。

録音した相手に電話をかける

> **簡易留守録リスト→**メッセージを選んで[✉]**[メニュー]→発信**

メッセージを削除する

> **簡易留守録リスト→**（メッセージを選んで）[✉]**[メニュー]→削除／全件削除→**[✉]**[YES]**（**→全件削除**を選択した場合は、操作用暗証番号を入力）

録音した相手を電話帳に登録する

> **簡易留守録リスト→**メッセージを選んで[✉]**[メニュー]→電話帳へ登録→新規登録**／追加登録する相手を選択→登録の操作を行う（☞P.4-3手順2以降）

オプションサービス

オプションサービスの概要

本機では、次のオプションサービスが利用できます。

- お申し込み、一般電話からの操作、サービスの詳細については ソフトバンクモバイルホームページ（http://www.softbank.jp） でご案内しています。

転送電話サービス（☞右記）	電源を切っているときや電波の届かない場所にいるとき、電話に出られないときなどに、かかってきた電話を指定した電話番号に転送します。
留守番電話サービス（☞P.2-15）	電源を切っているときや電波の届かない場所にいるとき、通話中のため電話に出られないときなどに、留守番電話センターで伝言メッセージをお預かりします。 ●着信お知らせ機能（☞P.2-16）
割込通話サービス※（☞P.2-17）	通話中の相手を保留にして、別の相手からの電話を受けられます。また、通話相手を切り替えることもできます。
グループ通話サービス※（☞P.2-18）	通話中に別の相手に電話をかけ、相手を切り替えながら通話したり、自分も含め最大で6人同時に通話できます。
発着信規制サービス（☞P.2-19）	電話（音声電話／TVコール）の発着信やSMSの送受信を規制します。
発信者番号通知サービス（☞P.2-20）	お客様の電話番号を相手に通知したり、非通知にすることができます。

※ 別途お申し込みが必要です。

転送電話サービス

- 転送電話サービスと留守番電話サービスを同時に利用することはできません。
- TVコール着信を転送する場合は、3G-324M規格に準拠したTVコール対応機を転送先に設定してください。転送先が対応していない場合は、TVコールは転送されません。

転送電話サービスを開始する

メインメニューから **設定**▶**通話設定**▶**通話サービス**▶**留守番・転送電話**▶**転送ON**

1 着信の種類を選択

2 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
呼び出しなし	着信音を鳴らさずにすべての着信を転送します。
呼び出しあり	呼び出し時間内に応答できなかった着信を転送します。

3 **電話帳から転送先を選ぶ場合**

電話帳→転送相手を選択→電話番号を選択

直接転送先の電話番号を入力する場合

直接入力→電話番号を入力

4 手順2で**呼び出しあり**を選択した場合、呼び出し時間を選択

■ 転送電話サービスの設定内容を確認する

＞ メインメニューから 設定▶通話設定▶通話サービス▶留守番・転送電話▶現在の設定確認

■ 転送電話サービスを停止する

＞ メインメニューから 設定▶通話設定▶通話サービス▶留守番・転送電話▶留守番・転送全てOFF▶[●]

お知らせ

- 転送先には、フリーダイヤルや国際電話など一般転送先として望ましくない番号は登録できません。
- 転送電話サービスと簡易留守録を合わせてご利用になるときは、呼び出し時間の短い方が優先されますのでご注意ください。（ただし、電波状況により優先順位が変わることがあります。）
- **呼び出しあり**に設定している場合、着信音が鳴っている間（呼び出し時間内）に以下の操作ができます。
  - ・通話するには：[通話キー]
  - ・転送するには：[メールキー]**[転送]**

留守番電話サービス

- 留守番電話センターへの転送は、転送電話サービスを利用します。そのため、転送電話サービスと留守番電話サービスを同時に利用することはできません。
- TVコールの着信にはご利用になれません。

留守番電話サービスを開始する

メインメニューから 設定▶通話設定▶通話サービス▶留守番・転送電話▶留守番電話ON

1 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
呼び出しなし	着信音を鳴らさずにすべての着信を転送します。
呼び出しあり	呼び出し時間内に応答できなかった着信を転送します。 ＞ 呼び出し時間を選択

■ 留守番電話サービスの設定内容を確認する

＞ メインメニューから 設定▶通話設定▶通話サービス▶留守番・転送電話▶現在の設定確認

■ 留守番電話サービスを停止する

＞ メインメニューから 設定▶通話設定▶通話サービス▶留守番・転送電話▶留守番・転送全てOFF▶[●]

お知らせ

- 留守番電話サービスと簡易留守録を合わせてご利用になるときは、呼び出し時間の短い方が優先されますのでご注意ください。(ただし、電波状況により優先順位が変わることがあります。)
- **呼び出しあり**に設定している場合、着信音が鳴っている間(呼び出し時間内)に以下の操作ができます。
  - ・通話するには:
  - ・転送するには: **[転送]**

伝言メッセージを再生する

新しい伝言メッセージが留守番電話センターに保存されると、待受画面にインフォメーション(☞P.1-18)と「」が表示されます。

1 インフォメーションの**留守電メッセージ**を選択

以降の操作はアナウンスに従ってください。
再生が終わると、インフォメーションと「」は消えます。

■ 伝言メッセージの詳細を確認してから再生する

着信履歴で伝言メッセージを入れた相手の電話番号や日時を確認したあと、再生できます。

- **着信お知らせ機能**を開始しておく必要があります。(☞右記)

> で着信履歴を表示→留守電のお知らせを選択→詳細を確認→**[メニュー]**→**留守番電話再生**

お知らせ

- **メインメニューから 設定▶通話設定▶通話サービス▶留守番・転送電話▶留守番再生**でも再生できます。

着信お知らせ機能を利用する

着信お知らせ機能を開始すると、電源を切っているときや圏外にいて受けられなかった着信、通話中の着信をインフォメーションでお知らせします。

- 留守番電話サービスを開始しているときだけ、利用できます。

メインメニューから 設定▶通話設定▶通話サービス▶着信お知らせ機能

1

ネットワークに接続されます。
以降の操作はアナウンスに従ってください。

着信お知らせ機能設定中に着信があると

電源を入れたり圏内に入ると、**着信のお知らせ**のインフォメーションが表示されます。インフォメーションを選択すると着信履歴が表示されます。

- 伝言メッセージが録音されている場合は**留守電メッセージ**のインフォメーション(☞左記)が表示されます。

割込通話サービス

割込通話サービスを開始／停止する

メインメニューから 設定▶通話設定▶通話サービス▶割込通話

ネットワークに接続後、設定確認画面が表示されます。

1 **[メニュー]→解除／設定**

■ 割込通話サービスの設定内容を確認する

> **メインメニューから 設定▶通話設定▶通話サービス▶割込通話**

割込通話を受ける

1 通話中に割込音が聞こえたら、

- を押すたびに通話相手が切り替わります。
- 通話中の相手が電話を切ると、通話中の電話は切れます。
- を押すと、保留中の相手と通話できます。
- を押すと、すべての電話が同時に切れます。

■ 割込通話を拒否する

> 割込音が聞こえたら、**[拒否]**

お知らせ

- 割込通話サービスと、転送電話サービスや留守番電話サービスを**呼び出しあり**に設定して、同時に利用中の場合、通話中にかかってきた電話に出なければ、その電話は転送先、または留守番電話センターに転送されます。
- 転送電話サービスや留守番電話サービスを**呼び出しなし**に設定して利用中の場合、割込通話は受けられません。

グループ通話サービス

●グループ通話サービスのご利用には、別途お申し込みが必要です。

通話中に別の相手に電話をかける

1 通話中に電話番号を入力→

通話中の相手を保留にし、別の相手と通話できます。

■ **電話帳を使って別の相手に電話をかける**

> 通話中に**[メニュー]**→**電話帳**→電話帳を選択→電話番号を選択→

相手を切り替えながら通話する[切替通話]

1 通話中に、

●を押すたびに通話の相手が切り替わります。
●通話中の相手が電話を切ると、通話中の電話のみ切れます。
●を押すと、保留中の相手と通話できます。
●を押すと、すべての電話が同時に切れます。

複数で同時に通話する[グループ通話]

1 切替通話中に、**[メニュー]**→**全員と通話**

●最大6人で同時に通話できます。
●を押すと、すべての電話が同時に切れます。

■ **相手を追加する**

> グループ通話中に電話番号を入力→→相手が電話に出たら**[メニュー]**→**全員と通話**

■ **参加メンバーを画面に表示する**

> グループ通話中に**[メニュー]**→**メンバー**

■ **メンバーと個別に通話する**

> 画面に表示されたメンバーを選んで**[メニュー]**→**個別通話**

■ **通話を個別に終了する**

> 画面に表示されたメンバーを選んで**[通話終了]**

発着信規制サービス

- 転送電話サービスまたは留守番電話サービスを開始しているときは、**全発信規制**および**全着信規制**はご利用になれません（転送電話サービスまたは留守番電話サービスが優先されます）。
- サービスをご利用になるためには、発着信規制用暗証番号（☞P.1-23）が必要です。

発着信規制サービスを開始／停止する

メインメニューから 設定▶通話設定▶通話サービス▶発着信規制

1 **発信規制**／**着信規制**→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
全発信規制	緊急通話を除くすべての電話がかけられません。
滞在国/地域以外規制	滞在国/地域以外への電話がかけられません。
日本/滞在国/地域以外規制	滞在国/地域と日本以外への国際電話がかけられません。
全着信規制	すべての電話が受けられません。
国際着信規制	日本以外で電話が受けられません。

2 ✉**[メニュー]→ON／OFF**

3 規制暗証番号を入力

■ 発着信規制サービスの設定を確認する

> 手順1で、**現在の設定確認**→項目を選択（☞上記）

■ 発着信規制サービスをすべて停止する

> 手順1で、**規制全停止**→規制暗証番号を入力

■ 発着信規制用暗証番号を変更する

> 手順1で、**規制暗証番号**→現在の規制暗証番号を入力→新しい規制暗証番号を入力→もう一度新しい規制暗証番号を入力

お知らせ

- 発信規制設定中でも緊急電話番号（110／119／118）へは発信できます。
- 発信規制中に電話をかけようとすると、発信規制中である旨のメッセージが表示されますが、お客様がご利用になる地域によっては、表示されるまでに時間がかかることがあります。メッセージが表示されないときは、発着信規制サービスの設定状況をご確認ください。

発信者番号通知サービス

《お買い上げ時》ネットワーク依存

メインメニューから 設定▶通話設定▶発信者番号通知

1 項目を選択

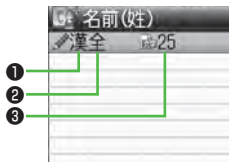
● **ネットワーク依存**を選択すると、お申し込みいただいた設定になります。

お知らせ

● ここでの設定にかかわらず、電話番号の前に次の数字を付けて入力すると、発信ごとに電話番号の通知／非通知を選べます。
通知：186または*31#
非通知：184または#31#

文字入力

文字入力について

ひらがな、漢字、カタカナ、英数字、記号、絵文字などが入力できます。

❶入力モード	切替操作
漢：漢字・ひらがな入力モード **ｶﾅ**：カタカナ入力モード **英**：英字入力モード **数**：数字入力モード	[キー]
❷全角／半角	**切替操作**
全：全角入力モード **半**：半角入力モード	[キー]（長押し）
❸入力可能な残り文字数	
[文字] 入力可能な残り文字数（文字、記号、絵文字は全角／半角にかかわらず、すべて1文字としてカウントされます。） [Byte] 入力可能な残りバイト数	

お知らせ

- 入力モードと全角／半角は、[メール]**[メニュー]→入力オプション→入力モード切替**で同時に切り替えられます。

■ ヘルプ機能を利用する

文字の入力方法を項目ごとに画面で確認できます。

> 文字の入力画面で[メール]**[メニュー]→ヘルプ**→項目を選択

文字の入力方法

文字を入力する

例）「鈴木」と入力する

1 文字入力画面で「すずき」と入力

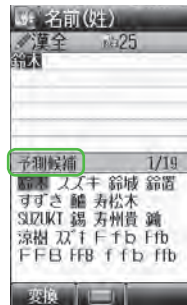
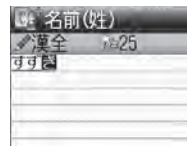
- 次のように入力します。

「す」：[3]（3回）
「ず」：[→]※→[3]（3回）→[＊]（1回）
「き」：[2]（2回）

※ 同じボタンに割り当てられた文字を続けて入力する場合などは、[→]でカーソルを移動させます。

2 [↓]で予測候補リストに入る

- 変換する前に文字を追加／修正したい場合は、[クリア]を押して予測候補リストから出ます。
- 漢字・ひらがな変換時に表示される候補には、**予測候補**、**変換候補**、**英数カナ候補**、**関係予測候補**があります。（☞P.3-5）

3 [決定]で「鈴木」を選択

■ その他の入力機能

カタカナ／英数字を入力する	📱を数回押して入力モードを選択➜文字を入力
小文字（っ、ッなど）を入力する	小文字になる文字を入力➜(✆) ●ボタンを繰返し押すと、大文字に続いて小文字も表示されます。
大文字（Aなど）を入力する	大文字になる文字を入力➜(✆) ●ボタンを繰返し押すと、小文字に続いて大文字も表示されます。
濁点（゛）／半濁点（゜）を入力する	濁点／半濁点を付ける文字を入力➜濁点の場合(＊)を1回、半濁点の場合(＊)を2回押す ●半角カタカナ入力モードでは濁点／半濁点が半角で入力されます。
改行を入力する	改行したい位置で📷
スペースを文末に入力する	(○)
スペースを文中に入力する	スペース（半角）が表示されるまで繰返し(#)を押す※、または記号一覧を利用して入力（☞右記）
文字を逆順で表示する	📷 例）「え」にカーソルが当たっている場合、「え」➜「う」➜「い」➜「あ」…

※ 数字入力モードでは入力できません。

絵文字／記号を入力する

●絵文字を入力したメールなどを送信した場合、絵文字非対応のソフトバンク携帯電話やEメールでは表示されません。

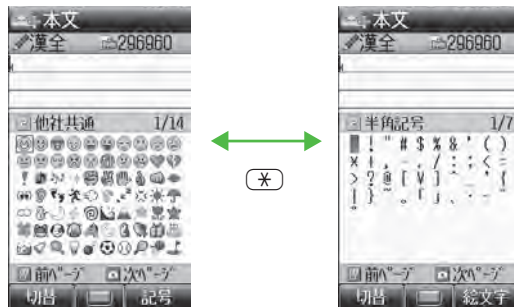
●記号一覧（☞P.16-13）

1 **絵文字一覧を表示する場合**

(＊)

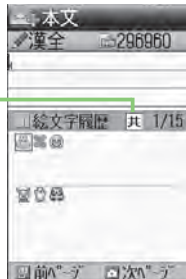
記号一覧を表示する場合

(#)（長押し）または絵文字一覧表示中に(＊)

これまでに入力した絵文字／記号がある場合は、それぞれの履歴一覧がまず表示されます。

2 (◎)で絵文字／記号を選択

絵文字／記号履歴一覧について

●記号履歴一覧には、上半分に半角記号履歴、下半分に全角記号履歴が表示されます。

●S!メール本文入力中の絵文字履歴一覧には、上半分に絵文字履歴、下半分にマイ絵文字履歴が表示されます。

絵文字タイプアイコン

共　他社共通

全　全絵文字

ﾏｲ　マイ絵文字

■ 絵文字／記号一覧表示中の操作

絵文字タイプを切り替える	絵文字一覧で[メール][切替] ●（絵文字履歴→）他社共通※1→全絵文字→マイ絵文字※2の順に切り替わります。 ●[1]～[4]で切り替えることもできます。
記号タイプを切り替える	記号一覧で[メール][切替] ●（記号履歴→）半角→全角の順に切り替わります。 ●[1]～[3]で切り替えることもできます。
次ページを表示する	絵文字／記号一覧で[カメラ]
前ページを表示する	絵文字／記号一覧で[マナー]
絵文字／記号一覧を切り替える	絵文字一覧で[＊]／[Y!][記号] 記号一覧で[＊]／[Y!][絵文字]
一覧を閉じる	[クリア/メモ]

※1 メールの場合のみ

※2 S!メール本文入力画面の場合のみ

お知らせ

●数字入力モードでは、[メール][メニュー]→**絵文字**／**記号**で絵文字／記号一覧を表示できます。

その他の入力補助機能

■ 顔文字を入力する

＞ 文字入力中に[メール][メニュー]→**顔文字**→顔文字を選択

■ 電話帳データ／オーナー情報／メモ帳／定型文字列を引用して挿入する

＞ 文字入力中に[メール][メニュー]→**挿入**→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
電話帳データ※	＞ 電話帳を選択→項目を選択
オーナー情報※	＞ 項目を選択
メモ帳	＞ メモ帳を選んで[メール][決定] ●漢字・ひらがな／カタカナ／英字入力モードの場合は[＊]（長押し）→メモ帳を選んで[メール][決定]でも入力できます。
定型文字列	メールアドレスやURLの一部を挿入します。 ＞ 文字列を選択

※ 引用できる項目は名前（姓）／（名）、ヨミガナ、電話番号、Eメールアドレス、住所、メモです。

■ 区点コードで文字を入力する

＞ 文字入力中に[メール][メニュー]→**入力オプション**→**区点入力**→区点コード（4桁）を入力（☞P.16-14）

こんなこともできます！

設定 ●入力中の文字サイズを変える（☞P.15-12）

文字の変換機能

変換機能を利用する

下記の候補リストが文字の変換中や確定後に表示されます。

入力前に表示※	**予測候補（書き始め予測）**	メール本文の文頭に使用されると予測される候補 例）「こんにちは」「お疲れさま」等
変換中に表示	**予測候補**	入力した文字で始まると予測される候補（予測候補）と完全一致した候補（変換候補）の混在リスト 予測候補の例）「わ」→「私」「わたし」等 変換候補の例）「わ」→「和」「輪」等
	変換候補	入力した文字と完全一致した候補リスト 例）「わ」→「和」「輪」等
	英数カナ候補	入力した文字が入力ボタンに割り当てられている英数字／カタカナと一致した候補リスト（☞P.3-7）
確定後に表示	**関係予測候補**	文字確定後に予測される候補リスト 例）「私」で確定した場合、それに続くと予測される「です」「の」「は」等

※ メールの本文入力欄を開いたとき、またはカーソルがメールの本文入力欄の文頭にある場合に表示されます。

●単語入力を繰返すことにより、候補リストの順番は変化します。

●予測候補リストと変換候補リストは✉**[予測]**／**[変換]**で切り替えられます。

メール本文入力中の予測候補について

●時季参照予測機能により、文字入力時の季節、時間帯に応じて優先候補を変更して表示します。

●文章入力表現機能により、かたい表現またはやわらかい表現の候補を表示できます。（☞P.15-13）

お知らせ

●一度入力した文字列は学習履歴として記憶され、変換中の候補リストに表示されます。

こんなこともできます！

●学習機能を利用しない ●学習履歴を削除する ●候補リストの文字サイズを変える ●予測候補を表示しない ●関係予測候補リストを表示しない ●入力した文字を自動的に確定させる（☞P.15-12）

●書き始め予測機能を利用しない ●時季参照予測機能を利用しない ●文章入力表現機能を利用する（☞P.15-13）

例）「私の鼻」と入力する

1 漢字・ひらがな入力モードで 0

「わ」が入力され、予測候補リストが表示されます。

2 で予測候補リストに入る→で「私」を選択

「私」が入力され、関係予測候補リストが表示されます。

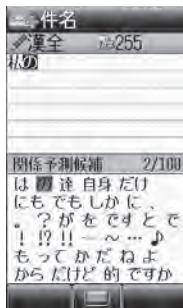
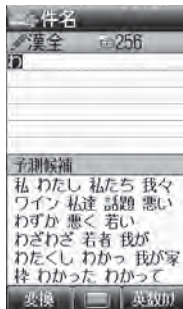
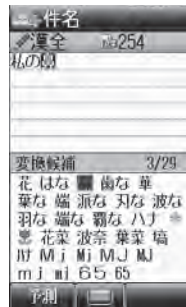
3 で関係予測候補リストに入る→で「の」を選択

「の」が入力され、関係予測候補リストが表示されます。

4 6→5

「はな」が入力され、予測候補リストが表示されます。

5 **[変換]**

変換候補リストが表示されます。

6 で変換候補リストに入る→で「鼻」を選択

目的の漢字に変換されないときは

でひらがなに戻り、文字の区切りを変更して変換し直します。

例）「はるか」を「はる」と「か」で区切って「春香」に変換する場合

①「る」にカーソルを移動して「はる」を「春」に変換→

②「か」を「香」に変換→

一度入力した文字を利用するには

一度入力した文字は、最初の1～2文字を入力すると候補リストに表示されます。

英字／数字／カタカナに変換する（英数カナ候補）

漢字・ひらがな入力モードのまま、そのボタンに割り当てられているカタカナや英数字に変換できます。日付や時刻を簡単に入力することもできます。

例1）「OK」を入力する

手順	1	2	3	4
ボタン	6（3回）	5（2回）	**[英数カナ]**	
表示	ふ	ふに	英数カナ候補リスト	OK

●英数カナ候補リストでの選択を確認したら、で確定してください。

例2）「10/30」「10:30」「10月30日」などを入力する

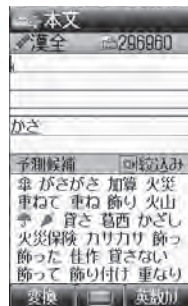
手順	1	2	3
ボタン	1 0 3 0	**[英数カナ]**	
表示	あわさわ	英数カナ候補リスト	10/30 10:30 10月30日 など

●英数カナ候補リストでの選択を確認したら、で確定してください。

文字数で予測候補を絞り込む（文字数絞込み予測）

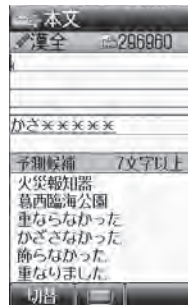
漢字・ひらがな入力モードでは、文字数を指定して、予測候補を絞り込むことができます。

例）「かさ」で始まる7文字以上の候補を表示する

1 「かさ」と入力→

2 （5回）

7文字以上の候補が表示されます。

●で文字数を変更できます。

●7文字限定の候補を表示するには：**[切替]**

文字の編集

入力した文字を消去／修正する

1 **文中の文字を消去する場合**

消去したい文字の前にカーソルを移動→クリア/戻

カーソルの後ろの1文字を消去します。

● クリア/戻を長押しすると、カーソルから後ろの文字をすべて消去します。

文末から文字を消去する場合

カーソルが文末にある状態でクリア/戻

カーソルの前の1文字を消去します。

● クリア/戻を長押しすると、カーソルから前の文字をすべて消去します。

2 正しい文字を入力

コピー／切り取り／貼り付けをする

コピーまたは切り取りによって文字列を記憶し、他の場所に貼り付けることができます。

● 文字のみの文字列は、新しいものから最大6件まで記憶します。
● マイ絵文字を含む文字列（デコレメールデータ）は1件のみ記憶します。

1 文字入力中にメール **[メニュー]→コピー／切り取り**

2 **部分的に範囲を選択する場合**

選択したい文字列の先頭（最後）へカーソルを移動→●→文字列の最後（先頭）へカーソルを移動→●

すべてを選択する場合

Y! **[全選択]**→●

3 **最新のコピー／切り取りを貼り付ける場合**

貼り付ける位置へカーソルを移動→カメラ（長押し）

データを選んで貼り付ける場合

貼り付ける位置へカーソルを移動→メール **[メニュー]→貼り付け**→データを選択

お知らせ

● 電源を切ると、記憶した文字列は消去されます。
● デコレメールデータは、S!メール本文入力画面を閉じると消去されます。

ユーザー辞書

ユーザー辞書には、特殊な読みかたの漢字やよく使う略語などを最大100語登録できます。登録すると、変換候補に表示されるようになります。

ユーザー辞書に登録する

1 文字入力画面で✉**[メニュー]→入力オプション→ユーザー辞書**

2 ✉**[新規登録]**

●すでに登録がある場合：✉**[メニュー]→新規登録**

3 単語を入力→読みを入力

■ ユーザー辞書を編集する

＞ 手順1のあと、単語を選んで✉**[メニュー]→編集**→単語を編集→読みを編集

■ ユーザー辞書を削除する

＞ 手順1のあと、✉**[メニュー]→削除**→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
1件	＞ ●
複数選択	＞ 単語にチェック→✉**[OK]**→●
全件	＞ ✉**[YES]**→操作用暗証番号を入力

お知らせ

●**メインメニューから 設定▶一般設定▶辞書▶ユーザー辞書**でも操作できます。

ダウンロード辞書

ダウンロードした辞書を有効にすると、その辞書に登録されている用語が変換候補に表示されるようになります。

●ダウンロードは、下記のサイトから行ってください。
P-egg（2009年11月現在）
メインメニューからYahoo!▶ブックマーク▶Panasonicメーカーサイト（P-egg）

ダウンロードした辞書を有効にする

メインメニューから 設定▶一般設定▶辞書▶ダウンロード辞書

1 辞書を選択→**ON**

●解除するには、**OFF**を選択します。

■ ダウンロード辞書のタイトルを変える

＞ 手順1で辞書を選んで✉**[メニュー]→名称変更**→編集

■ ダウンロード辞書の詳細情報を確認する

＞ 手順1で辞書を選んで✉**[メニュー]→プロパティ**

■ ダウンロード辞書を削除する

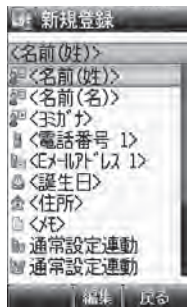
＞ 手順1で（辞書を選んで）✉**[メニュー]→削除**→項目を選択（下記参照）

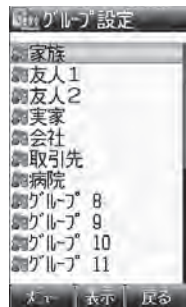
項目	操作・補足
1件	＞ ●
複数選択	＞ 辞書にチェック→✉**[削除]**→✉**[YES]**
全件	＞ ✉**[YES]**→操作用暗証番号を入力

電話帳

電話帳について

よく電話をかけたり、メールをやりとりする相手の名前や電話番号、メールアドレスなどを電話帳に登録しておくと、簡単な操作で発信や送信ができます。

電話番号やメールアドレスの他にも、誕生日や住所など、たくさんの情報が登録できます。

登録した相手の着信音や画像表示を個別に設定でき、だれからの着信かすぐにわかります。

電話帳をグループごとに管理できます。

お知らせ

- **大切なデータを失わないために**
  電話帳に登録した電話番号や名前は、電池パックを長い間外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、消失または変化することがあります。また、事故や故障でも同様の可能性があります。大切な電話帳などは、控えをとっておくことをおすすめします。なお、電話帳が消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

こんなこともできます！

- 電話帳の使用を禁止する（☞P.10-6）
- メモリカードにデータをバックアップする（☞P.8-16）
- 電話帳データを赤外線で送信する（☞P.9-3）

電話帳の登録

電話帳に登録できる項目

本機には、本体のメモリに登録する本体電話帳と、USIMカードのメモリに登録するUSIM電話帳があります。

- 本体電話帳には最大1000件、USIM電話帳には最大50件の登録ができます。

登録項目	本体	USIMカード
名前（姓）／（名）	○	○
ヨミガナ	○	○
電話番号	5件	2件
Eメールアドレス	5件	1件
誕生日	○	×
住所	○	×
メモ	○	×
音声着信音	○	×
TVコール着信音	○	×
メール着信音	○	×
イルミネーション	○	×
画像	○	×
グループ	○	○
シークレット	○	×

○：登録できます　×：登録できません

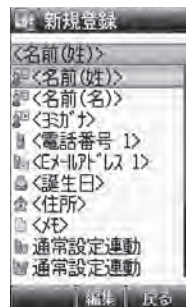
- お客様のUSIMカードを他のソフトバンク携帯電話にセットしても、USIMカード内の電話帳データを利用できます。

電話帳に登録する

本体またはUSIMカードの電話帳に登録します。

- USIM電話帳に登録する場合は、あらかじめ**保存先**を**USIM**または**毎回確認**に設定してから行ってください。（☞P.15-13）

1 →[メニュー]→新規登録

- 電話帳登録がない場合：→[新規登録]
- **保存先**を**毎回確認**に設定している場合：**本体**または**USIM**を選択

本体の場合

2 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
名前(姓)※1	姓を登録します。USIM電話帳の場合、**姓名**に姓と名の両方を入力します。 > 姓を入力
名前(名)※1	名を登録します。 > 名を入力
ヨミガナ	名前を入力すると自動的にヨミガナが登録されます。 > 変更する場合は、[編集]→修正する
電話番号1～5※1	> 電話番号を入力（→本体電話帳の場合、アイコンを選択）

次ページに続く

項目	操作・補足
Eメールアドレス1～5※1	> Eメールアドレスを入力（➜本体電話帳の場合、アイコンを選択）
誕生日	> 生年月日を入力
住所	郵便番号、国/地域名、都道府県、市区町村、番地、付加情報を登録します。 > 項目を選択➜それぞれの必要事項を入力➜住所以外の登録に移る場合は✉**[確定]**
メモ	> メモを入力
音声着信音 **TVコール着信音** **メール着信音**	登録した相手からの音声電話、TVコール、メールの着信音を設定します。 > 項目を選択 ・**通常設定連動**※2 ・データフォルダ内のフォルダを選択➜ファイルを選んで✉**[決定]**
イルミネーション	登録した相手からの電話やメールをお知らせするイルミネーションを設定します。 > **通常設定連動**※3／色を選択
画像	静止画を登録します。静止画を撮影して登録することもできます。 > 項目を選択 ・**ピクチャー**➜ファイルを選んで✉**[決定]** ・**カメラ撮影**➜●で撮影する➜● ●削除するには：**画像なし** ●登録した相手から電話がかかると、着信画面に静止画が表示されます。（他の機能を操作しているときなどには、表示されない場合があります。）
グループ	グループに登録すると、グループ単位で電話帳検索ができます。 > グループを選択 ●グループ名を変更したり、グループごとに着信音などを設定できます。（☞P.4-5）
シークレット	登録した相手を電話帳に表示するかどうかを設定します。 > **表示する**／**表示しない** ●**表示しない**に設定している場合は、シークレットモードまたはシークレット専用モードに設定したときにのみ電話帳に表示されます。（☞P.10-7）

※1 いずれかを入力しないと電話帳に保存できません。
※2 通常の着信音の設定（☞P.15-2）に従います。
※3 通常のイルミネーション設定（☞P.15-12）に従います。

3 必要事項の入力が終了したら、✉**[保存]**

4 電話帳

他の機能から電話帳に登録する

表示している電話番号やメールアドレスを電話帳に登録できます。

1 **入力した電話番号の場合**

電話番号を入力→[✉]**[メニュー]→電話帳へ登録**

履歴の電話番号の場合

[◎]→履歴の種類を選ぶ→履歴を選んで

[✉]**[メニュー]→電話帳へ登録**

メールを送受信した相手の電話番号／メールアドレスの場合

[✉]**[✉]→送信済みボックス／受信ボックス**

（→フォルダを選択）→メールを選んで

[✉]**[メニュー]→送信先を電話帳へ登録／送信元を電話帳へ登録**

2 **新規で電話帳登録する場合**

新規登録→登録の操作を行う（☞P.4-3手順2）

電話番号を追加登録する場合

追加登録する電話帳を選択→

登録の操作を行う（☞P.4-3手順2）

3 必要事項の入力が終了したら、[✉]**[保存]**

グループを設定する

電話帳のグループ名を変更したり、グループごとに着信音やイルミネーションを設定できます。

- 表示切替で設定されているメモリのグループが表示されます。
- 電話帳の登録時にグループを選択すると、グループに登録されます。（☞P.4-4）グループを選択しなかった場合は、自動的に**グループ未設定**に登録されます。

メインメニューから 電話機能▶グループ設定

1 グループを選んで[✉]**[メニュー]→名称変更→**グループ名を入力

- 表示切替設定が**USIM**の場合：グループを選んで[✉]**[名称変更]**

2 [✉]**[メニュー]→着信音/イルミネーション設定**

3 **着信音の設定**

音声着信音／TVコール着信音／メール着信音→通常設定連動／データフォルダ内のフォルダを選択→ファイルを選んで[✉]**[決定]**

- **通常設定連動**は通常の着信音の設定（☞P.15-2）に従います。

イルミネーションの設定

イルミネーション→通常設定連動／色を選択

- **通常設定連動**は通常のイルミネーション設定（☞P.15-12）に従います。

4 [✉]**[決定]**

■ **本体とUSIMカードのグループ表示を切り替える**

表示切替設定が**本体とUSIM**の場合（☞P.15-13）、次の操作で表示を切り替えられます。

> **メインメニューから 電話機能▶グループ設定▶**[メール]**[メニュー]▶グループ（本体）へ切替／グループ（USIM）へ切替**

■ **グループごとに設定をリセットする**

> グループを選んで[メール]**[メニュー]→設定リセット→**[●]

お知らせ

- USIMカードのグループには着信音やイルミネーションを設定できません。
- 個別の相手に着信音やイルミネーションを設定している場合は、個別の設定が優先されます。

4

電話帳

電話帳の検索／利用

電話帳の検索方法を変える

《お買い上げ時》あかさたな

電話帳は3つの方法（あかさたな別、ヨミガナ入力、グループ別）で検索できます。

メインメニューから 電話機能▶設定▶検索方法

1 検索方法を選択

お知らせ

- 検索方法が**あかさたな**／**ヨミガナ**の場合は、[電話帳]→[メール]**[メニュー]→検索方法**でも設定を変えられます。

電話帳から電話をかける

- 検索方法を変更するには（☞上記）

1 [電話帳]

2 各検索方法の操作（下記参照）を行う

検索方法	操作・補足
あかさたな	> 相手のヨミガナの行を選ぶ ●相手のヨミガナの一部を入力することもできます。
ヨミガナ	> 相手のヨミガナの一部を入力
グループ	> グループを選択

3 相手を選択

4 **音声電話の場合**

電話番号を選んで[発信キー]

TVコールの場合

電話番号を選んで[TVコールキー]

国際電話の場合

電話番号を選んで[メールキー]**[メニュー]**→**発信**→**国際発信**→相手の国/地域を選択→音声電話：[発信キー]／TVコール：[TVコールキー]

■ 自分の電話番号を通知／非通知に設定して電話をかける

> 手順4で電話番号を選んで[メールキー]**[メニュー]**→**発信**→**番号通知**／**番号非通知**→音声電話：[発信キー]／TVコール：[TVコールキー]

待受画面から必要な行の電話帳を開くには（クイック電話帳）

待受画面で[1]〜[9]、[0]を長押しすると、ボタンに割り当てられた行の検索画面が呼び出せます。

例）「な行」：[5]長押し

- 検索方法が**グループ**の場合は、グループ1〜10が開きます。
- 登録のない行のボタンを押すと、次に登録のある行の検索画面が表示されます。
- クイック電話帳はスピードダイヤルに変更することもできます。（☞P.4-8）

電話帳からメールを送る

1 [電話帳キー]→相手を選択

2 **メールアドレスを利用する場合**

メールアドレスを選択

電話番号を利用する場合※

電話番号を選んで[メールキー]**[メニュー]**→**メール新規作成**→**S!メール**／**SMS**

※ ソフトバンク携帯電話番号のみ

3 メールを作成（S!メール☞P.12-4手順4以降／SMS☞P.12-8手順4以降）

クイック電話帳／スピードダイヤルを利用する

ダイヤルボタン（1～9、0）は、ワンタッチボタンとして、以下の二つの機能が使用できます。

クイック電話帳	待受画面でダイヤルボタン（1～9、0）を長押しすると、それぞれに割り当てられている行の電話帳が開きます。 ●検索方法が**グループ**の場合は、グループ1～10が開きます。
スピードダイヤル	ダイヤルボタン（1～9）に電話番号を割り当てると、待受画面で長押しするだけで電話がかけられます。

ワンタッチボタンの機能を変更する

《お買い上げ時》クイック電話帳

メインメニューから 電話機能▶ワンタッチボタン設定▶ワンタッチボタン

1 **クイック電話帳／スピードダイヤル**

スピードダイヤルに電話番号を登録する

メインメニューから 電話機能▶ワンタッチボタン設定▶スピードダイヤル設定

1 割り当てるダイヤルボタンの数字（**[1]**～**[9]**）を選択

●直接電話番号を入力して登録するには：割り当てるダイヤルボタンの数字（**[1]**～**[9]**）を選んで✉**[編集]**➜電話番号を入力

2 電話帳を選択➜電話番号を選択

お知らせ

●シークレットデータはシークレットモードまたはシークレット専用モードが設定されている場合にのみスピードダイヤルに登録できます。その後シークレットモードまたはシークレット専用モードを解除すると、登録していても**未登録**と表示されます。上書きしようとした場合、シークレットデータが登録されていることを通知せずに上書きされますのでご注意ください。

電話帳から利用できる機能

●利用できる機能は、登録内容や選んでいる項目によって異なります。

> [電話帳]→（電話帳を選んで）[メール][メニュー]→項目を選択（下記参照）

または

> [電話帳]→電話帳を選択→（登録項目を選んで）[メール][メニュー]→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
表示	詳細を表示します。
発信	電話をかけます。 > 項目を選択→各項目の操作（☞P.2-11手順3以降）
メール新規作成	S!メール／SMSを作成します。 > **S!メール**／**SMS**→メールを作成（S!メール☞P.12-4手順4以降／SMS ☞P.12-8手順4以降）
編集	> 項目を選択→編集→[メール]**[保存]** ●誕生日／住所／画像の削除について（☞P.4-10）
新規登録	電話帳を新規登録します。（☞P.4-3手順2以降）
送信	電話帳のデータをS!メール／赤外線で送信します。 > **S!メール添付**／**赤外線送信**→各項目の操作（S!メール☞P.12-4手順2以降／赤外線☞P.9-3）
表示切替	表示する電話帳を切り替えます。 > 項目を選択
検索方法	> 検索方法を選択
スピードダイヤル登録	電話番号をスピードダイヤル（☞P.4-8）に登録します。 > （電話番号を選択→）割り当てるダイヤルボタンの数字（**[1]**～**[9]**）を選択
USIMへのコピー／本体へのコピー	（☞P.4-10）
削除	> [メール]**[YES]**

4 電話帳

電話帳の管理

電話帳を編集する

1 [電話帳キー]→電話帳を選んで[メールキー]**[メニュー]→編集**

2 電話帳を編集→[メールキー]**[保存]**

■ **誕生日を削除する**

> 誕生日の項目を選んで[メールキー]**[メニュー]→誕生日をクリア**

■ **住所の全項目を削除する**

> 住所の項目を選んで[メールキー]**[メニュー]→住所をクリア**

■ **画像を削除する**

> 画像の項目を選択→**画像なし**

電話帳を削除する

1件削除する

1 [電話帳キー]→電話帳を選んで[メールキー]**[メニュー]**

2 **削除**→[決定キー]

すべて削除する

メインメニューから 電話機能▶メモリ管理▶本体全件削除／USIM全件削除

1 [メールキー]**[YES]**→操作用暗証番号を入力

本体とUSIMカード間で電話帳データをコピーする

●本体からUSIMカードにコピーできる項目は、名前（姓／名）、ヨミガナ、電話番号1、電話番号2、Eメールアドレス1です。

1件コピーする

1 [電話帳キー]→電話帳を選んで[メールキー]**[メニュー]→本体へのコピー／USIMへのコピー**

すべてコピーする

メインメニューから 電話機能▶メモリ管理▶USIM→本体へ全件コピー／本体→USIMへ全件コピー

1 [決定キー]

お知らせ

●本体からUSIMカードにコピーできない項目がある場合は、確認画面が表示されます。

●シークレット専用モード設定中は、**USIM→本体へ全件コピー**はできません。

電話帳のメモリ容量を確認する

メインメニューから 電話機能▶メモリ容量確認

本体電話帳とUSIM電話帳のメモリ容量が表示されます。

S!電話帳バックアップ

S!電話帳バックアップとは、本体電話帳をネットワーク内のサーバーにバックアップしたり、本体電話帳とサーバー内の電話帳を同期させる（同じ状態にする）ことができるサービスです。本機の破損時や紛失時の備えとして、便利にお使いいただけます。

- S!電話帳バックアップのご利用には、別途お申し込みが必要です。（有料）
- S!電話帳バックアップについては、ソフトバンクモバイルホームページ（http://www.softbank.jp）などでご確認ください。

S!電話帳バックアップ利用時のご注意

- S!電話帳バックアップは、電池がフル充電の状態（「▯」表示）でご利用ください。
- 同期やバックアップ／読み込みを行うと、パケット通信料がかかります。
- 電話帳の次の項目は同期できません。**サーバーから読込**を行うと、本体電話帳の設定がすべて消去されますのでご注意ください。
  着信音／イルミネーション／画像
- ご利用のお申し込み後は、ネットワーク自動調整実行時に自動同期設定が自動的に**ON**になり、電話帳編集後に自動でバックアップを行います。お客様ご自身で**OFF**に設定している場合も、再度ネットワーク自動調整を行うと自動的に**ON**に変更されますので、ご注意ください。サービス解約後は、自動同期設定が**OFF**になっていることを確認してください。（☞P.4-13）
- **S!電話帳バックアップを解約すると、サーバー内の電話帳は削除されます。**
- **本体電話帳に登録した住所の付加情報は、サーバーでは住所の建物名欄に登録されます。**

●**サーバーに登録された文字数が、本機の登録可能文字数を超えている場合は、本機では登録可能文字数まで表示されます。**

同期やバックアップ／読み込みについて

- バックアップ／読み込みのタイミングや同期タイプの選択にご注意ください。
- 本体電話帳をすべて消去したあとに**通常同期**、**本体変更データ送信**、**サーバーへバックアップ**を行うと、サーバーの電話帳もすべて消去されます。
- サーバーの電話帳をすべて消去したあとに**通常同期**、**サーバー変更データ受信**、**サーバーから読込**を行うと、本体電話帳もすべて消去されます。

複数登録できる項目（電話番号など）の同期について

- 電話番号など、複数登録できる項目の登録可能件数が本機（または機種変更後の機種）とサーバーとで異なる場合に同期を行うと、両方とも少ない方の件数に統一されます。

機種変更時のサービスの継続について

- 3Gシリーズ（S!電話帳バックアップ対応）：サーバーの電話帳は保持され、そのままお使いいただけます。
- 3Gシリーズ（S!電話帳バックアップ非対応）：S!電話帳バックアップの契約は継続され、サーバーの電話帳は保持されます。ただし、携帯電話からの操作はできません。（パソコンからの操作だけになります。）
- V3、V4、V5、V6、V8シリーズ：S!電話帳バックアップは自動的に解約され、サーバーの電話帳は消去されます。

電話帳を手動で同期させる

メインメニューから **電話機能▶S!電話帳バックアップ▶同期開始**

1 ●→操作用暗証番号を入力

2 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
通常同期	本機とサーバー内の電話帳とを同期します。
本体変更データ送信	本体電話帳の変更データを送信します。
サーバー変更データ受信	サーバー内の電話帳の変更データを受信します。
サーバーへバックアップ	本体電話帳をサーバーにバックアップします。
サーバーから読込	サーバー内の電話帳を本機に読み込みます。

3 ●

自動同期設定の内容を変更する

メインメニューから 電話機能▶S!電話帳バックアップ▶自動同期設定

1 **ON/OFF設定**

2 操作用暗証番号を入力→**ON**

- 自動同期設定を解除するには、**OFF**を選択します。

3 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
曜日指定	設定した曜日に自動同期させます。 > 曜日を選択→開始時刻を入力
日付指定	毎月指定した日に自動同期させます。 > 日付を入力→開始時刻を入力
電話帳編集後	電話帳を編集してから10分後に毎回自動同期させます。

4 同期タイプを選択→●

■ 自動同期設定の設定内容を確認する

> 手順1で**設定確認**

同期の履歴を確認する

同期やバックアップ、読み込みの履歴を確認できます。

メインメニューから 電話機能▶S!電話帳バックアップ▶同期ログ

1 同期ログを選択

■ 同期の履歴を削除する

> 手順1で（履歴を選んで）✉**[メニュー]→1件削除**／**全件削除**→●（→**全件削除**の場合、操作用暗証番号を入力）

オーナー情報

自分の電話番号、メールアドレス、住所などの情報をオーナー情報に登録できます。

オーナー情報を登録する

1 [●]→[0]

2 [✉]**[メニュー]→編集**

3 項目を選択→編集→[✉]**[保存]**

- 自局番号は編集／削除できません。

オーナー情報で利用できる機能

オーナー情報を表示中に[✉][メニュー]を押すと、次の操作ができます。

項目	操作・補足
編集	オーナー情報を編集します。（☞上記手順3以降）
送信	オーナー情報のデータをS!メール／赤外線で送信します。 > **S!メール添付**／**赤外線送信**→各項目の操作（S!メール☞P.12-4手順2以降／赤外線☞P.9-3） ●画像は送信できません。
リセット	自局番号以外のすべてのオーナー情報を初期化します。 > [●]

お知らせ

- オーナー情報の内容をメール本文などに引用できます。（☞P.3-4）

カメラ

カメラをご利用になる前に

本機は約2メガピクセルCMOSカメラ（オートフォーカス機能付き）を搭載し、静止画や動画の撮影ができます。

画像データの保存形式／保存場所

撮影した静止画／動画はデータフォルダに保存されます。

撮影画像	保存形式	保存場所
静止画	JPEG（.jpg）	ピクチャーフォルダ
動画	MPEG-4（.3gp）	ムービーフォルダ

●メモリカードに保存する場合は、保存先を切り替えてください。（☞P.5-3）

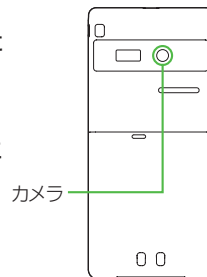
カメラ利用時のご注意

●レンズが指紋や油脂などで汚れているとピントが合わなくなります。汚れたら柔らかい布できれいにふいてください。
●本機が動かないようにしっかり持って撮影してください。動くと画像が乱れる原因となります。薄暗い場所では特に乱れやすいのでご注意ください。
●本機を暖かい場所に長時間置いていたあとで、撮影したり画像を保存したときは、画質が劣化することがあります。
●カメラ部分に直射日光が長時間当たると、内部のカラーフィルターが変色して、画像が変色することがあります。
●カメラ起動中は着信／充電ランプが点滅します。点滅は消せません。

カメラ撮影中の撮影音について

マナーモードなどの設定にかかわらず、撮影時は音（シャッター音やセルフタイマー音）が鳴ります。音量は変更できません。
●シャッター音を変えるには（☞P.15-15）

カメラのご使用について

待受画面で[カメラキー]を押すとカメラが起動し、静止画を撮影できます。カメラ起動中に[Y!]を押すとビデオカメラが起動し、動画を撮影できます
また、待受画面で[カメラキー]を長押しするとカメラをルーペ（拡大鏡）のように使うことができます。**（☞P.5-8）**

お知らせ

●**メインメニューから カメラ▶カメラ／ビデオカメラ／拡大ルーペ**でも起動できます。
●電池残量が不足していると、カメラは起動できません。
●カメラ起動中に着信やアラーム動作があったり、電池残量が不足したりするとカメラは終了します。撮影したデータを保存する前に終了した場合でもデータは保存されます。また、動画の場合はカメラ終了まで撮影していたデータが保存されます。
●起動後に約3分間何も操作しないとカメラは自動的に終了し、起動する前の画面へ戻ります。

撮影画面の見かた

●画面は説明用のイメージのため、実際の画面とは異なります。

■ 静止画撮影画面とボタン操作

●(0)を押すと、ボタン操作の一覧画面が表示されます。

	項目	説明	切替操作
❶	保存先	本体　メモリカード	(1)
❷	撮影サイズ	UXGA　SXGA　VGA　QVGA　QQVGA　壁紙	(2)
❸	画質	スーパーファイン　ファイン　ノーマル	(3)
❹	連写モード（☞P.5-5）	連写モード	(4)
	ナイトモード（☞P.15-15）	ナイトモード	(6)
❺	セルフタイマー（☞P.5-6）	5秒後に撮影　10秒後に撮影	(5)
❻	ホワイトバランス（☞P.15-15）	自動　晴天　曇天　電球（白熱灯）	(8)
❼	フォーカス設定（☞P.15-15）	オートフォーカス　接写　風景	(0)
❽	フォーカスガイド（☞P.5-6）	自動的にピントを調節	—
❾	効果（☞P.15-15）	ノーマル／セピア／白黒／ネガポジ	(7)
❿	オートフォーカスロック	ピントを固定	オートフォーカスロック開始
⓫	ズームレベル	ズームレベルを表示（レベル 1～25）	望遠／広角 ●長押しで連続ズーム
⓬	明るさ	撮影画面の明るさを調節（レベル −2～+2）	(#)明るく／(*)暗く

動画撮影画面とボタン操作

- (0)を押すと、ボタン操作の一覧画面が表示されます。

	項目	説明	切替操作
❶	保存先	本体　メモリカード	(1)
❷	画質	352 288／S FINE スーパーファイン 176 144／F INE ファイン 176 144／N ORMAL ノーマル	(3) ●録画時間設定が**長時間撮影**の場合のみ変更できます。
❸	録画時間	S!メール添付用 長時間撮影	(2)
❹	セルフタイマー（☞P.5-6）	5秒後に撮影　10秒後に撮影	(5)
❺	ホワイトバランス（☞P.15-16）	AUTO 自動　晴天 曇天　電球（白熱灯）	(8)
❻	フォーカス設定（☞P.15-16）	FOCUS MODE 接写　FOCUS MODE 風景	(○)
❼	効果（☞P.15-16）	ノーマル／セピア／白黒／ネガポジ	(7)
❽	ズームレベル	ズームレベルを表示（レベル 1～ 25）	(○)望遠／(○)広角 ●長押しで連続ズーム
❾	明るさ	撮影画面の明るさを調節（レベル −2～+2）	(#)明るく／(*)暗く

静止画／動画の撮影

●ご利用前に電池残量（☞P.1-9）と保存容量（☞P.15-15、P.15-16）をご確認ください。動画の場合、電池残量が不足しているときは撮影できません。

静止画を撮影する

1 [カメラ]を押し、カメラを起動する

2 被写体を画面に表示する

3 [●][撮影]を押し、撮影する

自動的にピントを合わせて撮影します。撮影するとシャッター音が鳴ります。

4 [●][保存]

●撮影をやり直すには：[クリア]

5 カメラを終了するときは、[終話]を押す

待受画面に戻ります。

静止画撮影画面

お知らせ

●本体メモリがいっぱいになると保存時にデータフォルダが開きます。不要なファイルを削除すると自動的に新しいファイルが保存されます。

●保存先をメモリカードに設定している場合は、メモリがいっぱいになると自動的に本体に保存されます。

連写で静止画を撮影する

15枚の静止画を連続して撮影できます。

●画像サイズは**QVGA (240x320)**に固定されます。

●連写モードに設定するとナイトモードは**OFF**になります。

1 静止画撮影画面で、[4]

2 被写体を画面に表示→[●]**[撮影]**

●撮影した画像がサムネイルで表示されます。

●撮影を途中で止めるには：[クリア]

●撮影をやり直すには：[Y!]**[削除]**→手順1へ

3 撮影した画像を確認するには、[◎]で確認したい画像を選択

選択した画像が拡大表示されます。

●[◎]で拡大表示のまま、残りの画像が確認できます。

4 **画像を拡大表示中に保存する場合**

[✉][全保存]／[●][保存]

●[●]**[保存]**を押すと、表示されている画像のみが保存されます。

サムネイル画面表示中に保存する場合

[✉][メニュー]→全画像保存／この画像だけ保存

動画を撮影する

1 [カメラ]→[Y!]でビデオカメラを起動する

2 被写体を画面に表示する

3 [●][録画]を押し、撮影を開始する

撮影開始音が鳴ります。

4 [●][停止]を押し、撮影を終了する

撮影停止音が鳴ります。

- 記録可能時間を超えると、撮影は自動的に終了します。
- 撮影をやり直すには：[Y!]**[戻る]**
- 撮影した動画を再生するには：**再生**

動画撮影画面

5 **データフォルダへ保存**を選択する

6 ビデオカメラを終了するときは、[終話]を押す

待受画面に戻ります。

お知らせ

- 本体メモリがいっぱいになると保存時にデータフォルダが開きます。不要なファイルを削除すると自動的に新しいファイルが保存されます。
- 保存先をメモリカードに設定している場合は、撮影後に動画を自動的に保存します。保存した動画は**削除**で削除できます。

撮影に関する機能

共通操作▶ 静止画：[カメラ]
動画　：[カメラ]→[Y!]

■ ピントを固定して静止画を撮影する（オートフォーカスロック）

画面中央にない被写体にピントを合わせて撮影したいときに、被写体に合わせたピントを固定してから構図を変えることができます。

- フォーカス設定が**オートフォーカス**に設定されていることを確認してください。（☞P.5-3）

> ピントを合わせたい被写体にフォーカスガイドを合わせる→[人]→カメラを動かして構図を決める→[●]**[撮影]**→[●]**[保存]**

- ピントが合うと「ピピッ」と鳴り、フォーカスガイドが緑色に変わります。
- もう一度やり直すには：[クリア/メモ]

■ セルフタイマーを使用する

> [5]→被写体を画面に表示する→[●]**[撮影]**／**[録画]**（→動画の場合、[●]**[停止]**）→[●]**[保存]**／**データフォルダへ保存**

- セルフタイマー音が鳴り、設定している作動時間経過後に撮影が始まります。
- [5]を押すと**5秒**、**10秒**、**OFF**の順に設定が切り替わります。
- タイマー動作中に[Y!]**[キャンセル]**を押すと撮影画面に戻ります。タイマーは解除されません。

撮影した静止画をS!メールで送る

> 被写体を画面に表示→● **[撮影]**→✉ **[S!メール]**→S!メールを作成（☞P.12-4手順2以降）

撮影した動画をS!メールで送る

●録画時間が**S!メール添付用**に設定されていることを確認してください。（☞P.5-4）

> 被写体を画面に表示→● **[録画]**→● **[停止]**→**S!メールに添付**→S!メールを作成（☞P.12-4手順2以降）

お知らせ

●データサイズが290KB以上の場合は添付できません。添付できなかった場合はデータフォルダに保存されます。静止画の場合、290KB以下にリサイズすると（☞P.8-11）添付できます。
●カメラで撮影した画像を他社携帯電話やパソコンなどで再生した場合、90度回転して表示される場合があります。

撮影した静止画を待受画面に設定する

> 被写体を画面に表示→● **[撮影]**→Y! **[壁紙]**

●設定した画像は、自動的にデータフォルダに保存されます。

カメラの詳細設定

●お買い上げ時のカメラの設定について（☞P.15-15、P.15-16）
●各撮影サイズにおけるカメラの設定は以下のとおりです。

静止画

撮影サイズ（ドット数）	ズームレベル	最大倍率
UXGA（1200x1600）	―	―
SXGA（960x1280）	1～2	約1.3倍
VGA（480x640）	1～25	約2.5倍
QVGA（240x320）	1～25	約5.0倍
QQVGA（120x160）	1～25	約10.0倍
壁紙（240x427）	1～25	約3.7倍

動画

	録画時間		画質（ドット数）	最大倍率
	本体	メモリカード		
S!メール添付用	約30秒	約30秒	ノーマル（176x144）	約6.8倍
長時間撮影	約160秒	約60分	ノーマル（176x144）	約6.8倍
	約85秒	約60分	ファイン（176x144）	約6.8倍
	約30秒	約45分	スーパーファイン（352x288）	約3.4倍

●動画のズームレベルは1～25です。
●暗い場所で静止画を撮影するときは、ナイトモードを使用してください。動画を撮影するときは、なるべく明るい状態で撮影することをおすすめします。
●撮影した静止画／動画が保存されるピクチャーフォルダ／ムービーフォルダは、ムービー、着うた・メロディ、S!アプリなどの他のフォルダとメモリを共有しているため、他のデータの登録状況によっては保存できる画像／動画数が少なくなります。
●メモリカードに保存できる画像数／長時間撮影の録画時間は、メモリカードの容量によって変動します。

撮影した静止画／動画の確認

メインメニューから データフォルダ

1 静止画の場合
ピクチャー

動画の場合
ムービー

2 画像を選択

例）ピクチャーフォルダ

■ **メモリカードに保存されている静止画を確認する**
> 手順1で**ピクチャー→デジタルカメラへ切替**→フォルダを選択

■ **メモリカードに保存されている動画を確認する**
> 手順1で**ムービー→ビデオカメラへ切替**→PRLフォルダを選択

こんなこともできます！

●静止画を編集する（☞P.8-11）

拡大ルーペの利用

カメラの機能を利用して、対象物を最大ズームで画面に表示します。画面表示を固定することもできます。

1 [カメラ]（長押し）

拡大ルーペが起動します。
●明るさを調節するには：[＊]／[＃]
●ズームレベルを調節するには：[方向キー]
●対象物から10cm程度の距離でご利用ください。ピントを合わせにくい場合は、対象物との距離を変えてください。
●対象物が見づらい場合は、[ピント]でピントを合わせることができます。

2 画面表示を固定するには、[●]**[静止]**

●画面表示の固定を解除するには：[Y!]**[戻る]**

ニュース／エンタテイメント

S!情報チャンネル／お天気

さまざまな情報を自動的に受信できるサービスです。画面で天気をお知らせするサービス（お天気アイコン）も利用できます。

- S!情報チャンネルの利用には、パケット通信料がかかります。
- 海外では自動受信しません。

サービスを登録／解除する

メインメニューから ニュース/エンタメ ▶S!情報チャンネル/お天気

1 **サービス登録・解除**

インターネットに接続します。
以降は画面の指示に従って操作してください。

S!情報チャンネルを利用する

- 受信した情報は最大7件まで保存されます。

新着情報を確認する

新しい情報を受信すると、待受画面に「▨」とインフォメーションが表示されます。

1 インフォメーションの**新着S!情報チャンネル**を選択

情報が表示されます。
以降は画面の指示に従って操作してください。

- 情報画面表示中の操作について（☞P.6-4）

■ S!情報チャンネルを手動で受信する

S!情報チャンネルのインフォメーションが表示されている場合は、選択すると情報を受信できます。

- **メインメニューから ニュース/エンタメ▶S!情報チャンネル/お天気▶再配信要求**でも受信できます。

■ 新着S!情報チャンネルのインフォメーションを表示しないようにする

＞ **メインメニューから ニュース/エンタメ▶S!情報チャンネル/お天気▶S!情報チャンネル通知設定▶OFF**

お知らせ

- 新着情報は、**メインメニューから ニュース/エンタメ ▶S!情報チャンネル/お天気▶最新情報**でも確認できます。
- S!速報ニュースとS!情報チャンネルの両方に未読の情報がある場合、「 」は表示されず、インフォメーションのみが表示されます。

以前に受信した情報を確認する

メインメニューから ニュース/エンタメ ▶S!情報チャンネル/お天気

1 **バックナンバー**→日付を選択

未読の情報には「 」、既読の情報には「 」が表示されます。

お天気アイコンを利用する

現在いる地域の天気予報（お天気アイコン）を、待受画面に表示します。

新着情報を確認する

新しい情報を受信すると、新着天気予報のインフォメーションが表示されます。

1 インフォメーションの**新着天気予報**を選択

情報が表示されます。
以降は画面の指示に従って操作してください。

- 情報表示中の操作について（☞P.6-4）

お天気アイコンについて

表示されるアイコンは自動的に更新されます。
例）「 」（晴れ）、「 」（雨のち雷雨）、「 」（くもりときどき雪）など

- 上記以外にも、天気に関するさまざまな情報がアイコンで表示されます。（☞P.16-19）

6 ニュース／エンタテイメント

■ **お天気アイコンを手動で更新する**

天気予報のインフォメーションが表示されている場合は、選択すると天気予報とお天気アイコンを更新できます。

- **メインメニューから ニュース/エンタメ▶S!情報チャンネル/お天気▶お天気アイコン▶手動更新**でも更新できます。

■ **新着天気予報のインフォメーションを表示しないようにする**

> **メインメニューから ニュース/エンタメ▶S!情報チャンネル/お天気▶お天気アイコン▶お天気通知設定▶OFF**

お知らせ

- 天気予報の詳細は、**メインメニューから ニュース/エンタメ▶S!情報チャンネル/お天気▶お天気アイコン▶天気予報**でも確認できます。

お天気アイコンを表示しないようにする

メインメニューから ニュース/エンタメ▶S!情報チャンネル/お天気▶お天気アイコン▶表示設定

1 OFF

- **OFF**に設定すると、天気予報とお天気アイコンの更新もされなくなります。

情報画面表示中に利用できる機能

情報画面表示中に[メニュー]を押すと、次の操作ができます。

項目	操作・補足
進む	次の画面に進みます。
テキストコピー	情報画面の文字をコピーできます。
ページ操作	表示中の情報画面の文頭、文末にジャンプします。
ファイル選択	選択したファイルの保存や再生を行います。（☞P.13-11「情報画面の画像や音楽をダウンロードして保存する」手順2以降）
便利機能	文字列の検索やURLの入力ができます。
Yahoo!ケータイ	トップメニューを表示します。
設定	文字サイズ※や文字コードの変換方式を変更します。

※ インターネットの表示画面の文字サイズ設定と連動しています。

S!速報ニュース

S!速報ニュースとは、さまざまな情報コンテンツを登録して、最新情報を待受画面上にテロップで表示させる待受ウィンドウのサービスです。

- 待受ウィンドウについて（☞P.1-19）
- テロップの情報料は無料ですが、登録や更新情報の確認には、別途通信料がかかります。サービスの詳細については、ソフトバンクモバイルホームページ（http://www.softbank.jp）などでご確認ください。
- 海外では自動受信しません。

情報コンテンツを登録する

- S!速報ニュース一覧には**速報**が１件、**待受け**が最大４件、**特別**が１件登録できます。

メインメニューから ニュース/エンタメ▶S!速報ニュース▶S!速報ニュース一覧

1. **登録はこちら**
   インターネットに接続後、おすすめリストが表示されます。
2. コンテンツを選択➜[●]
   以降は画面の指示に従って操作してください。

更新情報を確認する

待受ウィンドウで更新情報を確認する

新着情報を受信すると、「[アイコン]」が表示され、テロップ表示で自動的に情報が流れます。

1. 待受画面で[○]でテロップを選ぶ
   テロップの上に3行まで情報を表示します。
2. 内容を確認するには[●]
   内容一覧画面が表示されます。
3. 新着情報を選択
   情報の詳細内容が表示されます。

こんなこともできます！

設定 ●既読のS!速報ニュースを表示しない ●テロップの流れる速度を変える ●画像データを表示する（☞P.15-17）

S!速報ニュース一覧で更新情報を確認する

メインメニューから ニュース/エンタメ▶S!速報ニュース▶S!速報ニュース一覧

1 コンテンツを選択

内容一覧画面が表示されます。

2 更新情報を選択

情報の詳細内容が表示されます。

3 インターネットに接続するには、タイトルを選択

■ **手動で情報を更新する**

> 手順1で✉**[メニュー]→更新→1件／全件→●**

■ **情報の受信日時／概要を確認する**

> 手順1で情報を選んで✉**[メニュー]→概要表示**

■ **情報を削除する**

> 手順1で（情報を選んで）✉**[メニュー]→削除→1件／全件→**✉**[YES]**（→**全件**の場合、操作用暗証番号を入力）

こんなこともできます！

設定 ●S!速報ニュース一覧を自動更新する ●S!速報ニュースの情報を消去する（☞P.15-17）

電子ブック

「ブックサーフィン®」「ケータイ書籍」は電子コミック、電子写真集、電子書籍（小説など）の電子ブックを閲覧するためのビューアです。

- ブックサーフィン®とケータイ書籍はS!アプリです。
- 電子ブックを閲覧するにはコンテンツ・キー（☞P.8-6）が必要な場合があります。
- 各ビューアで閲覧可能なファイル形式は次のとおりです。ただし、著作権保護ファイルには、下記の拡張子とは異なるものがあります。

ビューア	ファイル形式
ブックサーフィン®	CCF（.ccf）
ケータイ書籍	XMDF（.zbf、.zbk、.zbs）

- ケータイ書籍は、一部PCコンテンツを閲覧できない場合があります。

メインメニューから **ニュース/エンタメ**

1 ブックサーフィン／ケータイ書籍

- 以降の操作方法については、ブックサーフィン® ／ケータイ書籍のヘルプを参照してください。

お知らせ

- ブックサーフィン® ／ケータイ書籍はS!アプリからも起動できます。また、データフォルダ内のブックフォルダに保存されているファイルを選択すると、ファイル形式に応じたビューアが起動して、選択されたファイルを開きます。
- 機種変更などを行った場合、本体に保存しているCCF/XMDFファイルは通常はメモリカードを使って移動できます。ただし、CCF／XMDFファイルが著作権保護ファイルのときは、コンテンツ・キーのバックアップも必要となることがあります。(☞P.8-18)コンテンツによっては、新機種への移動／コピー後にコンテンツ・キーの再取得が必要なものや、新機種への移動／コピーができないものもあります。

メディアプレイヤー

メディアプレイヤーについて

本体やメモリカードに保存した音楽や動画は、メディアプレイヤーで再生します。プレイリストを使って、お好みの選曲集を作ることもできます。

●プレイリストについて（☞P.7-8）

利用時のご注意

●ファイルの形式やメモリカードの状態、保存方法などによって再生できないことがあります。
●電池残量が不足していると再生できません。
●再生中はイルミネーションが点滅します。点滅は消せません。
●再生中に電話がかかってきたりアラームの設定時刻になったり電池残量が不足すると、再生は停止します。
●再生中にメールを受信しても着信音は鳴りません。１秒間の振動とともにイルミネーションが点滅し、画面最上段に新着メール受信をお知らせするテロップが30秒間流れます。
●再生中に充電すると、着信／充電ランプが点灯し、再生中イルミネーションは点灯しなくなります。

著作権保護ファイルの利用について

ダウンロードした音楽／動画ファイルには、著作権保護設定により再生や転送、保存などが制限されているものがあります。著作権保護ファイルの利用には、コンテンツ・キーの取得が必要な場合があります。（☞P.8-6）
有効期限や使用可能回数などの著作権保護に関する制限を持つ場合、プロパティ（☞P.7-8）で確認できます。

パソコンでの音楽データ保存について

パソコンを使ってメモリカードまたは本体に音楽データを保存し本機で利用するときは、次の点にご注意ください。

●著作権などにご注意ください。
　・ご利用にあたっては、著作権などの第三者知的財産権その他の権利を侵害しないようご注意ください。
　・メモリカード内に保存した音楽は、個人使用の範囲だけでご使用ください。
●メモリカードに音楽データを保存するときは、指定のフォルダに保存してください。（☞P.8-17）

音楽／動画のダウンロード

音楽（着うた® ／着うたフル® ）／動画をダウンロードする

インターネットに接続して、音楽（着うた® ／着うたフル® ）や動画をダウンロードできます。

- ご利用にあたっては、音楽や動画の提供サイトの情報（料金や有効期限など）を必ずご確認ください。

メインメニューから メディア

1 **音楽（着うた® ／着うたフル® ）のダウンロード**

オーディオ→Y!ケータイで探す→●

動画のダウンロード

ムービー→Y!ケータイで探す→●

インターネットに接続され、ダウンロードサイトが表示されます。
以降はジャンルやサイトなどを選択し、ダウンロードしてください。

ミュージックサーチで音楽を検索する

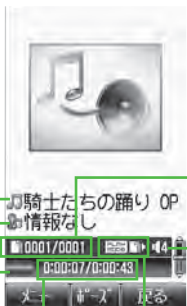
曲名やアーティスト名で検索して、音楽をダウンロードできます。

メインメニューから メディア▶オーディオ▶ミュージックサーチ

1 **●**

以降は画面指示に従って音楽ファイルを検索し、ダウンロードしてください。

メディアプレイヤーの利用

再生中の画面の見かた

タイトル
アーティスト名
プログレスバー
ファイル番号／総ファイル数
音量
再生経過時間／総再生時間

再生モードアイコン
再生モード設定の確認ができます。

- PLAY MODE 全ファイル再生
- PLAY MODE 連続再生
- PLAY MODE 1ファイル再生
- PLAY MODE ランダム再生
- PLAY MODE 1ファイルリピート

●再生モードを変更するには（☞P.7-7）

お知らせ

●ファイルによって、タイトルやアーティスト名を表示できない場合があります。

音楽を再生する（オーディオプレイヤー）

■ 再生できるファイル

ファイルの種類		拡張子
MPEG-4ファイル	AMR-NB	.3gp .mp4 .m4a
	AAC-LC	
	aacPlus	
	Enhanced aacPlus	
	SMC	.smc

●上記のファイルでも、ファイルによって再生できない場合があります。

●著作権保護ファイルには、拡張子が上記とは異なるものがあります。

7 メディアプレイヤー

メインメニューから **メディア▶オーディオ**

1 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
全曲リスト	保存されているすべてのオーディオプレイヤー対応音楽ファイルから選択します。
ミュージック	ミュージックフォルダに保存されているすべてのオーディオプレイヤー対応音楽ファイルから選択します。
着うた	着うた・メロディフォルダに保存されているすべてのオーディオプレイヤー対応音楽ファイルから選択します。
プレイリスト	お好みで選択し、分類した音楽ファイルから選択します。 ＞ プレイリストを選択

●メモリカード内の音楽を再生する場合は、◎でメモリカードタブを選択します。

2 音楽ファイルを選択

選択した音楽ファイルが再生されます。

●再生中の操作について（☞P.7-7）

3 終了するときは、⌒／Y![戻る]→Y![NO]

●確認画面でクリアを押すと、再生画面に戻ります。

■ **再生位置を変える**

＞ 再生中に✉[メニュー]→**再生位置指定**→再生位置の時間を入力

音楽を聴きながら他の機能を利用する（バックグラウンド再生）

音楽を聴きながら電話帳やメール、インターネットなどの機能が利用できます。

1 オーディオプレイヤーで曲を再生中に クリア／Y![戻る]→●

●バックグラウンド再生を終了するには：待受画面で⌒→●

お知らせ

●S!アプリなど、同時に利用できない機能があります。

●バックグラウンド再生中は音量や再生モードの変更などの操作はできません。

●**メインメニューから** **メディア▶オーディオ▶再生画面を表示▶**クリア／Y![戻る]▶Y![NO]でも再生を終了できます。

SMCファイルを再生する

SMC（Softbank Music Content）ファイルは、再生と同時にCDジャケットや歌詞の表示ができます。

SMCファイルを再生すると、1枚目のジャケットが表示されます。

●画面に「歌」が表示されている場合は、0でジャケット画面と歌詞画面を切り替えられます。

●#／*でジャケット画面や歌詞画面を前後に切り替えられます。

動画を再生する（ムービープレイヤー）

■ 再生できるファイル

ファイルの種類	拡張子
MPEG-4	.3gp .mp4
H.263	

- 再生できる動画のサイズは、Sub-QCIF, QCIF, QVGA, CIFサイズと、ソフトバンク携帯電話で撮影したS!メール添付用のサイズです。
- QVGAサイズの動画を再生すると、フルスクリーン表示（☞右記）になり、画像が右に90度回転します。0を押すと、通常の再生画面になります。
- 上記のファイルでも再生できない場合があります。
- 著作権保護ファイルには、他の拡張子のものもあります。

メインメニューから メディア▶ムービー

1 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
全ムービーリスト	保存されているすべてのムービープレイヤー対応動画ファイルから選択します。
ムービーフォルダ	ムービーフォルダに保存されているすべてのムービープレイヤー対応動画ファイルから選択します。
プレイリスト	お好みで選択し、分類した動画ファイルから選択します。 > プレイリストを選択

- メモリカードやビデオカメラフォルダ内の動画を再生する場合は、でそれぞれのタブを選択します。

2 動画ファイルを選択

選択した動画ファイルが再生されます。
- 再生中の操作について（☞P.7-7）

3 終了するときは、

フルスクリーンで動画を再生するには

動画再生中に0を押すと表示が90度回転し、フルスクリーン（全画面）で再生されます。
- もう一度0を押すと、通常の再生画面に戻ります。
- フルスクリーン表示中に5を押すと、画面が180度回転します。もう一度5を押すと元に戻ります。
- フルスクリーン表示された方向は記憶されます。最後にフルスクリーン表示された方向で次回も表示を開始します。

再生中の操作

音量を調節する※1	(上下キー)
再生中のファイルを最初から再生する	(左キー) ●再生開始から3秒以内の場合は前のファイルを再生します。
前のファイルを再生する	(左キー)2回（再生開始から3秒以内の場合は1回）
次のファイルを再生する	(右キー)
早戻しする※2	(左キー)（長押し）
早送りする※2	(右キー)（長押し）
一時停止／再開する	(センターキー)
再生を終了する	音楽：(Y!)2回／(終話)→(Y!) 動画：(Y!)／(終話)
次のジャケット／歌詞を見る※3	#
前のジャケット／歌詞を見る※3	*
ジャケット／歌詞の表示を切り替える※3	0
画像をフルスクリーン表示する※4	0
フルスクリーン表示中に画面を180度回転させる※4	5

※1 音量を変更すると、次回起動したときも変更した音量で再生を行います。
※2 データフォルダなどの他の機能から再生した場合は、早戻し／早送りができない場合があります。
※3 SMCファイルの再生中のみ操作できます。
※4 動画の再生中のみ操作できます。

再生に関する機能

■ 再生モードを変更する

《お買い上げ時》全ファイル再生

●設定した再生モードは再生画面で確認できます。（再生モードアイコン☞P.7-4）
●変更した再生モード設定は保存され、次回メディアプレイヤーを起動したときも同じ設定で再生を行います。

メインメニューから **メディア▶オーディオ／ムービー▶再生モード設定▶**項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
全ファイル再生	選択したフォルダ／プレイリスト内すべての音楽または動画ファイルのうち、選択したファイルからリストの末尾のファイルまでを再生します。
1ファイル再生	選択した1つの音楽または動画ファイルを再生します。
1ファイルリピート	選択した1つの音楽または動画ファイルを繰返し再生します。
連続再生	選択したフォルダ／プレイリスト内すべての音楽または動画ファイルを繰返し再生します。
ランダム再生	選択したフォルダ／プレイリスト内すべての音楽または動画ファイルを無作為に選択して再生します。

再生中に利用できる機能

> ファイルを再生中に✉[メニュー]→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
再生／一時停止	ファイルを再生／一時停止します。
再生モード設定	再生方法を選択します。(☞P.7-7)
歌詞表示／ジャケット表示※1	歌詞またはジャケットを表示します。
ジャケット送り／歌詞送り※1	次のジャケット／歌詞を表示します。
ジャケット戻し／歌詞戻し※1	前のジャケット／歌詞を表示します。
フルスクリーン（ムービー）／ノーマルスクリーン※2	動画ファイルを再生するときの表示サイズを選択します。
上下反転（フルスクリーン時）※2	動画ファイルをフルスクリーン表示中に画面を180度回転します。
再生位置指定	入力した再生時間の位置から再生します。
URLに接続※3	インターネットに接続します。音楽ファイル再生中は、接続中にバックグラウンド再生を行います。
プロパティ	ファイル情報の詳細を表示します。
ヘルプ	再生中のボタン操作を表示します。

※1 SMCファイルの再生中のみ操作できます。
※2 動画の再生中のみ操作できます。
※3 ファイルによっては選択できません。

プレイリストを利用する

メディアプレイヤーで再生可能な音楽／動画ファイルを、プレイリストに登録して分類できます。
プレイリストに登録するファイルは、着うた・メロディ／ミュージック／ムービーフォルダ内に保存されているファイルから選択します。プレイリストには分類したファイルを呼び出して再生するのに必要な情報のみが保存され、ファイルの保存場所は変わりません。

お知らせ

- 音楽ファイルと動画ファイルが混在するプレイリストは作成できません。また、本体とメモリカードそれぞれに保存されているファイルが混在するプレイリストを作成することもできません。
- ファイルによって、プレイリストに登録できない場合があります。

新しいプレイリストを作成する

- 本体とメモリカードにそれぞれ最大30件まで作成できます。
- 1つのプレイリストには最大99曲まで登録できます。

メインメニューから メディア▶オーディオ／ムービー▶プレイリスト

1 **[メニュー]→プレイリスト作成**

2 プレイリスト名を入力

プレイリスト一覧の先頭に追加されます。

プレイリスト一覧画面

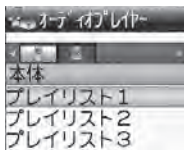
3 プレイリストを選択→**[メニュー]→追加**

4 **音楽プレイリストにファイルを追加する**

ミュージック／着うた→ファイルを選択

動画プレイリストにファイルを追加する

ファイルを選択

- プレイリストから再生するには（☞P.7-5、P.7-6）

プレイリストに関する機能

■ プレイリスト一覧画面で利用できる機能

> **メインメニューから メディア▶オーディオ／ムービー▶プレイリスト▶**（プレイリストを選んで）**[メニュー]▶**項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
選択	プレイリストを選択します。
再生モード設定	プレイリストの再生方法を変更します。（☞P.7-7）
プレイリスト作成	プレイリストを新規作成します。（☞左記）
プレイリスト名変更	プレイリストの名前を変更します。 > プレイリスト名を変更
削除	プレイリストを削除します。（☞P.7-10）

■ プレイリストの再生順序を変える

> **メインメニューから メディア▶オーディオ／ムービー▶プレイリスト▶**プレイリストを選択▶ファイルを選んで**[メニュー]▶再生順変更▶**位置を選択

- 選択した位置の上に移動します。

プレイリスト／ファイルを削除する

共通操作▶ メインメニューから メディア▶オーディオ／ムービー▶プレイリスト

■ プレイリストを削除する

＞ 各項目の操作（下記参照）

項目	操作・補足
1件削除する	＞ プレイリストを選んで[メール][メニュー]→削除→1件→[メール][YES]
複数削除する	＞ [メール][メニュー]→削除→複数選択→プレイリストにチェック→[メール][OK]→[メール][YES]
全件削除する	＞ [メール][メニュー]→削除→全件→[メール][YES]→操作用暗証番号を入力

■ プレイリスト内のファイルを削除する

＞ プレイリストを選択→各項目の操作（下記参照）

項目	操作・補足
1件削除する	＞ ファイルを選んで[メール][メニュー]→削除→1件→[メール][YES]
複数削除する	＞ [メール][メニュー]→削除→複数選択→ファイルにチェック→[メール][OK]→[メール][YES]
全件削除する	＞ [メール][メニュー]→削除→全件→[メール][YES]→操作用暗証番号を入力

データ管理

データフォルダについて

本機で撮影した画像やインターネットからダウンロードしたデータは、データフォルダに保存し、管理できます。

●ピクチャー、マイ絵文字、デコレメピクチャー、着うた・メロディ、S!アプリ、ミュージック、ムービー、ブック、デコレメールテンプレートの各本体フォルダからインターネットへ直接アクセスし、データをダウンロードできます。

データフォルダの構成

フォルダ名	保存されるデータ	保存できるファイル形式	保存先
ピクチャー	本機で撮影した静止画やダウンロードした静止画など	JPEG(.jpg、.jpeg、.jpe、.jfif)／GIF(.gif)／PNG(.png)／BMP(.bmp)／WBMP(.wbmp)、デジタルカメラフォルダに格納されたJPEG(.jpg)	本体 メモリカード※ デジタルカメラ※
	マイ絵文字フォルダにダウンロードしたマイ絵文字など	GIF(.gif)、GPK(.gpk)	本体 メモリカード※
	デコレメピクチャーフォルダにダウンロードしたデコレメピクチャーなど	JPEG(.jpg、.jpeg、.jpe、.jfif)／GIF(.gif)	本体 メモリカード※
着うた・メロディ	ダウンロードした着うた® やボイスレコーダーで録音した音声など	SMAF(.mmf)／SP-MIDI(.mid、.midi)／Mobile XMF(.mxmf)、AMR-NB(.amr)、MPEG-4(.3gp、.mp4、.m4a)	本体 メモリカード※
S!アプリ	S!アプリ（☞P.14-1）	Java	本体 メモリカード※
ミュージック	ダウンロードした音楽ファイルなど	MPEG-4(.3gp、.mp4、.m4a、.smc)	本体 メモリカード※
ムービー	本機で撮影した動画やダウンロードした動画など	MPEG-4(.3gp、.mp4)	本体 メモリカード※ ビデオカメラ※
ブック	ダウンロードした電子ブックなど	CCF(.ccf)／XMDF(.zbf、.zbk、.zbs)	本体 メモリカード※
デコレメールテンプレート	デコレメールテンプレート（☞P.12-6）	HTML(.hmt)	本体

フォルダ名	保存されるデータ	保存できるファイル形式	保存先
Flash(R)	ダウンロードしたFlash® 画像ファイル	SWF(.swf)	本体 メモリカード※
	着信音 Flash(R) フォルダにダウンロードした着信音 Flash®		
その他ファイル	上記以外のファイル	上記以外	本体 メモリカード※

※ メモリカード装着時のみ利用可能

●著作権保護ファイルには、拡張子が上記とは異なるものがあります。

お知らせ

●データフォルダ内の次のフォルダは他のメニューからも操作できます。詳しくはそちらを参照してください。

・**S!アプリ**：**メインメニューから S!アプリ**（☞P.14-1）

・**デコレメールテンプレート**：**メインメニューから メール▶デコレメールテンプレート**（☞P.12-6）

●プログレッシブJPEGは非対応です。

■ 本体とメモリカードのメモリ使用状況を確認する

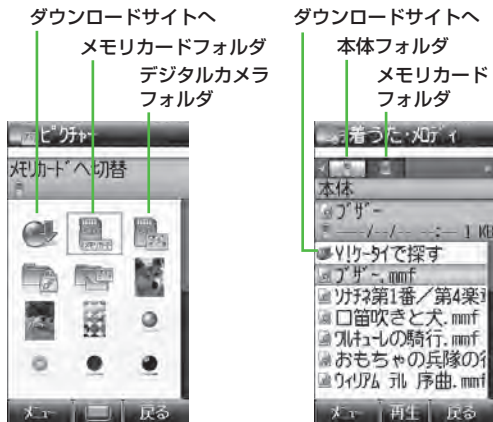
> **メインメニューから データフォルダ▶メモリ容量確認▶本体／メモリカード**

保存されているファイルの確認

データフォルダ内のファイルを表示／再生する

メインメニューから データフォルダ

1 フォルダを選択

ピクチャーフォルダとムービーフォルダはサムネイルで表示されます。それ以外のフォルダはリストで表示されます。

例）ピクチャーフォルダ（サムネイル表示）

例）着うた・メロディフォルダ（リスト表示）

2 ファイルを選択

ファイルの種類によって、表示または再生されます。

■ 本体メモリとメモリカードの表示を切り替える

> フォルダ内の表示形式がリスト表示の場合：[キー]でタブを切り替える

> フォルダ内の表示形式がサムネイル表示の場合：「[アイコン]」（メモリカード）、「[アイコン]」（デジタルカメラ）※1、「[アイコン]」（ビデオカメラ）※2を選択→本体メモリに戻るには、「[アイコン]」（本体）を選択

※1 ピクチャーフォルダ内のみ

※2 ムービーフォルダ内のみ

■ ピクチャー／ムービーフォルダ内の表示を切り替える

ピクチャーとムービーフォルダ内のファイルの表示形式をサムネイル表示とリスト表示に切り替えられます。

> 手順1で**ピクチャー／ムービー→[メール][メニュー]→サブ機能→表示切替→サムネイル／リスト**

お知らせ

- 静止画ファイルによっては、画像サイズやデータサイズにより、表示できない場合や縮小表示される場合があります。
- 本機で再生できる動画は、Sub-QCIF、QCIF、QVGA、CIFサイズのMPEG-4またはH.263形式の動画ファイルとソフトバンク携帯電話で撮影したS!メール添付用動画ファイルです。動画ファイルによっては、これらの形式でも再生できない場合があります。

こんなこともできます！

●音楽／動画ファイル再生中の操作について（☞P.7-7）
●ブックファイルの利用について（☞P.6-6）
●S!アプリの利用について（☞P.14-3）

8 データ管理

音楽／動画ファイルの再生方法を変える

メインメニューから データフォルダ ▶着うた・メロディ／ミュージック／ムービー

1 ファイルを選んで[✉][メニュー]→**再生方法**

2 再生方法を選択

連続再生	選択したフォルダ内すべての音楽または動画ファイルを繰返し再生します。
ランダム再生	選択したフォルダ内すべての音楽または動画ファイルを無作為に選択して再生します。
1ファイルリピート	選択した1つの音楽または動画ファイルを繰返し再生します。

●選択した再生方法は再生画面で確認できます。（再生モードアイコン☞P.7-4）

お知らせ

●連続再生、ランダム再生の場合は、手順1で選択したファイルから再生を開始します。

著作権保護ファイルについて

ダウンロードした音楽や静止画／動画、電子ブックなどのファイルには、著作権保護設定により、再生や転送、保存などが制限されているものがあります。著作権保護ファイルの使用権利（期限、回数など）が切れている場合、そのファイルを引き続き使用するにはコンテンツ・キーを取得する必要があります。

●コンテンツ・キーを必要とする著作権保護ファイルには鍵マーク「🔑／🔒（銀色)」が付いています。「🔑」はコンテンツ・キーが存在している状態で、「🔒」はコンテンツ・キーの取得が必要な状態です。期限切れのファイルのサムネイルは「✕」と表示されます。

●鍵マーク「🔑」が付いているファイル、またはそれを含むフォルダを削除しようとすると対応するコンテンツ・キーも同時に削除するかどうかの確認画面が表示されます。削除すると同じコンテンツ・キーを必要とするファイルが利用できなくなる場合がありますので、ご注意ください。

●著作権保護に関する情報は、プロパティ（☞P.8-6）で確認できます。

●コンテンツ・キーは本体メモリに最大1000件まで保存できます。1つの著作権保護ファイルに対して複数のコンテンツ・キーが保存される場合があります。

著作権保護ファイルの利用について

- 本機でダウンロードした著作権保護ファイルは、パソコンではご利用になれません。
- ネットワーク設定が必要な場合があります。
- ファイルによっては、ダウンロードしたときと同じUSIMカードを使用する必要があります。
- 壁紙や着信音などに設定した場合、ファイルの有効期限が切れたり、設定時とは別のUSIMカードを装着すると、お買い上げ時の設定に戻る場合があります。
- 使用可能回数に制限のあるファイルは、壁紙や着信音などに設定できません。

コンテンツ・キーを取得するには

ファイルを開こうとすると警告メッセージが表示されます。取得する場合は✉**[YES]**を押してください。インターネットに接続し、情報画面からコンテンツ・キーの取得手続きができます。

お知らせ

- ファイルを選んで✉**[メニュー]→サブ機能→コンテンツ・キー取得→**●でもコンテンツ・キーを取得できます。
- コンテンツによっては、コンテンツ・キーを取得できないものがあります。その場合、使用期限切れの警告メッセージのみ表示されます。
- コンテンツ・キーを1000件を超えて取得しようとすると警告メッセージが表示されます。この場合、保存されている不要なコンテンツ・キーを削除してください。削除しない場合、コンテンツ・キーの取得がキャンセルされ、情報料がかかる場合があります。

こんなこともできます！

●コンテンツ・キーをメモリカードにバックアップする
(☞P.8-18)

ファイルの表示／再生に関する機能

共通操作▶ **メインメニューから データフォルダ**

■ 静止画を等倍で表示する

> **ピクチャー**→ファイルを選択→●**[等倍]**→✥で表示位置を移動

- 元に戻るには：クリア
- VGA（480x640）サイズを超える静止画の場合、VGA（480x640）サイズに収まるように縦横の長さの比を保ったままリサイズして表示します。

■ 静止画を回転表示する

> **ピクチャー**→ファイルを選択→Y!**[右回転]**→✉**[左回転]**／Y!**[右回転]**

- 元に戻るには：クリア

■ ファイルの詳細情報を確認する

> フォルダを選択→ファイルを選んで✉**[メニュー]→サブ機能→プロパティ**

- 確認できる詳細は、保存されているフォルダやファイルの種類によって異なります。

データフォルダ内でできること

データフォルダの各フォルダ内のファイルを選んで
[メニュー]を押すと、次の操作ができます。

ピクチャーフォルダ

項目	操作・補足
表示	ファイルを画面に表示します。
送信※1	ファイルをS!メール（☞P.8-10）や赤外線（☞P.9-3）で送信します。
S!メール送信※2	ファイルをS!メールで送信します。
登録※1	ファイルを壁紙（☞P.8-9）、電話帳のイメージ画像やメインメニューアイコン（☞P.8-10）などに登録します。
編集※1	リサイズ、トリミング、回転、フレーム追加、スーパークリアシャドウなどでファイルを編集します。（☞P.8-11）
名称変更	ファイルの名称変更をします。（☞P.8-12）
新規フォルダ作成※1	新しいフォルダを作成します。（☞P.8-12）
移動	ファイルを移動します。（☞P.8-13）
コピー	ファイルをコピーします。（☞P.8-13）
削除	ファイルを削除します。（☞P.8-12）
サブ機能	サムネイル／リスト表示の切替※1（☞P.8-4）、コンテンツ・キーの取得※1（☞P.8-6）、メモリカードフォルダの表示、本体フォルダの表示、デジタルカメラフォルダの表示※1、ファイルの詳細情報の表示（☞P.8-6）を行います。

※1 ピクチャーファイルのみ
※2 マイ絵文字ファイル／デコレメピクチャーファイルのみ

着うた・メロディ／ミュージック／ムービーフォルダ

項目	操作・補足
再生	ファイルを再生します。
送信	ファイルをS!メール（☞P.8-10）や赤外線（☞P.9-3）で送信します。
登録※1	ファイルを着信音（音声、TVコール、メール）（☞P.8-9）や電話帳のメロディ（☞P.8-10）に登録します。
再生方法	ファイルの再生方法を設定します。（☞P.8-5）
名称変更	ファイルの名称変更をします。（☞P.8-12）
新規フォルダ作成	新しいフォルダを作成します。（☞P.8-12）
移動	ファイルを移動します。（☞P.8-13）
コピー	ファイルをコピーします。（☞P.8-13）
削除	ファイルを削除します。（☞P.8-12）
サブ機能	サムネイル／リスト表示の切替※2（☞P.8-4）、コンテンツ・キーの取得（☞P.8-6）、メモリカードフォルダの表示、本体フォルダの表示、ビデオカメラフォルダの表示※2、ファイルの詳細情報の表示（☞P.8-6）を行います。

※1 着うた・メロディ／ミュージックフォルダのみ
※2 ムービーフォルダのみ

ブックフォルダ

項目	操作・補足
再生	ファイルを再生します。
インターネット接続	ファイルにURL情報がある場合、そのサイトに接続します。
送信	ファイルをS!メール（☞P.8-10）や赤外線（☞P.9-3）で送信します。
名称変更	ファイルの名称変更をします。（☞P.8-12）
新規フォルダ作成	新しいフォルダを作成します。（☞P.8-12）
移動	ファイルを移動します。（☞P.8-13）
コピー	ファイルをコピーします。（☞P.8-13）
削除	ファイルを削除します。（☞P.8-12）
サブ機能	コンテンツ・キーの取得（☞P.8-6）、メモリカードフォルダの表示、本体フォルダの表示、ファイルの詳細情報の表示（☞P.8-6）を行います。

Flash(R)フォルダ

項目	操作・補足
再生	ファイルを再生します。
送信	ファイルをS!メール（☞P.8-10）や赤外線（☞P.9-3）で送信します。
壁紙登録※1	ファイルを壁紙に登録します。（☞P.8-9）
登録※2	ファイルを着信音（音声、TVコール）（☞P.8-9）や電話帳のメロディ（☞P.8-10）に登録します。
名称変更	ファイルの名称変更をします。（☞P.8-12）
新規フォルダ作成	新しいフォルダを作成します。（☞P.8-12）
移動	ファイルを移動します。（☞P.8-13）
コピー	ファイルをコピーします。（☞P.8-13）
削除	ファイルを削除します。（☞P.8-12）
サブ機能	コンテンツ・キーの取得（☞P.8-6）、メモリカードフォルダの表示、本体フォルダの表示、ファイルの詳細情報の表示（☞P.8-6）を行います。

※1 Flash® ファイルのみ
※2 着信音 Flash® ファイルのみ

■ その他ファイルフォルダ

項目	操作・補足
名称変更	ファイルの名称変更をします。（☞P.8-12）
新規フォルダ作成	新しいフォルダを作成します。（☞P.8-12）
移動	ファイルを移動します。（☞P.8-13）
コピー	ファイルをコピーします。（☞P.8-13）
削除	ファイルを削除します。（☞P.8-12）
サブ機能	メモリカードフォルダの表示、本体フォルダの表示、ファイルの詳細情報の表示（☞P.8-6）を行います。

ファイルの利用／編集

ファイルを利用する

ファイルを壁紙に設定する

共通操作▶ メインメニューから **データフォルダ**

■ **ピクチャーフォルダから選択する**

> **ピクチャー**→ファイルを選んで✉**[メニュー]**→**登録**→**壁紙**

■ **Flash(R)フォルダから選択する**

> **Flash(R)**→ファイルを選んで✉**[メニュー]**→**壁紙登録**

ファイルを着信音に設定する

共通操作▶ メインメニューから **データフォルダ**

■ **着うた・メロディ／ミュージックフォルダから選択する**

> **着うた・メロディ／ミュージック**→ファイルを選んで✉**[メニュー]**→**登録**→着信の種類を選択（→SMCファイルを選択した場合は、さらに再生開始ポイントを選んで✉**[決定]**）

■ **Flash(R)フォルダから選択する**

> **Flash(R)**→**着信音 Flash(R)**→ファイルを選んで✉**[メニュー]**→**登録**→着信の種類を選択

●着信音 Flash® は**メール着信音**には登録できません。

ファイルを電話帳に登録する

共通操作▶ **メインメニューから データフォルダ**

■ 静止画を登録する

●電話帳の表示切替が**USIM**の場合は登録できません。

> **ピクチャー**→ファイルを選んで✉**[メニュー]**→**登録**→**電話帳イメージ登録**→電話帳を選択（→リサイズの確認画面が表示された場合は●→ファイル名を入力）→✉**[保存]**

■ 着うた・メロディ／ミュージックを登録する

> **着うた・メロディ／ミュージック**→ファイルを選んで✉**[メニュー]**→**登録**→**電話帳メロディ登録**（→SMCファイルの場合は、再生開始ポイントを選んで✉**[決定]**）→電話帳を選択→着信の種類を選択（音声着信音／TVコール着信音／メール着信音）→✉**[保存]**

■ 着信音 Flash® ファイルを登録する

> **Flash(R)**→**着信音 Flash(R)**→ファイルを選んで✉**[メニュー]**→**登録**→**電話帳メロディ登録**→電話帳を選択→着信の種類を選択（音声着信音／TVコール着信音）→✉**[保存]**

ファイルをメインメニューアイコンに設定する

共通操作▶ **メインメニューから データフォルダ ▶ピクチャー**▶ファイルを選んで✉**[メニュー]** **▶登録▶メインメニューアイコン**

■ メインメニューの背景に設定する

> **一括変更**→Y!**[戻る]**→Y!**[戻る]**※

※ データフォルダ画面に戻ります。

■ メインメニューのアイコンに設定する

> **個別変更**→アイコンを選択→Y!**[戻る]**→Y!**[戻る]**※

※ データフォルダ画面に戻ります。

ファイルをS!メールで送信する

> **メインメニューから データフォルダ**▶フォルダを選択▶ファイルを選んで✉**[メニュー]**▶**送信**▶**S!メール添付**▶宛先など他の項目を入力▶Y!**[送信]**

お知らせ

●ボイスレコーダーで録音したファイルは着信音に設定できません。

静止画を編集する

●静止画によっては、編集できない場合があります。

メインメニューから データフォルダ▶ピクチャー

1 ファイルを選んで[メール]**[メニュー]→編集**

2 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
リサイズ	サイズを変更します。 > 画像サイズを選択→[●] ●やり直すには：画像サイズを選択後に[Y!]**[戻る]**
回転	>（リサイズの確認画面が表示された場合、[●]→）[メール]**[左回転]**／[Y!]**[右回転]**→[●] ●カメラで撮影した画像を他社携帯電話やパソコンなどで再生した場合、90度回転して表示される場合があります。正常な向きで表示するには、回転せずにそのまま保存し直してください。
フレーム追加	> フレームを選択→[●] ●フレームを選択後に[◎]で画像を表示させたままフレームだけを変えられます。 ●壁紙（240x427）、QQVGA（120x160）、QVGA（240x320）サイズのみフレーム追加が可能です。
トリミング	切り出しをします。 > 固定サイズに切り出すには：サイズを選択→[◎]で枠を切り出す部分へ移動→[●] > 好みの大きさに切り出すには：**フリーサイズ**→[◎]で「┌」を切り出す部分の左上角へ移動→[●]→[◎]で切り出す部分を調節→[●] ●やり直すには：切り出す部分を決定後に[Y!]**[戻る]**
スーパークリアシャドウ	影をとります。 >（リサイズの確認画面が表示された場合、[●]→）[●]

3 ファイル名を入力

8 データ管理

フォルダ／ファイルの管理

データフォルダのピクチャー、着うた・メロディ、ミュージック、ムービー、ブック、Flash(R)、その他ファイルの各フォルダには、下記のような操作ができます。

- デジタルカメラ、ビデオカメラ、S!アプリ、マイ絵文字、デコレメピクチャー、デコレメールテンプレートの各フォルダ内に新しいフォルダは作成できません。
- 自分で新規作成したフォルダのみ名前の変更や削除ができます。
- デジタルカメラフォルダ、ビデオカメラフォルダ内のフォルダ名は変更できません。

メインメニューから データフォルダ

1 フォルダを選択→（フォルダを選んで）[メール] **[メニュー]**→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
開く	フォルダを開きます。
再生方法※1	ファイルの再生方法を設定します。（☞P.8-5）
名称変更	フォルダ名を編集します。 ＞ フォルダ名を入力
新規フォルダ作成	フォルダを新規作成します。 ＞ フォルダ名を入力
削除	フォルダを削除します。（☞右記）
サブ機能※2	サムネイル／リスト表示の切替（☞P.8-4）、メモリカードフォルダの表示、デジタルカメラフォルダ／ビデオカメラフォルダの表示、本体フォルダの表示を行います。
メモリカード／本体※3	メモリカードフォルダの表示、本体フォルダの表示を行います。

※1 着うた・メロディ／ミュージック／ムービーフォルダのみ
※2 ピクチャー／ムービーフォルダのみ
※3 着うた・メロディ／ミュージック／ブック／Flash(R)／その他ファイルフォルダのみ

フォルダ／ファイルの管理に関する機能

共通操作▶ **メインメニューから データフォルダ**
▶フォルダを選択

■ フォルダ／ファイルを削除する

＞（フォルダまたはファイルを選んで）[メール] **[メニュー]**→**削除**→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
1件	＞ [メール] **[YES]**（→コンテンツ・キー削除の確認画面が表示された場合、[メール] **[YES]**／[Y!] **[NO]**→フォルダの場合、さらに操作用暗証番号を入力）
複数選択	＞ ファイルにチェック→[メール] **[メニュー]**→**削除**→[メール] **[YES]**→[メール] **[YES]**（→コンテンツ・キー削除の確認画面が表示された場合、[メール] **[YES]**／[Y!] **[NO]**） ● すべてのファイルを選択／選択解除するには：ファイルを選択中に[メール] **[メニュー]**→**全件選択**／**全件選択解除**
全件	＞ [メール] **[YES]**→コンテンツ・キー削除の確認画面で[メール] **[YES]**／[Y!] **[NO]**→操作用暗証番号を入力

- ファイルの種類によっては削除できないものがあります。
- フォルダ内に削除できないファイルがある場合、フォルダを削除できません。
- フォルダの複数選択はできません。

■ ファイルを移動／コピーする

> （ファイルを選んで）✉**[メニュー]→移動**／**コピー**→項目を選択（下記参照）→移動先／コピー先のフォルダを選択（→**複数選択**または**全件**を選択した場合は、さらに✉**[YES]**）

項目	操作・補足
1件	1件移動／コピーします。
複数選択	複数選択して移動／コピーします。 > ファイルにチェック→✉**[メニュー]→移動**／**コピー** ●すべてのファイルを選択／選択解除するには：ファイルを選択中に✉**[メニュー]→全件選択**／**全件選択解除**
全件	フォルダ内のフォルダ／ファイルをすべて移動／コピーします。

- ●デジタルカメラフォルダに移動／コピーできるのは、本体に保存されているJPEGファイルのみです。
- ●ビデオカメラフォルダに移動／コピーできるのは、本体に保存されているムービーファイルのみです。
- ●その他ファイルフォルダでは著作権保護ファイルのコピーができますが、著作権の認識は行いません。
- ●ファイルの種類やデータの内容によっては、移動／コピーできないことがあります。
- ●転送不可ファイルは、ネットワーク自動調整（☞P.1-14）を行うと移動できる場合があります。
- ●メモリカードとの間でコピー／移動したファイルは、ファイルの種類やデータの内容によっては、他のソフトバンク携帯電話やパソコンなどで利用できないことがあります。

メモリカードの利用

- ●本機では市販の2Gバイトまでのメモリカードに対応しています。（2009年11月現在）メモリカードの製造メーカーや容量など、最新の動作確認情報については下記のサイトをご覧ください。また、掲載されているメモリカード以外については、動作しない場合がありますのでご注意ください。
  - ・Yahoo!ケータイから
    P-egg（2009年11月現在）
    メインメニューからYahoo!▶ブックマーク▶Panasonicメーカーサイト（P-egg）
  - ・パソコンから
    http://panasonic.jp/mobile/
    なお、掲載されている情報は動作確認の結果であり、すべての動作を保証するものではありませんので、あらかじめご了承ください。
- ●市販のメモリカードを使用するときは、本機でフォーマットしてください。（☞P.8-15）

お知らせ

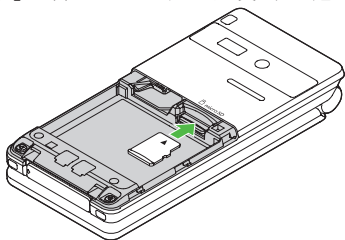
- ●メモリカードの登録内容は、事故や故障によって、消失または変化してしまうことがあります。大切なデータは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、データが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ●メモリカードには、書き込み禁止スイッチはありません。データの消去や上書きなどにご注意ください。

メモリカードを取り付ける／取り外す

● 必ず電源を切った状態で行ってください。
● 電池カバー、電池パックを外す／取り付けるには（☞P.1-12）

メモリカードを取り付ける

1 図の向きでメモリカードを差し込む

●「カチッ」と音がするまでゆっくり奥に差し込みます。

正常に取り付けが完了したかどうか確認するには

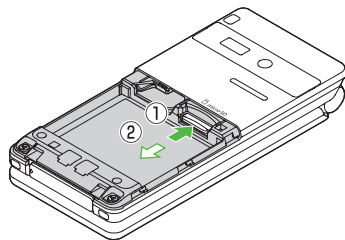
正常に取り付けが完了した場合は、電源を入れると「[SD]」が表示されます。「[SD?]」が表示された場合はメモリカードを使用できません。メモリカードを取り外して、再度取り付けてください。再度取り付けても「[SD?]」が表示される場合は、メモリカードチェック（☞P.8-18）またはメモリカードのフォーマット（☞P.8-15）を行ってください。（その他のアイコン表示について☞P.1-8）

メモリカードを取り外す

1 メモリカードを指先で軽く押し込む

● 軽く押し込んでから手を離すと、メモリカードが少し出てきます。

お知らせ

●「[SD]」が点滅しているときに、電源を切ったりメモリカードや電池パックを取り外したりしないでください。
メモリカードが故障したりデータが壊れたり不正なファイルが作成される可能性があります。
● 取り付け／取り外しを行うときに、メモリカードが飛び出すことがありますのでご注意ください。

メモリカードをフォーマット（初期化）する

- フォーマットすると、メモリカード内のすべてのデータが消去されます。

メインメニューから 設定▶メモリカード管理▶メモリカードフォーマット

1 ◉→操作用暗証番号を入力

お知らせ

- フォーマット中は、絶対に電源を切ったりメモリカードや電池パックを取り外したりしないでください。
  メモリカードまたは本機が故障する恐れがあります。
- パソコンなどの他機器でフォーマットしたメモリカードは、本機では使用できないことがあります。使用できる場合でも、動作が遅くなったりメモリカードの寿命を縮めることがあります。必ず本機でフォーマットしてから使用してください。
- 非対応のメモリカードはフォーマットできません。
- フォーマットが正常に行われなかった場合は、本機の電源を切ってメモリカードを取り外し、もう一度取り付けてから再度フォーマットしてみてください。

メモリカード内のデータを表示する

メモリカード内のファイルはデータフォルダから確認できます。本体メモリとメモリカードの表示切替については、「データフォルダ内のファイルを表示／再生する」（☞P.8-4）を参照してください。

お知らせ

- メモリカードに保存したファイルやフォルダは、1フォルダあたり1000件までしか表示されません。1001件目以降のファイルやフォルダを表示するには、不要なファイルを削除してから電源を入れ直してください。削除したファイルの数だけ、かくれていたファイルやフォルダが表示されます。
- ファイル名／フォルダ名が32文字を超えるデータや拡張子が6文字を超えるファイルは表示されません。
- 本機で非対応のファイル形式（拡張子）のファイルは表示されないことがあります。

メモリカードへのデータバックアップについて

本機に登録している電話帳、カレンダー、メール、ブックマーク、コンテンツ・キーを本体からメモリカードへバックアップできます。バックアップしたデータはメモリカードから本体に読み込むことができます。

- コンテンツ・キーをバックアップする（☞P.8-18）

バックアップ／読み込み時のご注意

- 電池残量が少ないときは利用できません。
- 事前にメモリカードの空き容量を確認してください。（☞P.8-3）
- バックアップや読み込み中は電波OFFモードになります。
- コンテンツ・キー以外のデータを読み込む場合は、本体内の選んだ種類のデータをすべて消去してから読み込みを開始します。あらかじめ本体内のデータをバックアップしておくことをおすすめします。
- 他のソフトバンク携帯電話でバックアップしたデータを本機で読み込んだ場合、データの項目や長さによっては、読み込めなかったりデータの一部が欠落することがあります。
- 電話帳／スケジュールの音やイルミネーション、画像などの設定内容はバックアップ／読み込みともにできません。
- 開始日時のないスケジュールの読み込みはできません。本機に登録できる日時（☞P.11-3）の範囲外のスケジュールは、読み込みを行っても登録されません。
- S!メール通知は通常のS!メールとして読み込まれます。読み込み後は続き受信などの操作はできません。
- メールの受信ボックスの自動振り分け設定内容はバックアップ／読み込みともにできません。
- データの内容によっては、それぞれの条件以外にもバックアップ／読み込みができないことがあります。また、データの内容を自動的に修正して読み込むことがあります。

メモリカードにバックアップする／メモリカードから読み込む

メインメニューから 設定▶メモリカード管理▶メモリカード保存・読込み

1 操作用暗証番号を入力

2 項目を選択

- **メール**を選択した場合は、さらにメールボックスの種類を選択します。

3 **バックアップする場合**

メモリカードへコピー→◉→◉

読み込む場合

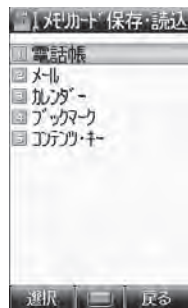
本体へ上書コピー→◉→ファイルを選択→◉

- ファイル名でバックアップした日付がわかります。
  例）09020200.vcf：2009年2月2日に初めてバックアップしたファイル名
- 受信ボックス／送信ボックスのバックアップファイルを読み込むと、すべて受信メール／送信メールフォルダに格納されます。

■ バックアップファイルを削除する

＞ 手順3で**本体へ上書コピー**→◉→削除したいファイルを選んで✉**[メニュー]**→**削除**→◉

- コンテンツ・キーのバックアップファイルは削除できません。

8 データ管理

メモリカードを使ってパソコンなどとデータのやりとりをする

本体からメモリカードに保存／バックアップしたデータは次のようにフォルダ管理されています。

- データの種類によって保存するフォルダを選択してください。データの利用については、「ファイルを利用する」（☞P.8-9）などを参照してください。

DCIM			
●保存先をメモリカードに設定して撮影した静止画 ●本体メモリからデジタルカメラへ移動／コピーした静止画			
PRIVATE			
MYFOLDER			
Utility			
	Calendar	Calendar.BCK	スケジュールのバックアップ
	Contacts	Contacts.BCK	電話帳のバックアップ
	Rights		コンテンツ・キーのバックアップ
Mail			
	Drafts	Drafts.BCK	メールの下書きのバックアップ
	Inbox	Inbox.BCK	受信ボックスのバックアップ
	Outbox	Outbox.BCK	未送信ボックスのバックアップ
	Sent Messages	Sent Messages.BCK	送信済みボックスのバックアップ
My Items			
	Book		電子ブック
	Bookmarks	Bookmarks.BCK	ブックマークのバックアップ
	Flash(R)		Flash®
	Flash(R) Ringtones		着信音 Flash®
	Games and More		S!アプリ
	Mail Art		デコレメピクチャー
	Music		拡張子が次のいずれかの音楽ファイル .3gp、.mp4、.m4a、.smc
	Other Documents		その他ファイル
	Pictograms		マイ絵文字
	Pictures		本体メモリからメモリカードのメインフォルダへ移動／コピーした静止画
	Sounds & Ringtones		拡張子が次のいずれかの音楽ファイル .3gp、.mp4、.m4a、.mid、.midi、.amr、.mmf、.mxmf
	Videos		本体メモリからメモリカードのメインフォルダへ移動／コピーした動画
SD_VIDEO			
●保存先をメモリカードに設定して撮影した動画 ●本体メモリからビデオカメラへ移動／コピーした動画			

- 著作権保護ファイルには、拡張子が上記とは異なるものがあります。

お知らせ

- 本機は、メモリカードのPRIVATE - MEIGROUP - PMC - FS_TEMPフォルダ内に一時ファイルを作成します。メモリカード挿入時にこのフォルダ内に保存されたファイルやフォルダはすべて削除されますので、このフォルダ内にパソコンなどでファイルやフォルダを保存しないでください。
- 本機で認識できるフォルダ階層はPRIVATE - MYFOLDER - My Itemsフォルダ内の各保存先フォルダ（Musicフォルダなど）内で1階層までです。
- DCIMフォルダ内に同じ番号のフォルダやファイルが存在する場合、本機ではそれらのフォルダやファイルを表示できません。
- カメラで撮影した画像を他社携帯電話やパソコンなどで再生した場合、90度回転して表示される場合があります。

メモリカードに関する機能

■ メモリカード内のデータを修復する（メモリカードチェック）

メモリカードに保存されているデータに不具合が生じたとき、メモリカードチェックによってデータを修復できることがあります。

＞ メインメニューから **設定▶メモリカード管理▶メモリカードチェック▶**[●]

- チェック中は、絶対に電源を切ったりメモリカードや電池パックを取り外したりしないでください。メモリカードまたは本機が故障する恐れがあります。
- メモリカードの使用状況によっては30秒から数分程度かかる場合があります。
- 非対応のメモリカードやフォーマットが正しく行われていないメモリカードはチェックできません。
- 修復できなかったファイルやフォルダは削除されることがあります。

■ コンテンツ・キーをバックアップする

コンテンツ・キーを本体からメモリカードにコピー、またはメモリカードから本体にコピーできます。

＞ メインメニューから **設定▶メモリカード管理▶メモリカード保存・読込み▶**操作用暗証番号を入力**▶コンテンツ・キー▶メモリカードへコピー／本体へコピー**

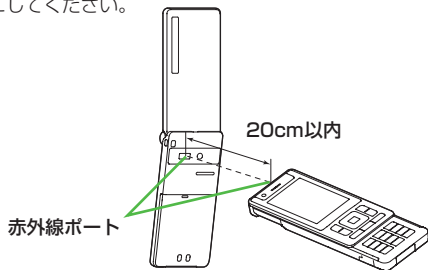
- 有効期限や使用可能回数に制限があるコンテンツ・キーはバックアップできません。
- 読み込むときは、バックアップ時に装着されていたUSIMカードが必要となります。
- 機種変更などを行う場合、メモリカードからコンテンツ・キーを読み込めるのは対応機種のみです。また、機種によっては、コンテンツ・キーのバックアップをコピーではなく移動として行うものもあります。詳しくは、お問い合わせ先（☞P.16-30）までご連絡ください。
- コンテンツ・キーのバックアップは、先に保存されているバックアップファイルを消去してから行われます。

通信・外部接続

赤外線通信

赤外線通信をご利用になる前に

電話帳やスケジュール、メール、ブックマーク、撮影した画像などのデータを他の赤外線通信対応機器（パソコンや携帯電話など）とやりとりできます。

- 本機の赤外線通信機能は、IrMC1.1規格に準拠しています。ただし、相手側の機器がIrMC1.1に準拠していても、送受信できないデータがあります。
- 赤外線ポートが汚れていると、通信失敗の原因になることがあります。汚れているときは、傷がつかないように柔らかい布でふいてください。
- 直射日光が当たる場所や蛍光灯の真下、赤外線装置の近くでは、これらの影響によって正常に通信できない場合があります。
- 通信を中断する操作を行ったとき、実際に中断が完了するまでに時間がかかる場合があります。
- 本機と赤外線通信対応機器の赤外線ポートを20cm以内に近づけてください。このとき、両方の赤外線ポートがまっすぐに向き合うようにし、データの送受信が終わるまで動かさないでください。また、間に物を置かないようにしてください。

赤外線通信で送受信できるデータ

データ ＼ 送受信条件	1件	全件
電話帳（オーナー情報）※1※2	○	最大1000件
スケジュール※1※3	○	×
メール	○	×
データーフォルダ内のファイル	○	×
ブックマーク	○	×

○：送受信できます。　×：送受信できません。

※1 音やイルミネーション、画像などの設定内容は送受信できません。

※2 1件送受信の場合、グループやシークレットなどの設定内容も送受信できません。

※3 開始日時のないスケジュールは受信できません。本機に登録できる日時（☞P.11-3）の範囲外のスケジュールは、受信しても登録されません。

お知らせ

- 受信したデータの内容によっては、それぞれの条件以外にも登録できないことがあります。また、データの内容を自動的に修正して登録することがあります。
- データ受信中に本機に保存できるそれぞれの最大数に達すると、それ以上受信できません。（メモリ容量一覧☞P.16-20）
- カメラで撮影した画像を他社携帯電話やパソコンなどで再生した場合、90度回転して表示される場合があります。

データを1件送受信する

●赤外線通信で送受信できるデータについて（☞P.9-2）

データを送信する

1 送信するデータを選んで[✉][メニュー]→各項目の操作を行う（下記参照）

送信するデータ	操作・補足
電話帳／オーナー情報／データフォルダ内のデータ	> **送信→赤外線送信**
メール／スケジュール／ブックマーク	> **赤外線送信**
受信ボックス内のSMS	> **外部機器送信→赤外線送信**

データの送信を開始します。

お知らせ

●オーナー情報は、**メインメニューから 赤外線▶オーナー情報送信**からでも送信できます。

データを受信する

メインメニューから 赤外線▶赤外線ON/OFF

1 **ON**

待受画面に戻り、「📶」が表示されて待機状態になります。3分以内に送信側からデータを送信してください。

2 送信側から受信要求を受けると、データ受信の確認画面が表示される

ファイル名とサイズが表示されます。

3 受信を開始するには[●]→各項目の操作を行う（下記参照）

受信するデータ	操作・補足
データフォルダ内に登録されるデータ	> **本体／メモリカード**
電話帳／スケジュール	> [✉]**[保存]**
メール	メールフォルダに自動的に保存されます。
ブックマーク	ブックマークリストに自動的に保存されます。

お知らせ

●待受画面以外ではデータの受信はできません。
●待機状態で3分以内にデータを受信しなかったり、本機の電源を切ると、待機状態が解除されます。

電話帳データを全件送受信する

全件送受信時のご注意
- 全件受信すると、それまで登録していたデータはシークレットデータも含めすべて削除され、受信データで上書きされます。
- 全件送信すると、オーナー情報のデータも一緒に送信され、受信側のオーナー情報は自局番号以外すべて上書きされます。

認証番号について
認証番号は赤外線通信で全件送受信を行う際に任意に設定する4桁の数字です。受信側／送信側とも同じ認証番号を入力する必要があります。

データを送信する

メインメニューから 赤外線▶電話帳全件送信

1 ●→操作用暗証番号を入力

2 認証番号を入力

相手側で同じ認証番号を入力すると、データの送信を開始します。

お知らせ
- **メインメニューから 電話機能▶メモリ管理▶赤外線全件送信**からでも送信できます。

データを受信する

メインメニューから 赤外線▶赤外線ON/OFF

1 **ON**

待受画面に戻り、「」が表示されて待機状態になります。3分以内に送信側からデータを送信してください。

2 送信側から受信要求を受けると、データ受信の確認画面が表示される

3 接続を許可するには●→●

4 操作用暗証番号を入力

5 認証番号を入力

データの受信を開始します。完了するとデータを自動的に保存します。

ソフトバンクユーティリティーソフト

ソフトバンクユーティリティーソフトを利用すると、ソフトバンク携帯電話の電話帳、カレンダー、メール、ブックマーク、データフォルダなどをパソコンで閲覧／編集することができます。

- ソフトバンクユーティリティーソフトの詳細、およびダウンロードについては、下記のURLなどで、ご確認ください。
  http://www.softbank.jp/mb/r/sbu/

お知らせ

- ソフトバンクユーティリティーソフトをご利用になるには、USBケーブル（オプション品）が必要になります。
- データフォルダのS!アプリ／デコレメールテンプレート／その他ファイルはバックアップできません。
- 著作権保護ファイルはバックアップできない場合があります。
- 本機のデータフォルダ内に同じ名前のフォルダが2つ以上ある場合は、ファイルを転送できないことがあります。

USB

本機とパソコンを指定のUSBケーブル（オプション品）で接続して、データ転送やデータ通信ができます。

USBケーブルを使ってデータ転送をする

ソフトバンクユーティリティーソフトを使って転送します。（☞左記）

USBケーブルを使ってデータ通信をする

パソコンと本機を接続して、本機を外部モデムのように使ってインターネットに接続できます。

- ユーティリティーソフトウェアを下記のURLよりダウンロードしてインストールする必要があります。
  http://panasonic.jp/mobile/support/download/840p/index.html

1. ユーティリティーソフトウェア（840P）の「USBドライバ」と「Modem Wizard」をパソコンにダウンロードし、インストールする

2. パソコンと本機をUSBケーブルで接続する
   - USBケーブルの接続は、本機の電源を入れた状態で行ってください。

次ページに続く

3 「840P Modem Wizard」を起動し、通信設定を行う

- 「Modem Wizard」は、APNやダイヤルアップの設定が簡単に行えるツールです。
  設定方法、起動方法については、「Modem Wizard」のヘルプを参照してください。

お知らせ

- 携帯電話とパソコンやPDAを接続してインターネットをご利用になる場合は、短期間で大量のパケット通信が行われることが多く、パケット通信料が高額になる可能性があります。通信料をご確認いただきながらご利用されることをおすすめします。

USBを使って充電する

パソコンと本機をUSBケーブルで接続すると本機を充電できます。その場合、次のことにご注意ください。

- パソコンの電源が切れている状態では充電できません。
- 当社指定のUSBケーブルを使用する場合は、本機の電源が切れている状態では充電できません。
- 急速充電器を使用した場合よりも充電時間が長くなり、フル充電に至らないことがあります。

簡易位置情報

インターネットを通じて本機の位置情報を測位し、送信することによってさまざまなコンテンツを利用できます。

- 簡易位置情報サービスは日本国内の3Gサービスエリア内でのみ利用できます。

緊急通報位置通知について

本機から緊急電話番号（110／119／118）への発信を行った場合は、ここでの設定にかかわらず、発信した際の位置の情報を緊急通報受理機関（警察など）に対して通知します。（☞P.2-3）

測位機能をロックする

《お買い上げ時》OFF

位置情報の測位機能を使用できないように設定できます。

メインメニューから 設定▶簡易位置情報▶測位機能ロック

1 **ON**→操作用暗証番号を入力

位置情報を自動的に送信する

《お買い上げ時》毎回確認

位置情報の送信要求があったときに、自動的に送信するかどうかを設定します。

メインメニューから 設定▶簡易位置情報▶位置情報送信設定

1 項目を選択→操作用暗証番号を入力

9 通信・外部接続

セキュリティ

10

操作用暗証番号の変更

《お買い上げ時》9999

現在使用している操作用暗証番号を、新しい操作用暗証番号に変更します。

●操作用暗証番号の詳細について（☞P.1-23）

メインメニューから 設定▶セキュリティ設定▶暗証番号変更

1 現在の操作用暗証番号（4～8桁）を入力

2 新しい操作用暗証番号（4～8桁）を入力

3 もう一度新しい操作用暗証番号を入力

お知らせ

●操作用暗証番号の入力を3回間違えると、警告画面が表示されます。いったん電源を切ると、再び入力できるようになります。

ロック機能

電源を入れたときにPINコードで認証を行う（PINコード設定）

●PINコードの詳細について（☞P.1-3）

PINコードを有効／無効にする

電源を入れたときにPINコードを入力して照合を行うかどうかを設定します。

メインメニューから 設定▶セキュリティ設定▶PIN認証

1 **ON**（有効）／**OFF**（無効）

2 PINコードを入力

お知らせ

●PINのON／OFF設定を**ON**にして電源を入れた場合、次のことにご注意ください。
- ・PINコード入力後、圏内表示になるまでに30秒程度時間がかかる場合があります。
- ・PINコード入力画面では、緊急電話番号（110／119／118）への発信はできません。

PIN／PIN2コードを変更する

●PINコードを変更するときは、あらかじめPINコードを**ON**に設定してください。（☞P.10-2）

メインメニューから 設定▶セキュリティ設定▶PIN変更／PIN2変更

1 現在のPIN／PIN2コードを入力

2 新しいPIN／PIN2コードを入力

3 もう一度新しいPIN／PIN2コードを入力

PIN／PIN2ロックを解除する

PINコードまたはPIN2コードの入力を3回間違えると、PIN／PIN2コードがロックされ、本機の使用が制限されます。PUK／PUK2を入力して、PIN／PIN2ロックを解除してください。

●PUK／PUK2については、お問い合わせ先（☞P.16-30）までご連絡ください。

1 PINロックの状態でPUK／PUK2を入力

2 新しいPIN／PIN2コードを入力

3 もう一度新しいPIN／PIN2コードを入力

お知らせ

●PUK／PUK2の入力を10回間違えると、USIMカードがロックされ、本機が使用できなくなります。（途中で電源を切っても連続として数えます。）PUK／PUK2はメモに控えるなどして、お忘れにならないようにご注意ください。
●USIMカードがロックされたときは、所定の手続きが必要となります。お問い合わせ先（☞P.16-30）までご連絡ください。

誤ってボタンを押すのを防ぐ（誤操作防止）

誤操作を防ぐためにボタン操作ができないようにします。

●設定すると待受画面に「🔒」が表示されます。

1 待受画面で[●]（長押し）→[●]

●解除するには：待受画面で[●]→[✉][YES]

お知らせ

●**メインメニューから 設定▶一般設定▶誤操作防止▶**[●]でも設定できます。
●誤操作防止設定中も緊急電話番号（110／119／118）へは発信できます。ただし、番号を入力しても表示されません。
番号を間違えた場合、[⌒]を押して最初から入力し直してください。
●誤操作防止設定中は電源を切ることができません。解除してから操作を行ってください。

他の人が使用できないようにする（キー操作ロック）

《お買い上げ時》OFF

電源を入れたときや、待受画面のままで2分経過したときに、操作用暗証番号を入力しないと本機を使用できないようにします。

- 設定すると待受画面に「」が表示されます。

メインメニューから 設定▶セキュリティ設定▶キー操作ロック

1 **ON**→

- 解除するには、**OFF**を選択します。

2 操作用暗証番号を入力

■ キー操作ロックを一時的に解除する

＞「」が表示されている画面で、操作用暗証番号を入力

お知らせ

- キー操作ロック設定中でも緊急電話番号（110／119／118）へは発信できます。
- キー操作ロックを一時的に解除した状態で誤操作防止を設定し、待受画面のままで2分経過すると、キー操作ロックと誤操作防止の両方が設定されます。（画面に「/」が表示されます。）解除するときは、誤操作防止を解除後、キー操作ロックを解除してください。（☞P.10-3）
- 電源を切っても、設定は解除されません。

本機の使用を離れた場所から禁止する（安心遠隔ロック）

安心遠隔ロックサービスを利用することで、本機を紛失したときなど、パソコンや携帯電話からの遠隔操作により、本機の操作をロック（禁止）することができます。ロックを設定すると、電源を入れること以外の操作ができなくなります。

- 「安心遠隔ロック」の詳細とご利用規約については、ソフトバンクモバイルホームページ（http://www.softbank.jp）もしくは携帯電話よりMy SoftBankへアクセスし、ご覧ください。

携帯電話からMy SoftBankにアクセスする

ソフトバンクモバイルのホームページなどでMy SoftBankのサービス内容についてご確認のうえ、操作してください。

メインメニューから Yahoo!▶Yahoo!ケータイ▶メニューリスト▶My SoftBank

以降は画面の指示に従って操作してください。

発着信／送受信の制限

着信拒否

特定の種類の着信を拒否する

《お買い上げ時》許可

電話帳に登録されていない番号や番号非通知での着信など、特定の種類の着信を拒否できます。

メインメニューから 設定▶通話設定▶着信拒否

1 項目を選択

2 **拒否／許可**

特定の電話番号からの着信を拒否する

受けたくない電話番号を拒否リストに登録して、着信を拒否できます。登録したら、**指定着信拒否設定を拒否**にしてください。

メインメニューから 設定▶通話設定▶着信拒否▶電話番号指定

1 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
指定着信拒否設定	拒否リストに登録した番号からの着信を拒否／許可します。 ＞ **拒否**／**許可**
拒否リスト編集	拒否リストに受けたくない電話番号を登録します。 ＞ ✉**[メニュー]**→**追加**→入力方法を選択→電話帳／発着信履歴から電話番号を選んで✉**[選択]**、または直接電話番号を入力

■ **拒否リストの番号を編集／削除する**

＞ 手順1で**拒否リスト編集**→番号を選んで✉**[メニュー]**→**編集**／**削除**（→**削除**の場合、●）

拒否した相手から電話がかかってきたら

着信動作は行わずに不在着信のインフォメーションが表示されます。●を押すと、着信履歴を確認できます。

- 非通知着信拒否の場合は、非通知解除の旨を、音声通話は音声ガイダンスで、TVコールは画像で相手にお知らせします。

お知らせ

- すべての着信を拒否したり、日本以外で電話を受けられないようにも設定できます。（発着信規制サービス☞P.2-19）

電話帳の使用を禁止する

《お買い上げ時》OFF

電話帳を使用できないようにします。設定すると電話帳の表示、新規登録、設定変更などはできません。

●電話帳使用禁止を設定すると、「 」が表示されます。同時にメール使用禁止が設定されている場合は、「 」が表示されます。

メインメニューから 設定▶セキュリティ設定▶電話帳使用禁止

1 **ON**→●

●解除するには、**OFF**を選択します。

2 操作用暗証番号を入力

お知らせ

●設定中でも、メール・通話履歴とオーナー情報の使用、S!電話帳バックアップ、電話帳のメモリカードへのバックアップはできます。

●設定中、通話／送受信履歴や保存されているメールの宛先などは、電話帳に登録されていても電話番号やメールアドレスで表示されます。

メールの使用を禁止する

《お買い上げ時》OFF

メール機能を使用できないようにします。設定するとS!メール／SMSの新規作成、各メールボックスの表示、設定変更などはできません。

●メール使用禁止を設定すると、「 」が表示されます。同時に電話帳使用禁止が設定されている場合は、「 」が表示されます。

メインメニューから 設定▶セキュリティ設定▶メール使用禁止

1 **ON**→●

●解除するには、**OFF**を選択します。

2 操作用暗証番号を入力

お知らせ

●設定中にメールを受信した場合、待受画面やテロップに送信者情報は表示されません。

●設定中でも、メールのメモリカードへのバックアップやデコレメールテンプレートのダウンロードなどはできます。ただし、デコレメールテンプレートを編集したり、デコレメールテンプレートを使ってS!メールを作成することはできません。

知られたくない電話帳を守る（シークレットモード／シークレット専用モード）

《お買い上げ時》通常モード

シークレット設定した電話帳（シークレットデータ）は、本機をシークレットモードまたはシークレット専用モードに設定したときにのみ表示されます。

●電話帳の登録（☞P.4-3）

メインメニューから 設定▶セキュリティ設定▶シークレットモード設定

1 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
シークレットモード	シークレットデータを含めたすべてのデータを呼び出せます。 ●設定すると「▪▪▪」が表示されます。
シークレット専用モード	シークレットデータだけを呼び出せます。 ●設定すると「▪▪」が表示されます。

2 操作用暗証番号を入力

■ 待受画面でシークレットモード／シークレット専用モードを解除する

＞ ⌒

●「▪▪▪」や「▪▪」の表示が消えます。

●インフォメーションや待受ウィンドウなどが表示されている場合は、⌒で表示を消してから、もう一度⌒を押します。

お知らせ

●通常モードの場合、シークレットデータとして登録した相手との電話の発着信やメールの送受信時は、電話番号やメールアドレスのみが表示されます。

●電源を切ると、設定は解除されます。

シークレット設定した電話帳からのメールを表示しないようにする（シークレットメール表示）

《お買い上げ時》表示する

シークレット設定した電話帳と一致する送信元／宛先のメール（シークレットメール）を表示しないように設定します。

- **表示しない**に設定しても、シークレットモード／シークレット専用モードではシークレットメールを確認できます。

1 [✉][✉]→**設定**→**共通設定**

2 **表示設定**→**シークレットメール表示**

3 操作用暗証番号を入力→**表示しない**

メールボックスを開いたりサーバーメール操作ができないようにする（メールセキュリティ設定）

各メールボックスを開くときやサーバーメール操作時に操作用暗証番号を入力するように設定できます。

1 [✉][✉]→**設定**

2 **共通設定**→**メールセキュリティ設定**

3 操作用暗証番号を入力→項目にチェック→[✉]**[OK]**

■ 受信ボックス／送信ボックスのフォルダごとに設定／解除する

> [✉][✉]→**受信ボックス**／**送信済みボックス**→フォルダを選んで[✉]**[メニュー]**→**メールセキュリティ設定**／**メールセキュリティ解除**→操作用暗証番号を入力

お買い上げ時の設定に戻す

設定内容をお買い上げ時の状態に戻す（設定リセット）

各種設定内容をお買い上げ時の状態に戻します。

メインメニューから 設定▶セキュリティ設定▶リセット▶設定リセット

1 ●→●

2 操作用暗証番号を入力

自動的に電源が切れたあと、再び電源が入ります。

お知らせ

- 設定内容によっては、お買い上げ時の状態に戻らないことがあります。

登録内容をお買い上げ時の状態に戻す（オールリセット）

設定リセットに加えて電話帳やデータフォルダなどの登録内容をすべて消去し、お買い上げ時の状態に戻します。

メインメニューから 設定▶セキュリティ設定▶リセット▶オールリセット

1 ●→●

2 操作用暗証番号を入力

自動的に電源が切れたあと、再び電源が入ります。

3 日付を入力→時刻を入力

お知らせ

- オールリセットは、電池がフル充電の状態（「▯」表示）で行ってください。
- 操作用暗証番号もお買い上げ時の状態に戻ります。
- USIMカードやメモリカードに登録されているデータは消去されません。
- オールリセットすると、以下のデータは削除されます。元に戻すことはできませんので、あらかじめご了承ください。
  ・お客様が登録した内容や履歴、ダウンロードしたS!アプリなど
- 本機にあらかじめ登録されていたS!アプリ、Flash® ファイル、書籍ファイルデータ、デコレメールテンプレート、マイ絵文字でお客様が削除したものは、オールリセットしてもお買い上げ時の状態には戻りません。

ツール

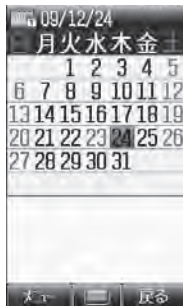
カレンダー

カレンダーを表示します。スケジュールを登録したり、休日を設定することもできます。

カレンダーを表示する

1 [key]

月単位のカレンダーが表示されます。

- [key]で登録のある日にカーソルを当てると、カレンダーの下に登録内容が4件まで表示されます。
- [key]／[key]を押すと先月／翌月のカレンダーが表示されます。
- 1ヶ月表示／1週間表示を切り替えるには（☞P.11-5）

カレンダー画面（月表示）

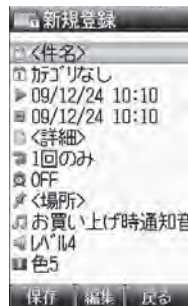
お知らせ

- **メインメニューから ツール▶カレンダー**でも表示できます。

スケジュールを登録する

最大100件までスケジュールを登録できます。

1 [key]

2 [key]で日付を選んで
[key]**[メニュー]→新規登録**

3 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
件名	> スケジュールのタイトルや要約などを入力
カテゴリ	スケジュールの分類を設定します。設定した分類のアイコンが「スケジュールアイコン」として待受画面に表示されます。 > カテゴリを選択
開始日時	> スケジュールの開始日時を入力
終了日時	> スケジュールの終了日時を入力
詳細	> スケジュールの詳細を入力
繰返し設定	> 繰返しの種類を選択（→繰返し回数を入力）

11 ツール

項目	操作・補足
スケジュール通知	> 通知方法を選択
場所	> 場所を入力
スケジュール通知音	> 項目を選択 ・**お買い上げ時通知音** ・**着うた・メロディ／ミュージック→** ファイルを選んで✉**[決定]**
スケジュール通知音量	> ◎で音量を選択
イルミネーション	スケジュール通知起動時に点滅するイルミネーションのパターンを設定します。 > 色のパターン／**OFF**を選択

4 必要事項の入力が終了したら、✉**[保存]**

スケジュールアイコン

スケジュールを登録すると、カテゴリで設定した分類のアイコンが当日の待受画面に表示されます。

例）「」（会議）、「」（記念日）、「」（誕生日）など

- カテゴリで分類を設定しなかった場合は、「」が表示されます。
- 開始時刻を過ぎると、アイコンは消えます。

お知らせ

- 2000年1月1日00時00分から2099年12月31日23時59分までのスケジュールを登録できます。

スケジュール通知を設定した時刻になると

設定した内容に従って、スケジュール通知音やイルミネーションでお知らせします。スケジュール通知音を止めると同時にスケジュールの内容を確認できます。

1 スケジュール通知音が鳴ったら、●

スケジュール通知音が止まり、その日のスケジュール一覧画面が表示されます。

2 さらに詳細を確認するには、●

スケジュール通知音のみを止めるには（すぐに内容を確認しないとき）

- ⌒を押すと、待受画面に戻ります。
- Y!**[停止]**を押すと、スケジュール通知音が鳴る前の画面に戻ります。
- ⌒／Y!**[停止]**／✉**[表示]**／●以外のボタンを押すと、画面はそのままでスケジュール通知音のみ止まります。●を押すと内容を確認できます。

お知らせ

- 次の場合は設定した時刻になってもスケジュール通知音は鳴りません。
  - ・通話中（スケジュール通知画面と振動でお知らせ）
  - ・マナーモード設定中（マナーモードの設定内容でお知らせ）
  - ・電源を切っているとき（スケジュール通知は起動しません。）
  - ・時刻補正が行われた結果、設定した時刻が過ぎてしまったとき

休日を設定する

●休日に設定した日は赤く表示されます。

1 [key]

2 (日付を選んで)[key]**[メニュー]→休日設定**

3 項目を選択(下記参照)

項目	操作・補足
曜日指定	> 曜日にチェック→[key]**[OK]**
当日指定※	> **1回のみ/毎年**
全解除	すべての休日設定を解除します。 > [key]

※ 指定を解除する場合:**当日解除**

スケジュールなどの詳細を確認/編集する

1 [key]→日付を選択

スケジュール一覧画面

2 スケジュールを選択

スケジュールの詳細が表示されます。

●[key]でスケジュールタブと内容タブを切り替えられます。

●編集するには:[key]**[編集]→**各項目の編集(☞P.11-2手順3以降)

スケジュール詳細画面

11 ツール

カレンダーから利用できる機能

共通操作▶ [カレンダーキー]

■ 1ヶ月表示／1週間表示を切り替える

《お買い上げ時》月表示

> [メールキー]**[メニュー]→表示形式→月表示／週表示**

●**週表示**にすると、1日のスケジュールの時間割を確認できます。

■ カレンダーの指定した日を表示する

> [メールキー]**[メニュー]→指定日へジャンプ→**指定日を入力

■ カレンダーの週の開始曜日を変える

> [メールキー]**[メニュー]→週の開始曜日→**曜日を選択

■ スケジュールを削除する

> 各項目の操作（下記参照）

項目	操作・補足
1件削除する	> 日を選択→スケジュールを選んで[メールキー]**[メニュー]→削除→**[決定キー]
当日のスケジュールを削除する※	> 日を選んで[メールキー]**[メニュー]→削除→当日→**[決定キー]→[決定キー]
前日までのスケジュールを削除する※	> 日を選んで[メールキー]**[メニュー]→削除→前日まで**→[決定キー]→[決定キー]
登録されているすべてのスケジュールを削除する	> [メールキー]**[メニュー]→削除→すべて→**[メールキー]**[YES]→**操作用暗証番号を入力

※ 繰返し設定されているものは削除できません。

■ スケジュールの登録状況を確認する

> [メールキー]**[メニュー]→メモリ容量確認**

こんなこともできます！

●スケジュールデータを赤外線で送信する（☞P.9-3）

アラーム

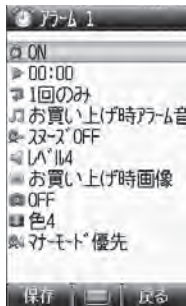
指定した時刻にアラーム音とアニメーション、
イルミネーションでお知らせします。

アラームを登録する

アラームは最大5件まで登録できます。毎日、または指定した曜日の同じ時刻にアラーム音を鳴らすことができます。

- アラームを設定すると、待受画面に「⏰」が表示されます。

メインメニューから ツール▶アラーム

1 アラームを選択

2 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
アラームON/OFF	アラームを設定／解除します。 ＞ **ON**／**OFF**
時刻	＞ アラームを鳴らす時刻を入力
繰返し設定	＞ 繰返しの種類を選択（→**曜日設定**の場合、曜日にチェック→✉**[OK]**）
アラーム音	＞ 項目を選択 ・**お買い上げ時アラーム音** ・**着うた・メロディ／ミュージック→**ファイルを選んで※✉**[決定]**
スヌーズ設定	スヌーズを設定すると、アラーム音は60秒間鳴ったあと、設定したスヌーズ間隔で5回繰返し鳴ります。 ＞ **ON**／**OFF**（→**ON**の場合、スヌーズ間隔を入力）
アラーム音量	＞ 🔘で音量を選択
画像	アラーム音と同時に表示される静止画を設定します。 ＞ 項目を選択 ・**お買い上げ時画像** ・**ピクチャー→**静止画を選んで✉**[決定]**
バイブレーション設定	アラーム音と同時に振動するパターンを設定します。 ＞ バイブパターン／**OFF**を選択
イルミネーション	アラーム音と同時に点滅するイルミネーションのパターンを設定します。 ＞ 色のパターン／**OFF**を選択
優先設定	マナーモード設定中にアラームが起動した場合、どちらの設定内容を優先するかを設定します。 ＞ **マナーモード優先**／**アラーム優先**

※ SMCファイルを選択した場合は、さらに再生開始ポイントを選んで✉**[決定]**を押してください。

3 必要事項の入力が終了したら、✉**[保存]**

11 ツール

アラームを設定した時刻になると

設定した内容に従って、アラーム音やイルミネーション、画像表示などでお知らせします。

1 アラーム音が鳴ったら、いずれかのボタンを押す

アラーム音が止まり、確認画面が表示されます。
(Ⓞを押した場合、確認画面は表示されません。)

● アラーム音を止めなくても、60秒後にアラームは止まり、確認画面が表示されます。

■ アラームを解除/再起動する

> **メインメニューから ツール▶アラーム▶**アラーム登録を選んで **[メニュー]▶アラームON/アラームOFF**

● 登録内容を保持したまま、起動中のアラームを解除、または停止中のアラームを再起動できます。

● 起動中のアラーム登録には「⏰」、停止中のアラーム登録には「⏰」が表示されます。

スヌーズが設定されている場合は

いずれかのボタンを押してアラーム音を止めると、スヌーズを停止するかどうかの確認画面が表示されます。停止する場合は **[停止]**を押してください。

● Ⓞを押してアラーム音を止めた場合、確認画面は表示されません。(スヌーズ設定は**ON**のままです。)

お知らせ

● 次の場合は設定した時刻になってもアラーム音は鳴りません。
- 通話中(アラーム通知画面と振動でお知らせ)
- **マナーモード優先**に設定中
- 電源を切っているとき(アラームは起動しません。)
- 時刻補正が行われた結果、設定した時刻が過ぎてしまったとき

電卓

簡単な数値計算(加減乗除)ができます。

● 小数点を含む10桁まで表示できます。

メインメニューから ツール▶電卓

項目	ボタン操作
数字の入力	0~9
+	(左)
−	(右)
×	(上)
÷	(下)
=	●
小数点	✉
クリア	Y!/クリア
+/−切替	(アドレス帳)
%	(カメラ)

■ 負の数を入力する

> 数字を入力したあとに、(アドレス帳)

● もう一度押すと、正の数に戻ります。

計算例(−17+28.5を計算する場合)

−17+28.5=11.5

メモ帳

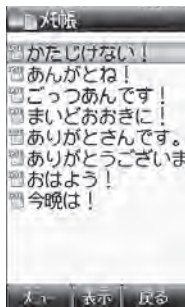
メモ帳として文章を登録できます。登録した文章はメールなどの文字入力画面に挿入することもできます。

メインメニューから ツール▶メモ帳

1 [メニュー]→新規

2 文章を入力

メモ帳一覧の一番上に挿入されます。

●最大64文字まで入力できます。

メモ帳一覧画面

メモ帳から利用できる機能

共通操作▶ **メインメニューから ツール▶メモ帳**

■ メモ帳を編集する

＞ メモ帳を選択→● **[編集]**→編集

●上書き保存されます。

■ メモ帳を削除する

＞ メモ帳を選んで **[メニュー]→削除→1件／全件→** **[YES]**
（→**全件**を選択した場合は、操作用暗証番号を入力）

■ 登録した文章の詳細を確認する

＞ メモ帳を選んで **[メニュー]→プロパティ**

■ メモ帳をメールの文字入力画面に挿入する

＞ メモ帳を選んで **[メニュー]→送信→S!メール／SMS→**
宛先など他の項目を入力（S!メール☞P.12-4手順2以降／SMS☞P.12-8手順2以降）→ **[送信]**

11
ツール

カウントダウンタイマー

指定した時間が経過すると、アラーム音とバイブレーション、イルミネーションでお知らせします。

メインメニューから ツール▶カウントダウンタイマー

1 アラームが起動するまでの時間を入力

2 [✉][開始]

- タイマー動作を中止するには：[✉][停止]

■ アラームを停止する

> アラームが起動したら[●]

- 停止しなかった場合、30秒後に自動的に停止します。

お知らせ

- タイマー動作中に着信や他のアラーム動作があってもタイマー動作は継続します。ただし、他機能の動作中にタイマーが00分00秒になっても、アラームは起動しません。
- アラームの音量とバイブレーションのパターンは、音声着信の設定と連動しています。（☞P.15-2）

ボイスレコーダー

自分の声などを録音したり、通話内容を録音して、音声メモを作成できます。

- 1件につき約60秒間録音できます。
- 通話中の録音方法について（☞P.2-9）

メインメニューから ツール▶ボイスレコーダー

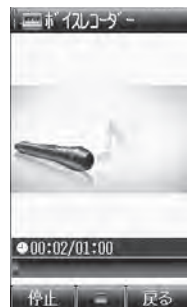
1 [●]

録音を開始します。

2 録音を終了するには、[●]

- 録音した音声を再生して確認するには：[●]

3 [✉][保存]

録音した音声は着うた・メロディフォルダに保存されます。

お知らせ

- ボイスレコーダーで録音したファイルはアラーム音や着信音、スケジュール通知音などに設定できません。

バーコードリーダー

JANコードやQRコードをカメラで撮影して読み取り、保存できます。読み取った情報を利用して、URLへの接続、メールの送信、電話帳の登録などができます。

JANコードとは
幅の異なるバーとスペースを組み合わせた一次元コードの種類です。

QRコードとは
縦横に情報を持った二次元コードの種類です。
例)「SoftBank mobile phones」

バーコードを読み取る

- 読み取ったデータは最大10件登録できます。
- 分割されたQRコードは最大16個読み取れます。読み取り完了後は1件のデータとして保存します。

メインメニューから バーコード▶コード読取り

1 バーコードを画面中央に表示する
- 明るさを調節するには：(＊)／(＃)
- ズームを利用するには：
- ピントを合わせて固定するには：

2 ●

読み取りを開始し、完了すると認識結果が表示されます。
- 読み取ったバーコードが分割データの場合：●→手順1、2を繰返す

3 Y![保存]
- 保存せずに読み取り直すには：クリア→●→手順2へ

お知らせ
- JANコードとQRコード以外のバーコード／二次元コードは読み取れません。
- バーコードの種類やサイズによっては、読み取れない場合があります。
- 読み取りに時間がかかる場合があります。読み取り中は、本機が揺れたりしないようにしっかり固定してください。
- 読み取り中でも明るさの調節はできますが、ズームレベルの変更はできません。
- 保存したデータには「yymmdd_hhmmss」という形式で保存日時を示すタイトルが付きます。(yy：西暦年の下2桁、mm：月、dd：日、hh：時、mm：分、ss：秒)
- 傷、汚れ、破損、印刷物の品質、光の反射、QRコードのバージョンによっては、正しく読み取れない場合があります。

読み取ったデータを確認／編集する

メインメニューから バーコード▶保存データ一覧

1 **確認する場合**
データを選択

タイトルを編集する場合
データを選んで✉**[メニュー]→名称変更→**タイトルを編集

■ **保存データを削除する**
＞ 手順1でデータを選んで✉**[メニュー]→1件削除→**●

読み取ったデータを利用する

共通操作▶ **メインメニューから バーコード▶保存データ一覧**

■ **認識結果内のURLやメールアドレス、電話番号などを利用する**
＞ データを選択→各項目の操作（下記参照）

項目	操作・補足
URL（「http://」、「https://」から始まる）	URLに接続、ブックマークに追加（☞P.13-8）
URL（「rtsp://」から始まる）	ストリーミング再生、ブックマークに追加
メールアドレス	S!メール新規作成（☞P.12-4）、電話帳へ登録（☞P.4-3）
電話番号	発信、メール新規作成※（S!メール☞P.12-4／SMS☞P.12-8）、電話帳へ登録（☞P.4-3）
電話帳データ（「MEMORY:」から始まる）	電話帳登録 ●「MEMORY:」は文字列の先頭にある必要があります。文字列の途中や改行後にあっても認識されません。 ●「MEMORY:」が文字列にない場合は電話帳データとして認識されません。 ●保存先設定に関わらず、本体電話帳に保存されます。

※ ソフトバンク携帯電話番号のみ

■ 認識結果内の文字データをメール本文に貼り付ける

> データを選択→[メニュー]→メール本文へ添付→S!メール／SMS→メールを作成（S!メール☞P.12-4手順2以降／SMS☞P.12-8手順2以降）

■ 認識結果内の文字データをコピーする

> データを選択→[メニュー]→コピー→各項目の操作（下記参照）

項目	操作・補足
すべてコピーする	> [全選択]→●
部分的にコピーする	> コピーしたい文字列の先頭（最後）へカーソルを移動→●→文字列の最後（先頭）へカーソルを移動→●

ワンタッチ機能の操作説明を表示する

本機の便利なワンタッチ機能の操作説明を表示します。

メインメニューから ツール▶便利なワンタッチ機能

1 機能を選択

操作説明と使用するボタンなどを表示します。

● やで前後の機能を表示できます。

例）拡大ルーペ

お知らせ

● ショートカットアイコン（☞P.1-19）やプライベートメニュー（☞P.1-20）からでも表示できます。

11 ツール

メール

メールについて

本機では、次の2つのメッセージサービスが利用できます。

S!メール 【別途お申し込みが必要です】	ソフトバンク携帯電話やパソコン、Eメールに対応している携帯電話などとの間で、長いメッセージや画像、音楽ファイルなどを送受信できます。 ●デコレメール（☞P.12-6）、フィーリングメール（☞P.12-5）に対応しています。
SMS	ソフトバンク携帯電話どうしでご契約の電話番号を宛先として、短い文字メッセージを送受信できます。

●メールの通信料など詳しくは、ソフトバンクモバイルホームページ（http://www.softbank.jp）でご案内しています。

こんなこともできます！

●メールの使用を禁止する（☞P.10-6）

入力できる項目と送信できる文字数

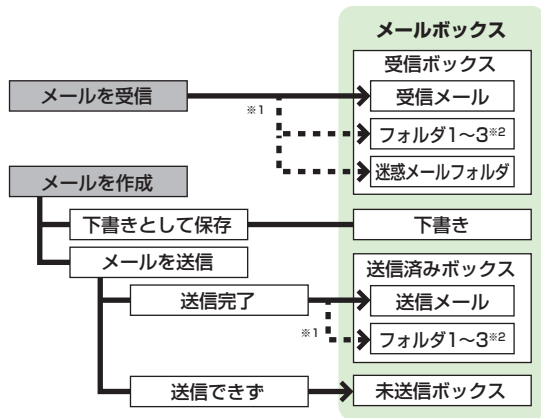
項目		S!メール		SMS	
宛先	メールアドレス	○	半角で246文字／最大20件	×	－
	電話番号※1	○		○	半角で20文字／最大10件
件名		○	全角または半角で256文字	×	－
本文		○	30KB※2	○	全角または半角で70文字※3
添付ファイル		○	最大20ファイル	×	－

※1 ソフトバンク携帯電話番号のみ
※2 添付／挿入したファイルが260KB以上になると、30KBより少なくなります。
※3 本文入力設定を**半角英数入力(160文字)**にしている場合（☞P.15-21）は、半角英数字を最大160文字入力できます。

お知らせ

●S!メールは1件につき、件名、本文、添付ファイルなどを合わせて最大約300KBです。（添付ファイルのデータ量によって、最大送信可能文字数は異なります。）
●SMSは作成中にS!メールに切り替えられます。（☞P.12-8）ただし、次の場合は切り替えられません。
・メールのメモリがいっぱいの場合（☞P.12-3）
・通話中（S!メールの作成／送信はできません）
●S!メールはSMSに切り替えられません。

メールボックスとメモリについて

送受信したメールは、次のようにフォルダで管理されます。

※1 フォルダ振り分けをすると、指定したフォルダに自動的に振り分けます。(☞P.12-19、P.12-20)
※2 フォルダは10件まで追加できます。(☞P.12-22)

メールの自動削除について
既読のメールと送信済みのメールは、メールボックスの空き容量が不足すると、古いものから順に自動的に削除されます。削除したくないメールは保護するか(☞P.12-24)、自動削除の設定を**OFF**にしてください。(☞P.15-18、P.15-19) USIMカードに保存されているSMSは自動削除されません。

メールのメモリがいっぱいになると
待受画面に「 」(メールがいっぱい)が表示され、それ以上は受信できません。不要なメールを削除し(☞P.12-24)、新着メール受信を行ってください。(☞P.12-17)

メールのメモリ容量を確認する

> ✉→**メモリ容量確認**→**本体**/**USIM**(→**本体**の場合、**送信**/**受信**)

こんなこともできます!

●メールボックスを開いたりサーバーメール操作ができないようにする(メールセキュリティ設定)(☞P.10-8)

メールアドレスの変更

メールアドレスのアカウント名(@の前の部分)をお好きな文字列に変更できます。ご契約時はランダムな英数字が設定されています。迷惑メール防止のためにも、メールアドレスを簡単に推測されない文字列に変更することをおすすめします。

abc123-xyz @ softbank.ne.jp
アカウント名(変更できます) ドメイン名

●詳しくはソフトバンクモバイルホームページ(http://www.softbank.jp)でご案内しています。
●電波OFFモード中は変更できません。
●インターネット接続後の画面操作について(☞P.13-6)

1 ✉ [✉]→**設定**→**メール・アドレス設定**

インターネットに接続します。
以降は画面の指示に従って操作してください。

12 メール

メール送信

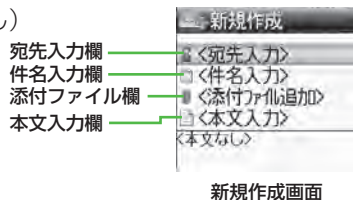
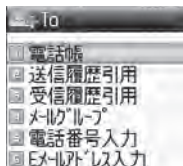
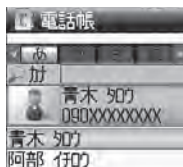
S!メールを送信する

●文字／絵文字／記号などの入力方法について（☞P.3-2）

例）電話帳に登録している相手にS!メールを送る場合

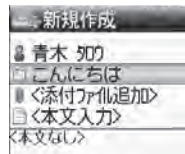
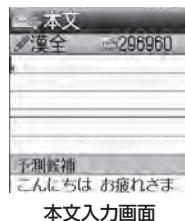
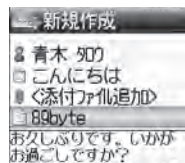
1 ✉[✉]（長押し）

宛先入力欄
件名入力欄
添付ファイル欄
本文入力欄

新規作成画面

2 宛先入力欄を選択➜**電話帳**

3 送信相手を選択➜
メールアドレス／電話番号を
選択

4 件名入力欄を選択➜件名を入力

5 本文入力欄を選択

6 本文を入力

本文入力画面

7 Y! **[送信]**

こんなこともできます！

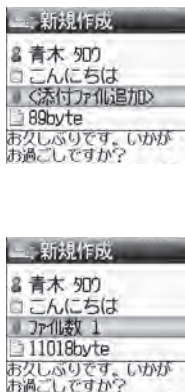
●宛先に関する機能（☞P.12-9）
●メール作成中の機能（☞P.12-10）
●メール送信に関する機能（☞P.12-11）
設定 ●常に配信確認をする（☞P.15-18）

画像などのファイルを添付する

1 P.12-4手順6のあと、添付ファイル欄を選択

2 項目を選択→ファイル／登録を選んで✉**[決定]**／**[選択]**

●**オーナー情報**の場合、項目を選択するだけで添付されます。

3 Y!**[送信]**

■ 静止画／動画を撮影して添付する

> 静止画の場合：手順1のあと、**カメラ起動**→被写体を画面に表示→●**[撮影]**→●**[保存]**

> 動画の場合：手順1のあと、**カメラ起動**→Y!**[ビデオ]**→被写体を画面に表示→●**[録画]**→●**[停止]**→**S!メールに添付**

お知らせ

●ファイルの種類や容量によっては添付できない場合があります。
●著作権保護ファイルは送信できない場合があります。

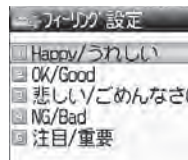
こんなこともできます！

●添付ファイルに関する機能（☞P.12-9）

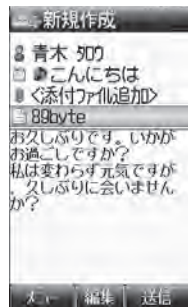
フィーリングメールを送信する

フィーリング設定をしたメールを送信すると、受信した相手に感情アイコンに連動した着信音、バイブ、イルミネーションでお知らせします。

●フィーリング設定に対応していない携帯電話に送信した場合は、通常の絵文字として件名に表示されます。
●感情アイコンに連動する着信音、バイブ、イルミネーションは、受信側の携帯電話で設定します。（☞P.15-20）

1 P.12-4手順6のあと、✉**[メニュー]→送信設定→フィーリング設定**

2 感情の種類を選択→感情アイコンを選択

選択したアイコンが件名の先頭に挿入されます。

3 Y!**[送信]**

デコレメールを送信する

本文の文字色、文字サイズや背景色などを変更したり、文字に動きをつけたり、区切り線や画像などを挿入して表現豊かなHTMLメールを作成できます。

例）デコレメールテンプレート（ひな形）を使って、次のデコレーションをする場合

- 文字サイズを変更
- 文字をテロップ表示（スクロール設定）

1 P.12-4手順4のあと、[メール]**[メニュー]**→**デコレメールテンプレート挿入**→デコレメールテンプレートを選択→[メール]**[決定]**

- 表示内容を確認するには：デコレメールテンプレートを選択→確認したら[Y!]**[戻る]**

2 本文入力欄を選択→「ここに文章をいれてね！」などを消去

3 [通話]でデコレーションパレットを表示

- [メール]**[メニュー]**→**デコレメール設定**でも表示することができます。

デコレーションパレット

4 **文字サイズ**→サイズを選択→本文を入力

5 **範囲選択**→テロップ表示をしたい文章の先頭にカーソルを移動→[メール]**[始点]**→文章の最後にカーソルを移動→[メール]**[終点]**

反転表示されます。

- 範囲選択をやり直すには（範囲解除）：[●]

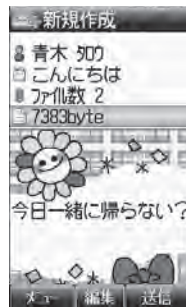
6 **スクロール開始**→[Y!]**[閉じる]**

- [メール]**[メニュー]**→**プレビュー**で表示を確認できます。

7 [●]

プレビューが表示されます。

8 [Y!]**[送信]**

12 メール

デコレーションをやり直す

> 1つ前の状態に戻すには：デコレーションパレットを閉じた状態で✉**[メニュー]→やりなおし**

> すべてやり直すには：⌒**→デコレメール全解除→**●

お知らせ

●シンプルモードでは、作成画面の文字は文字サイズの設定にかかわらず、すべて**大**で表示されます。このとき、作成画面の文字にカーソルを当てると、設定されている文字サイズが画面にアイコン（LA：大、SA：小）で表示されます。（**標準**はアイコン非表示）また、プレビュー画面の文字は、設定されている文字サイズで表示されます。

マイ絵文字を利用する

1 P.12-4手順5のあと、本文入力画面で＊

絵文字一覧が表示されます。

●これまでに入力した絵文字がある場合は、まず絵文字履歴一覧が表示されます。絵文字履歴一覧には、上半分に絵文字の履歴、下半分にマイ絵文字の履歴が表示されます。

2 ✉**[切替]**を数回押して、マイ絵文字パレットを表示

●4で選択することもできます。

3 📱／📷で前後のページを表示→マイ絵文字を選択

マイ絵文字が入力されます。

4 クリア→本文を入力→Y!**[送信]**

デコレーションパレットからマイ絵文字を利用する

> 本文入力画面で⌒→**マイ絵文字**→マイ絵文字を選んで✉**[決定]**→Y!**[閉じる]**

メモリカードに保存されているマイ絵文字を利用する

> 本文入力画面で⌒→**マイ絵文字→メモリカードへ切替→**マイ絵文字を選んで✉**[決定]**→Y!**[閉じる]**

こんなこともできます！

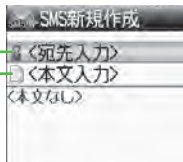
●その他のデコレーションを利用する（☞P.12-10）
●編集したデコレメールテンプレートを保存する ●デコレメールテンプレートをダウンロードする（☞P.12-11）

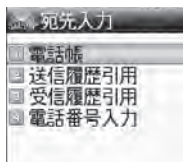
SMSを送信する

●文字／絵文字／記号などの入力方法について（☞P.3-2）

例）電話帳に登録している相手にSMSを送る場合

1 [✉][✉]→
SMS新規作成

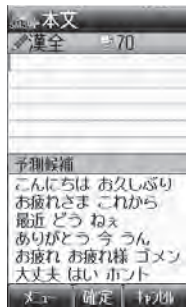
SMS新規作成
宛先入力欄 〈宛先入力〉
本文入力欄 〈本文入力〉
〈本文なし〉

新規作成画面

2 宛先入力欄を選択→**電話帳**

3 送信相手を選択→
電話番号を選択

4 本文入力欄を選択

5 本文を入力

●入力可能文字数を超えると、S!メールに切り替えるかどうかの確認画面が表示されます。

6 [Y!]**[送信]**

本文入力画面

■ 作成中のSMSをS!メールに切り替える

> SMS新規作成画面で[✉]**[メニュー]→メールタイプ切替**

こんなこともできます！

●宛先に関する機能（☞P.12-9）
●メール作成中の機能（☞P.12-10）

設定 ●常に配信確認をする（☞P.15-18）
●送信するすべてのSMSがメールサーバーで保管される期間を設定する ●SMSセンター番号を変える ●本文は常に半角英数で入力する（☞P.15-21）

メール作成に関する機能

宛先に関する機能

共通操作▶ 新規作成画面で宛先入力欄を選択

■ 宛先を直接入力する

＞ **電話番号入力／Eメールアドレス入力**※→電話番号／Eメールアドレスを入力

※ S!メールの場合のみ

■ 宛先を送信履歴／受信履歴から選ぶ

＞ **送信履歴引用／受信履歴引用**→履歴を選択

■ S!メールの宛先をメールグループから選ぶ

＞ **メールグループ**→メールグループを選んで✉**[選択]**

■ 宛先を追加／編集／削除する

＞ 各項目の操作（下記参照）

項目	操作・補足
追加する	＞ **<宛先追加>**→宛先入力方法を選択→宛先を選択／入力
編集する	＞ 宛先を選択→編集
削除する	＞ 宛先を選んで✉**[メニュー]→削除**

■ S!メールの宛先を「To」「Cc」「Bcc」に指定する

＞ 宛先を選んで✉**[メニュー]→To/Cc/Bcc変更**→宛先タイプを選択

添付ファイルに関する機能

共通操作▶ すでにファイルを添付した状態で、添付ファイル欄を選択

■ 添付したファイルを表示／再生する

＞ 表示／再生するファイルを選択

■ 添付ファイルを追加する

＞ **<新規追加>**→項目を選択→ファイル／登録を選んで✉**[決定]**／**[選択]**

- オーナー情報の場合：**<新規追加>→オーナー情報**
- 静止画／動画を撮影して添付するには（☞P.12-5）

■ 添付ファイルを削除する

＞ 添付ファイルを選んで✉**[メニュー]→削除**

メール作成中の機能

■ メール作成中に利用できる機能

> 新規作成画面で✉[メニュー]→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
編集	メールを編集します。
送信	メールを送信します。
下書き保存	送信せずに**下書き**に保存します。
デコレメールテンプレート挿入※1	> テンプレートを選択
デコレメールテンプレート保存※1	編集したテンプレートを保存します。
送信設定	メールの送信に関する設定をします。（☞P.12-11）
プレビュー※1	作成中のS!メールをプレビューします。
デルモジプレビュー	作成中のメールをデルモジ表示にします。
メールタイプ切替※2	作成中のSMSをS!メールに切り替えます。

※1 S!メールの場合のみ
※2 SMSの場合のみ

デコレメールに関する機能

■ その他のデコレーションを利用する

> S!メール本文入力中に◯→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
範囲選択	入力済みの文字の装飾をします。 > 最初の文字の前にカーソルを移動→✉[始点]→範囲を指定（反転）→✉[終点]→他の装飾アイコンを選択→それぞれの操作を行う ●範囲選択を解除するには：✉[終点]のあとに●
文字色	> 文字色を選択
点滅開始	文字を点滅させます。
背景色	> 背景色を選択
ファイル挿入：ファイル選択	静止画／音楽ファイル／Flash® を挿入します。音楽ファイルはメールのBGMとして相手に送信されます。 > フォルダを選択→ファイルを選択→✉[決定]
ファイル挿入：カメラ起動	カメラを起動して撮影した静止画を挿入します。 > 被写体を画面に表示→●[撮影]→●[保存]
ファイル挿入：BGM削除	本文内に挿入した音楽ファイルを削除します。
デコレメール全解除	装飾をすべて解除します。 > ●
文字サイズ	> 文字サイズを選択
行揃え	> 行の揃えかたを選択
スクロール開始	文字がテロップ表示されます。
スウィング開始	文字がスウィングします。
ライン挿入	区切り線を挿入します。

項目	操作・補足
マイ絵文字	マイ絵文字を挿入します。 > マイ絵文字を選んで[決定]

- 1件のデコレメールにつき、音楽ファイル／Flash® は1ファイル、マイ絵文字／画像は最大40種類挿入できます。
- 挿入した画像やライン、マイ絵文字などを削除するには：デコレーションパレットを閉じた状態で画像などの前にカーソルを移動→クリア

編集したデコレメールテンプレートを保存する

> S!メール新規作成画面で**[メニュー]→デコレメールテンプレート保存**

デコレメールテンプレートをダウンロードする

> **→デコレメールテンプレート→Y!ケータイで探す**

- インターネットに接続後、提供サイトの画面が表示されます。以降は画面の指示に従って操作してください。

メール送信に関する機能

メールの送信に関する設定をする

> 新規作成画面で**[メニュー]→送信設定**→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
配信確認	相手にメールが届いたかどうか確認します。 > **ON** ●常に配信確認をするには（☞P.15-18）
優先順位設定※1	相手にS!メールの重要度を知らせます。 > 優先順位を選択
有効期限※2	送信するSMSがメールサーバーで保管される期間を設定します。 > 期限を選択 ●送信するすべてのSMSがメールサーバーで保管される期間を設定するには（☞P.15-21）
フィーリング設定※1	（☞P.12-5）

※1 S!メールの場合のみ
※2 SMSの場合のみ

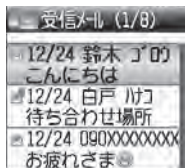
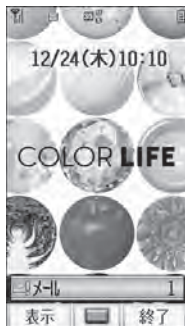
12 メール

メール受信／確認

S!メールの自動受信について
S!メールは、国内でも海外でも、添付ファイルを含む全文が自動的に受信されます。お客様のご契約内容に応じて所定の料金が発生いたしますので、ご注意ください。(自動受信しないようにするには：☞P.15-19)

新着メールを確認する

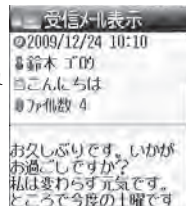
新しいメールを受信すると、待受画面に「✉」とインフォメーションが表示されます。

- 待受画面以外でメールを受信した場合は、画面最上段に新着メール受信をお知らせするテロップが30秒間流れます。
- メールを受信した直後は、待受画面やテロップに送信者情報が表示されます。

1 インフォメーションの**メール**を選択

メール一覧画面

2 未読のメールを選択

本文が表示されます。

- ◎を押すと、前後のメールが表示されます。

本文表示画面

■ 未読メールの本文を直接表示する

> 待受画面で◎(長押し)

- 未読メールが複数ある場合は、最新のものが表示されます。

フィーリングメールを受信すると
送信側で設定された感情アイコンに応じてイルミネーションとバイブレーションが動作し、インフォメーション表示の下段に感情アイコンと送信元が表示されます。

お知らせ

- メール内のURLなどを選択すると、インターネットに接続して情報画面を表示する場合があります。データ量の多い情報画面を表示するときは通信料が高額になりますので、ご注意ください。
- 場合によっては、メール受信時にメール受信音やイルミネーション点滅がないことがありますが、「✉」の点滅で確認できます。通話中は受話口から電子音が「プープー」と鳴ります。

こんなこともできます！

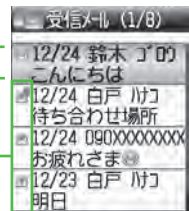
●メール受信／確認に関する機能（☞P.12-17）
●シークレット設定した電話帳からのメールを表示しないようにする（☞P.10-8）

設定 ●着信音を変える ●着信音量を変える ●着信音の鳴動時間を変える ●着信を振動で知らせる（☞P.15-2）
●メール着信中のイルミネーションの色を変える／点滅させない（☞P.15-12）
●メール受信時に送信者名を表示しない（☞P.15-18）
●フィーリングメールに関する設定（☞P.15-20）

メール画面の見かた

メール一覧画面

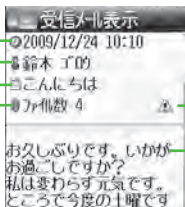
受信日時[※1]、送信元[※2]および件名（SMSの場合は本文）

例）受信ボックスの受信メールフォルダ

●送信ボックスの場合、以下が表示されます。
※1 送信日時　※2 送信先

メールの種類／状態アイコン
メールの種類と状態のアイコンが組み合わせで表示されます。

メールの種類	メールの状態
／ 未読／既読のS!メール	添付ファイルがあります
／ 未読／既読のS!メール通知	（金色）保護されています
／ 未読／既読のSMS（本体）	転送済みメール
／ 未読／既読のSMS（USIM）	返信済みメール
サーバーメール	配信確認通知あり（送信済みボックスのみ）
	SMS連結中
	優先順位 高
	優先順位 低

12 メール

■ 本文表示画面

例）受信メール表示の場合

●送信メール表示の場合、以下が表示されます。
※1 送信日時　※2 送信先

お知らせ

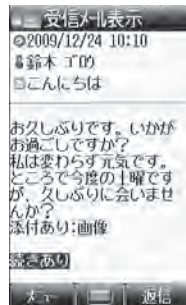
- USIMカードに保存されたSMSの場合、転送済み／返信済みアイコンは表示されません。
- 「（転送済み）」や「（返信済み）」が表示されているS!メール通知の続きを受信すると、アイコンが「／（未読／既読のS!メール）」に変わります。
- 保護されたS!メール通知は、続きを受信しても保護された状態のままです。

こんなこともできます！

●メール一覧画面で利用できる機能（☞P.12-23）
●受信／送信メール本文表示中に利用できる機能（☞P.12-24）
設定 ●文字サイズを変える ●メール一覧の表示方法を変える（☞P.15-18）

S!メールの続きを受信する

TVコール通話中やメール送信中、手動受信設定中などには自動受信ができません。その場合、サービスセンターに蓄積されたS!メールの一部（先頭部分）をS!メール通知として受信します。続きは手動で受信してください。

1 本文表示画面で、本文一番下の**続きあり**を選択

■ **メール一覧画面からS!メールの続きを受信する**

> メール一覧画面で✉**[メニュー]→受信→1件**

■ **複数のS!メールの続きを受信する**

> メール一覧画面で✉**[メニュー]→受信→複数選択**→メールにチェック→✉**[受信]**→●

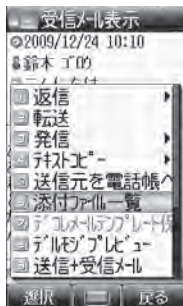
12 メール

添付ファイルを確認／保存する

1 本文表示画面で[✉]**[メニュー]→添付ファイル一覧**

2 ファイルを選択→[Y!]**[戻る]**

3 保存するには、ファイルを選んで[✉]**[メニュー]→保存→本体／メモリカード**

- 音楽ファイルなど、ファイルによっては、[✉]**[保存]→本体／メモリカード**で保存します。

お知らせ

- 添付されてきた画像ファイルは、自動的に本文表示画面で表示／再生されます。
- 著作権保護ファイルについて（☞P.8-5）

自動再生可能なファイル形式について

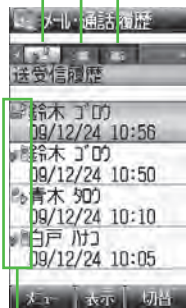
- 画像ファイル（JPEG、GIF、PNG）
- 音楽ファイル（SMAF、AMR、MIDI、SP-MIDI）

こんなこともできます！

設定 ●添付画像を自動的に表示しない ●添付サウンドを自動的に再生する（☞P.15-19）

送受信したメールの履歴を表示する

送受信した相手のアドレスや日付、メール種別が履歴として記憶されます。

送受信履歴：すべての送受信履歴
受信履歴：受信したメールの履歴（最大20件）
送信履歴：送信したメールの履歴（最大20件）

受信／送信の状態を表すアイコン

メールアドレスで受信したS!メール	メールアドレスに送信したS!メール
電話番号で受信したS!メール	電話番号に送信したS!メール
受信したSMS	送信したSMS

1 で通話履歴を表示→[Y!][切替]

メール履歴が表示されます。

2 で履歴の種類を選ぶ

3 個々の履歴の詳細を確認するには、履歴を選択

●表示された相手にメールを送るには：●→メールを作成（S!メール☞P.12-4手順4以降／SMS☞P.12-8手順4以降）

お知らせ

●新しい履歴から順に一覧表示されます。電話帳に登録されているときは、相手の名前が表示されます。
●電源を切っても履歴は消えません。
●最大件数を超えたときは、古いものから削除されます。
●**メインメニューから 電話機能▶メール・通話履歴▶**[Y!]**[切替]**でも表示できます。

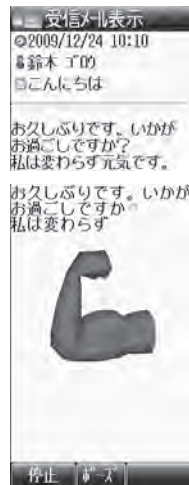
こんなこともできます！

●履歴表示中に利用できる機能（☞P.2-12）
●文字のサイズを機能ごとに変える（☞P.15-5）

デルモジ表示にする

メール本文内の単語や絵文字、顔文字などに対応して3Dアニメーションが表示されます。

●S!メール通知の本文はデルモジ表示されません。

1 本文表示画面で✉**[メニュー]**

2 **デルモジプレビュー**

先頭の150文字までがデルモジ表示されます。

●一時停止／再開するには：●
●中止するには：✉**[停止]**

こんなこともできます！

設定 ●受信メールをデルモジ表示にする ●文字色・背景色を変える（☞P.15-18）

12 メール

サーバーメールを利用する

サービスセンターに一時蓄積されているS!メール（サーバーメール）の一覧を入手して、サーバーメールを確認できます。

サーバーメールを確認する

1 ✉[✉]→**サーバーメール操作**

2 **メールリスト**→✉**[更新]**→●

■ **サーバーメールリストを更新する**

＞ 手順1のあと**メールリスト**→✉**[メニュー]**→**リスト更新**→●

サーバーメールを受信する

1 ✉[✉]→**サーバーメール操作**→**メールリスト**

2 （S!メールを選んで）✉**[メニュー]**→**受信**

3 **1件受信する場合**

1件

複数受信する場合

複数選択→メールにチェック→✉**[受信]**→●

■ **すべて受信する**

＞ ✉→**サーバーメール操作**→**メールリスト**→✉**[メニュー]**→**受信**→**全件**→✉**[YES]**

こんなこともできます！

●メールボックスを開いたりサーバーメール操作ができないようにする（メールセキュリティ設定）（☞P.10-8）
●サーバーメールに関する機能（☞下記）

メール受信／確認に関する機能

新着メールを手動で受信する

圏外時などでサービスセンターに届いたメールを手動で受信します。

＞ ✉→**新着メール受信**

システムメッセージを確認する

システムメッセージとは、受信時の不具合（添付ファイルが一部受信できなかったなど）をお知らせするメッセージです。受信したS!メールにシステムメッセージが付加されている場合、本文表示画面の添付ファイル欄の右側に「⚠」が表示されます。

＞ ✉→**受信ボックス**→フォルダを選択→メールを選択→✉**[メニュー]**→**システムメッセージ**

サーバーメールに関する機能

共通操作▶ ▶サーバーメール操作

■ サーバーメールを１件／複数削除する

> **メールリスト**→（S!メールを選んで）**[メニュー]**→**サーバーメール削除**→**１件**／**複数選択**（→**複数選択**の場合、メールにチェック→**[削除]**）→

● S!メール通知からサーバーメールを削除するには：メール一覧画面でS!メール通知を選んで**[メニュー]**→**削除**→**サーバーメール削除**→

■ サーバーメールをすべて削除する

> **サーバーメール全削除**→**[YES]**→操作用暗証番号を入力

■ サーバーメールを転送する

> **メールリスト**→S!メールを選んで**[メニュー]**→**サーバーメール転送**→宛先入力欄を選択→宛先入力方法を選択→宛先を選択／入力→**[送信]**

● S!メール通知からサーバーメールを転送するには：メール一覧画面でS!メール通知を選んで**[メニュー]**→**転送**→**サーバーメール転送**→**宛先入力**→宛先を選択または入力→**[送信]**

● 転送したS!メールはメールリストからは削除されません。

● サーバーメール転送によって下書き、未送信ボックス、送信済みボックスに保存されたメールには「」が表示されます。

■ サーバーメールを並べ替える

> **メールリスト**→**[メニュー]**→**ソート**→**日付**／**送信者**

■ サーバーメールの詳細情報を確認する

> **メールリスト**→S!メールを選んで**[メニュー]**→**プロパティ**

メールの管理／利用

メールボックス内のメールを確認する

● お買い上げ時は、受信ボックスにご案内メールが保存されています。（通信料はかかっていません。）

1 **[ ]→受信ボックス／下書き／送信済みボックス／未送信ボックス**

● 受信ボックス／送信済みボックスの場合はさらにフォルダを選択します。

● メールボックスについて（☞P.12-3）

2 メールを選択

● 送受信メールの本文表示画面でを押すと、前後のメールが表示されます。

■ 受信ボックスを直接開く

> 手順1で（長押し）

● 未読メールがあるときは、最新未読メールの本文が表示されます。

■ 送信済みボックスを直接開く

> 手順1で（長押し）

こんなこともできます！

● メール管理に関する機能（☞P.12-22）

● メール利用に関する機能（☞P.12-24）

送受信メールを振り分ける

設定した条件に合うメールを、自動的に指定のフォルダに保存します。

- ひとつのフォルダに、送信元／宛先と件名の条件を合わせて10件まで設定できます。
- 設定後に送受信したメールが振り分けの対象になります。
- 同じ送信元／宛先や件名が登録されている場合、フォルダ番号の小さい方への振り分けが優先されます。

1 **[ ]→受信ボックス／送信済みボックス**

2 フォルダを選んで**[メニュー]→自動振り分け設定**

3 **[メニュー]**→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
送信元追加／宛先追加	相手によってメールを振り分けます。 > 宛先入力方法を選択→送信元／宛先を選択／入力
件名追加	件名によってメールを振り分けます。 > 件名を入力 ●SMSは件名では振り分けできません。

- 登録済みの送信元／宛先／件名を編集するには：項目を選択→編集
- 登録済みの送信元／宛先／件名を削除するには：項目を選んで**[メニュー]→削除**

4 **[決定]**

■ 設定後に再振り分けをする

設定した振り分け条件に従ってフォルダ内のメールを再振り分けします。

> 手順1のあと、フォルダを選んで**[メニュー]→フォルダ内再振り分け→**

お知らせ

- **メインメニューから メール▶設定▶共通設定▶自動振り分け設定**からでも設定できます。（☞P.15-18）

12 メール

迷惑メールを振り分ける

電話帳に登録していない電話番号やメールアドレスからのメールは、着信通知をせずに迷惑メールフォルダに振り分けます。例外的に受信したいメールを登録することもできます。

お知らせ

- 確認が必要なメールでも、電話帳に登録していないと迷惑メールフォルダに振り分けられることがあります。迷惑メールフォルダのメール削除の際はご注意ください。

迷惑メールの振り分け設定をする

《お買い上げ時》OFF

1 [✉][ ]→設定→共通設定→迷惑メール設定

2 迷惑メール振り分け→操作用暗証番号を入力

3 ON→●

例外的に受信したいメールを登録する

- 最大20件のドメイン（@softbank.ne.jpなど）や電話番号、アドレスを登録できます。

1 [✉][ ]→設定→共通設定→迷惑メール設定→対象外アドレス設定

2 <登録なし>
- すでに登録がある場合：[✉][メニュー]→追加

3 ドメイン／電話番号／アドレスを入力する場合
ドメイン入力／電話番号入力／Eメールアドレス入力→ドメイン（@以降の文字列）／電話番号／Eメールアドレスを入力

受信履歴から引用する場合
受信履歴引用→メールを選んで[✉][選択]

4 [Y!][決定]

■ 登録済みのアドレスなどを編集する
＞ 手順1のあと、アドレスなどを選んで●[編集]→編集

■ アドレスなどを削除する
＞ 手順1のあと、（アドレスなどを選んで）[✉][メニュー]→削除

こんなこともできます！

- 受信したメールを迷惑メールとして申告する（☞P.12-23）

メールを返信する

1 本文表示画面でY!**[返信]**

- S!メールを返信する場合は、件名の先頭に返信を示す「Re:」が付き、元の本文が引用されます。

2 返信メールを作成→Y!**[送信]**

■ **本文を引用せずに返信する**

＞ 本文表示画面で✉**[メニュー]→返信→送信元に返信／全員に返信**

■ **宛先に含まれている全員に返信する**

＞ 手順1で✉**[メニュー]→返信→全員に引用返信／全員に返信**

お知らせ

- メール一覧画面でメールを選んで返信することもできます。（☞P.12-23）
- 返信／転送時には、元の受信メールに含まれている単語を優先して予測候補リスト（☞P.3-5）に表示します。

こんなこともできます！

設定 ●返信／転送時に元の受信メールの単語を優先させない（☞P.15-18）
●返信時に本文を引用しない（☞P.15-19）

メールグループを利用する

グループごとにメールの宛先を登録します。決まった複数の相手にメールを送信できます。

- 1グループ最大20件登録できます。
- 最大20グループ作成できます。

メールグループを作成する

1 ✉[✉]**→設定→S!メール設定→メールグループ設定**

2 グループを選択

3 **電話帳を引用して入力する場合**
<未登録>を選択→相手を選択

送受信履歴を引用して入力する場合
<未登録>を選んで✉**[メニュー]→送信履歴引用／受信履歴引用**→相手を選択

アドレスを直接入力する場合
<未登録>を選んで✉**[メニュー]→電話番号入力／Eメールアドレス入力**→Eメールアドレス／電話番号を入力

- 手順3を繰返して複数の相手を登録します。

メールグループ一覧画面

12 メール

■ **グループ名を変更する**

> 手順2でメールグループを選んで✉**[メニュー]→名称変更→**グループ名を編集

■ **グループ名を初期化する**

> 手順2でメールグループを選んで✉**[メニュー]→名称リセット**→●

■ **宛先を削除する**

> 手順2のあと（宛先を選んで）✉**[メニュー]→削除→1件／全件**→✉**[YES]**（→**全件**の場合、操作用暗証番号を入力）

■ **グループのメンバー全員にメールを送る**

> 手順2でメールグループを選んで✉**[メニュー]→S!メール新規作成**→メールを作成（☞P.12-4手順4以降）

- S!メールの新規作成画面で、宛先をメールグループから選ぶには（☞P.12-9）

お知らせ

- **メインメニューから 電話機能▶設定▶メールグループ設定**からでもメールグループを作成できます。

メール管理に関する機能

■ **受信ボックス／送信済みボックス画面表示中に利用できる機能**

> ✉→**受信ボックス／送信済みボックス**→（フォルダを選んで）✉**[メニュー]**→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
フォルダ追加	> フォルダ名を入力
フォルダ名編集※	> フォルダ名を編集
自動振り分け設定※	メールを振り分けます。（☞P.12-19手順3以降）
フォルダ内再振り分け	選んでいるフォルダ内のメールを再振り分けします。 > ●
フォルダ削除※	> ●→操作用暗証番号を入力
メールセキュリティ設定／メールセキュリティ解除	メールセキュリティを設定／解除します。設定するとフォルダを開くときに操作用暗証番号の入力が必要になります。 > 操作用暗証番号を入力

※ ユーザーフォルダのみ

■ メール一覧画面で利用できる機能

＞ [メール]→**受信ボックス**／**下書き**／**送信済みボックス**（→フォルダを選択）→メールを選んで[メール]**[メニュー]**→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
受信※1	S!メール通知の続きを受信します。
編集※2※3	再編集して送信します。（S!メール☞P.12-4手順2以降／SMS☞P.12-8手順2以降）
送信※3	メールを送信します。
返信※1	＞ **送信元に引用返信**／**送信元に返信**／**全員に引用返信**／**全員に返信**→メールを作成（S!メール☞P.12-4手順4以降／SMS☞P.12-8手順4以降）
転送※1	＞ 宛先入力欄を選択→宛先入力方法を選択→宛先を選択／入力→[Y!]**[送信]** ●S!メール通知を選んだ場合は、まず**転送**／**サーバーメール転送**を選択します。 ●添付ファイルも転送されます。（著作権保護ファイルの場合、そのメールは転送できないことがあります。）
発信	＞ 発信や送信、登録の方法を選択→各項目の操作
送信先を電話帳へ登録※2	送信先を電話帳に登録します。（☞P.4-5「他の機能から電話帳に登録する」手順2以降）
送信元を電話帳へ登録※1	送信元を電話帳に登録します。（☞P.4-5「他の機能から電話帳に登録する」手順2以降）
保護／保護解除※1※2	（☞P.12-24）
移動※1※2	メールを別のフォルダに移動します。 ＞ **1件**／**複数選択**（→**複数選択**の場合、メールにチェック→[メール]**[移動]**）→移動先のフォルダを選択（→**複数選択**の場合、[●]） ●USIMカードに保存されたSMSは移動できません。
送信+受信メール※1※2	送信元／送信先との送受信履歴を表示します。 ＞ 送信元または送信先を選択 ●送信メールには「[アイコン]」、受信メールには「[アイコン]」が表示されます。 ●履歴を選択すると本文表示画面を表示できます。[クリア/戻]を押すと元の画面に戻ります。
メール一覧表示設定	一覧の表示方法を変更します。 ＞ 条件を選択
迷惑メール申告※1	受信したメールを迷惑メールとして申告するメールを送信します。 ＞ [Y!]**[送信]** ●申告先を変更できます。（☞P.15-18）
削除	（☞P.12-24）
外部機器送信※1	＞ 項目を選択 ・**赤外線送信**：SMSを赤外線で送信します。 ・**USIMへのコピー**／**本体へのコピー**：SMSをUSIMカード／本体へコピーします。
赤外線送信	メールを赤外線で送信します。
配信確認※2	配信結果を表示します。
ソート	表示される順番を変更します。 ＞ 条件を選択
プロパティ	メールの詳細（件名、送信元など）を表示します。

※1 受信メール一覧のみ
※2 送信済みメール一覧のみ
※3 下書きメール／未送信メール一覧のみ

メールを削除する

＞ メール一覧画面で、各項目の操作（下記参照）

項目	操作・補足
1件削除する	＞ メールを選んで[メニュー]→**削除**→**1件**→●
複数削除する	＞ [メニュー]→**削除**→**複数選択**→メールにチェック→[削除]→●
全件削除する	＞ [メニュー]→**削除**→**全件**→[YES]→操作用暗証番号を入力 ●USIMカードに保存されたSMSは削除されません。

メールを保護する

＞ メール一覧画面で、各項目の操作（下記参照）

項目	操作・補足
1件保護／保護解除する	＞ メールを選んで[メニュー]→**保護**／**保護解除**→**1件**
複数保護／保護解除する	＞（メールを選んで）[メニュー]→**保護**／**保護解除**→**複数選択保護**／**複数選択保護解除**→メールにチェック→[保護]／[保護解除]

●USIMカードに保存されたSMSの場合、保護設定はできませんが自動削除されません。

メール利用に関する機能

受信／送信メール本文表示中に利用できる機能

＞ 受信／送信メール本文表示画面で[メニュー]→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
受信※1	S!メール通知の続きを受信します。
編集※2	再編集して送信します。 （S!メール☞P.12-4手順2以降／SMS☞P.12-8手順2以降）
返信※1	＞ **送信元に引用返信**／**送信元に返信**／**全員に引用返信**／**全員に返信**→メールを作成 （S!メール☞P.12-4手順4以降／SMS☞P.12-8手順4以降）
転送※1	＞ 宛先入力欄を選択→宛先入力方法を選択→宛先を選択／入力→[送信] ●S!メール通知を選んだ場合は、まず**転送**／**サーバーメール転送**を選択します。 ●添付ファイルも転送されます。（著作権保護ファイルの場合、そのメールは転送できないことがあります。）
発信	＞ 発信や送信、登録の方法を選択→各項目の操作
テキストコピー	アドレス、件名、本文の文字列をコピーします。 ＞ 項目を選択（→**アドレス**の場合、アドレスを選択）→コピーの操作（☞P.3-8「コピー／切り取り／貼り付けをする」手順2以降）
送信先を電話帳へ登録※2	送信先を電話帳に登録します。（☞P.4-5「他の機能から電話帳に登録する」手順2以降）
送信元を電話帳へ登録※1	送信元を電話帳に登録します。（☞P.4-5「他の機能から電話帳に登録する」手順2以降）

添付ファイル一覧	添付ファイルを表示します。
デコレメールテンプレート保存	編集したデコレメールテンプレートを保存します。
デルモジプレビュー	デルモジ表示にします。
送信+受信メール	送信元／送信先との送受信履歴を表示します。 > 送信元または送信先を選択 ●送信メールには「」、受信メールには「」が表示されます。 ●履歴を選択すると本文表示画面を表示できます。クリア/メモを押すと元の画面に戻ります。
迷惑メール申告※1	受信したメールを迷惑メールとして申告するメールを送信します。 > Y! **[送信]** ●申告先を変更できます。（☞P.15-18）
文字サイズ	> サイズを選択
削除	（☞P.12-24）
システムメッセージ※1	システムメッセージ（☞P.12-17）を確認します。
配信確認※2	配信結果を表示します。
プロパティ	メールの詳細（件名、送信元など）を表示します。

※1 受信メール本文表示中のみ
※2 送信メール本文表示中のみ

■ メール本文内の情報を利用する

> メール一覧画面で、メールを選択➜各項目の操作（下記参照）

項目	操作・補足
電話をかける	> 電話番号を選択（反転表示）➜**発信**➜**音声**／**TVコール**➜●
メールを送信する	> 電話番号／メールアドレスを選択（反転表示）➜**メール新規作成**➜**S!メール**／**SMS**➜メールを作成➜Y! **[送信]** ●メールアドレスを利用するときは、**S!メール**／**SMS**の選択はありません。
電話帳に登録する	> 電話番号／メールアドレスを選択（反転表示）➜**電話帳へ登録**➜**新規登録**／追加登録する相手を選択➜登録の操作を行う（☞P.4-3手順2以降）
インターネットにアクセスする	> URLを選択（反転表示）➜**Yahoo!ケータイで接続**／**PCサイトブラウザで接続**➜●
ブックマークに登録する	> URLを選択（反転表示）➜**ブックマークに追加**➜**<タイトル>**➜タイトルを入力➜フォルダ欄を選択➜フォルダを選択➜✉ **[保存]**

インターネット

13

インターネットについて

本機では、インターネットに接続して、携帯電話専用のポータルサイト「Yahoo!ケータイ」またはPCサイトブラウザを利用した情報の閲覧などができます。

本書では、携帯電話専用ポータルサイトを「Yahoo!ケータイ」、PCサイトブラウザを利用して閲覧できるサイトを「PCサイト」、これらの総称を「インターネット」と表記しています。

●「Yahoo!ケータイ」と「PCサイト」では、それぞれ次のようなことができます。

インターネット

Yahoo!ケータイ
＜携帯電話専用ポータルサイト＞
●Yahoo!ケータイの情報画面の閲覧（☞P.13-3）
●画像などのデータのダウンロード（☞P.13-11）
●動画／音楽のストリーミング（☞P.13-12）
●S!速報ニュースへの登録（☞P.6-5）

PCサイト
＜パソコン向けサイト＞
●PCサイトブラウザを利用したPCサイトの情報画面の閲覧（☞P.13-5）
●静止画のダウンロード（☞P.13-11）

お知らせ
●インターネットの利用には、別途ご契約が必要です。
●インターネットのサービス内容や通信料などの詳細は、ソフトバンクモバイルホームページ（http://www.softbank.jp）でご案内しています。
●インターネット利用中はTVコール着信はできません。

情報の保存について

インターネットで入手した情報はキャッシュメモリに一時保管されます。
キャッシュメモリに保存されている情報は、メモリがいっぱいになると古い情報から順に自動的に消去されます。

●一度見た情報画面を再度表示すると、サービスセンター内の情報ではなく、キャッシュメモリに一時保存されている情報が表示されることがあります。最新の内容を見るには、情報を更新してください。（☞P.13-13）
●有効期限が指定されている情報は、有効期限を過ぎるとキャッシュメモリから自動的に消去されます。
●保存された情報はインターネットを終了したり、電源を切っても消去されません。

こんなこともできます！

●キャッシュメモリに一時保存された情報を消去する
●サーバー側でお客様を識別するための情報（Cookie）を消去する（☞P.15-22）
●ブラウザを初期化する（☞P.15-23）

SSL/TLSについて

SSL（Secure Sockets Layer）とTLS（Transport Layer Security）とは、データを暗号化して送受信するためのプロトコル（通信規約）です。SSL/TLS接続時の画面では、データを暗号化し、プライバシーに関わる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信することができ、盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険から保護します。

本機では、あらかじめ認証機関から発行されたサーバー証明書が登録されていて、確認することもできます。（☞P.15-22）

SSL/TLS利用に関するご注意

セキュリティで保護されている情報画面を表示する場合は、お客様は自己の判断と責任においてSSL/TLSを利用するものとします。

お客様自身によるSSL/TLSの利用に際し、ソフトバンクおよび認証会社である日本ベリサイン株式会社、サイバートラスト株式会社、エントラストジャパン株式会社、グローバルサイン株式会社、RSAセキュリティ株式会社、セコムトラストシステムズ株式会社は、お客様に対しSSL/TLSの安全性に関して何ら保証を行うものではありません。

こんなこともできます！

設定 ●セキュリティに関する設定（☞P.15-22）

Yahoo!ケータイの利用

メニューから接続する

Yahoo!ケータイのメインメニューから項目を選び、情報を入手します。

メインメニューから Yahoo!

1 Yahoo!ケータイ

Yahoo!ケータイのメインメニューが表示されます。

2 項目を選択

- 閲覧する項目が表示されるまで繰返します。
- 情報画面での操作のしかたについて（☞P.13-6）

お知らせ

- 待受画面でY![Y!]を押すと、インターネット上のYahoo!ケータイのメインメニューが直接表示されます。

検索したい文字列を入力して接続する

検索したい文字列を直接入力して、情報画面を表示します。

メインメニューから Yahoo!▶Web検索

1 文字列を入力

URLを入力して接続する

URL（「http://」／「https://」で始まるアドレス）を直接入力して、情報画面を表示します。また、これまでに入力した情報画面のURLの履歴を利用して、同じ情報画面をすぐに閲覧できます。

- これまでに入力した情報画面のURLが新しいものから最大20件保存されます。

メインメニューから Yahoo!▶URL入力

1 **URLを直接入力する場合**

直接入力→URLを入力

URL履歴一覧を利用する場合

URL履歴一覧→URLを選択

URL履歴一覧画面

■ URL履歴を編集する

＞ 手順1で**URL履歴一覧**→URLを選んで✉**[メニュー]**→**編集**→編集

■ URL履歴を削除する

＞ 手順1で**URL履歴一覧**→（URLを選んで）✉**[メニュー]**→**削除**→**1件**／**全件**→✉**[YES]**

閲覧履歴を使って接続する

これまでに表示したYahoo!ケータイの情報画面の履歴を利用して、情報画面を表示します。

- これまでに表示した情報画面のURLが新しいものから最大100件まで保存されます。（保存可能件数はURLの長さにより変動します。）

メインメニューから Yahoo!▶閲覧履歴

1 履歴を選択

閲覧履歴一覧画面

■ 閲覧履歴を削除する

＞ 手順1で（URLを選んで）✉**[メニュー]**→**削除**→**1件**／**全件**→✉**[YES]**（→**全件**の場合、操作用暗証番号を入力）

Yahoo!ケータイを終了する

1 閲覧中に[終話]→[●]

お知らせ

- 本機を閉じても通信は終了しません。

PCサイトの利用

メニューから接続する

PCサイトブラウザでパソコン向けサイトを閲覧できます。

- PCサイトブラウザ起動中は「」が表示されます。
- サイトによってはうまく表示されない場合があります。
- データ量の多い情報画面を表示するときは通信料が高額になりますので、ご注意ください。

メインメニューから Yahoo!▶PCサイトブラウザ

1 **ホームページ→[OK]→[YES]／[NO]**

2 項目を選択

閲覧する項目が表示されるまで繰返します。

こんなこともできます！

設定 ●PCサイトブラウザ起動時やYahoo!ケータイブラウザとの切替時に警告画面を表示しない（☞P.15-21）

検索したい文字列を入力して接続する

基本操作はYahoo!ケータイと共通です。

メインメニューから Yahoo!▶PCサイトブラウザ▶Web検索

- 以降はYahoo!ケータイでの手順1と同様です。（☞P.13-3）

URLを入力して接続する

基本操作はYahoo!ケータイと共通です。

メインメニューから Yahoo!▶PCサイトブラウザ▶URL入力

- 以降はYahoo!ケータイでの手順1と同様です。（☞P.13-4）

閲覧履歴を使って接続する

基本操作はYahoo!ケータイと共通です。

メインメニューから Yahoo!▶PCサイトブラウザ▶閲覧履歴

- 以降はYahoo!ケータイでの手順1と同様です。（☞P.13-4）

PCサイトブラウザを終了する

1 閲覧中に→

お知らせ

- 本機を閉じても通信は終了しません。

情報画面での操作のしかた

基本的な操作

カーソルを移動する	画面内に選択可能な項目がある場合、カーソルを移動します。 右キー：右の項目に移動 左キー：左の項目に移動 上キー：前の行の項目に移動 下キー：次の行の項目に移動
画面のスクロール	上下や左右に画面の続きがある場合、画面の右または下にスクロールバーが表示されます。 上下キー：上下の画面の続きを表示 左右キー：左右の画面の続きを表示 キー：一画面分上にスクロール カメラキー：一画面分下にスクロール ●長押しすると、連続してスクロールできます。
前の画面に戻る／次の画面に進む	表示した画面はキャッシュメモリ（☞P.13-2）に一時的に保存されています。 Y!**[戻る]**：前の画面に戻る ✉**[メニュー]→進む**：次の画面を表示 ●情報画面によっては、Y!**[戻る]**が表示されなかったり、✉**[メニュー]→進む**が選択できないことがあります。

認証要求時の操作

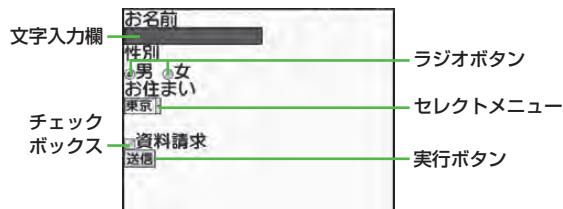
情報画面によっては、接続のために認証（ユーザー認証要求時の操作）を要求されることがあります。このときは、ユーザーID／パスワード入力を行ってください。

こんなこともできます！

設定 ●表示画面の文字サイズを変える ●情報画面をスクロールする単位を変える ●画像を表示しないようにする ●音を再生しないようにする（☞P.15-21）
●以前の認証要求時に入力したユーザーID／パスワードを消去する（☞P.15-22）

情報画面内の文字入力や項目選択

文字入力欄や選択項目が表示された場合は、次のように操作します。

例）

●実際の画面とは異なる場合があります。

文字入力欄	ボックスにカーソルを合わせて[●]を押すと、文字を入力できます。 入力が終わったら、もう一度[●]を押します。 ●以前入力した文字（インプットメモリ）を挿入することもできます。 [✉]**[メニュー]→挿入→インプットメモリ→**インプットメモリを選択
セレクトメニュー	メニューボックスにカーソルを合わせて[●]を押すと、メニュー項目がリストで表示されます。 選択する項目にカーソルを合わせて[●]を押します。複数選択できる場合は、選択された項目の背景色が変化して、選択されていることを示します。
ラジオボタン	選択する項目の「○」にカーソルを合わせて[●]を押すと、「◉」に変わり、選択されていることを示します。
チェックボックス	選択する項目の「□」にカーソルを合わせて[●]を押すと、「▣」に変わり、選択されていることを示します。もう一度[●]を押すと、選択が解除されます。
実行ボタン	ボタンにカーソルを合わせて[●]を押すと、ボタン上に表示されている操作を行います。

こんなこともできます！

設定 ●情報画面の文字入力欄に入力した文字情報を消去する（☞P.15-22）

13 インターネット

情報の利用

ブックマーク／画面メモを利用する

よく利用するURLや情報画面を「ブックマーク」、「画面メモ」に登録しておくと、簡単な操作で表示できます。

●著作権などで保護されている情報は保存できないことがあります。

ブックマーク	表示中の情報画面のURLを登録します。一覧からURLを選択するだけで、登録した元の情報画面を簡単に表示できます。
画面メモ	表示中の情報画面そのものを登録します。登録した情報画面は、インターネットに接続せずに表示できます。

情報画面を登録する

1 情報画面を表示中に✉**[メニュー]→ブックマーク**／**画面メモ→登録**

2 **ブックマークを登録する**

タイトル欄を選択→タイトルを編集→✉**[保存]**

●フォルダ内に保存するには：フォルダ欄を選択→保存先フォルダを選択（フォルダが存在しない場合は、フォルダ欄を選択できません。）

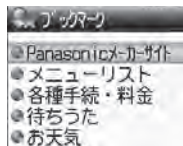
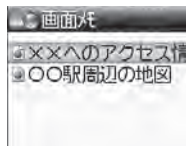
画面メモを登録する

タイトルを編集

登録した情報画面を表示する

メインメニューから Yahoo!（▶PCサイトブラウザ）

1 **ブックマーク**／**画面メモ**→タイトルを選択

例）Yahoo!ケータイブラウザの場合

ブックマーク一覧画面

画面メモ一覧画面

■ **情報画面表示中にブックマーク／画面メモ一覧を表示する**

> 情報画面表示中に✉**[メニュー]→ブックマーク**／**画面メモ→一覧**

お知らせ

●ブックマーク一覧画面にフォルダを作成し、登録したブックマークを移動して管理できます。（☞P.13-9）

こんなこともできます！

●ブックマークを赤外線通信で送信する（☞P.9-3）
●URLを入力してブックマークを登録する ●ブックマークのURLをメールで送信する（☞P.13-10）

13 インターネット

ブックマーク／画面メモを管理する

Yahoo!ケータイとPCサイトブラウザ共通の操作です。
それぞれのブックマーク／画面メモ画面に入ってから、各操作を行ってください。

■ Yahoo!ケータイブラウザのブックマーク／画面メモ

メインメニューから Yahoo!▶ブックマーク／画面メモ

■ PCサイトブラウザのブックマーク／画面メモ

メインメニューから Yahoo!▶PCサイトブラウザ▶ブックマーク／画面メモ

お知らせ

- ●ブックマーク一覧画面にあらかじめ登録されているPanasonicメーカーサイトは編集／削除できません。
- ●登録時とは別のUSIMカードを装着すると、その画面メモの表示や名称変更はできません。

ブックマークフォルダを新規作成する

●作成したフォルダの中に別のフォルダを作成することはできません。

1 ブックマーク一覧画面で[✉]**[メニュー]→新規作成**

●登録がない場合：[✉]**[新規作成]**

2 **フォルダ→**タイトルを入力

■ ブックマークをフォルダに移動する

＞ 手順1でブックマークを選んで[✉]**[メニュー]→フォルダ移動→**移動先のフォルダを選択

■ フォルダのタイトルを変える

＞ 手順1でフォルダを選んで[✉]**[メニュー]→編集→**タイトルを編集

ブックマークのタイトル／URLを変える

1 ブックマーク一覧画面でブックマークを選んで[✉]**[メニュー]→編集**

2 タイトル／URLを選択

3 編集する→[✉]**[保存]**

画面メモのタイトルを変える

1 画面メモ一覧画面で項目を選んで[✉]**[メニュー]→名称変更**

2 タイトルを編集

こんなこともできます！

●ブックマーク／フォルダを削除する ●画面メモを削除する ●ブックマーク／フォルダの表示順を変える（☞P.13-10）

ブックマーク／画面メモに関する機能

共通操作▶ **メインメニューから Yahoo!（▶PCサイトブラウザ）▶ブックマーク／画面メモ**

URLを入力してブックマークを登録する

> [✉][新規作成][※]→ブックマーク→<タイトル>→タイトルを入力→<URL>→URLを入力→フォルダ内に保存するには、フォルダ欄を選択→保存先フォルダを選択→[✉][保存]

※ すでに登録がある場合：[✉][メニュー]→新規作成

ブックマーク／フォルダを削除する

> ブックマーク／フォルダを選んで[✉][メニュー]→削除→各項目の操作（下記参照）

項目	操作・補足
1件	> [●]
複数選択	> ブックマーク／フォルダにチェック→[✉][削除]→[●]
全件	> [✉][YES]→操作用暗証番号を入力

- あらかじめ登録されているPanasonicメーカーサイトは削除できません。

画面メモを削除する

> （画面メモを選んで）[✉][メニュー]→削除→各項目の操作（下記参照）

項目	操作・補足
1件	> [●]
複数選択	> 画面メモにチェック→[✉][削除]→[●]
全件	> [✉][YES]→操作用暗証番号を入力

ブックマーク／フォルダの表示順を変える

> ブックマーク／フォルダを選んで[✉][メニュー]→並び替え→[◎]で場所を選択

ブックマークのURLをメールで送信する

> ブックマークを選んで[✉][メニュー]→URLメール送信→S!メール／SMS→メールを作成（S!メール☞P.12-4手順2以降／SMS☞P.12-8手順2以降）

13 インターネット

情報画面の画像や音楽をダウンロードして保存する

本体データフォルダやメモリカードに保存します。

- PCサイトブラウザでは、静止画のみ保存できます。（動画や音楽データの保存はできません。）

1 情報画面を表示中に[✉]**[メニュー]→ファイル選択**

2 保存するファイルを選択

ファイルの詳細情報が表示されます。

3 [✉]**[保存]→本体／メモリカード**

保存したファイルの内容によっては、保存後に利用できるメニューが表示される場合があります。

お知らせ

- プログレッシブJPEGは非対応です。
- 保存先をメモリカードに設定し、ファイルをダウンロード中に、メモリカードを取り外したり取り付けたりしないでください。
- 情報画面またはリンクからファイルをダウンロード／保存中に電源を切らないでください。ファイルが壊れる可能性があります。
- 著作権保護ファイルは保存できないことがあります。

情報画面の電話番号／メールアドレス／URLを利用する

情報画面にある電話番号やメールアドレス、URLのリンクを利用して、電話をかけたり、メールを送信したり、インターネットに接続して情報画面を表示できます。また、直接電話帳に登録することもできます。

1 電話番号、メールアドレスまたはURLが含まれる情報画面を表示する

2 **電話番号を利用する場合**

電話番号を選択→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
音声	音声電話をかけます。 > [●]
TVコール	TVコールをかけます。 > [●]
電話帳	電話番号を登録します。（☞P.4-5手順2以降）

メールアドレスを利用する場合

メールアドレスを選択→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
S!メール作成	S!メールを作成します。（☞P.12-4 手順4以降）
SMS作成	SMSを作成します。（☞P.12-8 手順4以降）
電話帳登録	メールアドレスを登録します。（☞P.4-5手順2以降）

URLを利用する場合

URLを選択

インターネットに接続します。

動画／音楽をストリーミングする

動画や音楽のデータをダウンロードしながら同時に再生します。（ストリーミング）

●ストリーミングできるのは、Yahoo!ケータイ情報画面のストリーミング対応データだけです。
●ダウンロードしたデータは、本体やメモリカードには保存されません。

メインメニューから Yahoo!▶Yahoo!ケータイ

1 情報画面を表示する➜データを選択

メディアプレイヤーが起動し、動画や音楽のストリーミングが始まります。

●一時停止するには：[●]➜再開するには[●]
●その他再生中の操作について（☞P.7-7）
ただし、次の操作はできません。
「再生中のファイルを最初から再生する」「前のファイルを再生する」「次のファイルを再生する」

2 ストリーミングを終了するには、[終話]／[Y!]**[戻る]**

お知らせ

●ストリーミング中はインターネットに接続しています。一時停止中もインターネットへの接続は切断されません。（一時停止中でも通信料は発生します。）
●ストリーミングとインターネット接続の状態は、画面に表示されるアイコン（☞P.1-8）で確認できます。
●一時停止が3分以上続くと、自動的にストリーミングが終了することがあります。
●海外のネットワーク（GSM／GPRS）においては、ネットワーク状況により再生されないことや動作に制限が出る場合があります。

ストリーミング中に着信があると

音声電話がかかってくるとストリーミングは一時停止します。
●ストリーミング中はTVコール着信はできません。

情報表示中の操作

情報画面表示中に[メール][メニュー]を押すと、次の操作ができます。

●情報画面によっては、利用できない場合があります。

項目	操作・補足
進む	次の画面に進みます。（☞P.13-6）
ブックマーク	情報画面のURLをブックマークに登録します。また、登録されているブックマークを一覧から選んで情報画面を閲覧できます。
画面メモ	情報画面そのものを画面メモに登録します。また、登録されている画面メモを一覧から選んで情報画面を表示できます。
テキストコピー	情報画面の文字をコピーできます。ページ全体または画面に表示されている領域を選択後、コピーしたい文字列の始点と終点を決定します。
更新	表示中の情報画面を最新の内容に更新します。
スモールスクリーン／PCスクリーン※1	PCサイトの情報画面を縮小表示と等倍表示に切り替えます。
ページ操作	**フレームイン／フレームアウト**：複数のフレームで作成された情報画面で、フレームを選択して全画面表示に切り替えます。 **文頭ジャンプ**：表示中の情報画面の文頭にジャンプします。 **文末ジャンプ**：表示中の情報画面の文末にジャンプします。 **拡大縮小表示**※1：情報画面を拡大／縮小します。
ファイル選択	選択したファイルの保存や再生を行います。（☞P.13-11「情報画面の画像や音楽をダウンロードして保存する」手順2以降）
便利機能	**Web検索**：インターネット上で文字列を検索します。 **ページ内検索**：表示中の情報画面内の文字列を検索します。 **閲覧履歴**：閲覧履歴一覧から履歴を選択して接続します。 **URLメール送信**：情報画面のURLをメールの本文に挿入して送信します。 **URL入力**：URLを直接入力するかURLの履歴を利用して、情報画面を閲覧します。 **プロパティ表示**：情報画面の詳細情報やサーバー証明書を表示します。サーバー証明書は、セキュリティで保護されている情報画面を表示中に使用されている証明書です。 **Flash（R）メニュー**：Flash® の再生を一時停止したり、始めから再生することができます。
PCサイトブラウザ切替※2**／ブラウザ切替**※1	Yahoo!ケータイとPCサイトを切り替えます。
Yahoo!ケータイ※2**／ホームページ**※1	トップメニューを表示します。
設定※2**／PCサイトブラウザ設定**※1	文字サイズや文字コードの変換方式を変更します。

※1 PCサイト閲覧中のみ
※2 Yahoo!ケータイ閲覧中のみ

S!アプリ

S!アプリをご利用になる前に

S!アプリはソフトバンク携帯電話専用に開発されたJava™アプリケーションです。S!アプリを提供する情報画面からゲームなどをダウンロードして本機で楽しむことができます。

- S!アプリの利用には、別途ご契約が必要です。(お買い上げ時に登録されているS!アプリは、そのまま利用できます。)
- 登録されているS!アプリの操作方法については、各S!アプリのヘルプを参照してください。

お知らせ

- 通信料などの詳細については、ソフトバンクモバイルホームページ(http://www.softbank.jp)でご案内しています。

ネットワーク接続型S!アプリについて

S!アプリには本機にダウンロードすれば利用できるものと、利用時にネットワーク(インターネット)に接続する必要があるもの(**ネットワーク接続型S!アプリ**)があります。

- ネットワーク接続型S!アプリは利用するたびにインターネットの通信料がかかります。

■ ライセンス情報を確認する

> メインメニューから **S!アプリ**▶**インフォメーション**

S!アプリをダウンロードする

S!アプリは本体とメモリカードに各最大100件ダウンロードできます。

メインメニューから **S!アプリ**▶**S!アプリ一覧**

1 **Y!ケータイで探す**

インターネットに接続後、S!アプリを提供する情報画面が表示されます。

2 S!アプリを選択

選択したS!アプリの情報が表示されます。

3 画面の表示に従ってダウンロードの操作を行う

4 保存先を選択

ダウンロードが完了すると自動的に保存されます。

- ダウンロードには多少時間がかかる場合があります。

5 起動するには[✉]**[YES]**

ダウンロードしたS!アプリが起動します。

- 起動しない場合:[Y!]**[NO]**

S!アプリの利用

S!アプリを起動する

メインメニューから S!アプリ▶S!アプリ一覧

1 S!アプリを選択

S!アプリが起動し、「🎮」が表示されます。

- 操作方法については、ダウンロードしたインターネットの情報画面などを参照してください。
- ネットワーク接続型S!アプリを選択した場合は、ネットワーク接続の確認画面が表示されます。
- メモリカード内のS!アプリを選択する場合は、手順1の前にでメモリカードタブを選択してください。

お知らせ

- メインメニューから データフォルダ▶S!アプリ▶S!アプリを選択でも起動できます。
- S!アプリ起動中に本機を閉じたり電話などの着信があると、S!アプリは一時停止します。
- S!アプリ実行中は、ビューブラインド（☞P.1-24）は一時的に解除されます。S!アプリを終了／一時停止すると、再び設定されます。

こんなこともできます！

●起動中の音量を変える ●起動中のバックライトを常に点灯／消灯させる ●S!アプリのバイブレーション動作を無効にする ●操作を中断すると一時停止になるようにする ●他の携帯電話などで利用したメモリカードのS!アプリ情報を更新する（☞P.15-23）

S!アプリを終了／一時停止／再開する

S!アプリを終了／一時停止する

1 S!アプリ利用中に

2 **終了／一時停止**

一時停止した場合は、「⏸」が表示されます。

一時停止中のS!アプリを再開／終了する

メインメニューから S!アプリ▶S!アプリ一覧

1 **再開／終了**

再開すると一時停止したところから続けることができます。

S!アプリの管理に関する機能

S!アプリを本体とメモリカード間で移動する

メインメニューから S!アプリ▶S!アプリ一覧

1 S!アプリを選んで[✉][メニュー]→**移動**

●S!アプリによっては、メモリカードに移動できないものがあります。

S!アプリを削除する

メインメニューから S!アプリ▶S!アプリ一覧

1 S!アプリを選んで[✉][メニュー]→**削除**→[●]

●お買い上げ時に登録されているS!アプリには削除できないものもあります。

S!アプリの詳細情報を確認する

メインメニューから S!アプリ▶S!アプリ一覧

1 S!アプリを選んで[✉][メニュー]→**プロパティ**

S!アプリ実行中の他機能利用のセキュリティレベルを変える

●S!アプリによってはセキュリティレベルを設定できないことがあります。

メインメニューから S!アプリ▶S!アプリ一覧

1 S!アプリを選んで[✉][メニュー]→**セキュリティレベル設定**

2 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
ネットワークアクセス	インターネットに接続します。
アプリケーション自動起動	アプリケーションを起動します。
録画/録音	カメラを起動します。
ユーザーデータ読込	データフォルダ内のデータを読み込みます。
ユーザーデータ書込/削除	データフォルダ内のデータの書き込み／削除を行います。
位置情報取得	位置情報を取得します。

3 **全て許可／初回要求時確認※／毎回確認／許可しない**

※設定したS!アプリの初回起動時だけ確認画面を表示します。

設定（カスタマイズ）

設定 音・バイブ設定

着信音に関する設定

共通操作▶ メインメニューから 設定▶音・バイブ設定

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■ 着信音を変える（音声電話／TVコール）※1※2※3 > **メロディ選択→音声着信／TVコール着信→**データフォルダ内のフォルダを選択→着信音を選んで✉**[決定]**	ブザー.mmf
■ 着信音を変える（メール／S!速報ニュース）※1※2 > **メロディ選択→メール着信／S!速報ニュース着信**→データフォルダ内のフォルダを選択→着信音を選んで✉**[決定]**	効果音（キラキラ）.mmf
■ 着信音量を変える（音声電話／TVコール／メール）※4 > **着信音量→音声着信／TVコール着信／メール着信**→音量を調節	レベル3
■ 着信音量を変える（S!速報ニュース） > **着信音量→S!速報ニュース着信**→音量を調節	サイレント
■ 着信音の鳴動時間を変える（メール／S!速報ニュース） > **鳴動時間→メール着信／S!速報ニュース着信→**鳴動時間を入力	5秒
■ 着信を振動で知らせる（音声電話／TVコール／メール／S!速報ニュース）※5 > **バイブレーション→音声着信／TVコール着信／メール着信／S!速報ニュース着信→**バイブパターンを選択	OFF

※1 ボイスレコーダーで録音したファイルは着信音に設定できません。

※2 電話帳で個別やグループ別に着信音を設定している場合は（☞P.4-4、P.4-5）、電話帳の設定が優先されます。

※3 ファイルのダウンロード中やストリーミング中などに音声着信があると、お買い上げ時の設定音が鳴ることがあります。

※4 音声着信の音量を変更すると、インターネットの情報画面表示中、メール本文表示中、S!情報チャンネルコンテンツ表示中のBGMなどの音量も変更されます。（**エスカレーティングトーン**に設定した場合は**レベル6**で鳴ります。）ただし、コンテンツ内に指定された音量設定によっては、着信音量設定が反映されない場合があります。

※5 バイブレーションに設定した本機を机の上や滑りやすい場所などに置くと、着信したときに振動で落下することがあります。特に充電するときは、落下防止のためにも**OFF**にすることをおすすめします。

■ あらかじめ登録されている主な着信音

曲名	作曲者名
ブザー	オリジナル
ソナチネ第1番／第4楽章	WOLFGANG AMADEUS MOZART
口笛吹きと犬	PRYOR ARTHUR
ワルキューレの騎行	WAGNER RICHARD WILHELM
おもちゃの兵隊の行進	JESSEL LEON
ウィルアム　テル　序曲	ROSSINI GIOACCHINO ANTONIO
騎士たちの踊り OP 64-13	PROKOFEV SERGEJ S
トリッチ・トラッチ・ポルカ	STRAUSS JUN JOHANN
効果音（運命交響曲）	VAN BEETHOVEN LUDWIG
効果音（水滴の音）	オリジナル
効果音（キラキラ）	オリジナル
効果音（電子音）	オリジナル
効果音（英語）	オリジナル
効果音（ショート）	オリジナル
効果音（ゲーム音）	オリジナル
効果音（黒電話）	オリジナル
Happy／うれしい	オリジナル
OK／Good	オリジナル
悲しい／ごめんなさい	オリジナル
NG／Bad	オリジナル
注目／重要	オリジナル

上記の楽曲の作曲者名はJASRACホームページに準拠して表記しています。

エラー音／ボタンの音に関する設定

共通操作▶ **メインメニューから 設定▶音・バイブ設定**

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■ エラー音を鳴らさない > **エラー音→OFF**	ON（鳴らす）
■ ボタンを押したときの音を変える > **キー確認音→音選択→**音を選択	サウンド1
■ ボタンを押したときの音の音量を変える > **キー確認音→音量→**音量を調節	サイレント

設定 ディスプレイ設定

画面表示に関する設定

共通操作▶ メインメニューから 設定

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■ 待受画面の壁紙を変える > **ディスプレイ設定→画面表示設定→メインディスプレイ**→データフォルダ内のフォルダを選択→画像を選んで✉**[決定]**	COLOR LIFE.jpg
■ 発着信／メール送受信時の画面を変える > **ディスプレイ設定→画面表示設定**→発着信や送受信の種類を選択→フォルダを選択→画像を選択	お買い上げ時画像
■ 電池アイコン／アンテナアイコンの種類を変える※1 > **ディスプレイ設定→画面表示設定**→アイコンの種類を選択→パターンを選択	パターン1
■ 画面の配色を変える > **ディスプレイ設定→配色パターン→**パターンを選択	パターン1
■ 英語表示／日本語表示に変える > **一般設定→Language→English／日本語**	自動※2
■ 待受画面の時計表示を変える > **ディスプレイ設定→待受表示設定→時計/カレンダー表示**→時計の種類を選択	通常時計（中央上）
■ 待受画面に事業者名を表示する > **ディスプレイ設定→待受表示設定→事業者名表示→ON**	OFF（表示しない）
■ 待受ウィンドウを常時表示する／表示しない※3 > **ディスプレイ設定→待受表示設定→待受ウィンドウ設定→ON（常時）／OFF**	ON（手動）

※1 電池アイコンのパターンを変更しても、電源OFF時はパターン1で表示されます。
※2 USIMカードに設定されている言語が設定されます。
※3 S!速報ニュースの画面表示に関する設定について（☞P.15-17）

メインメニューに関する設定

共通操作▶ メインメニューから 設定▶ディスプレイ設定

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■ メインメニューのテーマを変える※1 > **メニューテーマ切替**→テーマを選択→●	通常メニュー1
■ 好きな画像をメインメニューの背景に設定する > **メインメニューアイコン**→**一括変更**→画像を選んで✉**[決定]**	–
■ 好きな画像をメインメニューのメニューアイコンに設定する > **メインメニューアイコン**→**個別変更**→(アイコンを選択→画像を選んで✉**[決定]**を繰返す)	–
■ 好きな画像に変えたメインメニューアイコンをお買い上げ時の状態に戻す※2 > **メインメニューアイコン**→**設定リセット**→●	–

※1 登録中は他の機能を操作できません。完了後も30秒程度電話やメールが利用できない場合があります。

※2 メニューテーマが**通常メニュー2**の場合に設定リセットを行うと、メニューテーマは**通常メニュー1**に戻ります。

文字に関する設定

共通操作▶ メインメニューから 設定▶ディスプレイ設定

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■ 文字のサイズを機能ごとに変える > **文字サイズ**→機能を選択→サイズを選択	標準
■ 文字のサイズを一括設定する > **文字サイズ**→**一括設定**→**大に設定**／**小に設定**※1	–
■ 文字の書体を変える※2 > **フォント設定**→パターンを選択	フォント1

※1 **小に設定**を選択した場合、電話帳やメール一覧、メール・通話履歴の文字サイズは、**標準に設定**に設定されます。

※2 パターンを変更しても、S!アプリ実行中はフォント1で表示されます。

バックライトに関する設定

共通操作▶ メインメニューから 設定▶ディスプレイ設定▶バックライト設定

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■ 画面のバックライトの明るさを調節する > **メインディスプレイ→明るさ→**レベルを選択	レベル3
■ 画面のバックライトの点灯時間を変える※ > **メインディスプレイ→点灯時間→**時間を選択	15秒
■ ボタンのバックライトの点灯時間を変える／点灯しない > **ボタン点灯時間→**時間を選択／**OFF**	15秒

※ 通話中の点灯時間は常に5秒となり、変更できません。

設定 ボタン設定

共通操作▶ メインメニューから 設定▶一般設定▶ボタン設定

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■ 待受画面で[マナー]、[カメラ]、[十字]を押したときの機能を変える※ > **カスタマイズ→**ボタンと押し方の種類を選択→項目を選択→機能などを選択	(☞P.1-6)
■ 待受画面で[マナー]、[カメラ]、[十字]を押したときの機能を無効にする > **カスタマイズ→**ボタンと押し方の種類を選んで[メール]**[メニュー]→無効化→**[●]	—
■ 待受画面で[マナー]、[カメラ]、[十字]を押したときの機能を初期化する > **カスタマイズ→**[メール]**[メニュー]→設定リセット→**[●]	—
■ ブックマークを設定したボタンを押したときに接続の確認画面を表示しない > **接続確認画面表示→OFF**	ON (表示する)

※ 設定を変更しても、シンプルモード設定中はお買い上げ時の機能になります。

設定(カスタマイズ) 15

設定 マナーモード設定

共通操作▶ メインメニューから 設定▶マナーモード設定

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■環境や状況に合ったモードに切り替える※ > モードを選択 ●通常モード以外は、各モードのアイコンが表示されます。（☞P.1-8）	通常モード
■各モードの設定内容を変える > モードを選んで✉[メニュー]→編集→項目を選択→編集	－

※ マナーモードと運転中モードは、待受画面から設定／解除することもできます。（☞P.1-15、P.1-16）

■各モードのお買い上げ時の設定内容

通常モード	マナーモード	運転中モード	オリジナルマナーモード
メロディ選択（音声着信／TVコール着信）			
ブザー.mmf	－	－	ブザー.mmf
メロディ選択（メール着信／S!速報ニュース着信）			
効果音（キラキラ）.mmf	－	－	効果音（キラキラ）.mmf
着信音量（音声着信／TVコール着信／メール着信）			
レベル3	－	－	レベル3
着信音量（S!速報ニュース着信）			
サイレント	－	－	サイレント
鳴動時間（メール着信／S!速報ニュース着信）			
5秒	5秒	5秒	5秒
キー確認音（音選択）			
サウンド1	－	サウンド1	サウンド1
キー確認音（音量）			
サイレント	－	サイレント	サイレント
エラー音			
ON	－	OFF	ON
バイブレーション（音声着信／TVコール着信／メール着信）			
OFF	パターン1	OFF	OFF
バイブレーション（S!速報ニュース着信）			
OFF	OFF	OFF	OFF
簡易留守録			
ON	ON	※	ON

※ 運転中モードに設定すると簡易留守録をOFFにすることはできません。

設定 日時設定

共通操作▶ メインメニューから **設定▶一般設定▶日時設定**

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■ 日時を設定する※1 > **ホーム時計→日時設定→**日付を入力→時刻を入力	—
■ Yahoo!ケータイアクセス時に自動的に時刻を補正しない※2 > **時刻補正→自動補正→OFF**	ON（自動補正する）
■ 手動で時刻を補正する > **時刻補正→手動補正→**●	—
■ 普段お使いの都市を変える（ホーム時計） > **ホーム時計→ホームエリア→**都市を選択	東京
■ ホーム時計をサマータイムに設定する > **ホーム時計→サマータイム→ON**	OFF
■ 時計を表示したいホーム以外の都市を選ぶ（海外時計） > **海外時計→タイムゾーン→**都市を選択	東京
■ 海外時計をサマータイムに設定する > **海外時計→サマータイム→ON**	OFF
■ 画面に海外時計を表示する > **表示時計選択→海外時計**	ホーム時計
■ 時刻を12時間表示にする > **表示形式→時刻→12時間表示**	24時間表示
■ 日付（年月日）の順番を変える > **表示形式→日付→**日付の順番を選択	年／月／日

※1 本機能で設定できるのは、2000年1月1日00時00分から2099年12月31日23時59分までです。

※2 時刻補正が行われた結果、アラームやスケジュール通知が過去の時刻になってしまった場合、そのアラームやスケジュール通知は無効になります。

設定 通話設定

国際電話に関する設定

共通操作▶ メインメニューから 設定▶通話設定▶通話サービス▶国際設定

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■ 国際コードを変える※1 > **国際コード**→操作用暗証番号を入力→国際コードを入力	0046010
■ 国/地域番号リストの国/地域番号を編集する > **国/地域番号リスト**→国/地域名を選択→国/地域名を編集→国/地域番号を編集	–
■ 国/地域番号リストに国/地域番号を追加する > **国/地域番号リスト**→✉**[メニュー]**→**追加**→国/地域名を入力→国/地域番号を入力	–
■ 国/地域番号リストから国/地域番号を削除する > **国/地域番号リスト**→国/地域名を選んで✉**[メニュー]**→**削除**→✉**[YES]**	–
■ 使用する通信事業者を選択する > **事業者設定**→**自動・手動選択**→**手動**→通信事業者を選択	自動
■ 通信事業者を自動で選択する場合の優先度を設定する※2 > **事業者設定**→**優先度リスト**→✉**[メニュー]**→**追加**／**挿入**／**編集**／**削除** ●**追加**は一番下の通信事業者にカーソルを当てた状態で行ってください。 ●**挿入**を選択すると、カーソルのある通信事業者の上に挿入されます。	–
■ 海外発信アシストを無効にする※3 ●**海外発信アシスト**→**OFF**	ON（有効）

※1 ここで設定した国際コードは、待受画面で📞→⓪長押しで自動的に入力され、「+」が表示されます。（「+」は国際コードを表す記号です。）

※2 ここで設定した通信事業者は常に最優先では使用されません。使用される通信事業者はネットワークの状態に依存します。

※3 **OFF**を選択した場合、海外で音声電話／TVコール／国際電話をかける方法は、日本国内での操作と同様です。（☞P.2-2、P.2-6、P.2-7）

通話時間／料金に関する設定

共通操作▶ **メインメニューから 設定▶通話設定▶通話時間・料金**

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■本機から発信した累積料金の目安を確認する > **累積料金**（→リセットするには●→●→PIN2コードを入力）	−
■本機から発信した累積通話時間の目安を確認する※1 > **累積発信通話時間**（→リセットするには●→●）	−
■通話料金を表示する※2 > **料金表示ON/OFF→ON**	OFF（表示しない）
■通話料金の上限を設定する※3※4 > **通話料金上限設定→✉[メニュー]→編集→**PIN2コードを入力→限度額を入力	−
■設定した通話料金の上限の残課金を確認する > **残課金**	−
■通話料金の表示通貨／換算単位を設定する > **通話料金表示単位→●**→PIN2コードを入力→通貨単位を入力→表示単位を入力	−

※1 グループ通話サービスを利用した場合、本機から発信したすべての通話の通話時間が累積されます。

※2 通話料金表示機能は、ご契約の内容により利用できないことがあります。その場合、通話料金上限設定もご利用になれません。

※3 通話料金の上限を累積料金以下の値に設定すると、設定直後から発信ができなくなります。その場合、累積料金をリセットするか、通話料金の上限を累積料金より高い値に再設定してください。

※4 限度額を超えて発信ができなくなったら、累積料金をリセットすると発信できるようになります。限度額を超えたときでも緊急電話番号（110／119／118）への発信はできます。

発着信に関する設定

共通操作▶ **メインメニューから 設定▶通話設定**

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■いろいろなボタンで着信に応答できるようにする※1 > **エニーキーアンサー→ON**	OFF
■本機を開くだけで着信に応答する > **オープン/クローズ→オープン着信応答→ON**	OFF (応答しない)
■本機を閉じるだけで通話や発着信を終了する※2 > **オープン/クローズ→クローズ通話終了→ON**	OFF (終了しない)
■不在着信があるときに本機を開くと着信履歴を直接表示する※3 > **オープン/クローズ→オープン不在着信表示→ON**	OFF (表示しない)
■ハンズフリー機器使用時に自動応答する※4 > **自動応答→ON**	OFF (自動応答しない)
■受話音量を変える > **受話音量**→音量を調節	レベル4

※1 応答できるボタン：[通話]、[0]～[9]、[*]、[#]、[メール]、[カメラ]、[センター]（応答保留中は無効）

※2 ここでの設定を**ON**にしても、イヤホンマイク接続中は本機を閉じても通話を終了できません。また、インターネット閲覧中に本機を閉じてもインターネットは終了しません。

※3 複数のインフォメーションが表示されているときは、最初のお知らせが不在着信の場合のみ、着信履歴が直接表示されます。

※4 イヤホンとスピーカーから着信音が約7秒間鳴り、「ピーピ」と鳴ったあと電話がつながります。簡易留守録（☞P.2-12）を同時に設定している場合は、呼び出し時間の短い方が優先されます。留守番電話サービス（☞P.2-15）の**呼び出しなし**を同時に設定している場合は、留守番電話サービスが優先されます。

設定 イルミネーション設定

共通操作 ▶ メインメニューから 設定▶一般設定▶イルミネーション

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■ 音声着信中のイルミネーションの色を変える／点滅させない※ ＞ **音声着信**→色を選択／**OFF**	色5
■ TVコール着信中のイルミネーションの色を変える／点滅させない※ ＞ **TVコール着信**→色を選択／**OFF**	色5
■ メール着信中のイルミネーションの色を変える／点滅させない※ ＞ **メール着信**→色を選択／**OFF**	色2
■ 音声電話の通話中のイルミネーションの色を変える ＞ **音声通話中**→色を選択	OFF
■ S!速報ニュース着信中のイルミネーションの色を変える／点滅させない ＞ **S!速報ニュース着信**→色を選択／**OFF**	色2
■ 本機を閉じたときのイルミネーションの色を変える／点滅させない ＞ **フリップクローズ**→色を選択／**OFF**	色6
■ データの送受信中にイルミネーションを点滅させない ＞ **データ送受信中→OFF**	ON

●色を選ぶと、確認のためイルミネーションが点滅します。

※電話帳で個別やグループ別にイルミネーションを設定している場合は（☞P.4-4、P.4-5）、電話帳の設定が優先されます。

設定 文字入力に関する設定

文字変換機能に関する設定

共通操作 ▶ 文字入力中に ✉[**メニュー**]▶**入力オプション**

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■ 学習機能を利用しない ＞ **学習機能**→操作用暗証番号を入力→**OFF／シークレット時のみOFF**	ON
■ 学習履歴を削除する ＞ **学習履歴リセット**→✉[**YES**]→操作用暗証番号を入力	–
■ 入力中の文字サイズを変える ＞ **入力サイズ→大／小**	標準
■ 候補リストの文字サイズを変える ＞ **候補表示サイズ→大／小**	標準
■ 予測候補を表示しない ＞ **予測機能→OFF**	ON（表示する）
■ 関係予測候補リストを表示しない ＞ **関係候補表示→OFF**	ON（表示する）
■ 入力した文字を自動的に確定させる ＞ **キー入力確定時間**→速度を選択	OFF

メール本文入力中の変換候補に関する設定

共通操作▶ **メインメニューから メール▶設定▶共通設定▶本文入力時予測**

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■書き始め予測機能を利用しない ＞ **書き始め予測→OFF**	ON （利用する）
■時季参照予測機能を利用しない ＞ **時季参照予測→OFF**	ON （利用する）
■文章入力表現機能を利用する ＞ **文章入力表現→かたい表現／やわらかい表現**	標準

設定 電話帳設定

共通操作▶ **メインメニューから 電話機能▶設定**

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■新規登録時の保存先を変える ＞ **保存先→USIM／毎回確認**	本体
■USIM電話帳を表示させる※ ＞ **表示切替→USIM／本体とUSIM**	本体
■文字のサイズを変える ＞ **文字サイズ→電話帳／メール・通話履歴→大**	標準

※ **本体**または**USIM**を選択すると、保存先の設定（☞上記）によっては、保存先も同様に変更するかどうかの確認画面が表示されます。

設定 TVコール設定

設定メニューでできる設定

共通操作▶ メインメニューから 設定▶通話設定▶TVコール

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■ 相手に送信する画像と音声を変える※1 > **画像/音声設定**→項目を選択	代替画像
■ TVコール中の画面の明るさを変える※1 > **バックライト→明るさ**→レベルを選択	レベル3
■ TVコール中のバックライトの点灯時間を変える※1 > **バックライト→バックライト点灯時間→通常設定連動**※2／**常時消灯**	常時点灯
■ 受信画像の画質を変える※1 > **受信画質→動き優先**／**画質優先**	標準
■ 相手に送信する代替画像を変える > **代替画像**→ファイルを選んで✉**[決定]**	TVコール代替画像1.bmp
■ 相手の声が受話口から聞こえるようにする※1 > **スピーカーホン→OFF**	ON（スピーカーから聞こえる）

※1 通話中に設定を変更することもできます。(☞P.2-10、右記)
※2 通常のバックライト点灯時間の設定（☞P.15-6）に従います。

TVコール中にできる設定

共通操作▶ TVコール中に✉**[メニュー]**▶**設定**

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■ 画面の明るさを設定する > **バックライト→明るさ**→レベルを選択	レベル3
■ バックライトの点灯時間を設定する > **バックライト→バックライト点灯時間→通常設定連動**※／**常時消灯**	常時点灯
■ 受信画像の画質を変える > **受信画質→動き優先**／**画質優先**	標準
■ 周囲の環境に合わせて送信画像の色合いを調節する > **ホワイトバランス**→項目を選択	自動

※ 通常のバックライト点灯時間の設定（☞P.15-6）に従います。

設定 カメラ設定

●設定の変更は撮影前に行ってください。簡単なボタン操作で切り替えられる機能もあります。（☞P.5-3、P.5-4）

静止画に関する設定

共通操作▶ **メインメニューから カメラ▶カメラ▶✉[メニュー]**

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■ カメラモードを切り替える > **カメラモード切替→バーコードリーダー／拡大ルーペ**	－
■ 撮影サイズを変える > **撮影サイズ→**サイズを選択	VGA (480x640)
■ 画質を変える > **画質→**項目を選択	スーパーファイン
■ 撮影する被写体によって設定を切り替える > **フォーカス設定→接写／風景**	オートフォーカス
■ 露光時間を長くして夜間などの周囲が暗い状態で撮影する > **ナイトモード→ON**	OFF
■ 15枚の写真を連続して撮影する > **連写モード→ON**	OFF
■ 画像の色調を変える > **効果→**項目を選択	ノーマル
■ 撮影場所の天候や条件によって画像の発色を調整する > **ホワイトバランス→**項目を選択	自動
■ 設定時間後に自動的に撮影する > **セルフタイマー**（☞P.5-6）	OFF
■ 撮影時のシャッター音を変える > **シャッター音→**パターンを選択	パターン1
■ 保存先を変える > **保存先→メモリカード**	本体
■ 撮影後、自動的に保存する > **自動保存→ON**	OFF
■ 現在の保存先にあとどれくらい保存できるかの目安を確認する > **保存容量確認→**⊡で撮影サイズを選ぶ ●指定した撮影サイズと画質で保存できるファイル数を表示します。 ●✉**[画質変更]**を押すと、保存画質設定が変わります。	－
■ 設定をお買い上げ時の状態にする > **設定リセット→**⊙	－
■ 撮影時に利用できるボタン操作を表示する > **ボタン操作一覧**	－

動画に関する設定

共通操作▶ **メインメニューから カメラ▶ビデオカメラ▶[メール][メニュー]**

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■画質を変える※ > **画質**→項目を選択	ノーマル(176x144)
■録画時間を長くする > **録画時間→長時間撮影**	S!メール添付用
■撮影する被写体によって設定を切り替える > **フォーカス設定→接写**	風景
■画像の色調を変える > **効果**→項目を選択	ノーマル
■撮影場所の天候や条件によって画像の発色を調整する > **ホワイトバランス**→項目を選択	自動
■設定時間後に自動的に撮影する > **セルフタイマー**（☞P.5-6）	OFF
■保存先を変える > **保存先→メモリカード**	本体
■撮影後、自動的に保存する > **自動保存→ON**	OFF
■現在の保存先にあとどれくらい保存できるかの目安を確認する > **保存容量確認→長時間撮影／S!メール添付用** ●指定した録画時間と画質で保存できる時間の合計と、1ファイルあたりの最大録画時間を表示します。 ●**長時間撮影**を選択した場合、[メール]**[画質変更]**を押すと、保存画質設定が変わります。	–
■設定をお買い上げ時の状態にする > **設定リセット**→[●]	–
■撮影時に利用できるボタン操作を表示する > **ボタン操作一覧**	–

※ 録画時間設定が**長時間撮影**の場合のみ変更できます。

設定 S!速報ニュース設定

画面表示に関する設定

共通操作▶ メインメニューから 設定▶ディスプレイ設定▶S!速報ニュース設定

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■既読のS!速報ニュースを表示しない > **未読・既読設定→未読**	未読＋既読
■テロップの流れる速度を変える > **マーキー速度→速い／遅い**	標準
■画像データを表示する > **画像取得表示設定→ON**	OFF（表示しない）

自動更新／情報削除に関する設定

共通操作▶ メインメニューから ニュース/エンタメ▶S!速報ニュース▶設定

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■S!速報ニュース一覧の速報の自動更新間隔を変える／自動更新をしない※1※2 > **自動更新設定→速報→**更新間隔を選択／**OFF**	1時間
■S!速報ニュース一覧の待受けを1日1回自動更新しない > **自動更新設定→待受け→OFF**	ON（自動更新する）※1※2
■S!速報ニュース一覧の特別を4時間ごとに自動更新する※1※2 > **自動更新設定→特別→**[●]**→ON**	OFF（自動更新しない）※3
■S!速報ニュースの情報を消去する > **S!速報ニュース一覧消去→**[✉]**[YES]→**操作用暗証番号を入力	－

※1 更新時刻に通話などをしていたときは、次回の更新時刻まで自動更新されません。
※2 自動更新中のTVコール着信は拒否されます。
※3 ネットワーク自動調整実行時に**ON**に変更されることがあります。

設定 メール設定

S!メール／SMS共通の設定

共通操作▶ **メインメニューから メール▶設定▶共通設定**

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■ メール受信時に送信者名を表示しない > **表示設定→メール新着表示→送信者名なし**	送信者名あり
■ 新着メールがあるときに本機を開くと受信ボックスを直接表示する※1 > **表示設定→オープン新着表示→ON**	OFF（表示しない）
■ 文字サイズを変える > **表示設定→文字サイズ→大／小**	標準
■ メール一覧の表示方法を変える※2 > **表示設定→メール一覧表示**→表示方法を選択	名前+件名
■ 受信メールをデルモジ表示にする > **表示設定→デルモジ表示→自動再生→常にデルモジ表示／未開封時のみデルモジ表示**	通常表示
■ デルモジ表示の文字色・背景色を変える > **表示設定→デルモジ表示→文字色・背景色**→背景色を選択	白
■ 迷惑メールの申告先を変更する > **迷惑メール設定→迷惑メール申告先→**●**[編集]**→申告先を編集→●	stop@meiwaku.softbankmobile.co.jp
■ 迷惑メールの申告先を初期化する > **迷惑メール設定→迷惑メール申告先→**✉**[メニュー]→初期アドレスに戻す**	－
■ 送受信メールを相手によって指定フォルダに振り分ける > **自動振り分け設定→受信ボックス／送信済みボックス**→フォルダを選択→✉**[メニュー]→送信元追加／宛先追加**→送信元／宛先選択方法を選択→送信元／宛先を選択／入力	－
■ 送受信メールを件名によって指定フォルダに振り分ける > **自動振り分け設定→受信ボックス／送信済みボックス**→フォルダを選択→✉**[メニュー]→件名追加**→件名を入力	－
■ 常に配信確認をする（宛先がソフトバンク携帯電話の場合のみ） > **配信確認→ON**	OFF（確認しない）
■ 返信／転送時に元の受信メールの単語を優先させない > **返信時自動学習→OFF**	ON（優先させる）
■ 各メールボックスを開くときやサーバーメール操作時に操作用暗証番号を入力するように設定する > **メールセキュリティ設定**→操作用暗証番号を入力→項目にチェック→✉**[OK]**	OFF（設定しない）
■ 下書き／送信済みボックス／未送信ボックスの容量がいっぱいのときに自動でメールを削除しないようにする > **メール自動削除設定→送信メール自動削除→OFF**	ON

■受信ボックスの容量がいっぱいのときに自動でメールを削除しないようにする ＞ **メール自動削除設定→受信メール自動削除→OFF**	ON

※1 複数のインフォメーションが表示されているときは、最初のお知らせがメールの場合のみ、受信ボックスが直接表示されます。
※2 **名前+件名+本文**または**名前+件名**を選択した場合、SMSは名前+本文が表示されます。

S!メールに関する設定

共通操作▶ メインメニューから **メール▶設定▶S!メール設定**

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■国内でS!メールを受信する方法を変える ＞ **受信設定→国内での自動受信→電話番号のみ自動受信／手動受信**	すべて自動受信
■海外でS!メールを手動で受信する ＞ **受信設定→ローミング自動受信→手動受信**	自動受信
■返信時に本文を引用しない ＞ **本文引用→OFF**	ON（引用する）
■添付画像を自動的に表示しない ＞ **添付ファイル自動再生設定→イメージ→OFF**	ON（表示する）
■添付サウンドを自動的に再生する※ ＞ **添付ファイル自動再生設定→サウンド→ON**	OFF（再生しない）

※ 複数の音楽ファイルがある場合は1つ目が再生されます。

フィーリングメールに関する設定

共通操作▶ **メインメニューから メール▶設定▶S!メール設定▶フィーリング設定**

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■ インフォメーションを表示しない > **インフォメーション表示設定→OFF**	ON （表示する）
■ イルミネーションを点灯しない > **イルミネーション連動設定→設定ON/OFF→OFF**	ON （点灯する）
■ イルミネーションの色を変える > **イルミネーション連動設定**→感情の項目を選択→色を選択※	−
■ バイブを動作させない > **バイブパターン連動設定→設定ON/OFF→OFF**	ON （動作させる）
■ バイブパターンを変える > **バイブパターン連動設定**→感情の項目を選択→パターンを選択	−
■ 着信音を鳴らす > **メール着信音設定→設定ON/OFF→ON**	OFF （鳴らさない）
■ 着信音を変える > **メール着信音設定**→感情の項目を選択→データフォルダ内のフォルダを選択→着信音を選んで✉**[決定]**	−

※ 色を選ぶと、確認のためイルミネーションが点滅します。

■ 各感情のお買い上げ時の設定内容

感情	イルミネーション	バイブ	メール着信音
Happy/うれしい	色6	パターン1	Happy／うれしい.mmf
OK／Good	色2	パターン1	OK／Good.mmf
悲しい/ごめんなさい	色1	パターン2	悲しい／ごめんなさい.mmf
NG/Bad	色3	パターン2	NG／Bad.mmf
注目/重要	色4	パターン3	注目／重要.mmf

●送信側が電話帳に登録されていて下記の条件のいずれかにあてはまる場合は、フィーリングメール受信時のイルミネーション、バイブ、メール着信音の動作がすべて無効になり、電話帳の設定が優先されます。（☞P.4-4）
・電話帳登録のメール着信音が通常設定連動以外に設定されている
・電話帳登録のイルミネーションが通常設定連動以外に設定されている

SMSに関する設定

共通操作▶ メインメニューから **メール▶設定▶SMS設定**

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■送信するすべてのSMSがメールサーバーで保管される期間を設定する※1 > **有効期限→指定なし**（サーバーの設定に従う）／期限を選択	USIMの設定による
■SMSセンター番号を変える※2 > **SMSセンター番号**→SMSセンター番号を入力	+819066519300
■本文は常に半角英数で入力する > **本文入力設定→半角英数入力(160文字)**	日本語入力(70文字)

※1 相手が電源を切っていたり、電波の届かない所にいると、送信したSMSはサービスセンターに保管され、相手が受信するか、有効期限が切れるまで繰返し配信されます。
※2 設定を編集するとSMSが送信できなくなることがあります。

設定 インターネット設定

画面表示に関する設定

Yahoo!ケータイブラウザ

共通操作▶ メインメニューから **Yahoo!▶設定**

PCサイトブラウザ

共通操作▶ メインメニューから **Yahoo!▶PCサイトブラウザ▶PCサイトブラウザ設定**

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■表示画面の文字サイズを変える > **文字サイズ→大／小**	標準
■情報画面をスクロールする単位を変える > **スクロール単位→全画面スクロール／半画面スクロール**	一行スクロール
■画像を表示しないようにする > **画像・音設定→画像表示→表示しない**	表示する
■音を再生しないようにする > **画像・音設定→音再生→再生しない**	再生する
■PCサイトブラウザ起動時やYahoo!ケータイブラウザとの切替時に警告画面を表示しない※ > **警告画面表示設定→PCサイトブラウザ起動・切替時／Yahoo!ケータイ切替時→OFF**	ON（表示する）

※ PCサイトブラウザの場合のみ

情報メモリ／設定内容に関する設定

Yahoo!ケータイブラウザ

共通操作▶ メインメニューから Yahoo!▶設定

PCサイトブラウザ

共通操作▶ メインメニューから Yahoo!▶PCサイトブラウザ▶PCサイトブラウザ設定

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■ キャッシュメモリに一時保存された情報を消去する > **メモリ操作→キャッシュ消去→**●	―
■ サーバー側でお客様を識別するための情報（Cookie）を消去する > **メモリ操作→Cookie消去→**●	―
■ 以前の認証要求時に入力したユーザーID／パスワードを消去する > **メモリ操作→認証情報消去→**●	―
■ 情報画面の文字入力欄に入力した文字情報を消去する > **メモリ操作→インプットメモリ消去→**●	―

セキュリティに関する設定

Yahoo!ケータイブラウザ

共通操作▶ メインメニューから Yahoo!▶設定▶セキュリティ

PCサイトブラウザ

共通操作▶ メインメニューから Yahoo!▶PCサイトブラウザ▶PCサイトブラウザ設定▶セキュリティ

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■ 本機の製造番号を自動的に送信しない > **製造番号通知→OFF**	ON （送信する）
■ 情報画面の移動時にリンク元のページ（Refererページ）を送出しない > **Referer送出→OFF**	ON （送信する）
■ Cookieを保存しない／毎回確認する > **Cookie設定→OFF／毎回確認**	ON （保存する）
■ Yahoo!ケータイの情報画面のスクリプトを実行するかどうか設定する※1 > **スクリプト設定→**項目を選択	ネットワークアクセス時に確認
■ PCサイトブラウザの情報画面のスクリプトを実行するかどうか設定する※2 > **スクリプト設定→**項目を選択	ON （実行する）
■ ルート証明書（認証機関が発行した電子的な証明書）を確認する > **ルート証明書表示→**項目を選択	―

■認証情報を常に保持するかどうかを設定する ＞ **認証情報保持→常に保持／常に保持しない**	ブラウザ終了まで保持

※1 Yahoo!ケータイブラウザの場合のみ
※2 PCサイトブラウザの場合のみ

初期化／設定リセットに関する設定

Yahoo!ケータイブラウザ

共通操作▶ **メインメニューから Yahoo!▶設定**

PCサイトブラウザ

共通操作▶ **メインメニューから Yahoo!▶PCサイトブラウザ▶PCサイトブラウザ設定**

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■ブラウザを初期化する ＞ **ブラウザ初期化→**●→操作用暗証番号を入力	－
■各種設定内容をお買い上げ時の状態に戻す ＞ **設定リセット→**✉**[YES]→** 操作用暗証番号を入力	－

設定 S!アプリ設定

共通操作▶ **メインメニューから S!アプリ▶S!アプリ設定**

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■起動中の音量を変える ＞ **音量→**音量を調節	レベル4
■起動中のバックライトを常に点灯／消灯させる ＞ **バックライト→常時点灯／常時消灯**	通常設定連動※
■S!アプリのバイブレーション動作を無効にする ＞ **バイブレーション→OFF**	ON（有効）
■操作を中断すると一時停止になるようにする ＞ **自動中断時間→**一時停止するまでの時間を選択	OFF（一時停止しない）
■他の携帯電話などで利用したメモリカードのS!アプリ情報を更新する ＞ **メモリカードシンクロ**	－

※ 通常のバックライト点灯時間の設定（☞P.15-6）に従います。

付録

機能一覧

メインメニュー表示中、機能一覧の左にあるメニュー番号をダイヤルボタンで押すと、その機能を直接選択できます。（☞P.1-17）

（☞P.1-17）

例）メールのS!メール設定を選ぶには：1 1桁目 0 2桁目 3 3桁目
1（メール）→0（設定）→3（S!メール設定）を押す

メール

メニュー番号／機能名称			参照先
1	メール		―
	1	受信ボックス	P.12-12
	2	新規作成	P.12-4
	3	新着メール受信	P.12-17
	4	下書き	P.12-18
	5	デコレメールテンプレート	P.12-6
	6	送信済みボックス	P.12-18
	7	未送信ボックス	P.12-18
	8	サーバーメール操作	―
		1 メールリスト	P.12-17
		2 サーバーメール全削除	P.12-18
	9	SMS新規作成	P.12-8
	0	設定	―
		1 メール・アドレス設定	P.12-3
		2 共通設定	P.15-18
		3 S!メール設定	P.15-19
		4 SMS設定	P.15-21
	*	メモリ容量確認	―
		1 本体	P.12-3
		2 USIM	P.12-3

Yahoo!（Yahoo!ケータイ）

メニュー番号／機能名称			参照先
2	Yahoo!		―
	1	Yahoo!ケータイ	P.13-3
	2	ブックマーク	P.13-8
	3	画面メモ	P.13-8
	4	Web検索	P.13-3
	5	URL入力	―
		1 直接入力	P.13-4
		2 URL履歴一覧	P.13-4
	6	閲覧履歴	P.13-4
	7	PCサイトブラウザ	―
		1 ホームページ	P.13-5
		2 ブックマーク	P.13-8
		3 画面メモ	P.13-8
		4 Web検索	P.13-5
		5 URL入力	P.13-5
		6 閲覧履歴	P.13-5
		7 Yahoo!ケータイ	P.13-3
		8 PCサイトブラウザ設定	P.15-21
	8	設定	―
		1 文字サイズ	P.15-21
		2 スクロール単位	P.15-21
		3 画像・音設定	P.15-21
		4 メモリ操作	P.15-22
		5 セキュリティ	P.15-22
		6 ブラウザ初期化	P.15-23
		7 設定リセット	P.15-23

S!アプリ

メニュー番号／機能名称				参照先
3	S!アプリ			−
	1	S!アプリ一覧		−
		タブ1	本体	P.14-2
		タブ2	メモリカード	P.14-2
	2	S!アプリ設定		−
		1	音量	P.15-23
		2	バックライト	P.15-23
		3	バイブレーション	P.15-23
		4	自動中断時間	P.15-23
		5	メモリカードシンクロ	P.15-23
	3	インフォメーション		P.14-2

ニュース/エンタメ

メニュー番号／機能名称				参照先
4	ニュース/エンタメ			−
	1	S!情報チャンネル/お天気		−
		1	最新情報	P.6-3
		2	バックナンバー	P.6-3
		3	サービス登録・解除	P.6-2
		4	再配信要求	P.6-2
		5	S!情報チャンネル通知設定	P.6-2
		6	お天気アイコン	P.6-3
	2	S!速報ニュース		−
		1	S!速報ニュース一覧	P.6-5
		2	設定	P.15-17
	3	ブックサーフィン		P.6-6
	4	ケータイ書籍		P.6-6

カメラ

メニュー番号／機能名称				参照先
5	カメラ			−
	1	カメラ		P.5-5
	2	ビデオカメラ		P.5-6
	3	バーコードリーダー		P.11-10
		1	コード読取り	P.11-10
		2	保存データ一覧	P.11-11
	4	拡大ルーペ		P.5-8

メディア（メディアプレイヤー）

メニュー番号／機能名称				参照先
6	メディア			−
	1	オーディオ		−
		1	全曲リスト	P.7-5
		2	ミュージック	P.7-5
		3	着うた	P.7-5
		4	プレイリスト	P.7-5
		5	再生画面を表示	P.7-5
		6	再生モード設定	P.7-7
		7	Y!ケータイで探す	P.7-3
		8	ミュージックサーチ	P.7-3
	2	ムービー		−
		1	全ムービーリスト	P.7-6
		2	ムービーフォルダ	P.7-6
		3	プレイリスト	P.7-6
		4	再生画面を表示	−
		5	再生モード設定	P.7-7
		6	Y!ケータイで探す	P.7-3

ツール			
メニュー番号／機能名称			参照先
7		ツール	－
	1	アラーム	P.11-6
	2	カレンダー	P.11-2
	3	電卓	P.11-7
	4	メモ帳	P.11-8
	5	カウントダウンタイマー	P.11-9
	6	簡易留守録	－
		1 簡易留守録リスト	P.2-13
		2 設定	P.2-12
	7	ボイスレコーダー	P.11-9
	8	バーコードリーダー	P.11-10
		1 コード読取り	P.11-10
		2 保存データ一覧	P.11-11
	9	ソフトウェア更新	－
		1 ソフトウェア更新	P.16-10
		2 定期更新設定	P.16-11
		3 更新結果	P.16-11
	0	便利なワンタッチ機能	－
		1 新着メール表示	P.11-12
		2 カレンダー表示	P.11-12
		3 スピードダイヤル	P.11-12
		4 シンプルモード	P.11-12
		5 壁紙設定	P.11-12
		6 プライベートメニュー	P.11-12
		7 ビューブラインド	P.11-12
		8 マナーモード	P.11-12
		9 拡大ルーペ	P.11-12
		0 電話帳新規登録	P.11-12
7	0	* 誤操作防止	P.11-12
		# 運転中モード	P.11-12
		Yahoo!ケータイメニュー※	P.11-12
		メール新規作成※	P.11-12
		ボタンカスタマイズ※	P.11-12

※メニュー番号での選択はできません。

データフォルダ

メニュー番号／機能名称				参照先
8	データフォルダ			－
	1	ピクチャー		－
		タブ1	本体	P.8-2
		タブ2	メモリカード	P.8-2
		タブ3	デジタルカメラ	P.8-2
	2	着うた・メロディ		－
		タブ1	本体	P.8-2
		タブ2	メモリカード	P.8-2
	3	S!アプリ		－
		タブ1	本体	P.8-2
		タブ2	メモリカード	P.8-2
	4	ミュージック		－
		タブ1	本体	P.8-2
		タブ2	メモリカード	P.8-2
	5	ムービー		－
		タブ1	本体	P.8-2
		タブ2	メモリカード	P.8-2
		タブ3	ビデオカメラ	P.8-2
	6	ブック		－
		タブ1	本体	P.8-2
		タブ2	メモリカード	P.8-2
	7	デコレメールテンプレート		P.8-2
	8	Flash(R)		－
		タブ1	本体	P.8-3
		タブ2	メモリカード	P.8-3
	9	その他ファイル		－
		タブ1	本体	P.8-3
		タブ2	メモリカード	P.8-3
8	0	メモリ容量確認		－
		1	本体	P.8-3
		2	メモリカード	P.8-3

赤外線（赤外線通信）

メニュー番号／機能名称			参照先
9	赤外線		－
	1	赤外線ON/OFF	P.9-3
	2	オーナー情報送信	P.9-3
	3	電話帳全件送信	P.9-4

バーコード（バーコードリーダー）

メニュー番号／機能名称			参照先
*	バーコード		－
	1	コード読取り	P.11-10
	2	保存データ一覧	P.11-11

電話機能

メニュー番号／機能名称			参照先
電話機能			－
1	電話帳		P.4-6
2	新規登録		P.4-3
3	メール・通話履歴		－
	タブ1	全通話履歴／送受信履歴	P.2-10、P.12-15
	タブ2	着信履歴／受信履歴	P.2-10、P.12-15
	タブ3	発信履歴／送信履歴	P.2-10、P.12-15
4	グループ設定		P.4-5
5	オーナー情報		P.1-24、P.4-14
6	ワンタッチボタン設定		－
	1	ワンタッチボタン	P.4-8
	2	スピードダイヤル設定	P.4-8
7	S!電話帳バックアップ		－
	1	同期開始	P.4-12
	2	自動同期設定	P.4-13
	3	同期ログ	P.4-13
8	メモリ管理		－
	1	USIM→本体へ全件コピー	P.4-10
	2	本体→USIMへ全件コピー	P.4-10
	3	本体全件削除	P.4-10
	4	USIM全件削除	P.4-10
	5	赤外線全件送信	P.9-4
9	設定		－
	1	保存先	P.15-13
	2	表示切替	P.15-13
	3	検索方法	P.4-6
	4	文字サイズ	P.15-13
	5	メールグループ設定	P.12-21
0	メモリ容量確認		P.4-11

●電話帳は表中の1桁目のメニュー番号で選択できません。

設定

メニュー番号／機能名称			参照先
#	設定		−
	1	音・バイブ設定	−
		1 メロディ選択	P.15-2
		2 着信音量	P.15-2
		3 鳴動時間	P.15-2
		4 エラー音	P.15-3
		5 バイブレーション	P.15-2
		6 キー確認音	P.15-3
	2	ディスプレイ設定	−
		1 画面表示設定	P.15-4
		2 文字サイズ	P.15-5
		3 フォント設定	P.15-5
		4 メニューテーマ切替	P.15-5
		5 バックライト設定	P.15-6
		6 メインメニューアイコン	P.15-5
		7 配色パターン	P.15-4
		8 待受表示設定	P.15-4
		9 S!速報ニュース設定	P.15-17
		0 ビューブラインド	P.1-24
	3	一般設定	−
		1 Language	P.15-4
		2 日時設定	P.15-8
		3 辞書	P.3-9
		4 イルミネーション	P.15-12
		5 誤操作防止	P.10-3
		6 ボタン設定	P.15-6
		7 シンプルモード切替	P.1-22
#	4	セキュリティ設定	−
		1 キー操作ロック	P.10-4
		2 電話帳使用禁止	P.10-6
		3 メール使用禁止	P.10-6
		4 シークレットモード設定	P.10-7
		5 リセット	P.10-9
		6 PIN認証	P.10-2
		7 PIN変更	P.10-3
		8 PIN2変更	P.10-3
		9 暗証番号変更	P.10-2
	5	通話設定	−
		1 通話サービス	P.2-14
		2 通話時間･料金	P.15-10
		3 TVコール	P.15-14
		4 着信拒否	P.10-5
		5 電波OFFモード	P.1-16
		6 発信者番号通知	P.2-20
		7 エニーキーアンサー	P.15-11
		8 オープン/クローズ	P.15-11
		9 自動応答	P.15-11
		0 受話音量	P.15-11
	6	マナーモード設定	P.15-7
	7	簡易位置情報	−
		1 測位機能ロック	P.9-6
		2 位置情報送信設定	P.9-6
	8	メモリカード管理	−
		1 メモリカードフォーマット	P.8-15
		2 メモリカードチェック	P.8-18
		3 メモリカード保存・読込み	P.8-16
	9	ネットワーク自動調整	P.1-14

故障かな？と思ったら

電源が入らない
- を長く（3秒以上）押していますか？
- 電池切れになっていませんか？
- 電池パックは正しく取り付けられていますか？（☞P.1-12）

電源を入れたのに操作できない
- PINコード入力画面が表示されていませんか？
  PIN認証設定が**ON**になっています。PINコードを入力してください。（☞P.10-2）

電源を入れたときや機能の操作時に「USIM未挿入です」、「有効なUSIMを挿入してください」と表示される
- USIMカードを正しく取り付けていますか？（☞P.1-3）
- ソフトバンクが指定したUSIMカードをお使いですか？
  （☞P.1-2）
  使用できないカードが取り付けられている可能性があります。
- USIMカードのIC部分に指紋などの汚れが付いていませんか？
  乾いたきれいな布で汚れを落として、正しく取り付けてください。

ボタン操作ができない
- 「」が表示されていませんか？
  誤操作防止が設定されています。（☞P.10-3）
  解除してください。
- 「」が表示されていませんか？
  キー操作ロックが設定されています。（☞P.10-4）
  解除してください。
- 「 / 」が表示されていませんか？
  誤操作防止とキー操作ロックの両方が設定されています。
  （☞P.10-3、P.10-4）
  誤操作防止を解除後、キー操作ロックを解除してください。

画面が見づらい
- バックライトの明るさを調整してください。（☞P.15-6）
- ビューブラインドが設定されていませんか?
  解除してください。（☞P.1-24）

電話がつながらない、またはメールやインターネットが利用できない
- 「圏外」「（赤で表示）」が表示されていませんか？サービスエリア外か電波の届きにくい場所にいませんか？
  電波の届く場所に移動してから再度操作してください。
- 「」が表示されていませんか？
  電波OFFモードを解除してください。（☞P.1-16）
- 海外でご利用ではありませんか？
  海外でのご利用には、通信事業者などの国際設定の変更が必要な場合があります。（☞P.2-9、P.15-9）
- 「」または「」が表示されていませんか？
  メール使用禁止が設定されています。（☞P.10-6）
  解除してください。

電話がかけられない
- 市外局番を忘れていませんか？
- 発信規制設定を**ON**に設定していませんか？（☞P.2-19）

電話をかけても話中音（プープー…）が鳴ってつながらない
- 市外局番を忘れていませんか？

通話が途切れたり、切れたりする
- 「圏外」が表示されていませんか？サービスエリア外か電波の届きにくい場所にいませんか？
  電波の届く場所に移動してください。

時計表示がリセットされた
- 設定した時刻は、電池パックを交換しても保持されますが、長い間電池パックを外しているとリセットされることがあります。
  もう一度、日時設定（☞P.15-8）またはネットワーク自動調整（☞P.1-14）を行ってください。

電話帳を使って電話がかけられない

- かけたい相手の電話帳のシークレット登録を**表示しない**にしていませんか？
  シークレットモードまたはシークレット専用モードに設定してください。(☞P.10-7)
- 「」または「」が表示されていませんか？
  電話帳使用禁止が設定されています。(☞P.10-6)
  解除してください。

電話帳に名前を登録しているのに、通話履歴や保存されているメールの宛先などに名前がでない

- 電源を入れた直後は、電話帳が起動するまで少し時間がかかる場合があります。その間、通話履歴や保存されているメールの宛先などは、電話帳に名前を登録していても、電話番号やメールアドレスで表示されます。この場合は、一度待受画面に戻り、しばらくしてから再確認すると名前が表示されます。
- 「」または「」が表示されていませんか？
  電話帳使用禁止が設定されています。(☞P.10-6)
  解除してください。

電話帳に登録した相手から音声電話やTVコールを受けても、登録内容どおりの着信動作にならない

- 電源を入れた直後は、電話帳が起動するまで少し時間がかかる場合があります。その間に音声電話やTVコールを受けると、電話帳に相手の名前、着信音、イルミネーション、画像を登録していても、電話番号で表示され、着信音とイルミネーションは通常設定連動となり、画像は表示されません。この場合、通話中も電話番号が継続して表示されます。

電池の消耗が早い

- 使用環境（気温／充電状況／電波状態）、操作や設定状態によっては、電池パックの消耗が早くなります。
  「充電時間と利用可能時間の目安」(☞P.1-10)、「電池パックの持ちについて」(☞P.1-11）を参照してください。

充電できない

- 急速充電器（オプション品）の接続コネクターが本機または卓上ホルダー（オプション品）に確実に差し込まれていますか？(☞P.1-13)
- 急速充電器のプラグがしっかりとコンセントに差し込まれていますか？
- 電池パックが本機に取り付けられていますか？（☞P.1-12)
- 本機が卓上ホルダーに確実に装着されていますか？
- 端子部が汚れていませんか？（本機の充電端子と外部接続端子、電池パックの充電端子、急速充電器の接続コネクター、卓上ホルダーの充電端子と接続端子）
  端子部をきれいにしてください。
- 周囲温度が5℃～35℃以外になると、充電できないことがあります。また、充電を開始してもフル充電になる前に中断することがあります。
- 充電しながら通話や通信などの操作を行うと、本機の温度が上昇して着信／充電ランプが消灯する場合があります。本機の温度が下がると再度着信／充電ランプを点灯して充電を開始します。
- 電池パックの寿命、または電池パックの異常です。
  新しい電池パックと交換してください。

熱くなる

- 充電中に、急速充電器や卓上ホルダーが発熱することがあります。また、長時間利用すると、本機が熱くなることがあります。手で触れることのできる温度であれば異常ではありません。
  ただし、本機を長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。

お知らせ

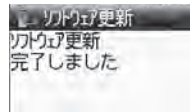
- 以上を確認して、それでも正常に戻らない場合は、お問い合わせ先（☞P.16-30）までご連絡ください。

こんなときはご利用になれません

症状	処置
「圏外」が表示されている	サービスエリア外か電波の届きにくい場所にいるためです。 受信電波の強さを示すバーが1本以上表示される場所へ移動してください。
「🔒」が表示されている	誤操作防止が設定されています。(☞P.10-3) ボタン操作をするためには、誤操作防止を解除してください。ただし、設定中でもかかってきた電話に出ることはできます。
「📱🔒」が表示されている	キー操作ロックが設定されています。(☞P.10-4) 本機を使用するためには、キー操作ロックを解除してください。ただし、設定中でもかかってきた電話に出ることはできます。
「🔒/📱🔒」が表示されている	誤操作防止とキー操作ロックの両方が設定されています。(☞P.10-3、P.10-4) 本機を使用するためには、誤操作防止を解除後、キー操作ロックを解除してください。ただし、設定中でもかかってきた電話に出ることはできます。
電池残量が不足している旨のメッセージが表示され、電池切れアラーム音が鳴っている	電池残量がなくなっています。 電池パックを充電する(☞P.1-13)か、充電されている予備の電池パックと交換(☞P.1-12)してください。

ソフトウェア更新

本機のソフトウェアを更新する必要があるかどうかをチェックし、必要な場合にはインターネットに接続して更新を行います。更新方法には、更新したいときに手動で行う方法と、更新日時を予約して自動で行う方法(予約更新)があります。

- ソフトウェア更新には通信料はかかりません。
- 電池がフル充電の状態(充電しても着信/充電ランプが点灯しない状態)で行ってください。なお、「🔋」が表示されていても、電池残量が不十分な旨のメッセージが出る場合があります。この場合はフル充電の状態にしたあと、再度本機能を実行してください。
- 電波状態が良い場所で移動せずに行ってください。
- 更新中は絶対に電池パックを取り外さないでください。取り外すと、ソフトウェアの更新が正常に行われません。
- 更新中は他の機能を使用できません。
- 更新完了までに時間がかかることがあります。

ソフトウェアを手動で更新する

メインメニューから ツール▶ソフトウェア更新▶ソフトウェア更新

1 ●→画面の指示に従い、操作を行う

更新に必要なデータのダウンロードが完了すると、自動的に電源が切れたあと再び電源が入り、ソフトウェア更新が開始されます。

更新が完了すると、自動的に電源が切れたあと再び電源が入り、更新完了のインフォメーションが表示されます。(この間、約30秒程度時間がかかります。)

ソフトウェア更新
ソフトウェア更新
完了しました

付録 16

ソフトウェアを自動で定期的に更新する

メインメニューから ツール▶ソフトウェア更新▶定期更新設定

1 ●→画面の指示に従い、操作を行う

- ●を押すと、定期更新設定サイトに接続するためインターネットを起動します。インターネットの通信料などの詳細は、ソフトバンクモバイルホームページ（http://www.softbank.jp）でご案内しています。

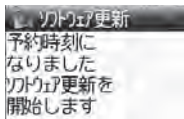
更新結果を確認するには

インフォメーションが表示されている場合は、**ソフトウェア更新結果**を選択します。

- インフォメーションが表示されていない場合は、**メインメニューから ツール▶ソフトウェア更新▶更新結果** で確認できます。

予約更新を利用するには

ソフトウェア更新を画面に従って進めると、予約更新の設定ができます。
設定後、予約時刻になると、ソフトウェア更新開始の確認画面が表示されます。●を押すか、約10秒間そのままにしておくと、自動的にソフトウェア更新が実行されます。

- 他の機能を操作しているときは、ソフトウェア更新は実行されません。（10分以上他の機能を使用していると、ソフトウェア更新の予約が解除されます。）

お知らせ

- ソフトウェア更新に失敗すると、本機が使用できなくなる場合があります。この場合はお問い合わせ先（☞P.16-30）までご連絡ください。
- ソフトウェア更新は、電話帳やデータフォルダに保存されているデータを残したまま行えますが、携帯電話の状態（故障・破損・水濡れなど）によってはデータの保護ができない場合があります。更新を行う前に、必要なデータはバックアップをとることをおすすめします。（ダウンロードしたデータなど、バックアップをとれないデータもあります。）
- 本機に保存されているデータがソフトウェア更新によって消失した場合、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ソフトウェア更新を行うと、誤操作防止設定が一時的に解除される場合があります。
- ソフトウェア更新中は、アラーム音やスケジュール通知音は鳴りません。
- ソフトウェアの更新については、ソフトバンクモバイルホームページ（http://www.softbank.jp）でもご案内しています。

ダイヤルボタンの文字割り当て一覧

ボタン	漢字・ひらがな [全角]	カタカナ [全角／半角]	英字 [全角／半角]	数字 [全角／半角]
1	あいうえおぁぃぅぇぉ1	アイウエオァィゥェォ1	. / @ - : ~[※1] ー[※2] _ 1	1
2	かきくけこ2	カキクケコ2	a b c A B C 2	2
3	さしすせそ3	サシスセソ3	d e f D E F 3	3
4	たちつてとっ4	タチツテトッ4	g h i G H I 4	4
5	なにぬねの5	ナニヌネノ5	j k l J K L 5	5
6	はひふへほ6	ハヒフヘホ6	m n o M N O 6	6
7	まみむめも7	マミムメモ7	p q r s P Q R S 7	7
8	やゆよゃゅょ8	ヤユヨャュョ8	t u v T U V 8	8
9	らりるれろ9	ラリルレロ9	w x y z W X Y Z 9	9
0	わをんゎー0	ワヲンヮ[※2]ー0	0	0 【長押し】＋[※1]
＊	゛゜[※3]／絵文字一覧		絵文字一覧	＊
	【長押し】メモ帳一覧			【長押し】P（ポーズ）[※4]
＃	、。？！・(半角スペース)		, . ? ! ' - & ( ) ¥ (スペース)	＃
	【長押し】記号一覧			

※1 半角での文字入力時に表示されます。※3 文字に続けて入力時に表示されます。
※2 全角での文字入力時に表示されます。※4 電話帳登録などの電話番号入力時のみ入力できます。

- 0～9を長押しすると、文字入力モードにかかわらず、そのボタンの数字が半角で入力されます。（漢字・ひらがな入力モードでは確定していない文字がない状態で行ってください。）ただし、半角数字入力モードで0を長押しすると「+」が入力されます。
- 入力モードを切り替えるには：
- 全角／半角を切り替えるには：（長押し）
- 大文字／小文字を切り替えるには：ひらがな、カタカナ、英字入力後に
- 改行するには：

付録

記号一覧

全角

　 、 。 ， ． ・ ： ； ？ ！
゛ ゜ ´ ｀ ¨ ＾ ￣ ＿ ヽ ヾ
ゝ ゞ 〃 仝 々 〆 〇 ー ― ‐
／ ＼ ～ ∥ ｜ … ‥ ‘ ’ “
” （ ） 〔 〕 ［ ］ ｛ ｝ 〈
〉 《 》 「 」 『 』 【 】 ＋
－ ± × ÷ ＝ ≠ ＜ ＞ ≦ ≧
∞ ∴ ♂ ♀ ° ′ ″ ℃ ￥ ＄
￠ ￡ ％ ＃ ＆ ＊ ＠ § ☆ ★
○ ● ◎ ◇ ◆ □ ■ △ ▲ ▽
▼ ※ 〒 → ← ↑ ↓ 〓 ∈ ∋
⊆ ⊇ ⊂ ⊃ ∪ ∩ ∧ ∨ ￢ ⇒
⇔ ∀ ∃ ∠ ⊥ ⌒ ∂ ∇ ≡ ≒
≪ ≫ √ ∽ ∝ ∵ ∫ ∬ Å ‰
♯ ♭ ♪ † ‡ ¶ ◯ ゐ ゑ ヰ
ヱ ヴ ヵ ヶ Α Β Γ Δ Ε Ζ
Η Θ Ι Κ Λ Μ Ν Ξ Ο Π
Ρ Σ Τ Υ Φ Χ Ψ Ω α β

γ δ ε ζ η θ ι κ λ μ
ν ξ ο π ρ σ τ υ φ χ
ψ ω А Б В Г Д Е Ё Ж
З И Й К Л М Н О П Р
С Т У Ф Х Ц Ч Ш Щ Ъ
Ы Ь Э Ю Я а б в г д
е ё ж з и й к л м н
о п р с т у ф х ц ч
ш щ ъ ы ь э ю я ─ │
┌ ┐ ┘ └ ├ ┬ ┤ ┴ ┼ ━
┃ ┏ ┓ ┛ ┗ ┣ ┳ ┫ ┻ ╋
┠ ┯ ┨ ┷ ┿ ┝ ┰ ┥ ┸ ╂
① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩
⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳
Ⅰ Ⅱ Ⅲ Ⅳ Ⅴ Ⅵ Ⅶ Ⅷ Ⅸ Ⅹ
㍉ ㌔ ㌢ ㍍ ㌘ ㌧ ㌃ ㌶ ㍑ ㍗
㌍ ㌦ ㌣ ㌫ ㍊ ㌻ ㎜ ㎝ ㎞ ㎎
㎏ ㏄ ㎡ ㍻ 〝 〟 № ㏍ ℡ ㊤

㊥ ㊦ ㊧ ㊨ ㈱ ㈲ ㈹ ㍾ ㍽ ㍼
≒ ≡ ∫ ∮ ∑ √ ⊥ ∠ ∟ ⊿
∵ ∩ ∪

半角

  ! " # $ % & ' ( )
* + , - . / : ; < =
> ? @ [¥] ^ _ ` {
| } ~ ｡ ｢ ｣ ､ ･ ｰ ﾞ
ﾟ

区点コード一覧

区点1～	区点4桁目									
3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
010		(スペース)	、	。	，	．	・	：	；	？
011	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ
012	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―
013	‐	／	＼	～	∥	｜	…	‥	‘	’
014	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝
015	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】
016	＋	－	±	×	÷	＝	≠	＜	＞	≦
017	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
018	＄	￠	￡	％	＃	＆	＊	＠	§	☆
019	★	○	●	◎	◇					
020		◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒
021	→	←	↑	↓	〓					
022							∈	∋	⊆	⊇
023	⊂	⊃	∪	∩						
024			∧	∨	￢	⇒	⇔	∀	∃	
026	∠	⊥	⌒	∂	∇	≡	≒	≪	≫	√
027	∽	∝	∵	∫	∬					
028			Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶
029					◯					
031							０	１	２	３
032	４	５	６	７	８	９				
033				Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ	Ｅ	Ｆ	Ｇ
034	Ｈ	Ｉ	Ｊ	Ｋ	Ｌ	Ｍ	Ｎ	Ｏ	Ｐ	Ｑ
035	Ｒ	Ｓ	Ｔ	Ｕ	Ｖ	Ｗ	Ｘ	Ｙ	Ｚ	
036						ａ	ｂ	ｃ	ｄ	ｅ
037	ｆ	ｇ	ｈ	ｉ	ｊ	ｋ	ｌ	ｍ	ｎ	ｏ
038	ｐ	ｑ	ｒ	ｓ	ｔ	ｕ	ｖ	ｗ	ｘ	ｙ
039	ｚ									
040		ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ
041	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ
042	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ
043	ぞ	た	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で
044	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ
045	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ
046	ぼ	ぽ	ま	み	む	め	も	ゃ	や	ゅ
047	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ
048	ゐ	ゑ	を	ん						

区点1～	区点4桁目									
3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
050		ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ
051	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ
052	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ
053	ゾ	タ	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ
054	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ
055	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ
056	ボ	ポ	マ	ミ	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ
057	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
058	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ			
060		Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι
061	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ
062	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω					
063				α	β	γ	δ	ε	ζ	η
064	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
065	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω			
070		А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З
071	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С
072	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы
073	Ь	Э	Ю	Я						
074										а
075	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й
076	к	л	м	н	о	п	р	с	т	у
077	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
078	ю	я								
080		─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤
081	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳
082	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰
083	┥	┸	╂							
130		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
131	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲
132	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
133	Ⅹ		㍉	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶
134	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝
135	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡					
136				㍻	〝	〟	№	㏍	℡	㊤
137	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼
138	≒	≡	∫	∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿
139	∵	∩	∪							
	【		あ		】					
160		亜	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢

区点1～	区点4桁目									
3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
161	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦	芦	鯵
162	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾
163	鮎	或	粟	袷	安	庵	按	暗	案	闇
164	鞍	杏								
	【		い		】					
164			以	伊	位	依	偉	囲	夷	委
165	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異
166	移	維	緯	胃	萎	衣	謂	違	遺	医
167	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸
168	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻
169	引	飲	淫	胤	蔭					
170		院	陰	隠	韻	吋				
	【		う		】					
170							右	宇	烏	羽
171	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓	臼	渦	嘘
172	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂
173	云	運	雲							
	【		え		】					
173				荏	餌	叡	営	嬰	影	映
174	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頴	英
175	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越
176	閲	榎	厭	円	園	堰	奄	宴	延	怨
177	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁
178	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩			
	【		お		】					
178								於	汚	甥
179	凹	央	奥	往	応					
180		押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬
181	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶	臆	桶
182	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音		
	【		か		】					
182									下	化
183	仮	何	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁
184	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂
185	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓
186	蝦	課	嘩	貨	迦	過	霞	蚊	俄	峨
187	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕
188	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔
189	恢	懐	戒	拐	改					
190		魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥
191	蟹	開	階	貝	凱	劾	外	咳	害	崖
192	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬
193	馨	蛙	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓

区点1～	区点4桁目									
3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
194	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫	覚	角
195	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額
196	顎	掛	笠	樫	橿	梶	鰍	潟	割	喝
197	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹
198	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌
199	噛	鴨	栢	茅	萱					
200		粥	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊
201	勘	勧	巻	喚	堪	姦	完	官	寛	干
202	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺
203	款	歓	汗	漢	澗	潅	環	甘	監	看
204	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	観
205	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館
206	舘	丸	含	岸	巌	玩	癌	眼	岩	翫
207	贋	雁	頑	顔	願					
	【		き		】					
207						企	伎	危	喜	器
208	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机
209	旗	既	期	棋	棄					
210		機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀
211	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎
212	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺
213	犠	疑	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠
214	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	却
215	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸
216	宮	弓	急	救	朽	求	汲	泣	灸	球
217	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
218	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁
219	禦	魚	亨	享	京					
220		供	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡
221	卿	叫	喬	境	峡	強	彊	怯	恐	恭
222	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興
223	蕎	郷	鏡	響	饗	驚	仰	凝	尭	暁
224	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅	勤	均
225	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊
226	芹	菌	衿	襟	謹	近	金	吟	銀	
	【		く		】					
226										九
227	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈
228	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅
229	串	櫛	釧	屑	屈					
230		掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂
231	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫	訓	群	軍
232	郡									

区点1～	区点4桁目									
3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	【		**け**		】					
232		卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭
233	珪	型	契	形	径	恵	慶	慧	憩	掲
234	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系	経	継
235	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚
236	鶏	芸	迎	鯨	劇	戟	撃	激	隙	桁
237	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件
238	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌
239	建	憲	懸	拳	捲					
240		検	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県
241	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険	顕	験
242	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現
243	絃	舷	言	諺	限					
	【		**こ**		】					
243						乎	個	古	呼	固
244	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐
245	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇
246	顧	鼓	五	互	伍	午	呉	吾	娯	後
247	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐
248	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功
249	効	勾	厚	口	向					
250		后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工
251	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗
252	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構
253	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠
254	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔	膏
255	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱
256	砿	鋼	閤	降	項	香	高	鴻	剛	劫
257	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻
258	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑
259	忽	惚	骨	狛	込					
260		此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇
261	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮	魂	
	【		**さ**		】					
261										些
262	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂
263	詐	鎖	裟	坐	座	挫	債	催	再	最
264	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歳	済
265	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁
266	載	際	剤	在	材	罪	財	冴	坂	阪
267	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削
268	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜
269	鮭	笹	匙	冊	刷					

区点1～	区点4桁目									
3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
270		察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐
271	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	三	傘	参	山
272	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕
273	讃	賛	酸	餐	斬	暫	残			
	【		**し**		】					
273								仕	仔	伺
274	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	姿
275	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯
276	施	旨	枝	止	死	氏	獅	祉	私	糸
277	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌
278	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児
279	字	寺	慈	持	時					
280		次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而
281	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鴫	竺
282	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉
283	湿	漆	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝
284	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦	斜	煮
285	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺
286	尺	杓	灼	爵	酌	釈	錫	若	寂	弱
287	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種
288	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹
289	綬	需	囚	収	周					
290		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋
291	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴
292	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十
293	従	戎	柔	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔
294	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟	出	術
295	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循
296	旬	楯	殉	淳	準	潤	盾	純	巡	遵
297	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒
298	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐
299	恕	鋤	除	傷	償					
300		勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨
301	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠
302	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶
303	松	梢	樟	樵	沼	消	渉	湘	焼	焦
304	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧
305	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔
306	詳	象	賞	醤	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上
307	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常
308	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲
309	醸	錠	嘱	埴	飾					
310		拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食

区点1～	区点4桁目									
3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
311	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寝	審
312	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申
313	疹	真	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診
314	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬
315	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭		
	【		**す**		】					
315									笥	諏
316	須	酢	図	厨	逗	吹	垂	帥	推	水
317	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随
318	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉
319	椙	菅	頗	雀	裾					
320		澄	摺	寸						
	【		**せ**		】					
320					世	瀬	畝	是	凄	制
321	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲
322	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製
323	西	誠	誓	請	逝	醒	青	静	斉	税
324	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積
325	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙
326	接	摂	折	設	窃	節	説	雪	絶	舌
327	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦
328	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎
329	煽	旋	穿	箭	線					
330		繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践
331	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前	善	漸	然
332	全	禅	繕	膳	糎					
	【		**そ**		】					
332						噌	塑	岨	措	曾
333	曽	楚	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素
334	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双	叢
335	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想
336	捜	掃	挿	掻	操	早	曹	巣	槍	槽
337	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡
338	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗
339	霜	騒	像	増	憎					
340		臓	蔵	贈	造	促	側	則	即	息
341	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	続
342	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜
	【		**た**		】					
343	他	多	太	汰	詑	唾	堕	妥	惰	打
344	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆	対	耐
345	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎
346	腿	苔	袋	貸	退	逮	隊	黛	鯛	代

区点1～	区点4桁目									
3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
347	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄
348	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁
349	諾	茸	凧	蛸	只					
350		叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿
351	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	単	嘆	坦
352	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪
353	綻	耽	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断
354	暖	檀	段	男	談					
	【		**ち**		】					
354						値	知	地	弛	恥
355	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築
356	畜	竹	筑	蓄	逐	秩	窒	茶	嫡	着
357	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
358	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯
359	丁	兆	凋	喋	寵					
360		帖	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑
361	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹	腸	蝶
362	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗
363	直	朕	沈	珍	賃	鎮	陳			
	【		**つ**		】					
363								津	墜	椎
364	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴	槻	佃
365	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷
366	嬬	紬	爪	吊	釣	鶴				
	【		**て**		】					
366							亭	低	停	偵
367	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟
368	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締
369	艇	訂	諦	蹄	逓					
370		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴
371	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹	撤	轍	迭
372	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼
373	転	顛	点	伝	殿	澱	田	電		
	【		**と**		】					
373									兎	吐
374	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟
375	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴
376	怒	倒	党	冬	凍	刀	唐	塔	塘	套
377	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟
378	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等
379	答	筒	糖	統	到					
380		董	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透
381	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同	堂	導

区点1〜	区点4桁目									
3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
382	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠
383	鴇	匿	得	徳	涜	特	督	禿	篤	毒
384	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届	鳶	苫
385	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁
386	頓	呑	曇	鈍						
	【		**な**		】					
386					奈	那	内	乍	凪	薙
387	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠
388	軟	難	汝							
	【		**に**		】					
388				二	尼	弐	迩	匂	賑	肉
389	虹	廿	日	乳	入					
390		如	尿	韮	任	妊	忍	認		
	【		**ぬ**		】					
390									濡	
	【		**ね**		】					
390										禰
391	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃
392	粘									
	【		**の**		】					
392		乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能
393	脳	膿	農	覗	蚤					
	【		**は**		】					
393						巴	把	播	覇	杷
394	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	廃
395	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配
396	倍	培	媒	梅	楳	煤	狽	買	売	賠
397	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍
398	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠
399	爆	縛	莫	駁	麦					
400		函	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌
401	畑	畠	八	鉢	溌	発	醗	髪	伐	罰
402	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判
403	半	反	叛	帆	搬	斑	板	氾	汎	版
404	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	采	煩
405	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	
	【		**ひ**		】					
405										匪
406	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披	斐
407	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被
408	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微
409	枇	毘	琵	眉	美					
410		鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱

区点1〜	区点4桁目									
3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
411	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姫	媛	紐
412	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表
413	評	豹	廟	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜
414	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓	頻
415	敏	瓶								
	【		**ふ**		】					
415			不	付	埠	夫	婦	富	冨	布
416	府	怖	扶	敷	斧	普	浮	父	符	腐
417	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
418	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗
419	伏	副	復	幅	服					
420		福	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏
421	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮
422	粉	糞	紛	雰	文	聞				
	【		**へ**		】					
422							丙	併	兵	塀
423	幣	平	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁
424	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆	偏	変
425	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁
426	鞭									
	【		**ほ**		】					
426		保	舗	鋪	圃	捕	歩	甫	補	輔
427	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣
428	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖
429	抱	捧	放	方	朋					
430		法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬
431	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏
432	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴
433	望	某	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿
434	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨	撲	朴
435	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔
436	本	翻	凡	盆						
	【		**ま**		】					
436					摩	磨	魔	麻	埋	妹
437	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾
438	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭
439	繭	麿	万	慢	満					
440		漫	蔓							
	【		**み**		】					
440				味	未	魅	巳	箕	岬	密
441	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民	眠	
	【		**む**		】					
441										務

区点1〜	区点4桁目									
3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
442	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	
	【		**め**		】					
442										冥
443	名	命	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅
444	免	棉	綿	緬	面	麺				
	【		**も**		】					
444							摸	模	茂	妄
445	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙
446	目	杢	勿	餅	尤	戻	籾	貰	問	悶
447	紋	門	匁							
	【		**や**		】					
447				也	冶	夜	爺	耶	野	弥
448	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮
449	鑓									
	【		**ゆ**		】					
449		愉	愈	油	癒					
450		諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽
451	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由
452	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	
	【		**よ**		】					
452										予
453	余	与	誉	輿	預	傭	幼	妖	容	庸
454	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶	熔	用
455	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽
456	養	慾	抑	欲	沃	浴	翌	翼	淀	
	【		**ら**		】					
456										羅
457	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪
458	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧		
	【		**り**		】					
458									利	吏
459	履	李	梨	理	璃					
460		痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立
461	葎	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒
462	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚
463	両	凌	寮	料	梁	涼	猟	療	瞭	稜
464	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	緑	倫
465	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟
	【		**る**		】					
466	瑠	塁	涙	累	類					
	【		**れ**		】					
466						令	伶	例	冷	励
467	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗

区点1〜	区点4桁目									
3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
468	齢	暦	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐
469	漣	煉	簾	練	聯					
470		蓮	連	錬						
	【		**ろ**		】					
470					呂	魯	櫓	炉	賂	路
471	露	労	婁	廊	弄	朗	楼	榔	浪	漏
472	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄
473	肋	録	論							
	【		**わ**		】					
473				倭	和	話	歪	賄	脇	惑
474	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨	椀	湾
475	碗	腕								
476										
477										
478										
479										
480		弌	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂
481	乖	乘	亂	亅	豫	亊	舒	弍	于	亞
482	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆
483	仂	仗	仞	仭	仟	价	伉	佚	估	佛
484	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻	佩	佰
485	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛
486	俑	俚	俐	俤	俥	倚	倨	倔	倪	倥
487	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆
488	偃	假	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸
489	傀	傚	傅	傴	傲					
490		僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣
491	僮	價	僵	儉	儁	儂	儖	儕	儔	儚
492	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔
493	兢	竸	兩	兪	兮	冀	冂	囘	册	冉
494	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢	冩	冪
495	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛
496	几	處	凩	凭	凰	凵	凾	刄	刋	刔
497	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌
498	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔
499	劒	剱	劈	劑	辨					
500		辧	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞
501	勣	勦	飭	勠	勳	勵	勸	勹	匆	匈
502	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳
503	匸	區	卆	卅	丗	卉	卍	凖	卞	卩
504	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦	厥	厮
505	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨
506	叭	叺	吁	吽	呀	听	吭	吼	吮	吶

区点1～	区点4桁目									
3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
507	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰
508	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸
509	咥	咬	哄	哈	咨					
510		咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏
511	唔	哽	哮	哭	哺	哢	唹	啀	啣	啌
512	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀
513	咯	喊	喟	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃
514	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜	嗤	嗔
515	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營
516	嘴	嘶	嘲	嘸	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆
517	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂
518	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮
519	囹	圀	囿	圄	圉					
520		圈	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦
521	圷	圸	坎	圻	址	坏	坩	埀	垈	坡
522	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆
523	埔	埒	埓	堊	埖	埣	堋	堙	堝	塲
524	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹	墅	墹
525	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑
526	壗	壙	壘	壥	壜	壤	壟	壯	壺	壹
527	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬
528	夭	夲	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘
529	奢	奠	奧	奬	奩					
530		奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨
531	姜	妍	姙	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娚
532	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾
533	嫋	嫂	媽	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻
534	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾	孃	孅
535	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵
536	學	斈	孺	宀	它	宦	宸	寃	寇	寉
537	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶
538	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸
539	尹	屁	屆	屎	屓					
540		屐	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌
541	岑	岔	妛	岫	岻	岶	岼	岷	峅	岾
542	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕
543	崗	嵜	崟	崛	崑	崔	崢	崚	崙	崘
544	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇	嶄	嶂
545	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍
546	巓	巒	巖	巛	巫	已	巵	帋	帚	帙
547	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔
548	幟	幢	幤	幇	幵	并	幺	麼	广	庠
549	廁	廂	廈	廐	廏					

区点1～	区点4桁目									
3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
550		廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩
551	廬	廱	廳	廰	廴	廸	廾	弃	弉	彝
552	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌
553	彎	弯	彑	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷
554	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從	徙	徘
555	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝
556	悳	忿	怡	恠	怙	怐	怩	怎	怱	怛
557	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟
558	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙
559	悁	悍	惧	悃	悚					
560		悄	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸
561	惠	惓	悴	忰	悽	惆	悵	惘	慍	愕
562	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱
563	愍	愎	慇	愾	愨	愧	慊	愿	愼	愬
564	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙	慚	慫
565	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖
566	憇	憬	憔	憚	憊	憑	憫	憮	懌	懊
567	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦
568	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈
569	戉	戍	戌	戔	戛					
570		戞	戡	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎
571	扞	扣	扛	扠	扨	扼	抂	抉	找	抒
572	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿
573	拆	擔	拈	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉
574	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵	捐	挾
575	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏
576	掉	掟	掵	捫	捩	掾	揩	揀	揆	揣
577	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶
578	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕
579	撓	撥	撩	撈	撼					
580		據	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧
581	舉	擠	擡	抬	擣	擯	攬	擶	擴	擲
582	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴
583	攵	攷	收	攸	畋	效	敖	敕	敍	敘
584	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛	斟	斫
585	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无
586	旡	旱	杲	昊	昃	旻	杳	昵	昶	昴
587	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨
588	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝
589	曁	暹	曉	暾	暼					
590		曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰
591	曵	曷	朏	朖	朞	朦	朧	霸	朮	朿
592	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤

区点1～	区点4桁目									
3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
593	枉	杰	枩	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅
594	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤	柞	柝
595	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩
596	桀	桍	栲	桎	梳	栫	桙	档	桷	桿
597	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴
598	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘
599	椢	椦	棡	椌	棍					
600		棔	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥
601	棹	棠	棯	椨	椪	椚	椣	椡	棆	楹
602	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽
603	楙	椰	楡	楞	楝	榁	楪	榲	榮	槐
604	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝	榻	槃
605	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂
606	樛	槿	權	槹	槲	槧	樅	榱	樞	槭
607	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲
608	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐
609	檍	檠	檄	檢	檣					
610		檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞
611	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻	欅	蘖	櫺	欒
612	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃
613	歉	歐	歙	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿
614	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤	殪	殫
615	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟
616	毬	毫	毳	毯	麾	氈	氓	气	氛	氤
617	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛
618	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗
619	泅	泝	沮	沱	沾					
620		沺	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫
621	洽	洸	洙	洵	洳	洒	洌	浣	涓	浤
622	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊
623	涵	淇	淦	涸	淆	淬	淞	淌	淨	淒
624	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭	湮	渮
625	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟
626	湃	渺	湎	渤	滿	渝	游	溂	溪	溘
627	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏
628	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿
629	滲	漱	滯	漲	滌					
630		漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯
631	潛	濳	潭	澂	潼	潘	澎	澑	濂	潦
632	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬
633	濔	濘	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁
634	瀏	濾	瀛	瀚	瀦	瀝	瀘	瀟	瀰	瀾
635	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳

区点1～	区点4桁目									
3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
636	炮	烟	烋	烝	烙	焉	烽	焜	焙	煥
637	煕	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄
638	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎
639	燠	燬	燧	燵	燼					
640		燹	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰
641	爲	爻	爼	爿	牀	牆	牋	牘	牴	牾
642	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃
643	狆	狄	狎	狒	狢	狠	狡	狹	狷	倏
644	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩	猥	猾
645	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻
646	獺	珈	玳	珎	玻	珀	珥	珮	珞	璢
647	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙
648	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞
649	璧	瓊	瓏	瓔	珱					
650		瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸
651	瓷	甄	甃	甅	甌	甎	甍	甕	甓	甞
652	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚
653	畩	畤	畧	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴
654	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣	痂	疳
655	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙
656	痣	痞	痾	痿	痼	瘁	痰	痺	痲	痳
657	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴
658	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨
659	癩	癪	癧	癬	癰					
660		癲	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎
661	皖	皓	皙	皚	皰	皴	皸	皹	皺	盂
662	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻
663	眈	眇	眄	眩	眤	眞	眥	眦	眛	眷
664	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿	睾	睹
665	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼
666	瞽	瞻	矇	矍	矗	矚	矜	矣	矮	矼
667	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼
668	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔
669	碾	碼	磅	磊	磬					
670		磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬
671	礫	祀	祠	祗	祟	祚	祕	祓	祺	祿
672	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉
673	秕	秧	秬	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠
674	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗	穉	穡
675	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘
676	窖	窩	竈	窰	窶	竅	竄	窿	邃	竇
677	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢
678	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙

区点1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
679	笞	笵	笨	笶	筐					
680		筺	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴
681	筧	筰	筱	筬	筮	箝	箘	箟	箍	箜
682	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏
683	箴	篆	篝	篩	簑	簔	篦	篥	籠	簀
684	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣	簧	簪
685	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐
686	籘	籟	籤	籖	籥	籬	籵	粃	粐	粤
687	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹
688	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯
689	糲	糴	糶	糺	紆					
690		紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿
691	紵	絆	絳	絖	絎	絲	絨	絮	絏	絣
692	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵
693	緇	綽	綫	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰
694	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅	縊	縣
695	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻
696	縵	縹	繃	縷	縲	縺	繧	繝	繖	繞
697	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽
698	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖
699	纎	纛	纜	缸	缺					
700		罅	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘
701	罟	罠	罨	罩	罧	罸	羂	羆	羃	羈
702	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹
703	羮	羶	羸	譱	翅	翆	翊	翕	翔	翡
704	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋	耒	耘
705	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘
706	聚	聟	聢	聨	聳	聲	聰	聶	聹	聽
707	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬
708	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱
709	脛	脩	脣	脯	腋					
710		隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥
711	腦	腴	膃	膈	膊	膀	膂	膠	膕	膤
712	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀
713	臂	膺	臉	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟
714	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅	與	舊
715	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘
716	艝	艚	艟	艤	艢	艨	艪	艫	舮	艱
717	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡
718	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹
719	苞	茆	苜	茉	苙					
720		茵	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅
721	茯	茫	茗	茘	莅	莚	莪	莟	莢	莖

区点1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
722	茣	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉
723	莨	菴	萓	菫	菎	菽	萃	菘	萋	菁
724	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽	萸	蔆
725	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮
726	蒂	葩	葆	萬	葯	葹	萵	蓊	葢	蒹
727	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖
728	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔
729	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈					
730		蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊
731	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薜	蕷	蕾	薐
732	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹
733	蘊	蘓	蘋	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿
734	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣	蚩	蚪
735	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫
736	蛔	蛞	蛩	蛬	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈
737	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿
738	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎
739	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙					
740		蝓	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋
741	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄	螳	蟇	蟆	螻
742	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒
743	蠑	蠖	蠕	蠢	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻
744	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁	衾	袞
745	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢
746	袍	袤	袰	袿	袱	裃	裄	裔	裘	裙
747	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊
748	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶
749	褸	襌	褝	襠	襞					
750		襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃
751	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦	覬	覯	覲
752	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸
753	訃	訖	訐	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛
754	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅	誂	誄
755	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂
756	諚	諫	諳	諧	諤	諱	謔	諠	諢	諷
757	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠
758	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎
759	證	譖	譛	譚	譫					
760		譟	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒
761	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈	豌	豎
762	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊
763	貍	貎	貔	豼	貘	戝	貭	貪	貽	貲
764	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚	賽	賺

区点1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
765	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓
766	賍	贔	贖	赧	赭	赱	赳	趁	趙	跂
767	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫
768	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟
769	蹂	踵	踰	踴	蹊					
770		蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪
771	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇	躅	躄	躋
772	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆
773	躱	躾	軅	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫
774	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜	輟	輛
775	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉
776	轆	轎	轗	轜	轢	轣	轤	辜	辟	辣
777	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴
778	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋
779	逧	逶	逵	逹	迸					
780		遏	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘
781	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽	邁	邀
782	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈
783	郛	鄂	鄒	鄙	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣
784	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢	醫	醯
785	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖
786	釟	釡	釛	釼	釵	釶	鈞	釿	鈔	鈬
787	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿
788	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷
789	鋩	錏	鋺	鍄	錮					
790		錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠
791	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎔	鎹	鏖	鏗
792	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔
793	鐓	鐃	鐇	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁
794	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩	鑰	鑵
795	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊
796	閔	閖	閘	閙	閠	閨	閧	閭	閼	閻
797	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖
798	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌
799	陏	陋	陷	陜	陞					
800		陝	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗
801	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸	隹	雎
802	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆
803	霈	霓	霎	霑	霏	霖	霙	霤	霪	霰
804	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉	靜	靠
805	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁
806	靺	鞆	鞋	鞏	鞐	鞜	鞨	鞦	鞣	鞳
807	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟

区点1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
808	韶	韵	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆
809	顏	顋	顫	顯	顰					
810		顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃
811	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔	餘	餡	餝
812	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅
813	饐	饋	饑	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭
814	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭	駮	駱
815	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷
816	驅	驂	驀	驃	騾	驕	驍	驛	驗	驟
817	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀
818	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯
819	髫	髮	髴	髱	髷					
820		髻	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧
821	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲	魄	魃	魏	魍
822	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟
823	鮠	鮨	鮴	鯀	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒
824	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱	鯰	鰕
825	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮
826	鰛	鰥	鰤	鰡	鰰	鱇	鰲	鱆	鰾	鱚
827	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫
828	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒
829	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈					
830		鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇
831	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲	鷄	鷁	鶻
832	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭
833	鷯	鷽	鸚	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈
834	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩	麸	麪
835	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝
836	黠	黥	黨	黯	黴	黶	黷	黹	黻	黼
837	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒
838	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷
839	齲	齶	龕	龜	龠					
840		堯	槇	遙	瑤	凜	熙			

お天気アイコン一覧

●アイコンの表示および種類は、予告なく変更することがあります。

お天気に関するアイコン	
	晴れ（昼）
	晴れ（夜）
	くもり
	雨
	雪
	雷雨
～	降水確率0%～100%
	のち
	ときどき

花粉アイコン	
	少ない
	やや多い
	多い
	非常に多い

さくらアイコン	
	開花
	満開間近
	満開
	散り始め

紅葉アイコン	
	まだ
	色づく
	見頃
	落葉

紫外線アイコン	
	弱い
	やや強い
	強い
	非常に強い

台風アイコン	
	発生
	接近
	危険

その他アイコン	
	大雨
	強風
	お知らせ

メモリ容量一覧

データフォルダ	最大1000件／約31MB （プリインストールデータを含む）

● メモ帳／S!アプリ一覧はデータフォルダとメモリを共有しています。（S!アプリは1つのアプリにつき3～6件分を消費します。）

スケジュール	最大100件

電話帳	最大1000件

メール （SMSとS!メールの合計）	受信ボックス	最大1000件／ 5MB
	下書き／ 送信済みボックス／ 未送信ボックス	最大500件／ 5MB

Yahoo! ケータイ	画面メモ	[Yahoo!ケータイ] 最大20件／ 750KB [PCサイト] 最大20件／1150KB
	ブックマーク	[Yahoo!ケータイ] 最大100件 （プリインストールデータを含む） [PCサイト] 最大100件
	履歴（URL）	[Yahoo!ケータイ] URL入力履歴：最大20件／ 閲覧履歴：最大100件※ [PCサイト] URL入力履歴：最大20件／ 閲覧履歴：最大100件※
	キャッシュ	[Yahoo!ケータイ] 750KB [PCサイト] 1150KB

※ 閲覧履歴への保存可能件数はURLの長さにより変動します。

主な仕様

840P

質量（電池パック装着時）		約116g
サイズ（閉じた状態）		約50 × 108 × 17.6mm
連続待受時間（閉じた状態）	3G	約460時間
	GSM	約360時間
連続通話時間	3G	約230分
	TVコール	約110分
	GSM	約250分
充電時間	急速充電器	約150分
	シガーライター充電器	約150分
最大出力	3G	0.25W
	GSM	2.0W

- 上記は、電池パック装着時の数値です。
- 連続通話時間とは、充電を満たした新品の電池パックを装着し、電波を正常に送受信できる状態で算出した、通話に使用できる時間の目安です。
- 連続待受時間とは、充電を満たした新品の電池パックを装着し、本機を閉じた状態で通話や操作をせず、電波を正常に受信できる状態で算出した、時間の目安です。
- 電池の充電状態、機能設定状況、気温などの使用環境や利用場所の電波状態などにより、ご利用可能時間が変動します。
- S!アプリを起動させた状態での通話時間および待受時間は著しく短くなることがあります。

電池パック

電圧	3.7V
使用電池	リチウムイオン電池
容量	920mAh
サイズ	約45 × 5.4 × 37mm

- 定格／仕様および外観は、性能向上のため予告なく変更することがあります。

索引

英数字

あ

い

う

え

お

か

き

く

け

こ

付録
16

そ

た

ち

つ

て

と

な

に

ね

は

ひ

ふ

へ

ほ

ま

み

む

め

も

ゆ

よ

り

る

れ

ろ

わ

保証とアフターサービス

保証について

本製品をお買い上げいただいた場合は保証書が付いております。

- お買い上げ店名、お買い上げ日をご確認ください。
- 内容をよくお読みの上、大切に保管してください。
- 保証期間は、保証書をご覧ください。

本製品の故障、または不具合などにより、通話などの機会を逸したためにお客様または第三者が受けた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

修理を依頼される場合

「故障かな？と思ったら」（☞P.16-8）をお読みの上、もう一度お確かめください。
それでも異常がある場合はご契約いただいた各地域の故障受付（☞P.16-30）または最寄りのソフトバンクショップへご相談ください。
その際できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

- 保証期間中は保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
- 保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有償修理いたします。

お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などがございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。
電話番号はお間違いのないようおかけください。

ソフトバンクモバイルお客さまセンター

総合案内	ソフトバンク携帯電話から	157（無料）
紛失・故障受付	ソフトバンク携帯電話から	113（無料）

ソフトバンクモバイル国際コールセンター

海外からのお問い合わせおよび盗難・紛失のご連絡
+81-3-5351-3491（有料）

■ 一般電話からおかけの場合

ご契約地域	お問い合わせ内容	電話番号
北海道・青森県・秋田県・岩手県・山形県・宮城県・福島県・新潟県・東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県・茨城県・栃木県・群馬県・山梨県・長野県・富山県・石川県・福井県	総合案内	フリーコール 0088-240-157（無料）
	紛失・故障受付	フリーコール 0088-240-113（無料）
愛知県・岐阜県・三重県・静岡県	総合案内	フリーコール 0088-241-157（無料）
	紛失・故障受付	フリーコール 0088-241-113（無料）
大阪府・兵庫県・京都府・奈良県・滋賀県・和歌山県	総合案内	フリーコール 0088-242-157（無料）
	紛失・故障受付	フリーコール 0088-242-113（無料）
広島県・岡山県・山口県・鳥取県・島根県・徳島県・香川県・愛媛県・高知県・福岡県・佐賀県・長崎県・大分県・熊本県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県	総合案内	フリーコール 0088-250-157（無料）
	紛失・故障受付	フリーコール 0088-250-113（無料）

SoftBank 840P取扱説明書

2012年3月　第2版発行
ソフトバンクモバイル株式会社

※ ご不明な点はお求めになられたソフトバンク携帯電話取扱店にご相談ください。

機種名：SoftBank 840P
製造元：パナソニック モバイルコミュニケーションズ株式会社

SoftBank 840P　User Guide　取扱説明書

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し貴重な資源を再利用するために、お客様が不要となってお持ちになる
電話機・電池・充電器をブランド・メーカーを問わず左記のマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。
※ 回収した電話機・電池・充電器はリサイクルするためご返却できません。
※ プライバシー保護の為、電話機に記憶されているお客様の情報（電話帳、通話履歴、メール等）は、事前に消去願います。

3TR100233AAA
S1009-1